

厚木市  
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画  
改定のためのアンケート調査  
調査結果報告書

令和2年3月

厚 木 市



# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b>	<b>1</b>
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
<b>II</b>	<b>調査結果</b>	<b>3</b>
1	若年者一般調査	3
(1)	回答者属性	3
(2)	御自身の健康について	5
(3)	生活の状況について	21
(4)	介護保険制度と高齢者施策について	31
(5)	自由回答	46
2	高齢者一般調査	48
(1)	回答者属性	48
(2)	生活の状況について	49
(3)	高齢者施策について	69
(4)	介護保険制度について	84
(5)	今後の生活について	97
(6)	自由意見	111
3	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	116
(1)	家族や生活状況について	116
(2)	からだを動かすことについて	119
(3)	食べることについて	123
(4)	毎日の生活について	127
(5)	地域での活動について	132
(6)	あなたとまわりの人の「たすけあい」について	135
(7)	健康について	139
(8)	認知症にかかる相談窓口の把握について	142
(9)	介護保険制度と高齢者施策について	143
(10)	今後の生活について	149

4	生活機能評価等に関する分析	163
	（1）機能別リスク該当者割合の分析	163
	① 運動器	163
	② 閉じこもり	163
	③ 転倒	164
	④ 栄養	164
	⑤ 口腔	165
	⑥ 認知	165
	⑦ うつ	166
	（2）日常生活	167
	① 手段的自立度（IADL）	167
	（3）社会参加	168
	① 知的能動性	168
	② 社会的役割	169
5	居宅介護サービス利用者実態調査	170
	（1）回答者属性	170
	（2）生活の状況について	174
	（3）介護保険サービスについて	177
	（4）介護保険制度について	201
	（5）高齢者施策について	204
	（6）地域包括ケアについて	207
	（7）今後の生活について	209
	（8）主に介護をしている方について	210
	（9）自由意見	219
6	介護保険未利用者実態調査	223
	（1）回答者属性	223
	（2）生活の状況について	225
	（3）介護保険サービスについて	228
	（4）高齢者施策について	237
	（5）地域包括ケアについて	241
	（6）今後の生活について	243
	（7）主に介護をしている方について	245
	（8）自由意見	250
7	介護保険指定事業者実態調査	253
	○自由意見	278

調査票

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

若年者一般調査：40歳以上65歳未満で要介護・要支援認定を受けていない方

高齢者一般調査：65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない方

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：65歳以上で要介護の認定を受けていない方

居宅介護サービス利用者実態調査：要介護・要支援認定者で、令和元年7・8月に居宅サービスを利用していた方

介護保険未利用者実態調査：要介護・要支援認定者で、令和元年7・8月に居宅サービスを利用していなかった方

介護保険指定事業者実態調査：市内の介護保険指定事業所の法人

## 3 調査期間

令和2年1月15日から令和2年1月31日


## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
若年者一般調査	700通	245通	35.0%
高齢者一般調査	1,000通	577通	57.7%
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	7,000通	4,339通	62.0%
居宅介護サービス利用者実態調査	1,000通	473通	47.3%
介護保険未利用者実態調査	500通	243通	48.6%
介護保険指定事業者実態調査	75通	54通	72.0%

## 6 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

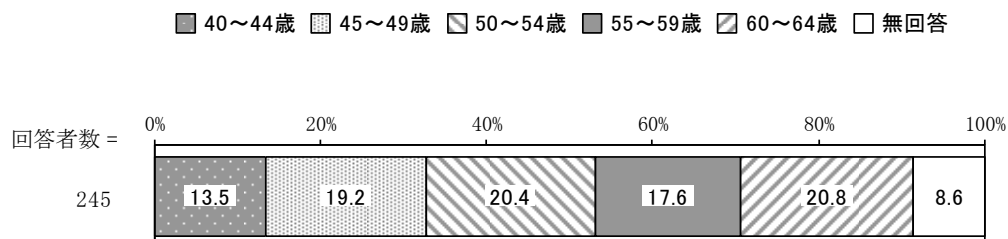
## II 調査結果

### 1 若年者一般調査

#### (1) 回答者属性

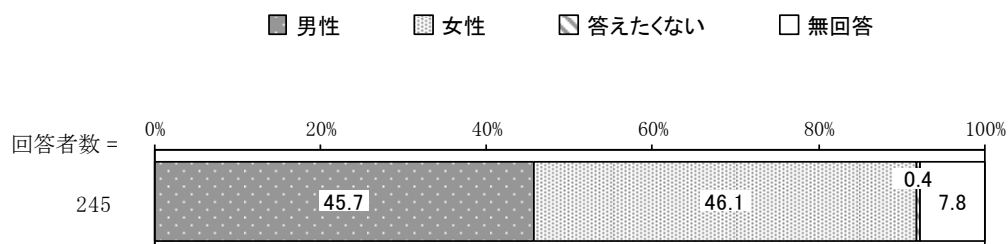
##### 問1 年齢はいくつですか。(回答は1つ)

「60～64歳」の割合が20.8%と最も高く、次いで「50～54歳」の割合が20.4%、「45～49歳」の割合が19.2%となっています。



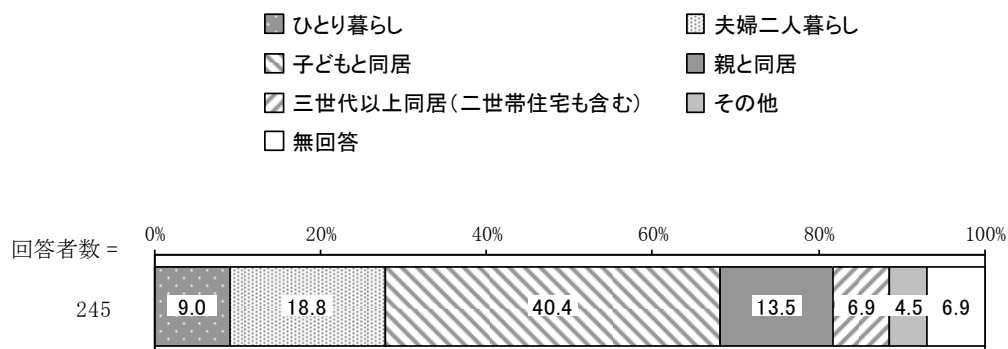
##### 問2 性別はどちらですか。(回答は1つ)

「女性」の割合が46.1%と最も高く、次いで「男性」の割合が45.7%となっています。



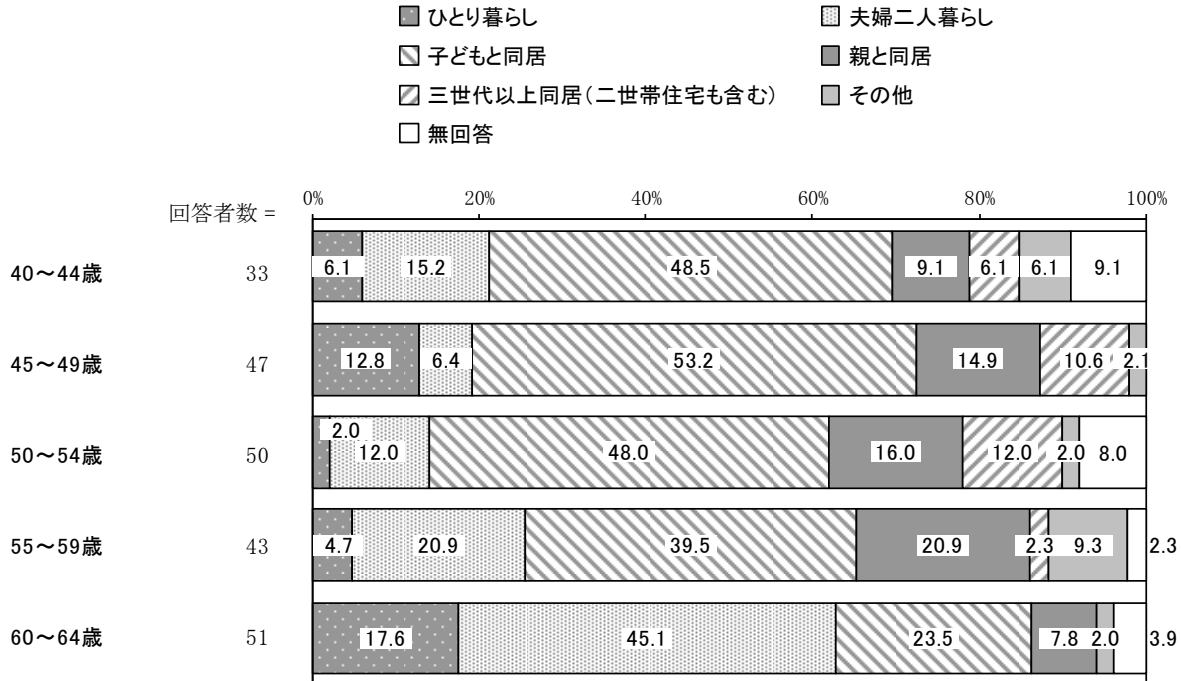
##### 問3 世帯構成はどれですか。(回答は1つ)

「子どもと同居」の割合が40.4%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が18.8%、「親と同居」の割合が13.5%となっています。



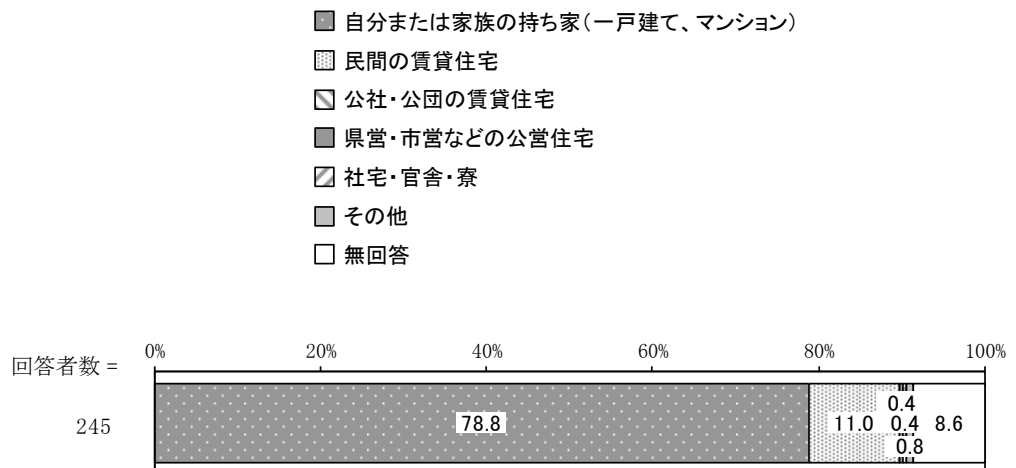
**【年齢別】**

年齢別でみると、他に比べ、60～64歳で「ひとり暮らし」「夫婦二人暮らし」の割合が、45～49歳で「子どもと同居」の割合が、55～59歳で「親と同居」の割合が高くなっています。また、45～49歳、50～54歳で「三世代以上同居（二世帯住宅も含む）」の割合が高くなっています。



**問4 お住まいは次のうちどれですか。(回答は1つ)**

「自分または家族の持ち家（一戸建て、マンション）」の割合が78.8%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が11.0%となっています。

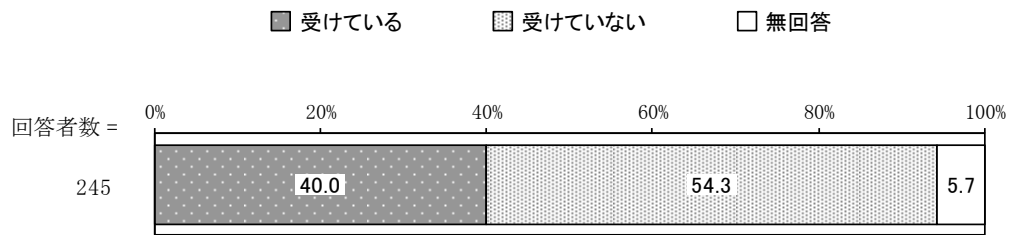




## (2) 御自身の健康について

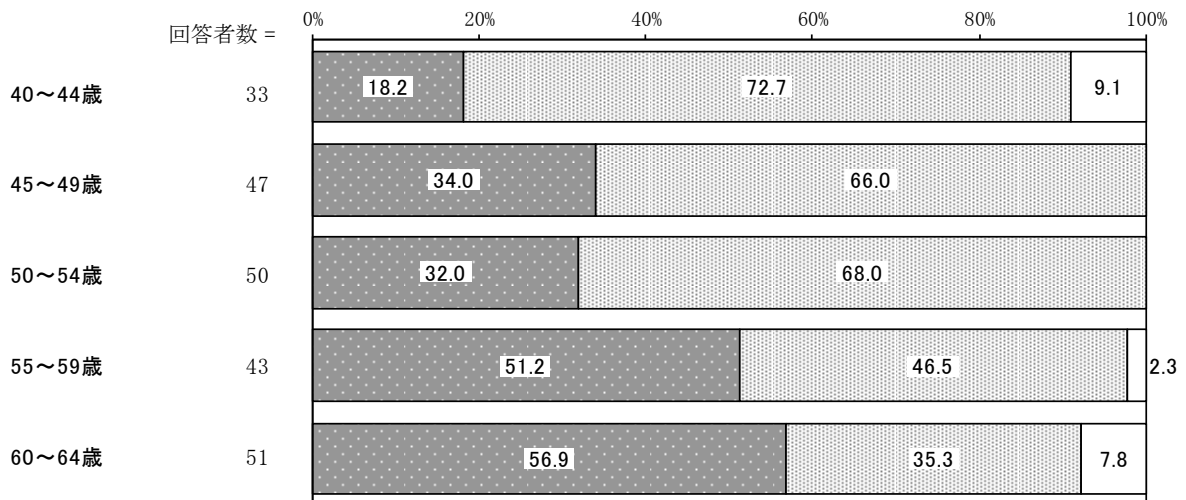
### 問5 現在、病気やケガで治療を受けていますか。(回答は1つ)

「受けている」の割合が40.0%、「受けていない」の割合が54.3%となっています。



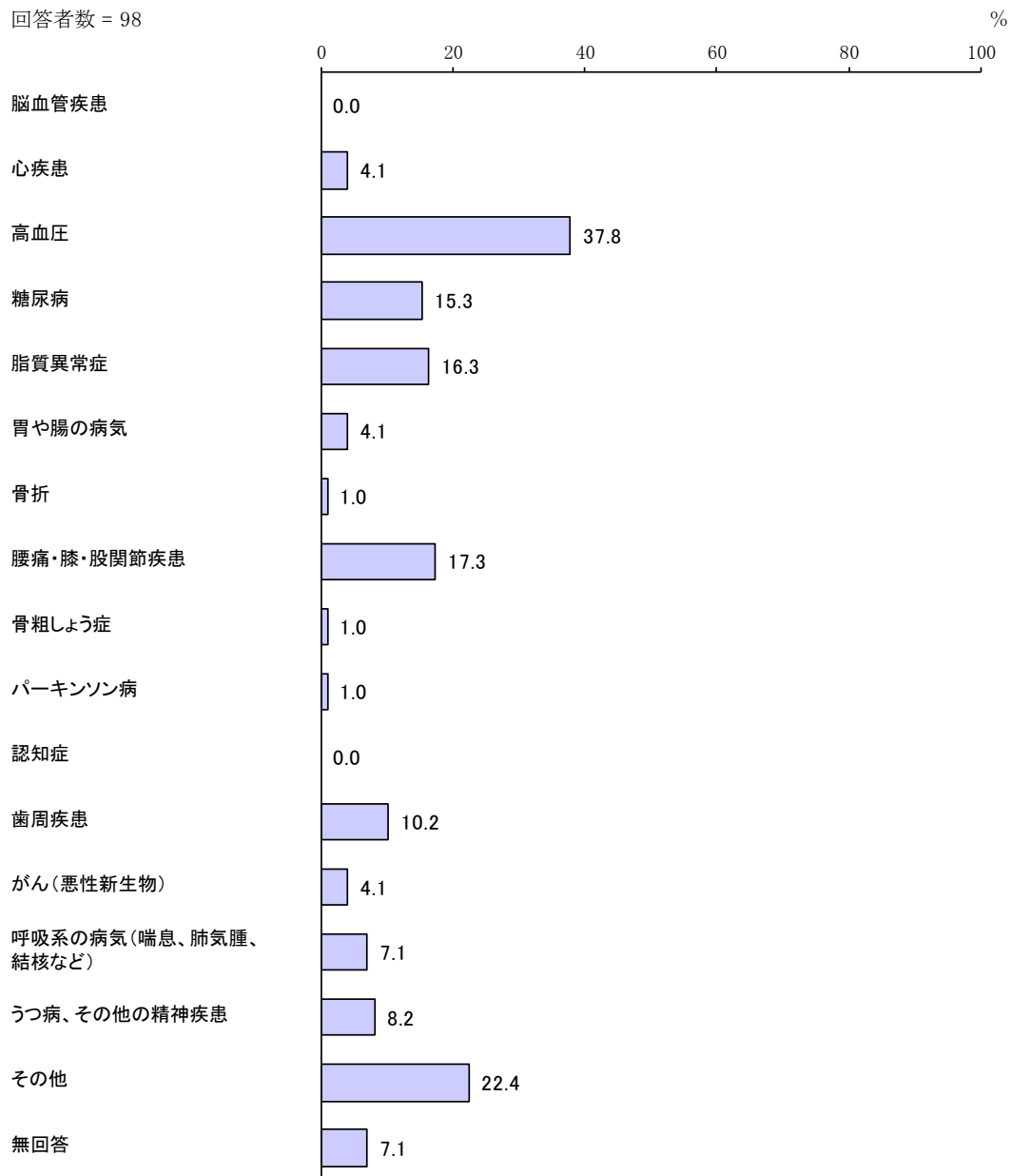
#### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、60～64歳で「受けている」の割合が高くなっています。



問5-1 問5で「受けている」とお答えの方にお伺いします  
 現在、以下の病気等にかかっている、または治療中ですか。  
 (該当するものすべてに回答)

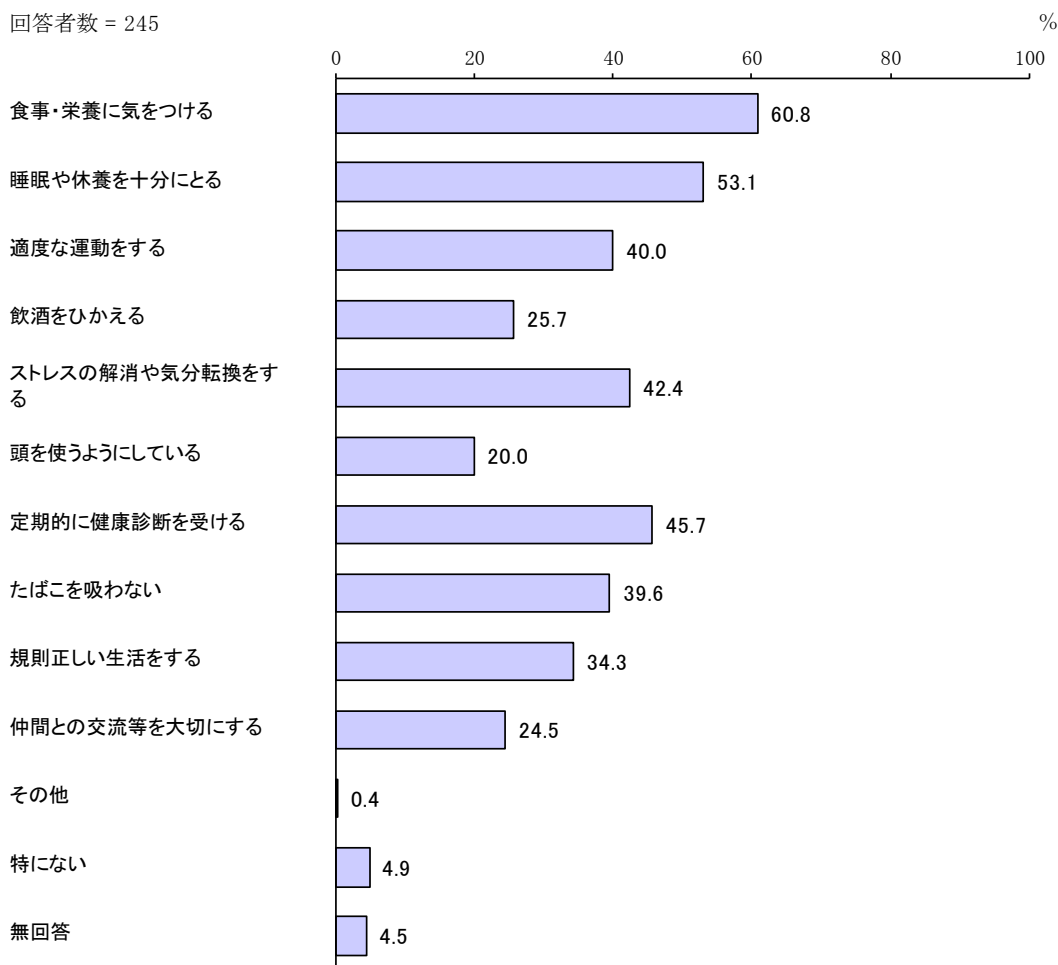
「高血圧」の割合が37.8%と最も高く、次いで「腰痛・膝・股関節疾患」の割合が17.3%、「脂質異常症」の割合が16.3%となっています。



問6 あなたは、日頃健康のために心がけていることはありますか。  
(該当するものすべてに回答)

「食事・栄養に気をつける」の割合が60.8%と最も高く、次いで「睡眠や休養を十分にとる」の割合が53.1%、「定期的に健康診断を受ける」の割合が45.7%となっています。

回答者数 = 245



【年齢別】

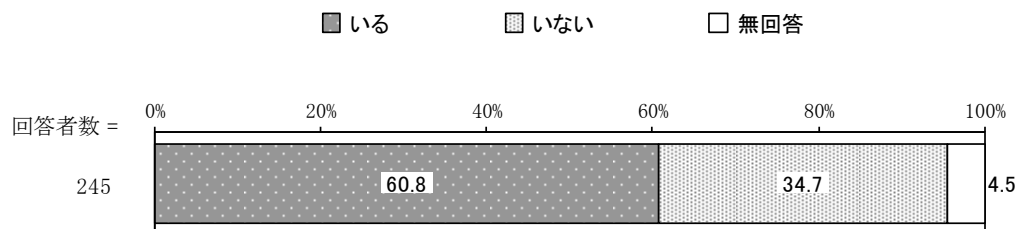
年齢別で見ると、他に比べ、40～44歳で「食事・栄養に気をつける」の割合が高くなっています。また、年齢が低くなるにつれて「たばこを吸わない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	食事・栄養に気をつける	睡眠や休養を十分にとる	適度な運動をする	飲酒をひかえる	ストレスの解消や気分転換をする	頭を使うようにしている	定期的に健康診断を受ける	たばこを吸わない	規則正しい生活をする	仲間との交流等を大切にする	その他	特にない	無回答
40～44歳	33	81.8	63.6	30.3	42.4	42.4	15.2	45.5	51.5	36.4	18.2	—	—	3.0
45～49歳	47	51.1	61.7	44.7	21.3	55.3	17.0	40.4	42.6	34.0	34.0	—	8.5	—
50～54歳	50	50.0	42.0	42.0	32.0	44.0	24.0	50.0	42.0	36.0	20.0	—	8.0	4.0
55～59歳	43	58.1	58.1	34.9	23.3	41.9	23.3	46.5	39.5	30.2	16.3	2.3	4.7	2.3
60～64歳	51	70.6	52.9	51.0	15.7	39.2	23.5	52.9	31.4	39.2	31.4	—	2.0	3.9

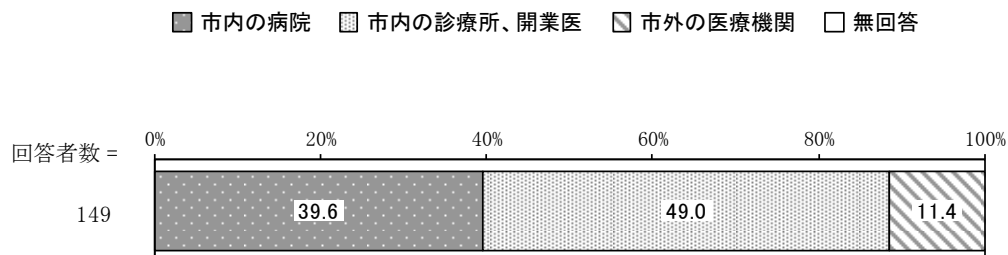
問7 あなたには、継続的に診察を受けたり、体調が悪いときなどに相談できる「かかりつけ医」と呼べるお医者さんがいますか。「いる」を選んだ方は、そのお医者さんの所在地についてもお答えください。（それぞれ回答は1つ）

「いる」の割合が60.8%、「いない」の割合が34.7%となっています。



### かかりつけ医の所在地

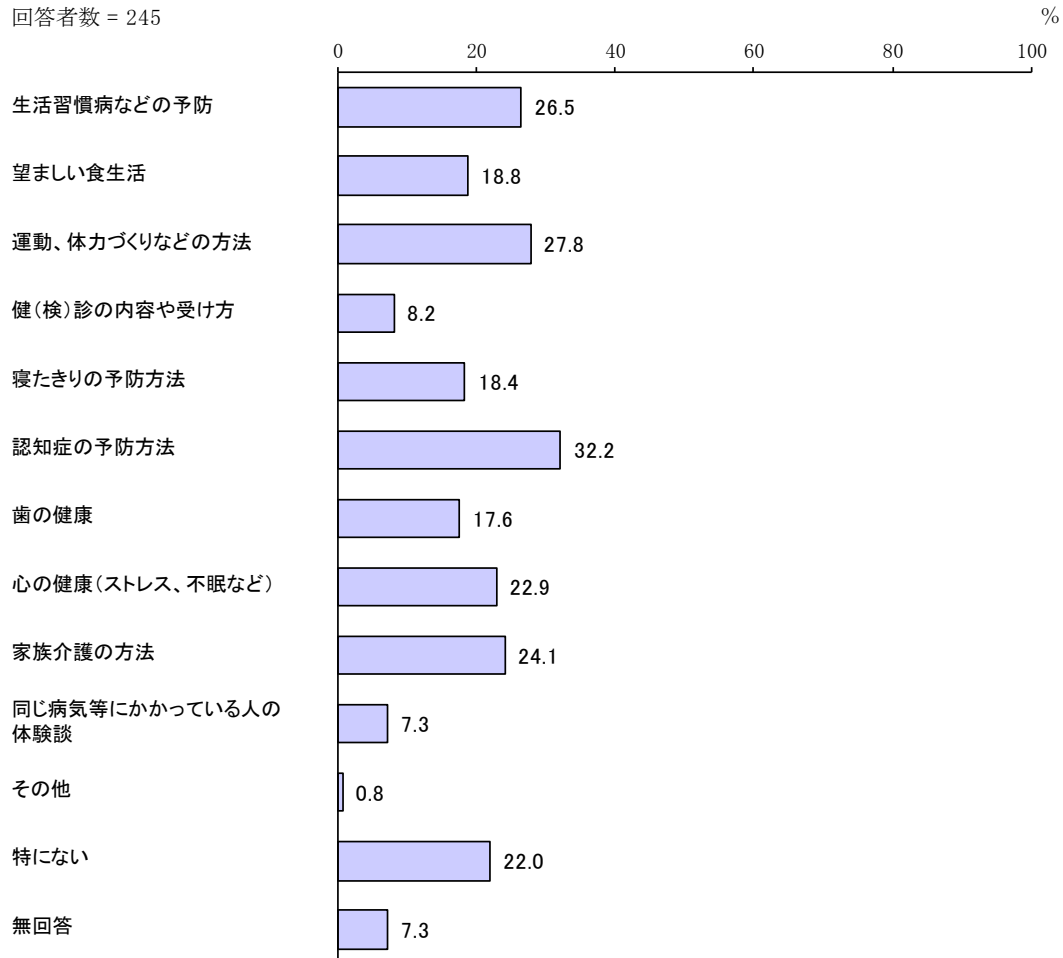
「市内の診療所、開業医」の割合が49.0%と最も高く、次いで「市内の病院」の割合が39.6%、「市外の医療機関」の割合が11.4%となっています。



**問8 あなたは、健康づくりなどについて知りたい情報はありますか。  
(該当するものすべてに回答)**

「認知症の予防方法」の割合が32.2%と最も高く、次いで「運動、体力づくりなどの方法」の割合が27.8%、「生活習慣病などの予防」の割合が26.5%となっています。

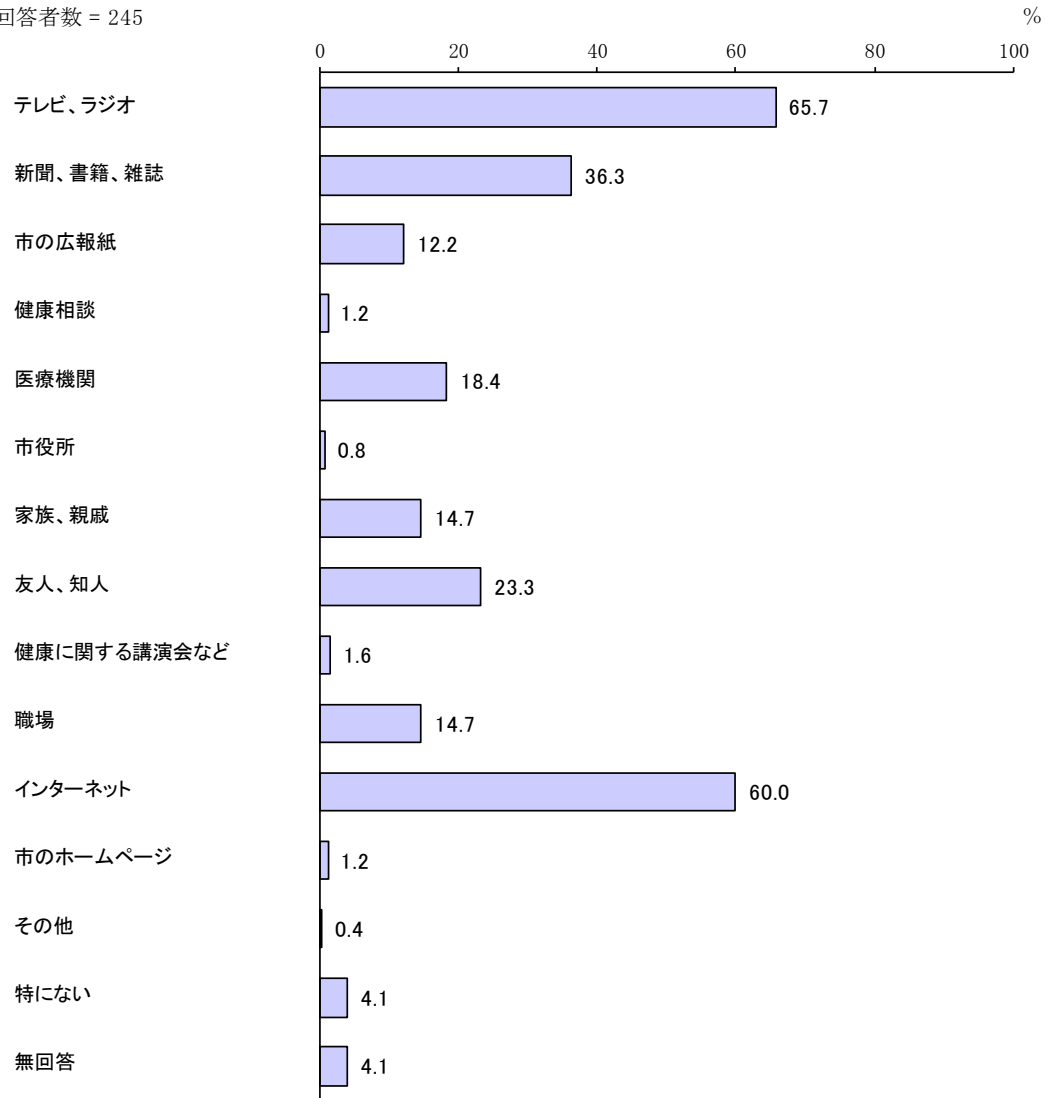
回答者数 = 245



問9 あなたは、健康づくりに関する情報をどのような方法で入手していますか。  
(該当するものすべてに回答)

「テレビ、ラジオ」の割合が65.7%と最も高く、次いで「インターネット」の割合が60.0%、「新聞、書籍、雑誌」の割合が36.3%となっています。

回答者数 = 245



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、50～54歳で「テレビ、ラジオ」の割合が、40～44歳で「インターネット」の割合が高くなっています。

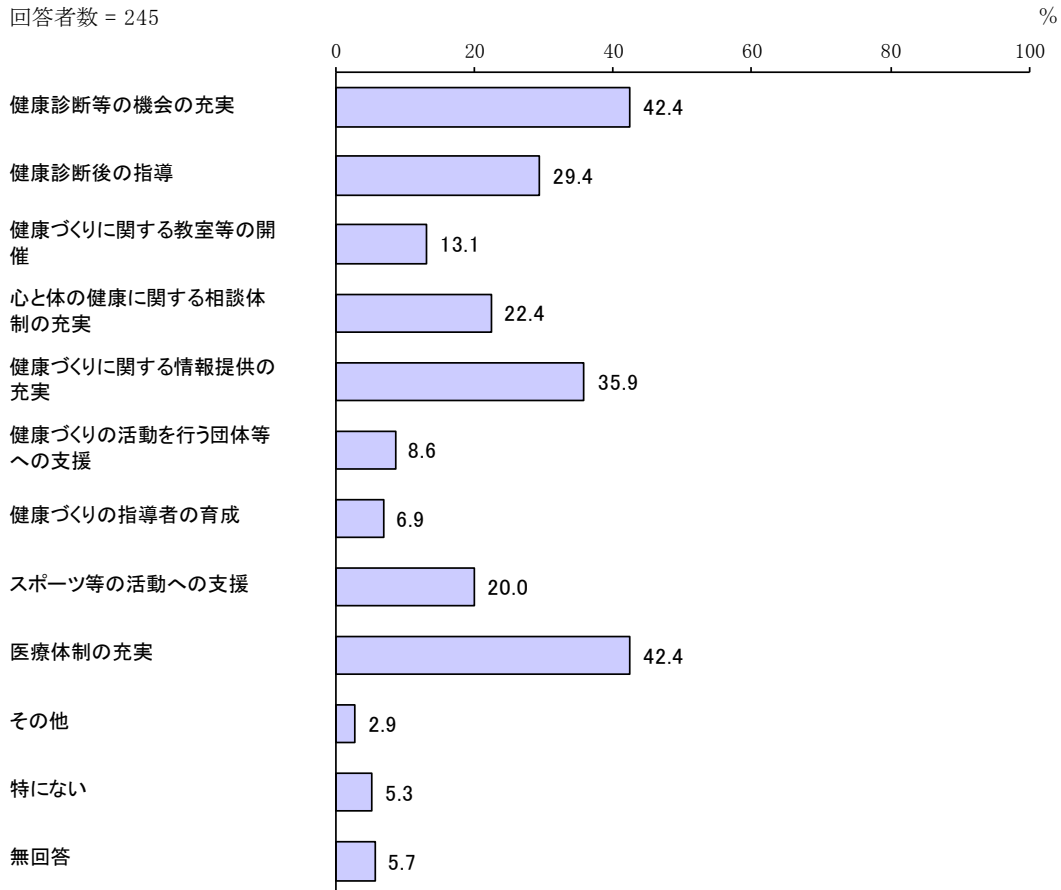
単位：％

区分	回答者数 (件)	テレビ、 ラジオ	新聞、 書籍、 雑誌	市の 広報紙	健康 相談	医療 機関	市役 所	家族、 親戚	友人、 知人	健康に 関する 講演 会など	職 場	イン ター ネッ ト	市 の ホ ー ム ペ ー ジ	そ の 他	特 に な い	無 回 答
40～44 歳	33	60.6	39.4	18.2	—	24.2	—	21.2	18.2	—	18.2	87.9	3.0	3.0	—	6.1
45～49 歳	47	66.0	42.6	10.6	—	19.1	—	17.0	36.2	—	25.5	72.3	4.3	—	4.3	—
50～54 歳	50	72.0	32.0	14.0	6.0	14.0	—	8.0	30.0	—	14.0	60.0	—	—	4.0	—
55～59 歳	43	69.8	34.9	14.0	—	14.0	2.3	18.6	11.6	2.3	9.3	51.2	—	—	4.7	4.7
60～64 歳	51	68.6	39.2	11.8	—	23.5	—	15.7	19.6	5.9	9.8	45.1	—	—	5.9	3.9

問10 あなたは、健康づくりを進めていくために、どのようなことが充実するとよいと思いますか。（回答は4つまで）

「健康診断等の機会の充実」、「医療体制の充実」の割合が42.4%と最も高く、次いで「健康づくりに関する情報提供の充実」の割合が35.9%となっています。

回答者数 = 245

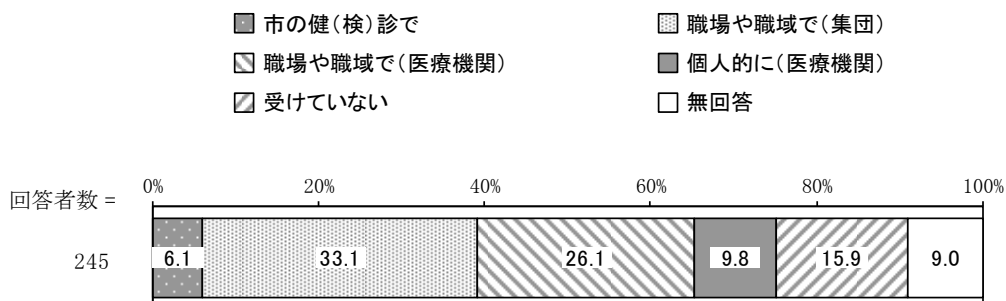




問 11 あなたは、最近1年以内に、次の健（検）診を受けましたか。  
（それぞれ回答は1つ）

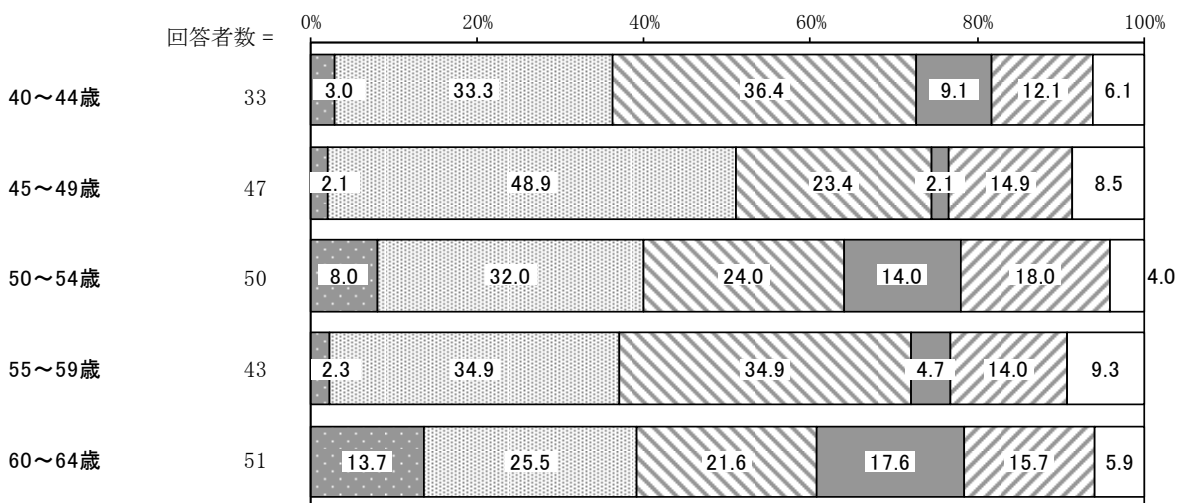
（1）健康診査（健康診断）

「職場や職域で（集団）」の割合が33.1%と最も高く、次いで「職場や職域で（医療機関）」の割合が26.1%、「受けていない」の割合が15.9%となっています。



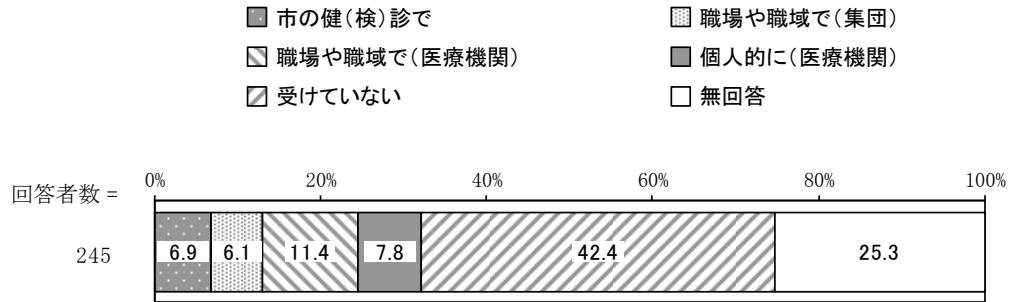
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、60～64歳で「市の健（検）診で」の割合が、45～49歳で「職場や職域で（集団）」の割合が、40～44歳で「職場や職域で（医療機関）」の割合が、60～64歳で「個人的に（医療機関）」の割合が高くなっています。



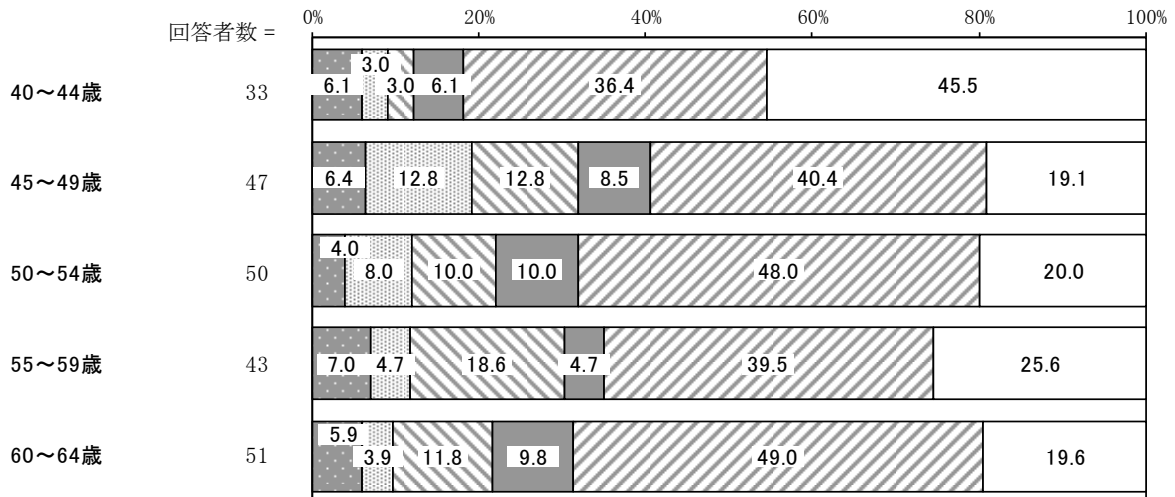
## (2) 胃がん検診

「受けていない」の割合が42.4%と最も高く、次いで「職場や職域で（医療機関）」の割合が11.4%となっています。



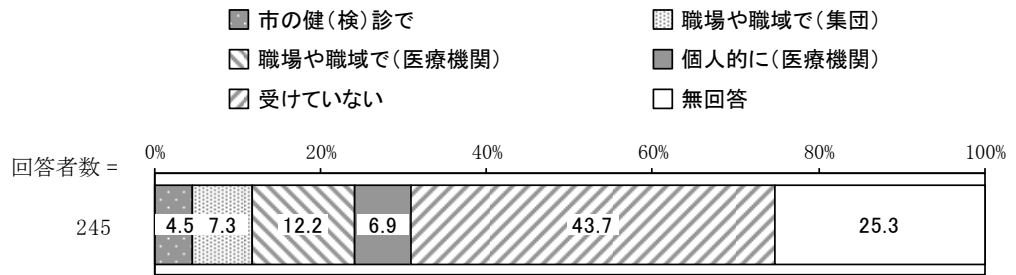
### 【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、45～49歳で「職場や職域で（集団）」の割合が、55～59歳で「職場や職域で（医療機関）」の割合が高くなっています。



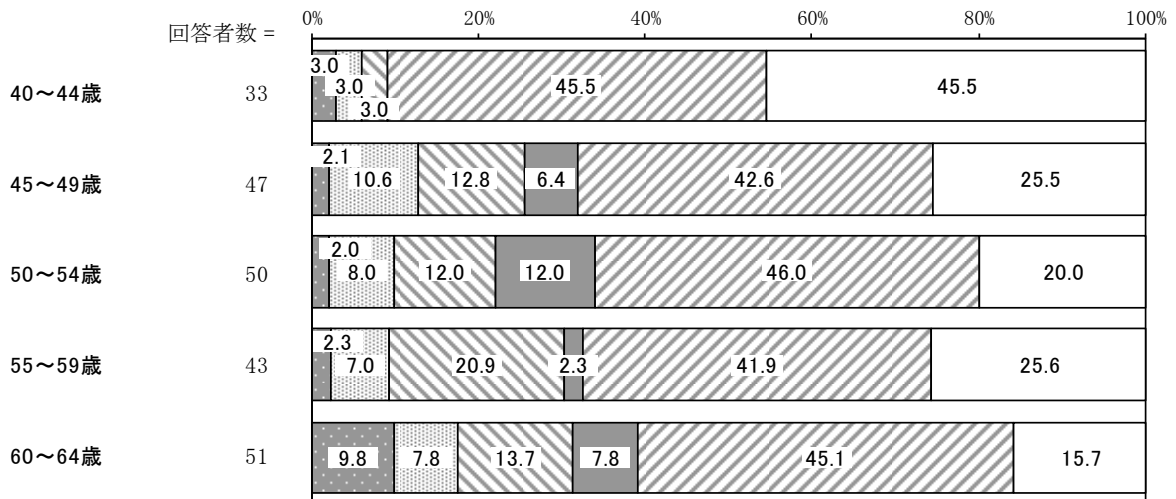
### (3) 肺がん検診

「受けていない」の割合が43.7%と最も高く、次いで「職場や職域で（医療機関）」の割合が12.2%となっています。



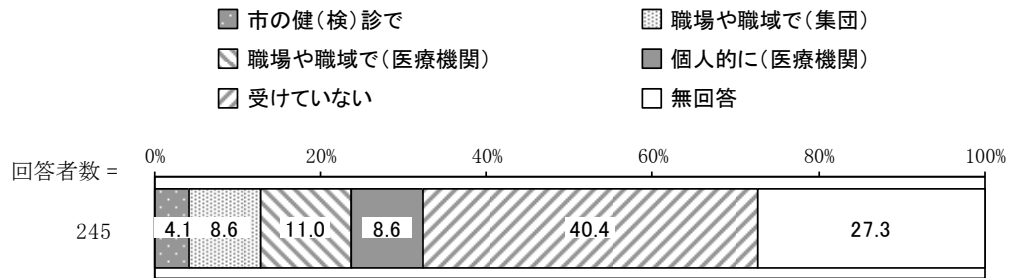
### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、55～59歳で「職場や職域で（医療機関）」の割合が高くなっています。



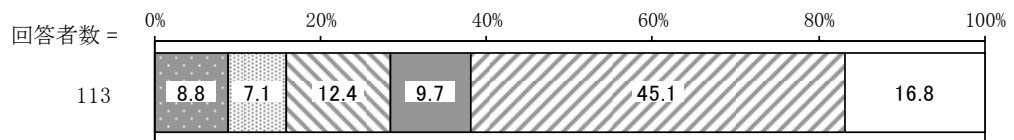
#### (4) 大腸がん検診

「受けていない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「職場や職域で（医療機関）」の割合が11.0%となっています。



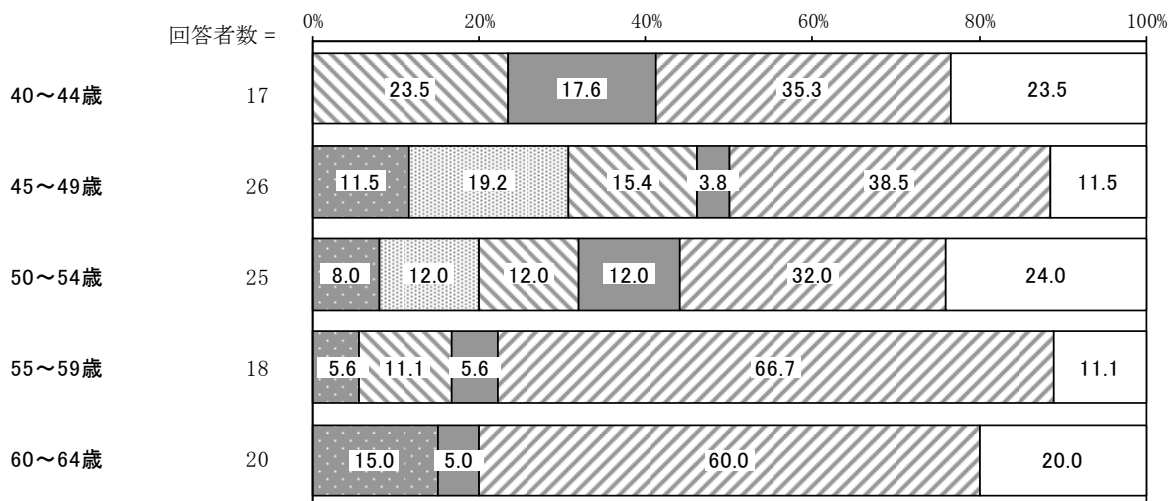
#### (5) 乳がん検診（女性のみ）

「受けていない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「職場や職域で（医療機関）」の割合が12.4%となっています。



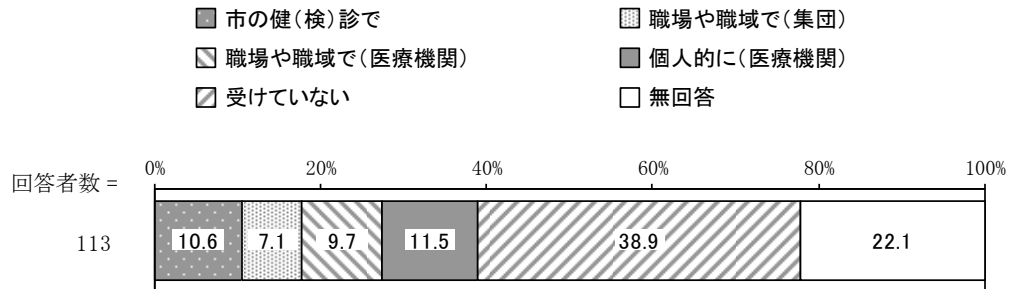
#### 【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、60～64歳で「市の健（検）診で」の割合が、45～49歳で「職場や職域で（集団）」の割合が、55～59歳で「受けていない」の割合が高くなっています。また、40～44歳で「職場や職域で（医療機関）」「個人的に（医療機関）」の割合が高くなっています。



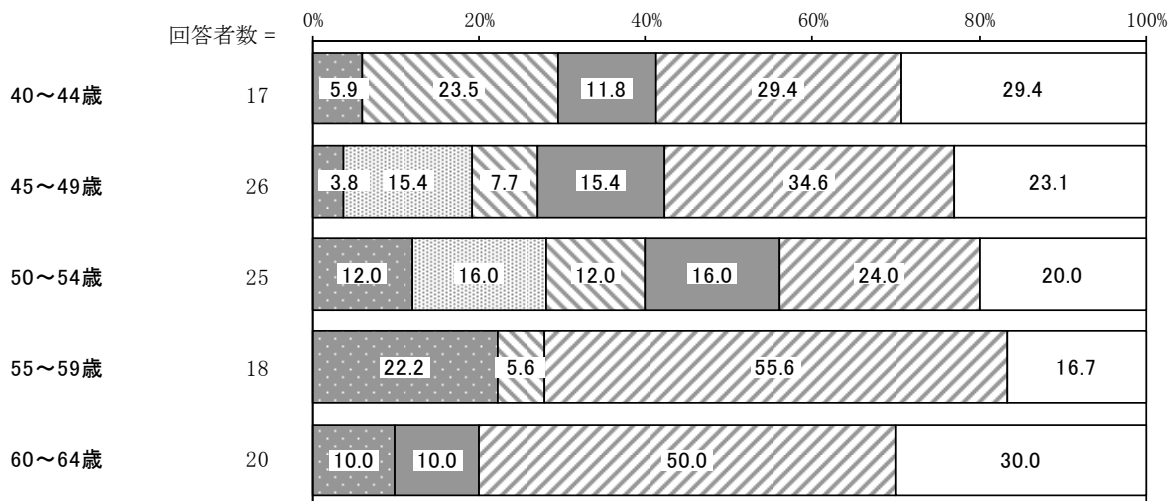
(6) 子宮がん検診（女性のみ）

「受けていない」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「個人的に（医療機関）」の割合が 11.5%、「市の健（検）診で」の割合が 10.6%となっています。



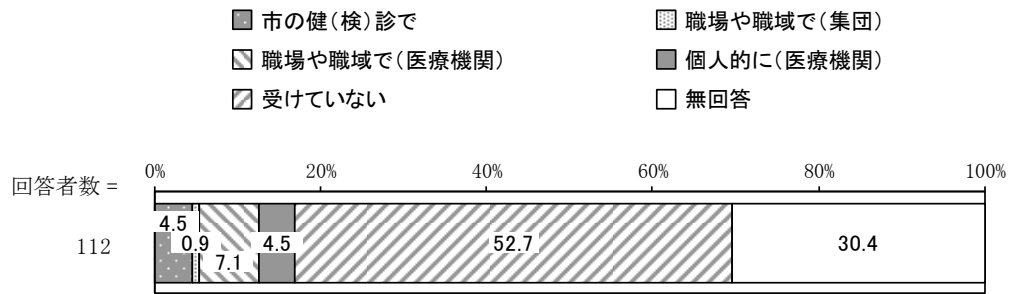
【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、55～59歳で「市の健（検）診で」「受けていない」の割合が、50～54歳で「職場や職域で（集団）」「個人的に（医療機関）」の割合が、40～44歳で「職場や職域で（医療機関）」の割合が高くなっています。



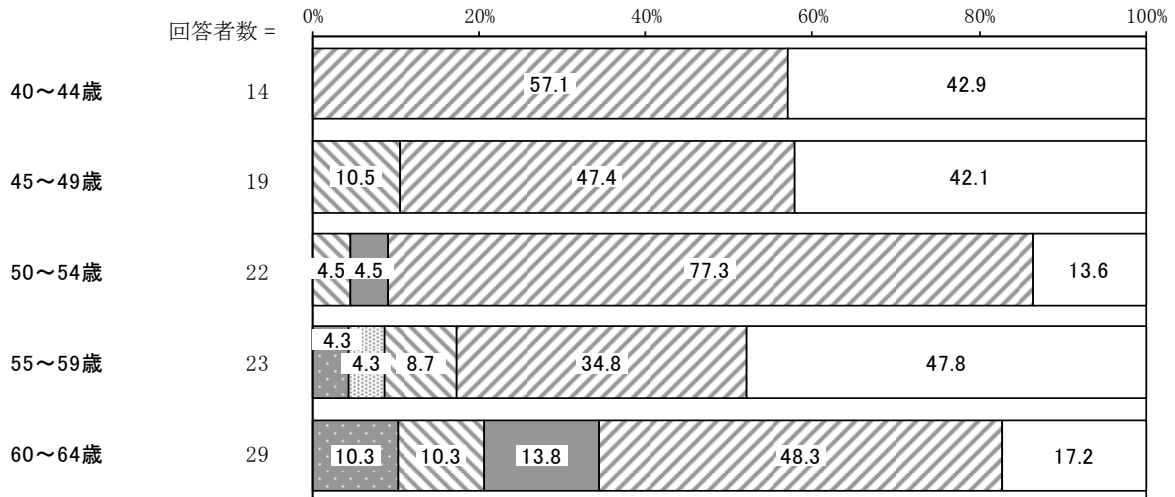
(7) 前立腺がん検診 (男性のみ)

「受けていない」の割合が52.7%と最も高くなっています。



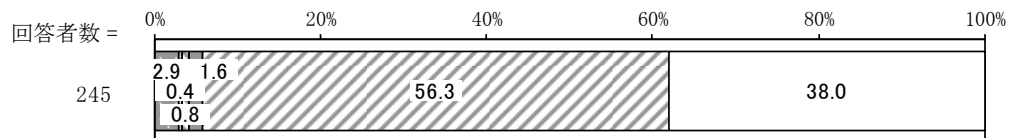
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、60～64歳で「市の健(検)診で」「個人的に(医療機関)」の割合が、50～54歳で「受けていない」の割合が高くなっています。また、45～49歳、60～64歳で「職場や職域で(医療機関)」の割合が高くなっています。



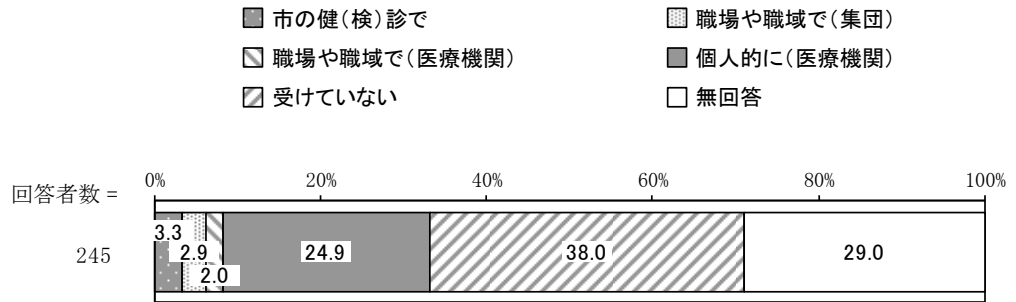
(8) 口腔がん検診

「受けていない」の割合が56.3%と最も高くなっています。



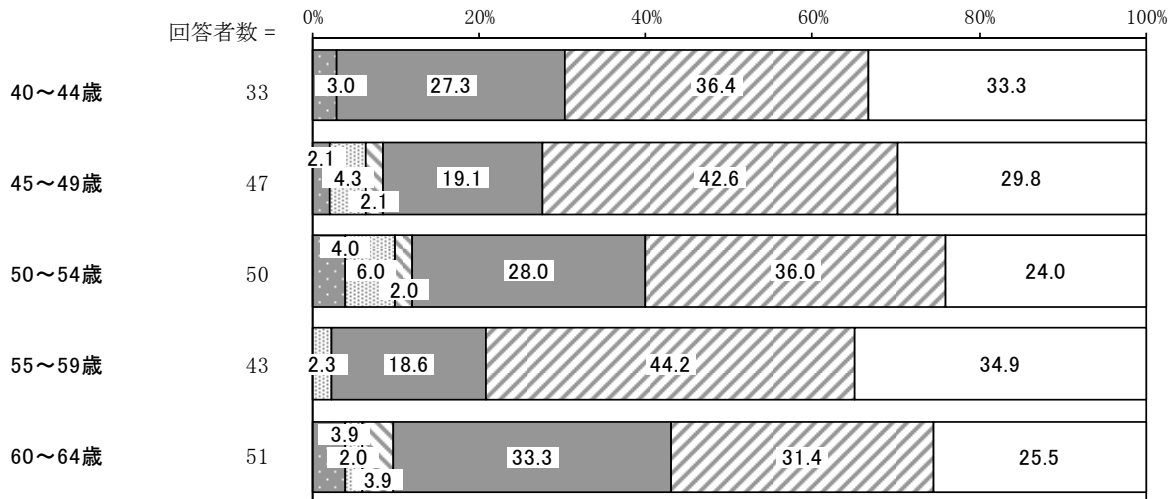
(9) 歯科健康診査

「受けていない」の割合が38.0%と最も高く、次いで「個人的に（医療機関）」の割合が24.9%となっています。



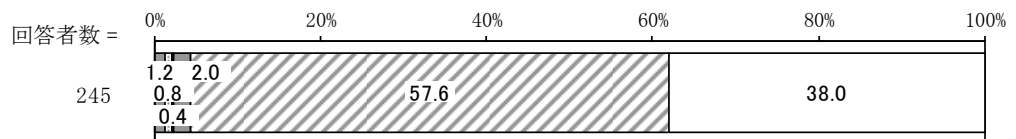
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、60～64歳で「個人的に（医療機関）」の割合が高くなっています。また、45～49歳、55～59歳で「受けていない」の割合が高くなっています。



(10) 骨粗しょう症検診

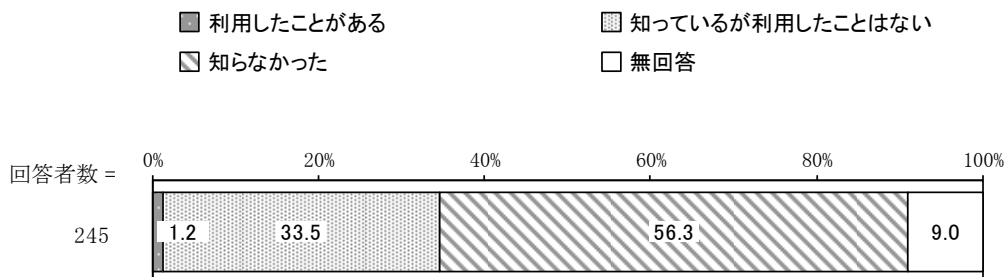
「受けていない」の割合が57.6%と最も高くなっています。



問 12 あなたは、厚木市が実施している次の事業についてご存知ですか。  
(それぞれ回答は1つ)

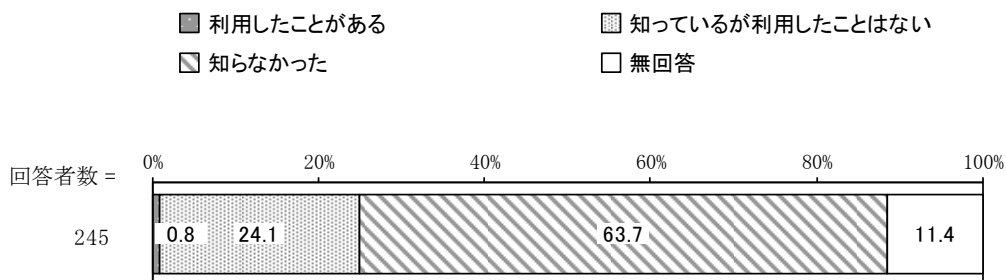
(1) 総合健康相談

「知らなかった」の割合が56.3%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が33.5%となっています。



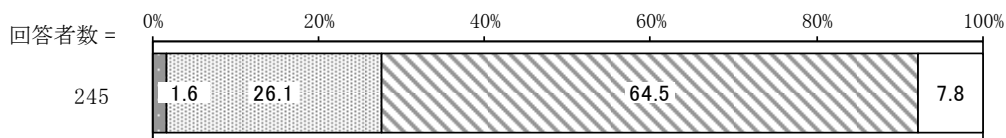
(2) 重点健康相談

「知らなかった」の割合が63.7%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が24.1%となっています。



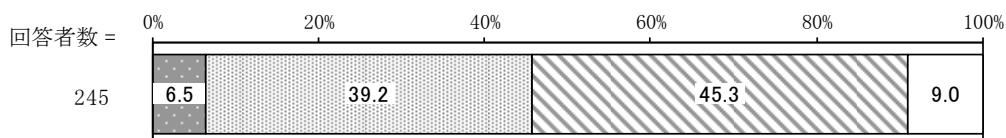
(3) 集団健康教育

「知らなかった」の割合が64.5%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が26.1%となっています。



(4) あつぎ健康相談ダイヤル 24

「知らなかった」の割合が45.3%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が39.2%となっています。



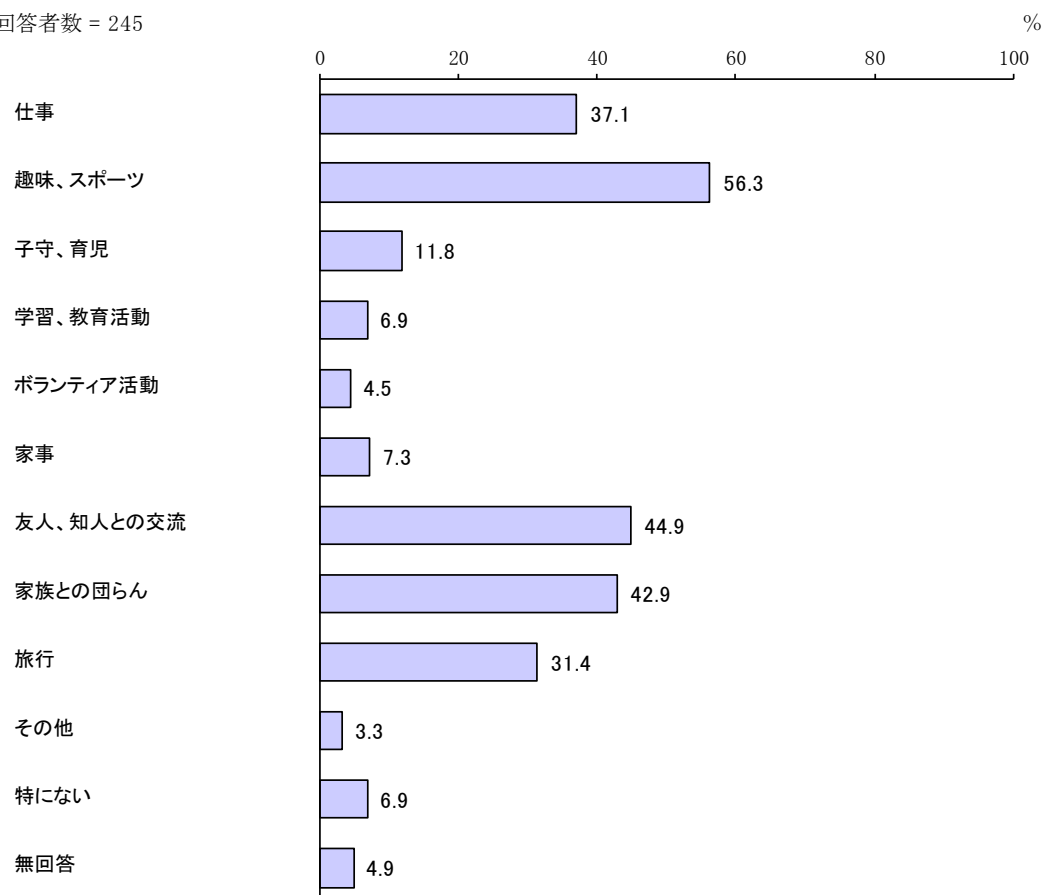


### (3) 生活の状況について

問13 あなたは、どのようなことに生きがいを感じていますか。  
(該当するものすべてに回答)

「趣味、スポーツ」の割合が56.3%と最も高く、次いで「友人、知人との交流」の割合が44.9%、「家族との団らん」の割合が42.9%となっています。

回答者数 = 245



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、40～44歳で「仕事」「子守、育児」の割合が、50～54歳、55～59歳で「趣味、スポーツ」の割合が、45～49歳で「友人、知人との交流」の割合が、60～64歳で「旅行」の割合が高くなっています。また、年齢が低くなるにつれて「家族との団らん」の割合が高くなっています。

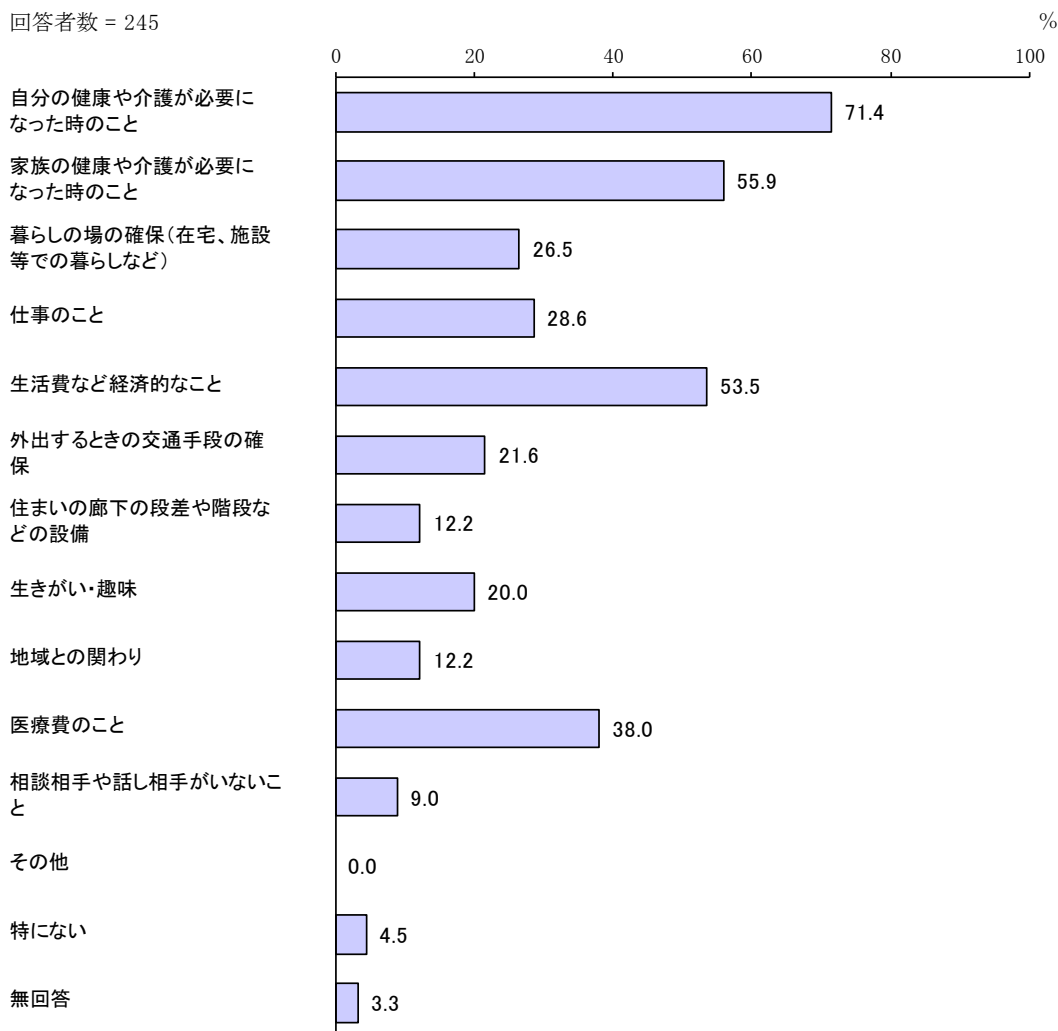
単位：％

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
40～44歳	33	48.5	54.5	30.3	12.1	3.0	12.1	42.4	54.5	30.3	6.1	3.0	6.1
45～49歳	47	44.7	57.4	17.0	8.5	4.3	8.5	53.2	48.9	27.7	2.1	4.3	2.1
50～54歳	50	28.0	62.0	8.0	6.0	—	4.0	46.0	44.0	32.0	—	4.0	6.0
55～59歳	43	39.5	62.8	—	4.7	11.6	7.0	37.2	41.9	30.2	2.3	14.0	2.3
60～64歳	51	37.3	51.0	7.8	5.9	3.9	5.9	47.1	35.3	41.2	3.9	5.9	3.9

問 14 あなたは、老後の生活について不安に感じることはありますか。  
 (該当するものすべてに回答)

「自分の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「家族の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が 55.9%、「生活費など経済的なこと」の割合が 53.5%となっています。

回答者数 = 245



【年齢別】

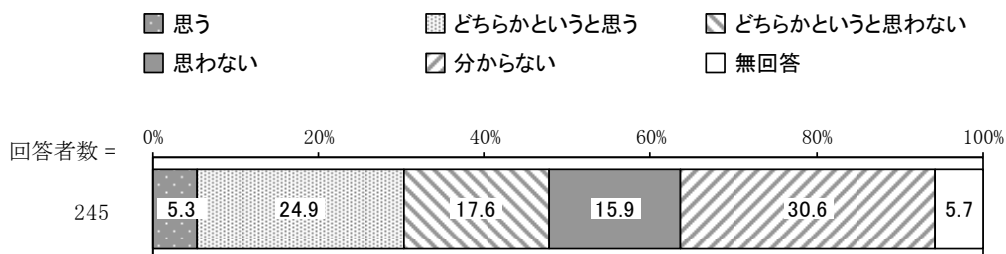
年齢別でみると、他に比べ、55～59歳で「自分の健康や介護が必要になった時のこと」の割合が、40～44歳で「家族の健康や介護が必要になった時のこと」「暮らしの場の確保（在宅、施設等での暮らしなど）」「外出するときの交通手段の確保」「地域との関わり」の割合が、45～49歳で「仕事のこと」「生活費など経済的なこと」「生きがい・趣味」の割合が、50～54歳で「住まいの廊下の段差や階段などの設備」の割合が高くなっています。また、60～64歳で「医療費のこと」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	自分の健康や介護が必要になった時のこと	家族の健康や介護が必要になった時のこと	暮らしの場の確保（在宅、施設等での暮らしなど）	仕事のこと	生活費など経済的なこと	外出するときの交通手段の確保	住まいの廊下の段差や階段などの設備	生きがい・趣味	地域との関わり	医療費のこと	相談相手や話し相手がないこと	その他	特になし	無回答
40～44歳	33	57.6	69.7	36.4	24.2	66.7	33.3	15.2	21.2	21.2	42.4	12.1	—	6.1	3.0
45～49歳	47	74.5	59.6	25.5	46.8	70.2	19.1	12.8	29.8	12.8	44.7	12.8	—	2.1	—
50～54歳	50	72.0	60.0	26.0	34.0	58.0	18.0	18.0	22.0	12.0	42.0	8.0	—	2.0	6.0
55～59歳	43	76.7	58.1	27.9	23.3	44.2	20.9	11.6	18.6	11.6	41.9	2.3	—	—	4.7
60～64歳	51	70.6	43.1	23.5	19.6	31.4	19.6	7.8	13.7	7.8	27.5	5.9	—	13.7	—

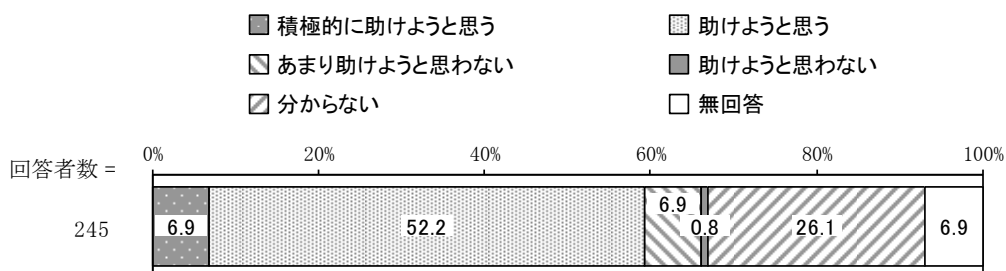
**問 15 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。**  
(回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が30.2%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が33.5%となっています。



**問 16 地域で困っている人がいたら、あなたは助けようと思いますか。**(回答は1つ)

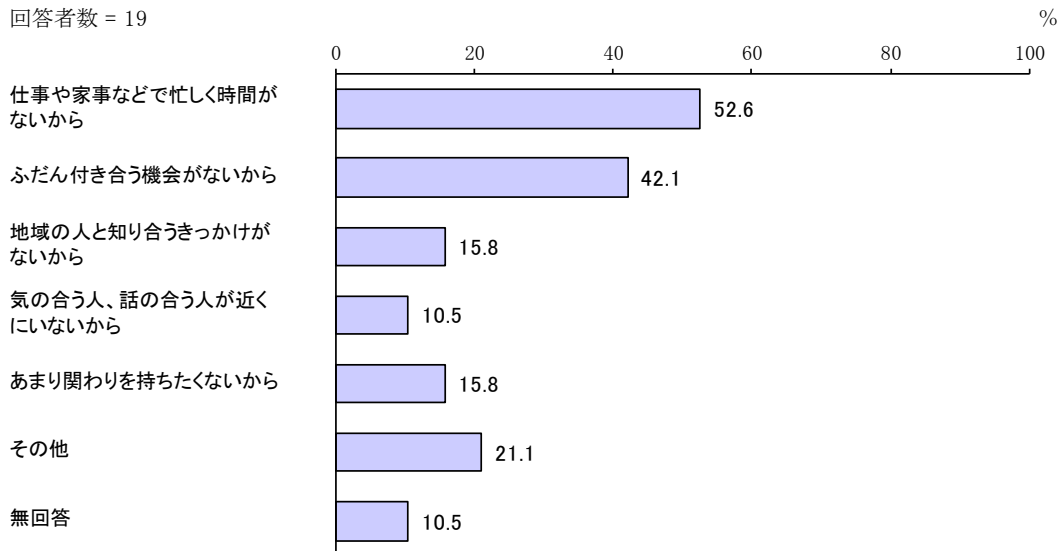
「積極的に助けようと思う」と「助けようと思う」を合わせた“助けようと思う”の割合が59.1%、「あまり助けようと思わない」と「助けようと思わない」を合わせた“助けようと思わない”の割合が7.7%となっています。



問 16-1 問 16 で「あまり助けようと思わない」「助けようと思わない」とお答えの方  
にお伺いします  
その理由は何ですか。（回答は2つまで）

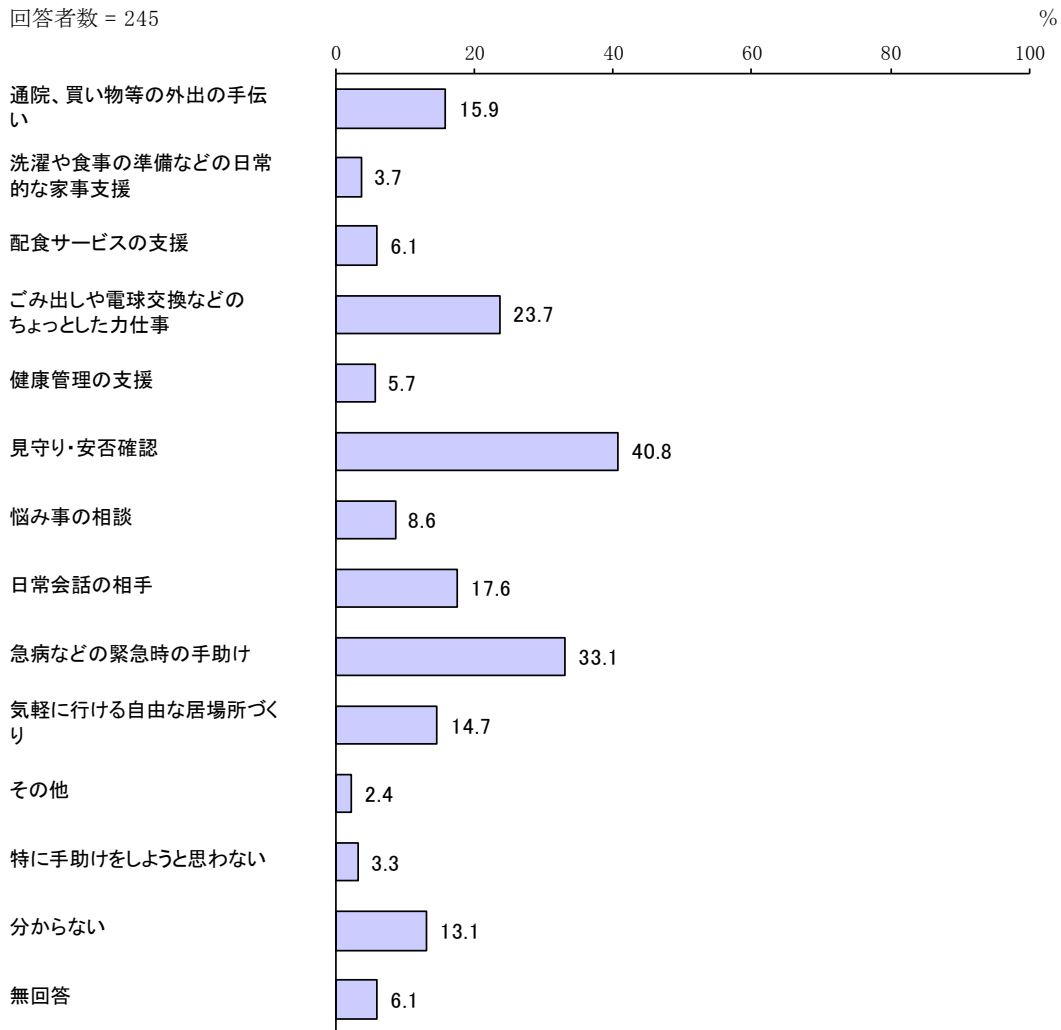
「仕事や家事などで忙しく時間がないから」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「ふだん付き合う機会がないから」の割合が 42.1%、「地域の人と知り合うきっかけがないから」、「あまり関わりを持ちたくないから」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 19



問 17 あなたが実施したい地域での支え合い活動は何ですか。(回答は3つまで)

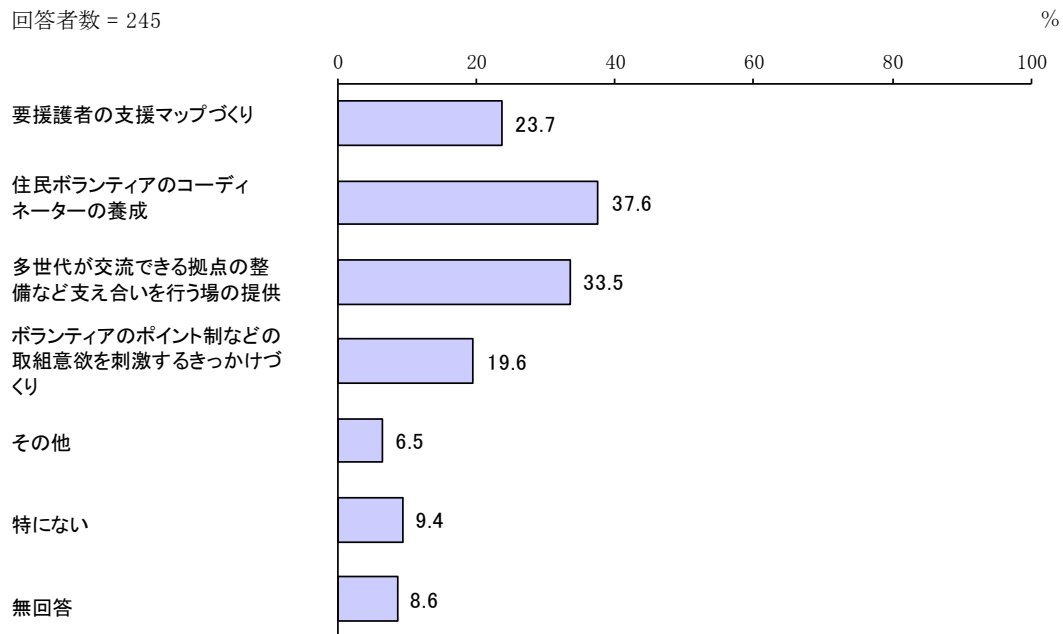
「見守り・安否確認」の割合が40.8%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が33.1%、「ごみ出しや電球交換などのちょっとした力仕事」の割合が23.7%となっています。



問 18 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。(回答は2つまで)

「住民ボランティアのコーディネーターの養成」の割合が37.6%と最も高く、次いで「多世代が交流できる拠点の整備など支え合いを行う場の提供」の割合が33.5%、「要援護者の支援マップづくり」の割合が23.7%となっています。

回答者数 = 245

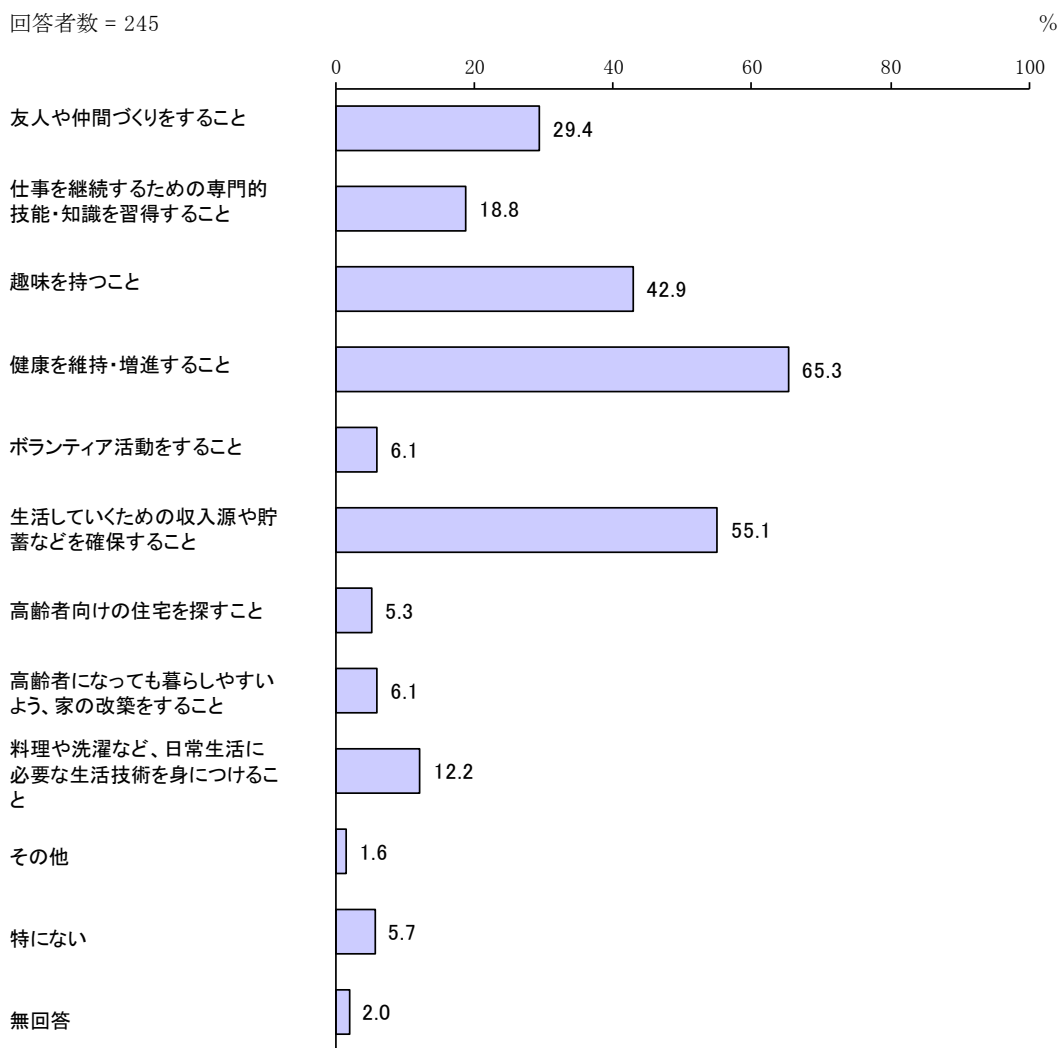




問 19 あなたは、御自分の将来、特に老後の生活に備えて、現在どのようなことをしていますか、またはどのようなことが必要だと思えますか。次の中からお選びください。（回答は4つまで）

「健康を維持・増進すること」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること」の割合が 55.1%、「趣味を持つこと」の割合が 42.9%となっています。

回答者数 = 245



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、50～54歳で「友人や仲間づくりをすること」「生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること」の割合が、40～44歳で「仕事を継続するための専門的技術・知識を習得すること」の割合が、60～64歳で「健康を維持・増進すること」の割合が高くなっています。また、50～54歳、60～64歳で「趣味を持つこと」の割合が高くなっています。

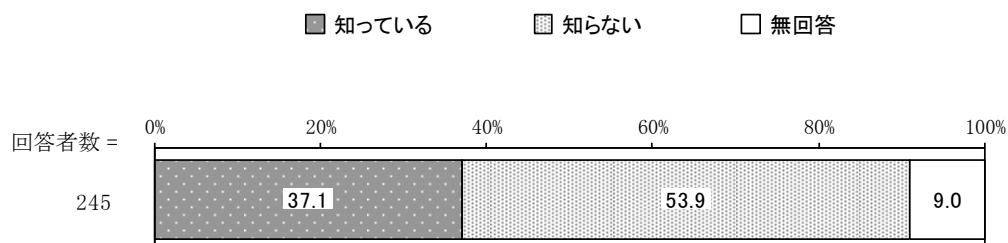
単位：%

区分	回答者数(件)	友人や仲間づくりをすること	仕事を継続するための専門的技術・知識を習得すること	趣味を持つこと	健康を維持・増進すること	ボランティア活動をする事	生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること	高齢者向けの住宅を探すこと	高齢者になっても暮らしやすいよう、家の改築をすること	料理や洗濯など、日常生活に必要な生活技術を身につけること	その他	特にない	無回答
40～44歳	33	18.2	36.4	30.3	54.5	6.1	60.6	—	9.1	9.1	6.1	6.1	6.1
45～49歳	47	27.7	21.3	38.3	66.0	4.3	59.6	6.4	2.1	12.8	—	6.4	—
50～54歳	50	44.0	24.0	50.0	64.0	4.0	70.0	8.0	6.0	8.0	—	4.0	—
55～59歳	43	25.6	14.0	48.8	69.8	9.3	53.5	4.7	4.7	18.6	2.3	—	2.3
60～64歳	51	29.4	9.8	51.0	72.5	7.8	37.3	5.9	9.8	17.6	2.0	9.8	—

#### (4) 介護保険制度と高齢者施策について

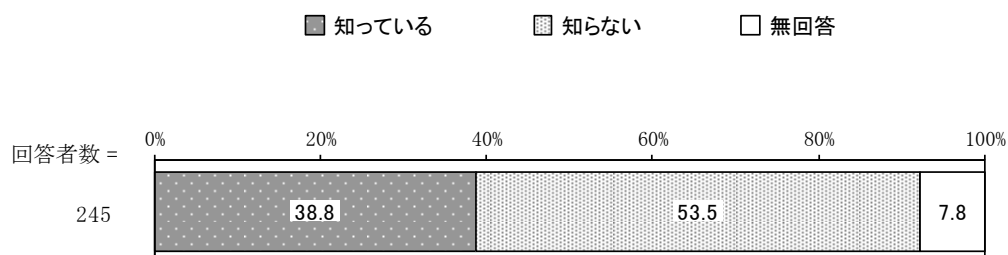
問 20 現在、厚木市には、厚木、厚木南、依知、睦合、睦合南、荻野、小鮎・緑ヶ丘、玉川・森の里、南毛利、相川・南毛利南の10か所の地域包括支援センターがありますが、あなたがお住まいの地域の地域包括支援センターを知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が37.1%、「知らない」の割合が53.9%となっています。



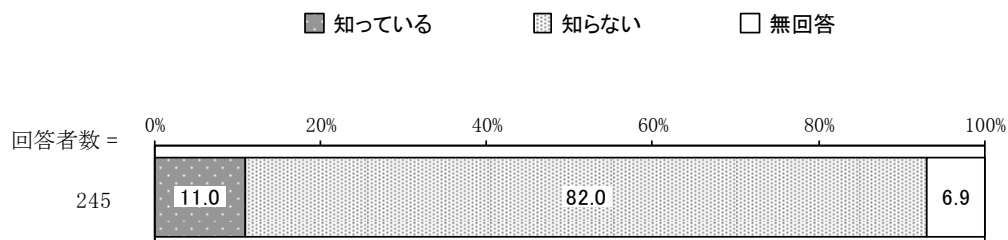
問 21 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が38.8%、「知らない」の割合が53.5%となっています。



問 22 介護保険の要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の方が参加できる介護予防事業があるのを知っていますか。(回答は1つ)

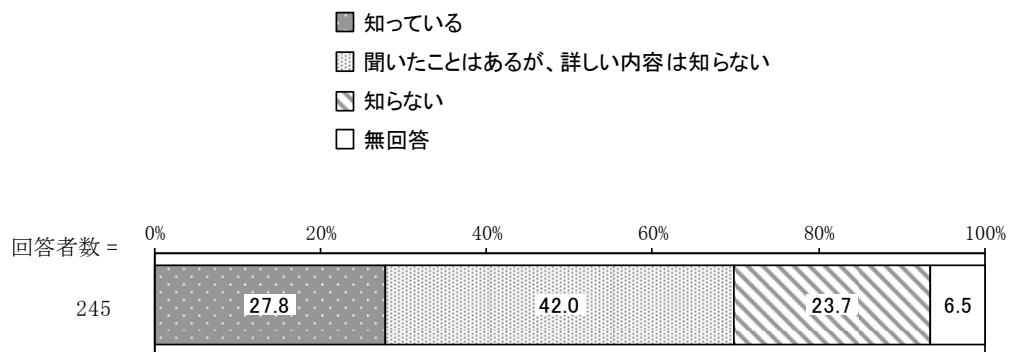
「知っている」の割合が11.0%、「知らない」の割合が82.0%となっています。



問 23 認知症などにより、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約などを行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

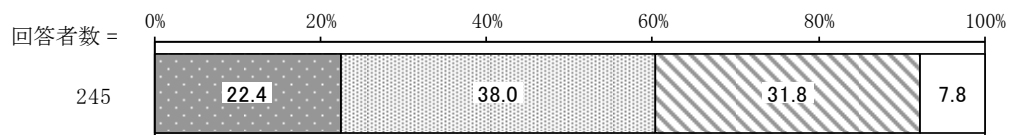
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が42.0%と最も高く、次いで「知っている」の割合が27.8%、「知らない」の割合が23.7%となっています。



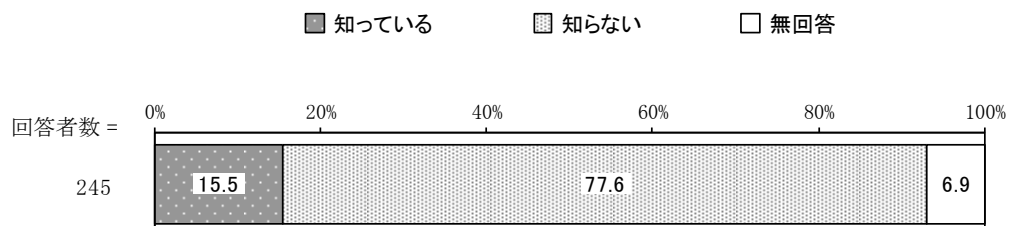
(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が38.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が31.8%、「知っている」の割合が22.4%となっています。



問 24 現在、厚木市では介護福祉課、権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は1つ）

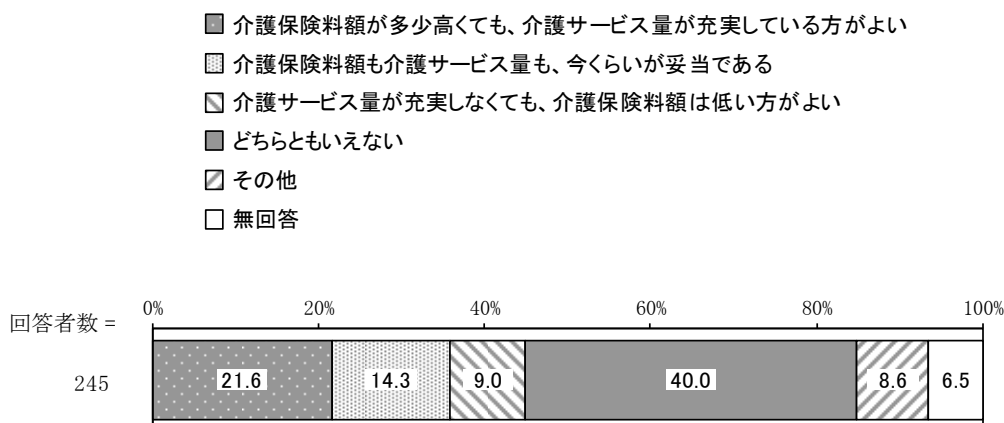
「知っている」の割合が15.5%、「知らない」の割合が77.6%となっています。



問 25 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量（特別擁護老人ホームなどを含む。）によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量などのバランスについて、それぞれどう思いますか。

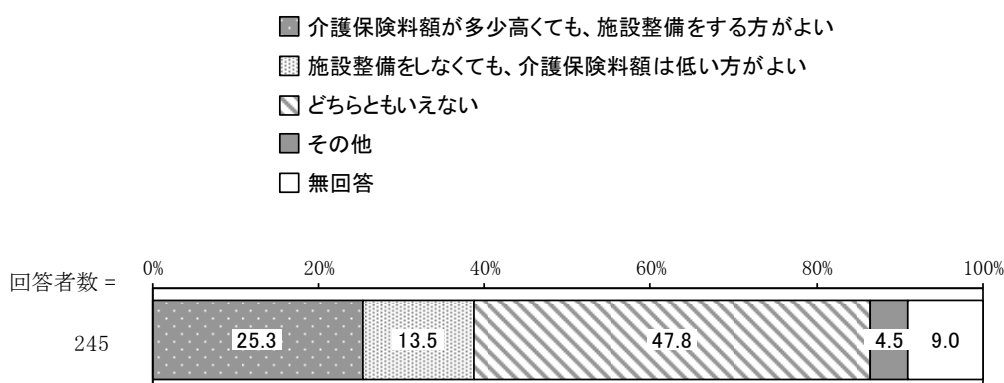
(1) 介護サービスについて（回答は1つ）

「どちらともいえない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が 21.6%、「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 14.3%、「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 14.3%となっています。



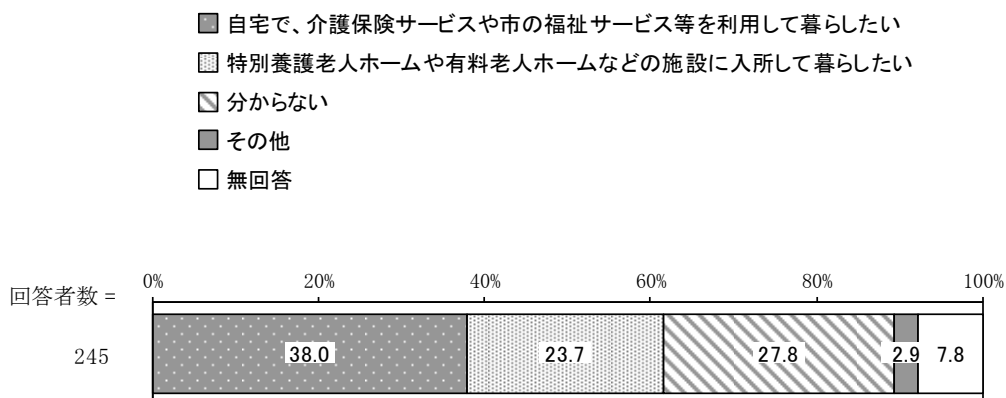
(2) 特別養護老人ホームなどの整備について（回答は1つ）

「どちらともいえない」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい」の割合が 25.3%、「施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい」の割合が 13.5%となっています。



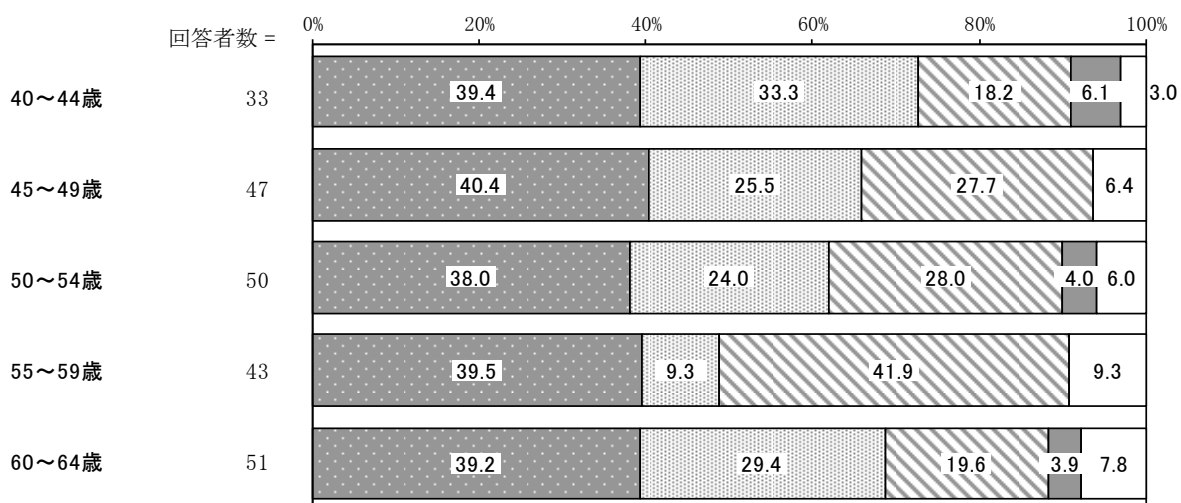
**問 26 あなたは、将来介護が必要になったときには、どのような暮らしを望みますか。**  
**(回答は1つ)**

「自宅で、介護保険サービスや市の福祉サービス等を利用して暮らしたい」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 27.8%、「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい」の割合が 23.7%となっています。



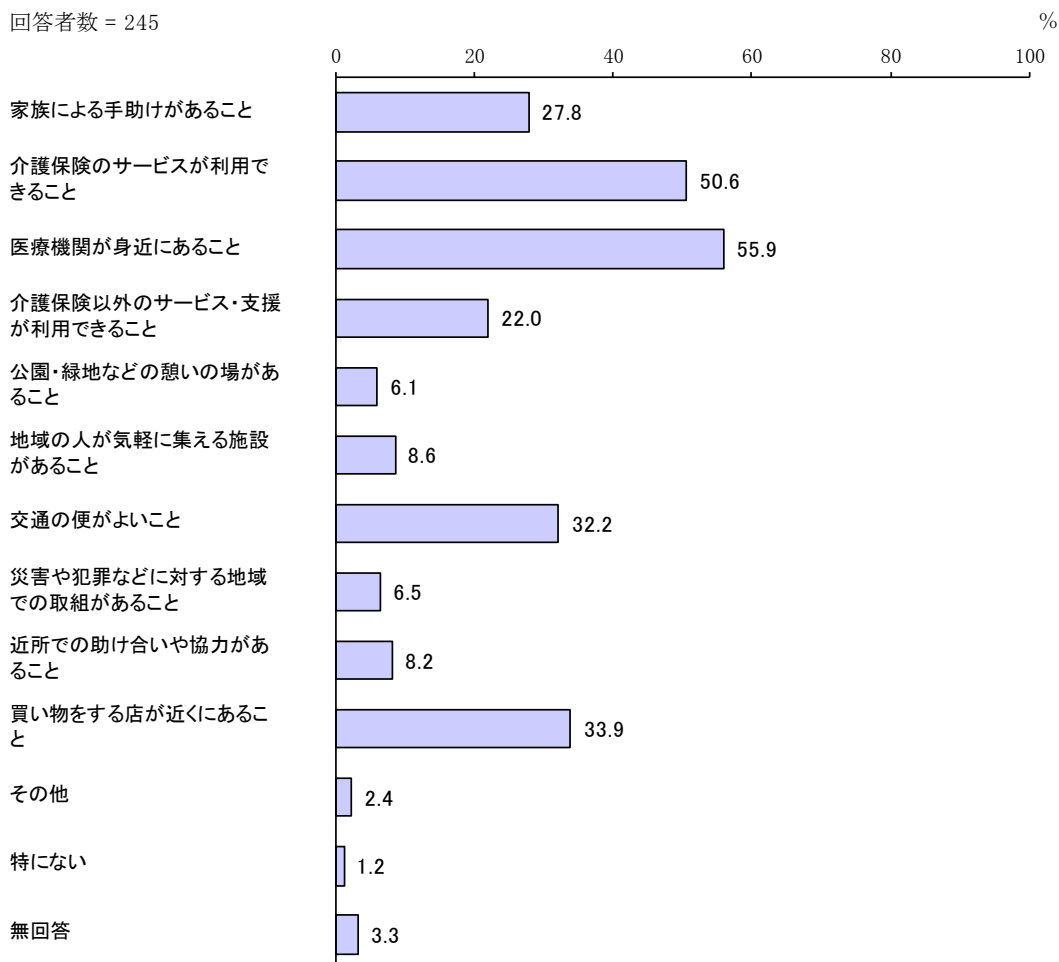
**【年齢別】**

年齢別でみると、他に比べ、40～44歳で「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所して暮らしたい」の割合が高くなっています。



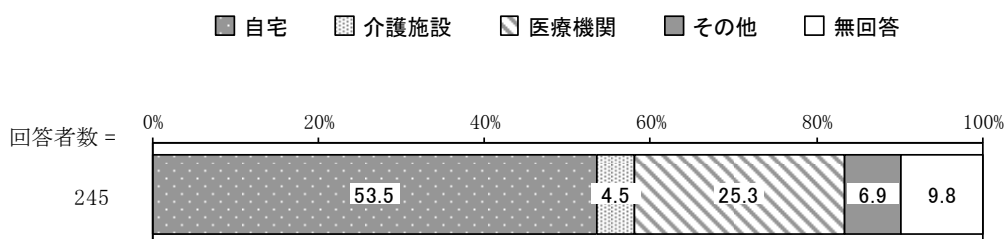
**問 27 高齢期に希望する場所で暮らすために必要なことは何ですか。**  
(回答は3つまで)

「医療機関が身近にあること」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「介護保険のサービスが利用できること」の割合が 50.6%、「買い物をする店が近くにあること」の割合が 33.9%となっています。



**問 28 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)**

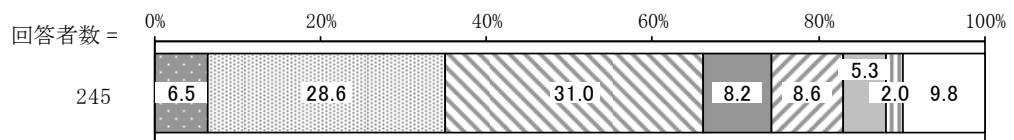
「自宅」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が 25.3%となっています。



**問 29 家族に介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けてほしいですか。（回答は1つ）**

「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい（受けてほしい）」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい（受けてほしい）」の割合が 28.6%となっています。

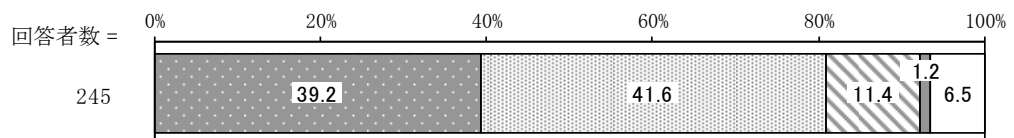
- 自宅で家族中心に介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 医療機関に入院して介護を受けさせたい(受けてほしい)
- その他



**問 30 将来、自分が介護されることに不安はありますか。（回答は1つ）**

「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が 80.8%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた“不安ではない”の割合が 12.6%となっています。

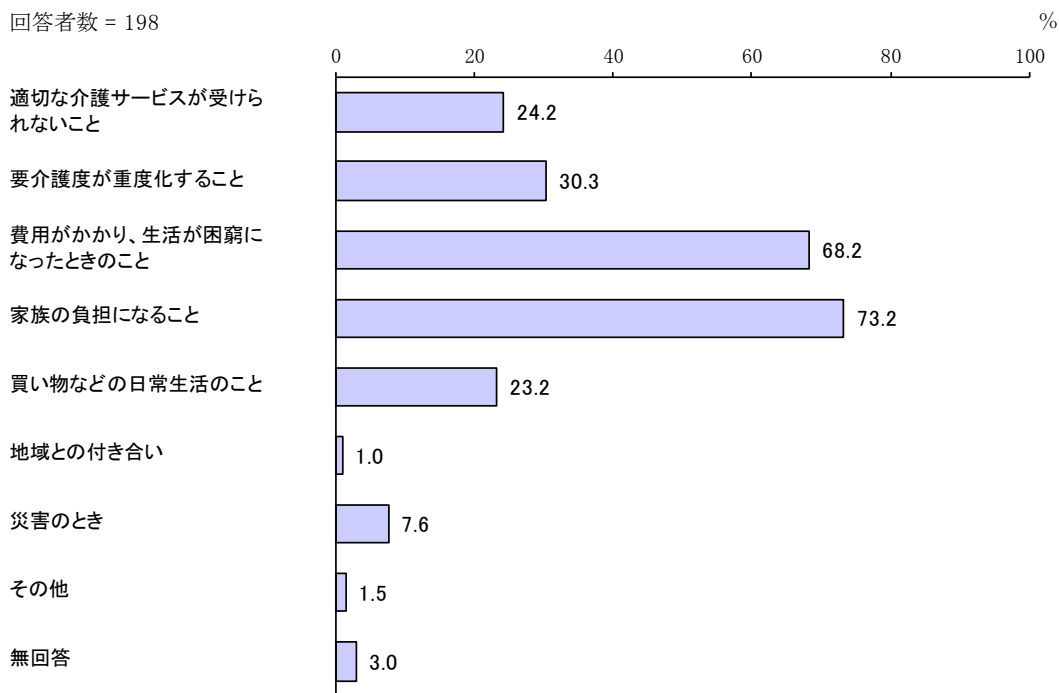
- 大いに不安
- やや不安
- あまり不安はない
- 全く不安はない
- 無回答





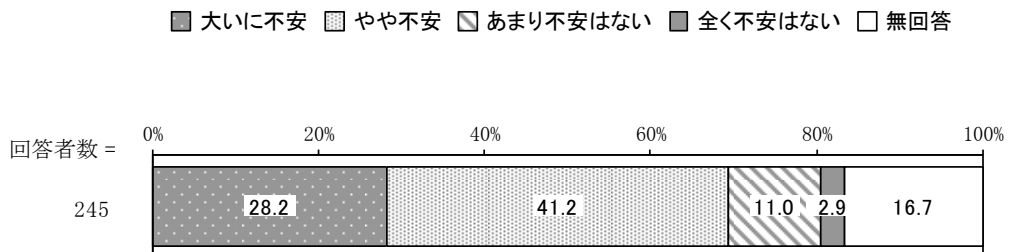
**問 30-1 問 30 で「大いに不安」・「やや不安」とお答えの方にお伺いします  
具体的にどのようなことが不安ですか。（回答は3つまで）**

「家族の負担になること」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「費用がかかり、生活が困窮になったときのこと」の割合が 68.2%、「要介護度が重度化すること」の割合が 30.3%となっています。



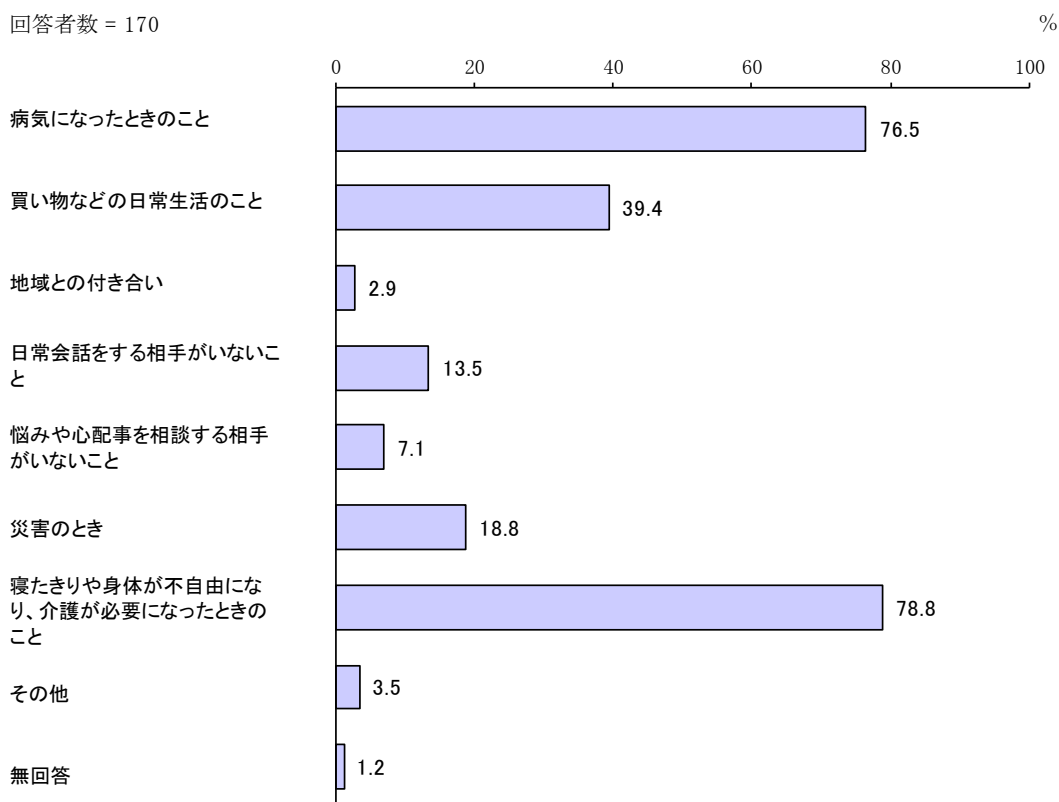
**問 31 老後にひとり暮らしをすることになった場合に不安はありますか。  
（回答は1つ）**

「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が 69.4%、「あまり不安はない」と「全く不安ではない」を合わせた“不安ではない”の割合が 13.9%となっています。



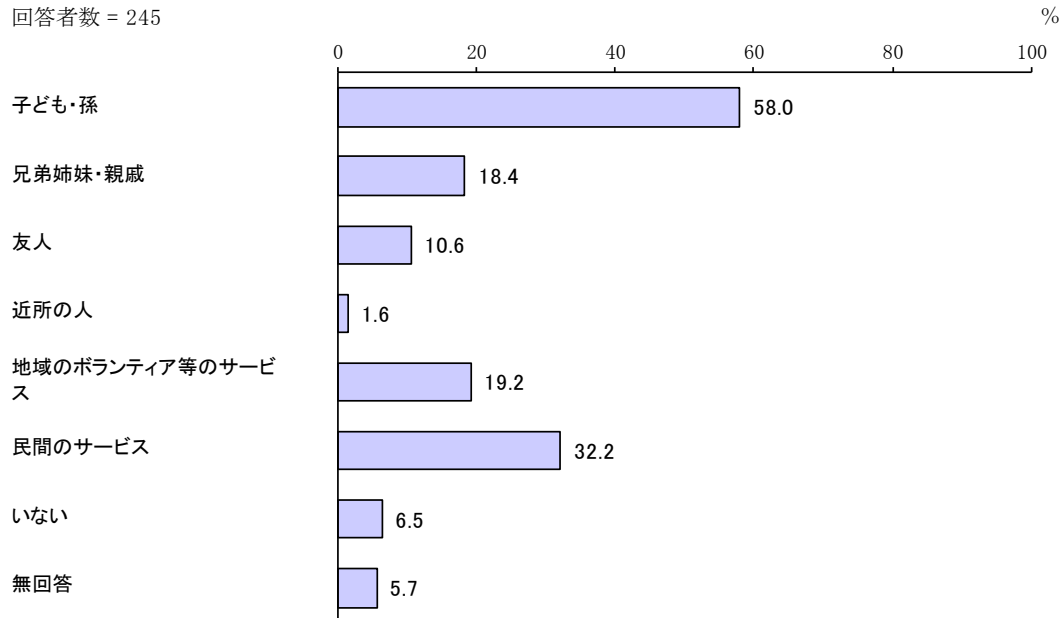
問 31-1 問 31 で「多いに不安」・「やや不安」とお答えの方にお伺いします  
 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」の割合が 78.8%と最も高く、次いで「病気になったときのこと」の割合が 76.5%、「買い物などの日常生活のこと」の割合が 39.4%となっています。



問 32 老後にひとり暮らしをする場合に、日常生活で困った時には誰に頼りますか。  
(回答は2つまで)

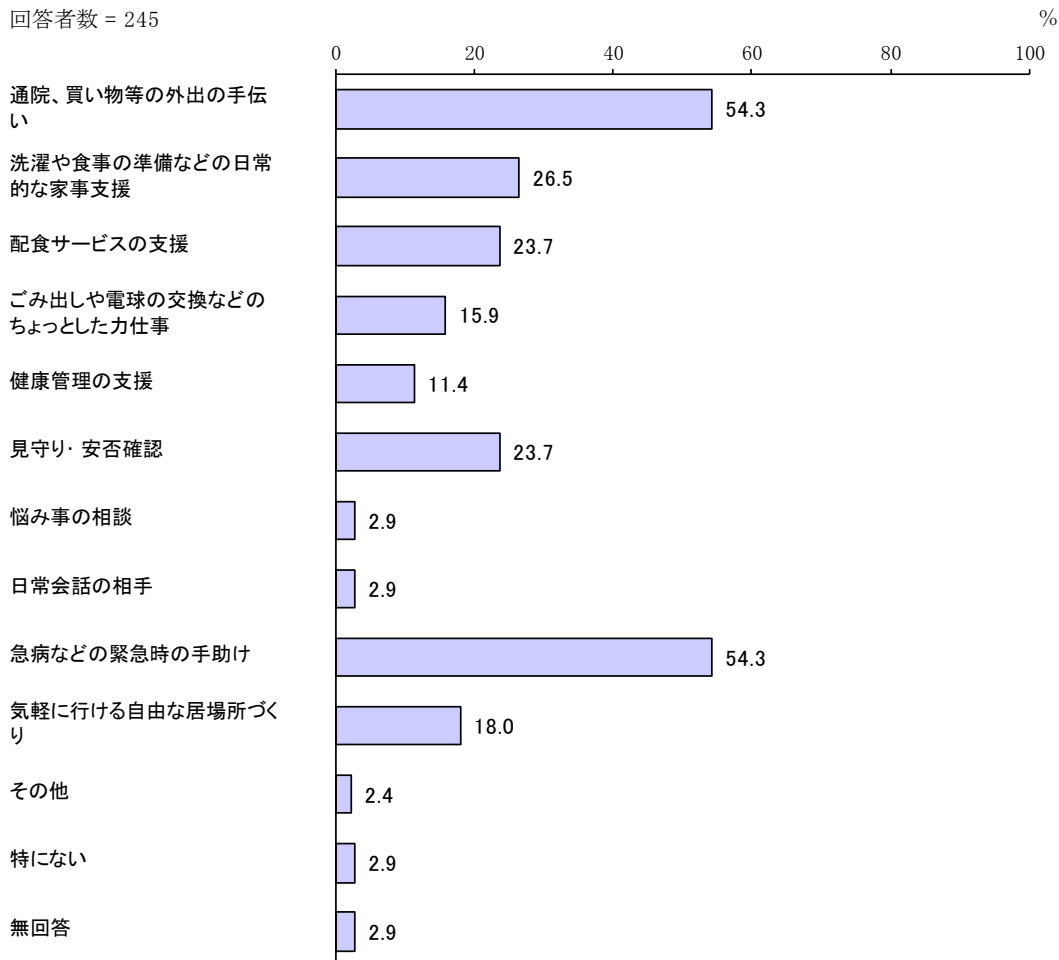
「子ども・孫」の割合が58.0%と最も高く、次いで「民間のサービス」の割合が32.2%、「地域のボランティア等のサービス」の割合が19.2%となっています。



問 33 老後にひとり暮らしをする場合にどのようなサービスがあるとよいですか。  
 (回答は3つまで)

「通院、買い物等の外出の手伝い」、「急病などの緊急時の手助け」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「洗濯や食事の準備などの日常的な家事支援」の割合が 26.5%となっています。

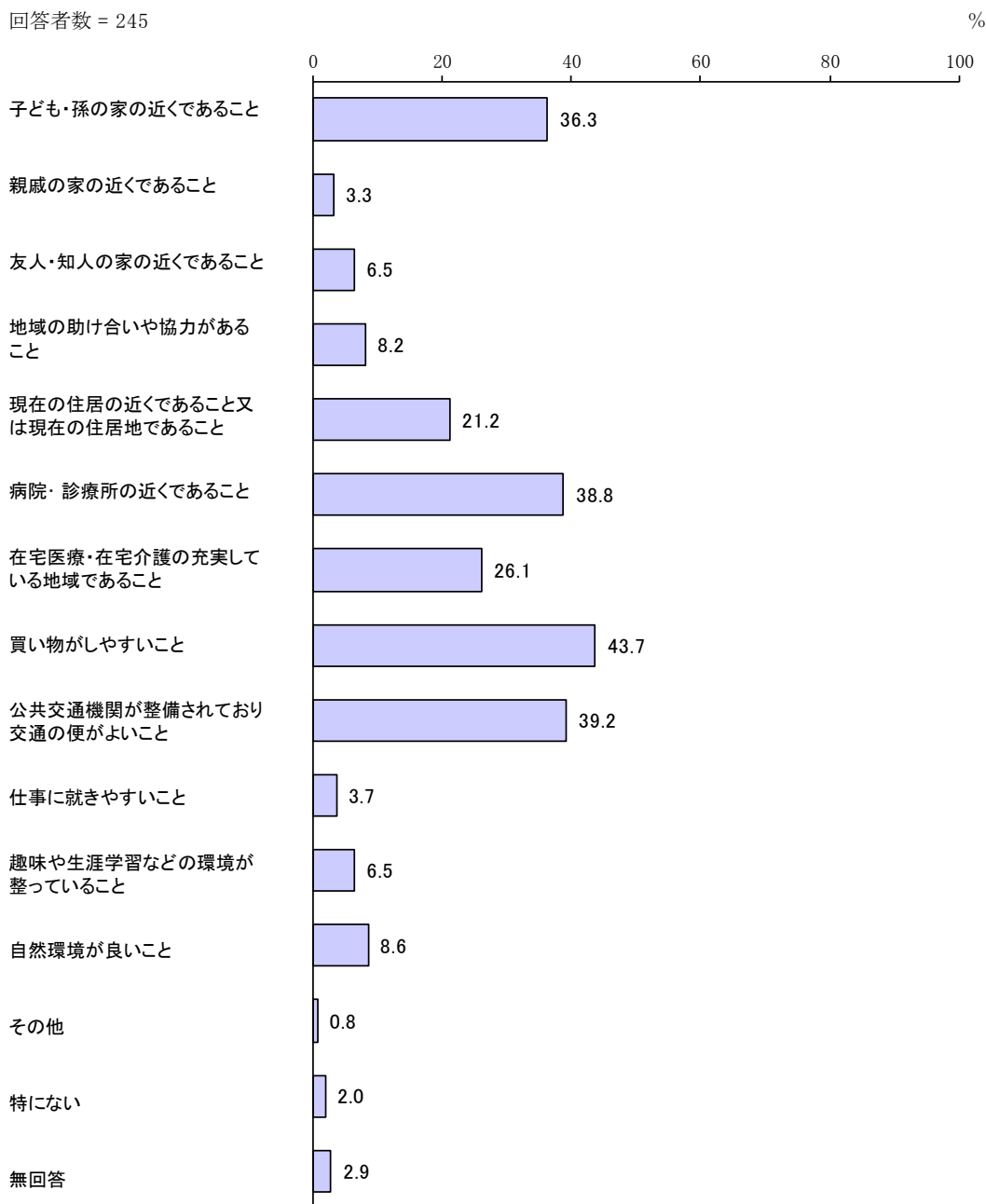
回答者数 = 245



問 34 老後にひとり暮らしをする場合、住みたい住居の立地条件として、どのようなことを重視しますか。(回答は3つまで)

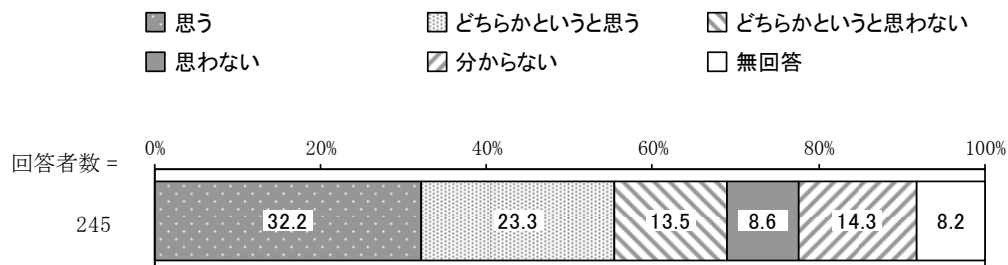
「買い物がしやすいこと」の割合が43.7%と最も高く、次いで「公共交通機関が整備されており交通の便がよいこと」の割合が39.2%、「病院・診療所の近くであること」の割合が38.8%となっています。

回答者数 = 245



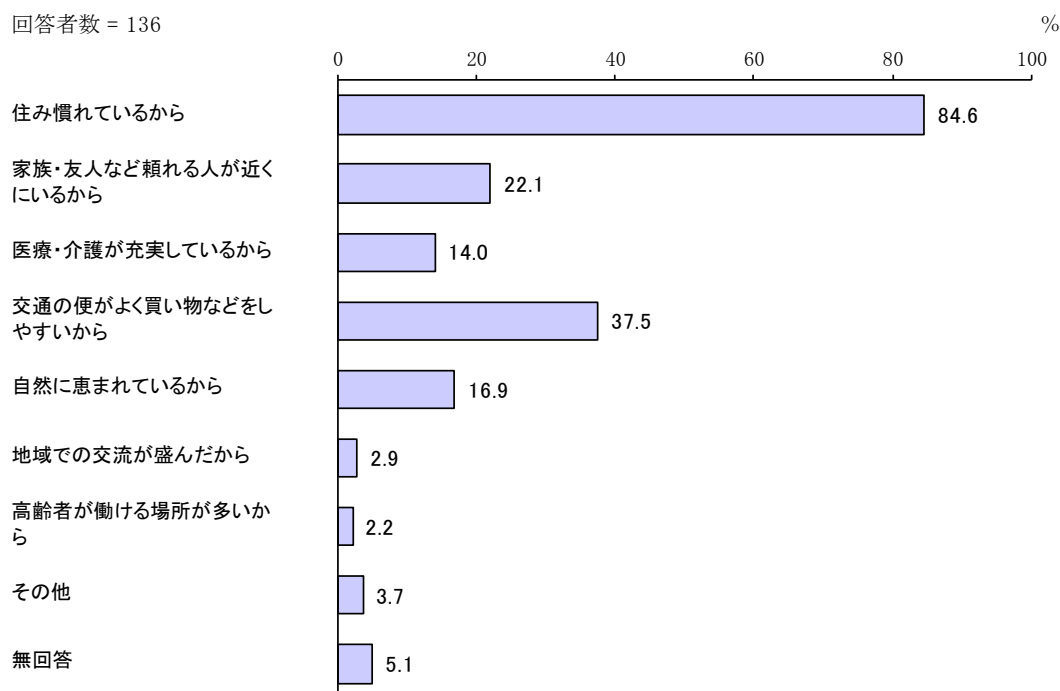
**問 35 現在お住まいの地域に高齢期になっても住み続けたいと思いますか。**  
(回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が55.5%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が22.1%となっています。



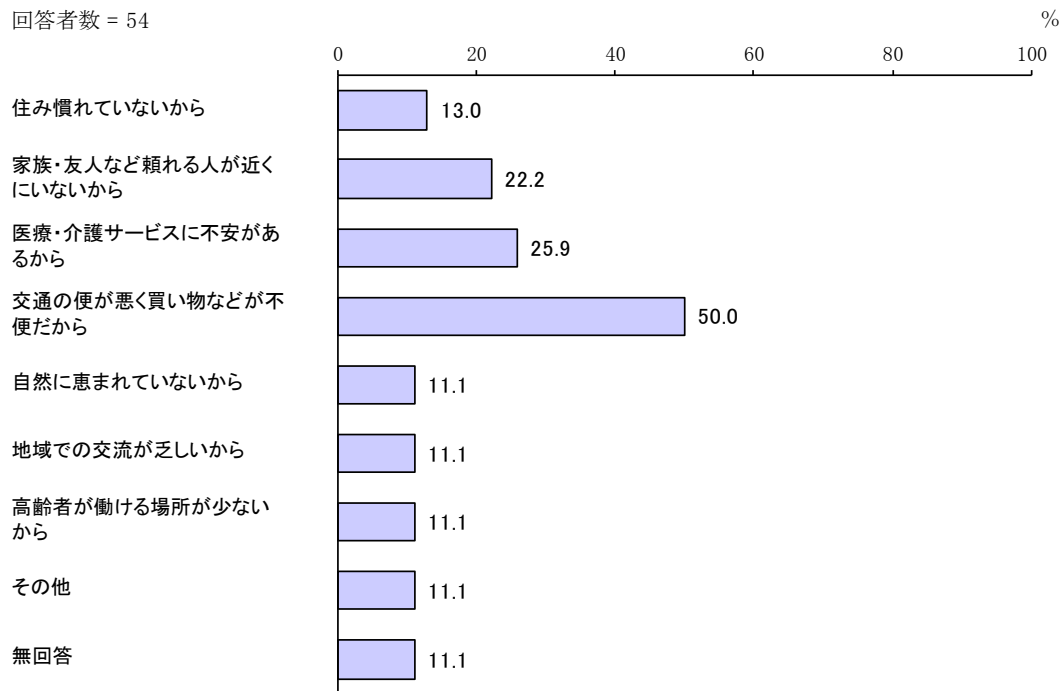
**問 35-1 問 35 で「思う」「どちらかというと思う」とお答えした方にお伺いしますその理由は何ですか。(回答は3つまで)**

「住み慣れているから」の割合が84.6%と最も高く、次いで「交通の便がよく買い物などをしやすいから」の割合が37.5%、「家族・友人など頼れる人が近くにいるから」の割合が22.1%となっています。



問 35-2 「どちらかというと思わない」「思わない」とお答えの方にお伺いします  
その理由は何ですか。(回答は3つまで)

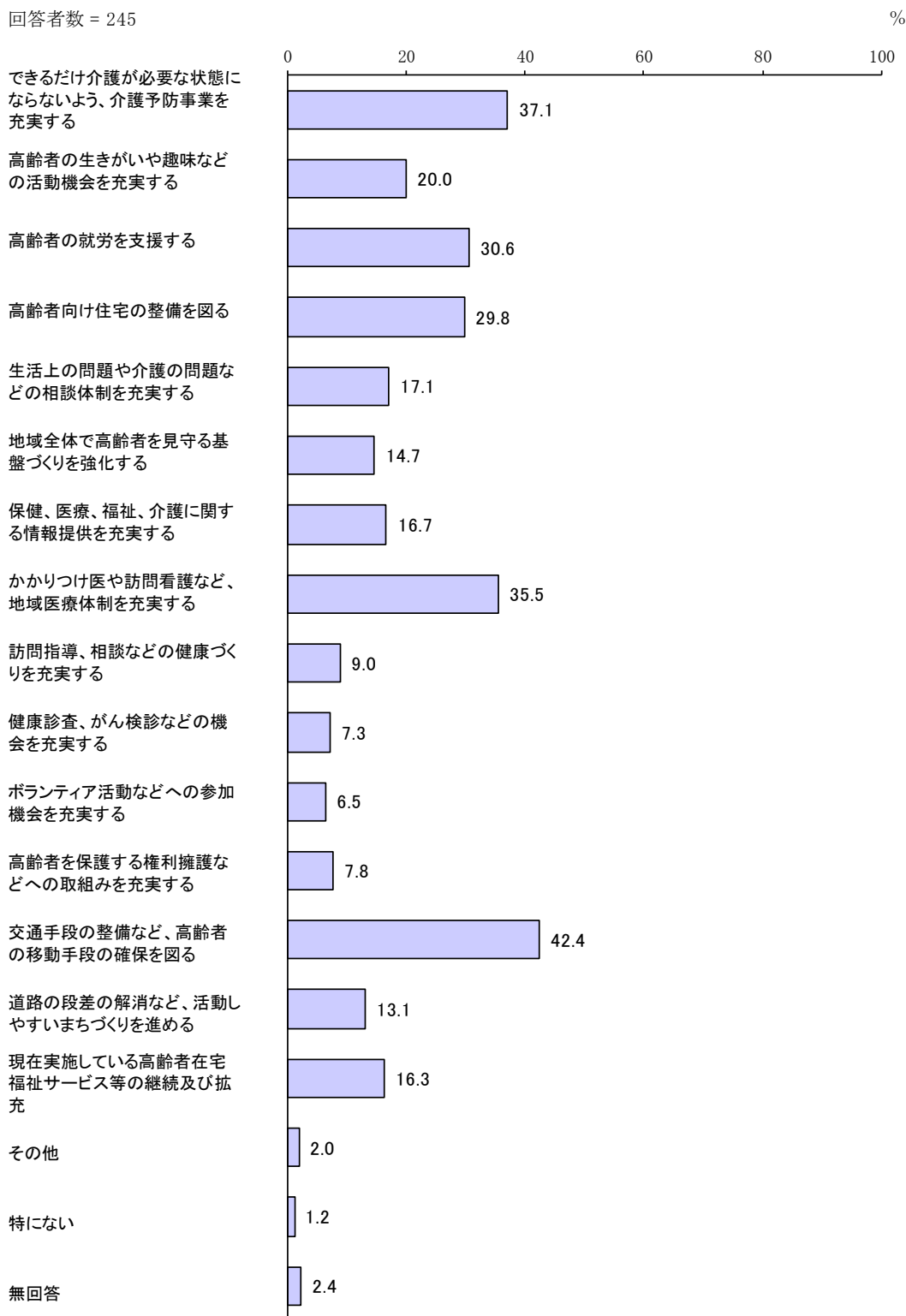
「交通の便が悪く買い物などが不便だから」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「医療・介護サービスに不安があるから」の割合が 25.9%、「家族・友人など頼れる人が近くにいないから」の割合が 22.2%となっています。



問 36 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。  
(回答は4つまで)

「交通手段の整備など、高齢者の移動手手段の確保を図る」の割合が42.4%と最も高く、次いで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が37.1%、「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が35.5%となっています。

回答者数 = 245







## (5) 自由回答

### 1 福祉全般について

- ・ 高齢社会になり、税収の減少に伴う市や県、国の高齢者施策の衰退化が問題と思う
- ・ 介護に携わる方のための施策も検討してほしい
- ・ 信頼できる見守りシステムの構築と、抜け目のない支援、救済方法の確立が必要だ
- ・ 収入によらない公平な施策が望まれる

### 2 生活環境について

- ・ 屋根付きのバス停を増やしてほしい
- ・ 空き家を高齢者のために有効活用してほしい
- ・ 防災無線等が聴きづらいので改善してほしい
- ・ 高齢者が助け合って生活できるような集合住宅を整備してほしい

### 3 公共交通機関、外出支援について

- ・ 神奈川中央交通の路線バスの本数が少ない地域にはコミュニティバスがほしい
- ・ 各医療機関に送迎用のバスの本数を増やすよう働きかけてほしい
- ・ 移動手段の確保に努めてほしい
- ・ 駐車場や駐輪場の確保が必要だ

### 4 経済的状況について

- ・ 目の前の高齢者のみならず、将来の高齢者にも目を向けてほしい

### 5 広報、相談窓口について

- ・ 福祉情報の相談、情報提供を総合的に対応できる窓口の設置が望まれる
- ・ インターネットを活用できない方に、情報をどのように届けるか研究してほしい
- ・ 厚木市が他と比べて介護の行き届いている町なのかどうか分からない。地域の広報紙などで引き続き情報提供してほしい

### 6 生きがい、楽しみについて

- ・ 健康診断を充実してほしい
- ・ 介護保険で使われているお金が、皆平等に使えるのか心配である
- ・ 地域での助け合いが希薄である
- ・ 終活のサポートをしてほしい

### 7 地域活動について

- ・ 子供と高齢者が交流できる場を提供してほしい
- ・ 子や孫が地元に残って住める環境づくりをしてほしい（市街化調整区域の緩和）
- ・ 公民館等を利用した、地域住民のコミュニケーションの活性化が望まれる

## 8 就労について

- ・ 労働条件(退職金)の改善を企業に働きかけてほしい

## 9 医療について

- ・ 医療機関の対応を改善してほしい

## 10 施設サービスについて

- ・ 介護職員のスキルアップのための施策を充実してほしい

## 11 今後の不安について

- ・ 先の事はわからないが、これからのことが心配である
- ・ 子どもに介護等の面で不安を与えたくないので、行政のサービスを利用したい
- ・ 親と一緒に暮らしたいが、環境を整えることが難しい
- ・ 障がいのある子が自立して生活できるまで元気でいたい
- ・ 病気で仕事をやめたので将来が不安である
- ・ 老後を考える前に現在の事でいっぱい。老後は、その時に考える

## 12 アンケートについて

- ・ 選択する項目の内容がよくわからない
- ・ アンケートの母数が少ないのではないか
- ・ このアンケートが活用されることを望む

## 13 その他

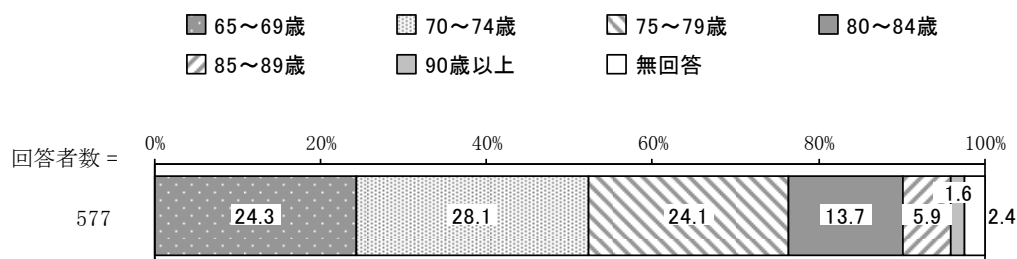
- ・ 近隣市町村に負けないまちづくりを願う
- ・ 市役所職員の意識改善が一番重要と考える。民間サービスでの職場研修を実施してはどうか
- ・ 心に余裕を持つことが重要である
- ・ 本当に必要なところに税金を使ってほしい
- ・ まずは若者を増やすところからではないのか。活気ある街をつくってほしい
- ・ 地域で支え合える社会を構築できるよう、理解を深める場が必要だ
- ・ 栄養ケアステーションを運営しているが、市から問い合わせがなく残念だ
- ・ 保育も介護も家族任せではなくプロの介入が必要だ

## 2 高齢者一般調査

### (1) 回答者属性

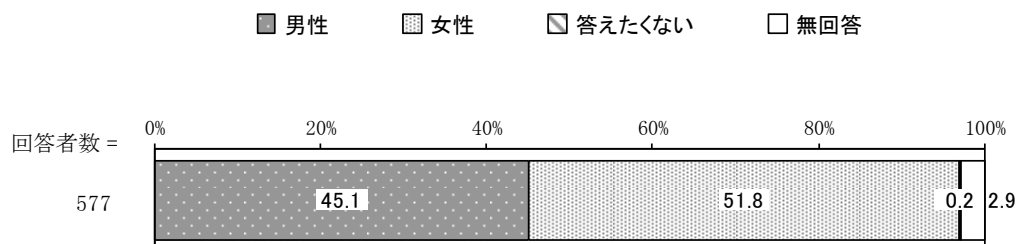
#### 問1 年齢はいくつですか。(回答は1つ)

「70～74歳」の割合が28.1%と最も高く、次いで「65～69歳」の割合が24.3%、「75～79歳」の割合が24.1%となっています。



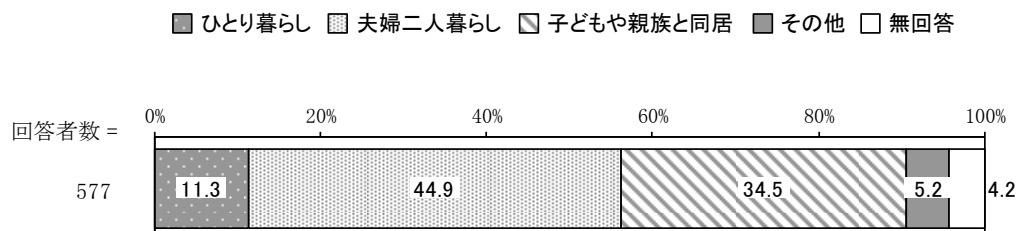
#### 問2 性別はどちらですか。(回答は1つ)

「女性」の割合が51.8%と最も高く、次いで「男性」の割合が45.1%となっています。



#### 問3 世帯構成は次のうちどれですか。(回答は1つ)

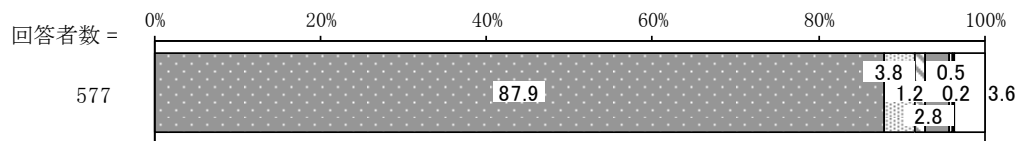
「夫婦二人暮らし」の割合が44.9%と最も高く、次いで「子どもや親族と同居」の割合が34.5%、「ひとり暮らし」の割合が11.3%となっています。



**問4 お住まいは次のうちどれですか。(回答は1つ)**

「自分または家族の持ち家（一戸建て、マンション）」の割合が 87.9%と最も高くなっています。

- 自分または家族の持ち家(一戸建て、マンション)
- 民間の賃貸住宅
- 公社・公団の賃貸住宅
- 県営・市営などの公営住宅
- 社宅・官舎・寮
- ケアハウス
- 有料老人ホーム
- その他
- 無回答

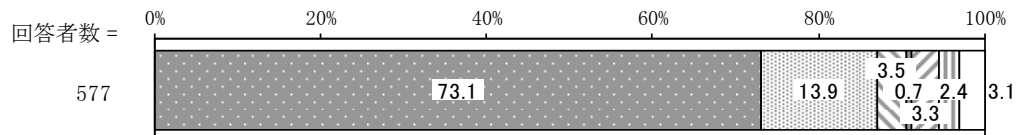


**(2) 生活の状況について**

**問5 世帯の主な収入は次のうち何ですか。(回答は1つ)**

「本人又は配偶者の年金収入」の割合が 73.1%と最も高く、次いで「本人又は配偶者の給与、自営による収入など」の割合が 13.9%となっています。

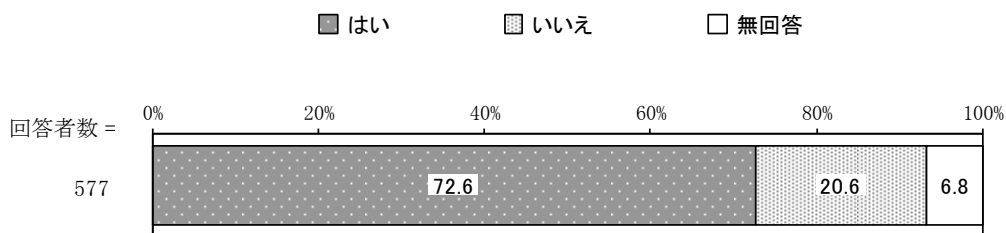
- 本人又は配偶者の年金収入
- 本人又は配偶者の給与、自営による収入など
- 家賃、地代、配当金など
- 預貯金や退職金
- 子どもや親族の収入(同居している人のみ)
- 子どもや親族などからの仕送り
- その他
- 無回答



問6 あなたはふだん、次のようなことがありますか。(それぞれ回答は1つ)

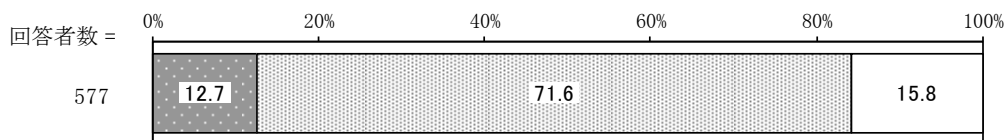
(1) 近所の友人・知人と親しく話をする

「はい」の割合が72.6%、「いいえ」の割合が20.6%となっています。



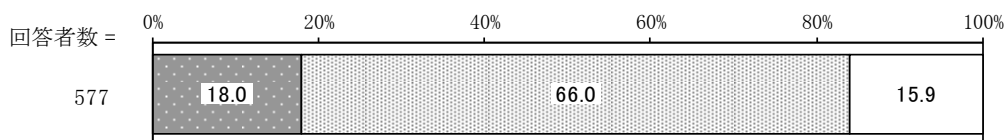
(2) 一日中、誰とも話さないことがある

「はい」の割合が12.7%、「いいえ」の割合が71.6%となっています。



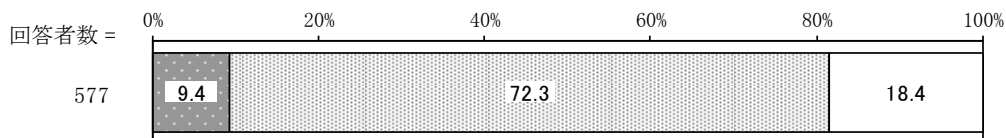
(3) 食事はひとりでとることが多い

「はい」の割合が18.0%、「いいえ」の割合が66.0%となっています。



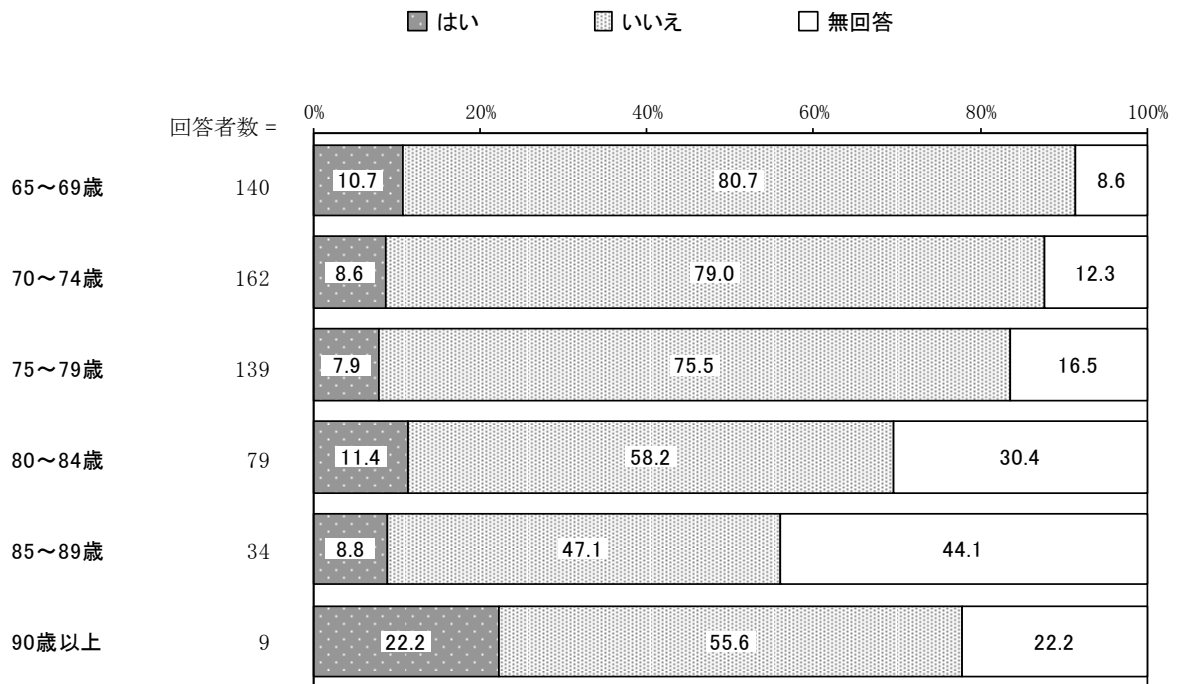
(4) 人と話すのがおっくうだ

「はい」の割合が9.4%、「いいえ」の割合が72.3%となっています。



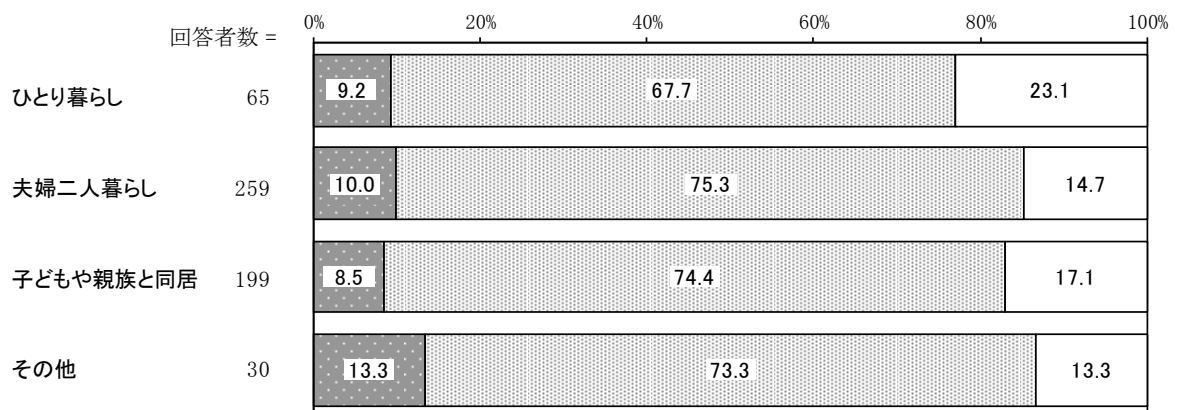
### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



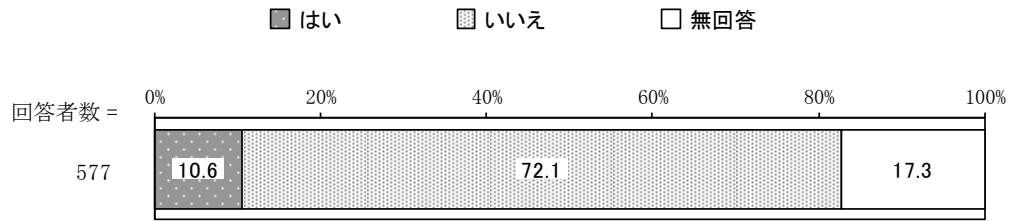
### 【世帯別】

世帯別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「いいえ」の割合が高くなっています。



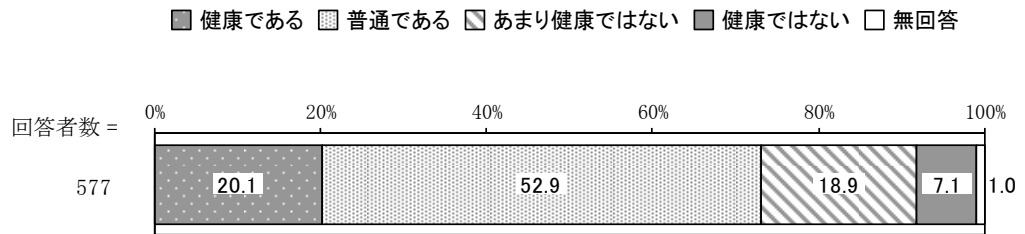
(5) 孤立感（孤独感）を感じることもある

「はい」の割合が10.6%、「いいえ」の割合が72.1%となっています。



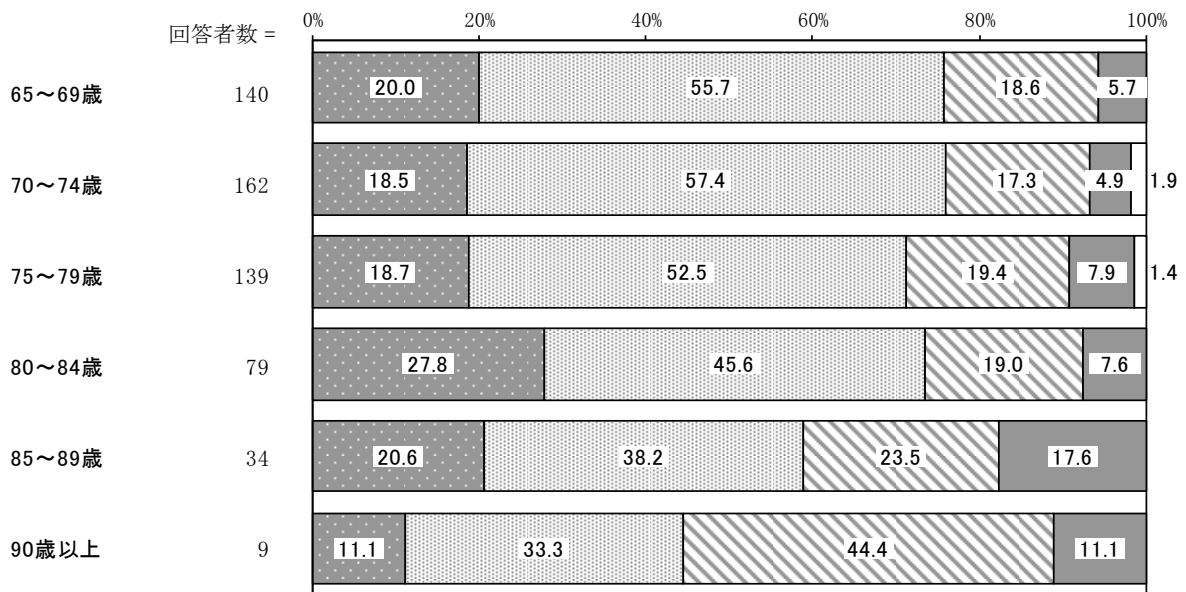
問7 現在、あなたは健康だと思いますか。(回答は1つ)

「普通である」の割合が52.9%と最も高く、次いで「健康である」の割合が20.1%、「あまり健康ではない」の割合が18.9%となっています。



【年齢別】

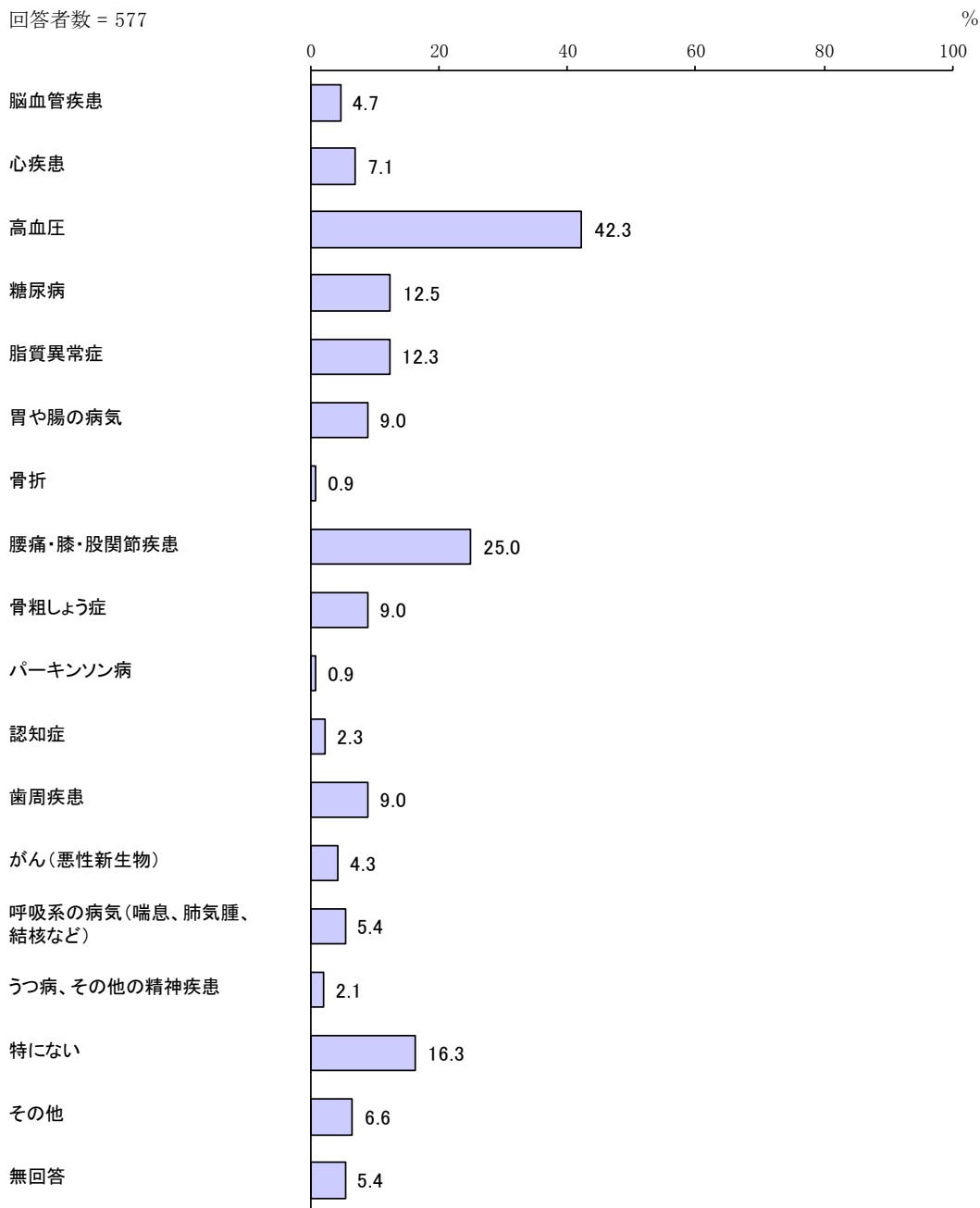
年齢別でみると、他に比べ、80～84歳で「健康である」の割合が、70～74歳で「普通である」の割合が高くなっています。また、90歳以上で「あまり健康ではない」の割合が、85～89歳で「健康ではない」の割合が高くなっています。





**問8 現在、以下の病気等にかかっている、または治療中ですか。**  
**(該当するものすべてに回答)**

「高血圧」の割合が42.3%と最も高く、次いで「腰痛・膝・股関節疾患」の割合が25.0%、「特  
 にない」の割合が16.3%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「心疾患」「高血圧」の割合が、65～69歳で「脂質異常症」の割合が、80～84歳で「骨粗しょう症」の割合が高くなっています。また、75～79歳、80～84歳で「腰痛・膝・股関節疾患」の割合が高くなっています。

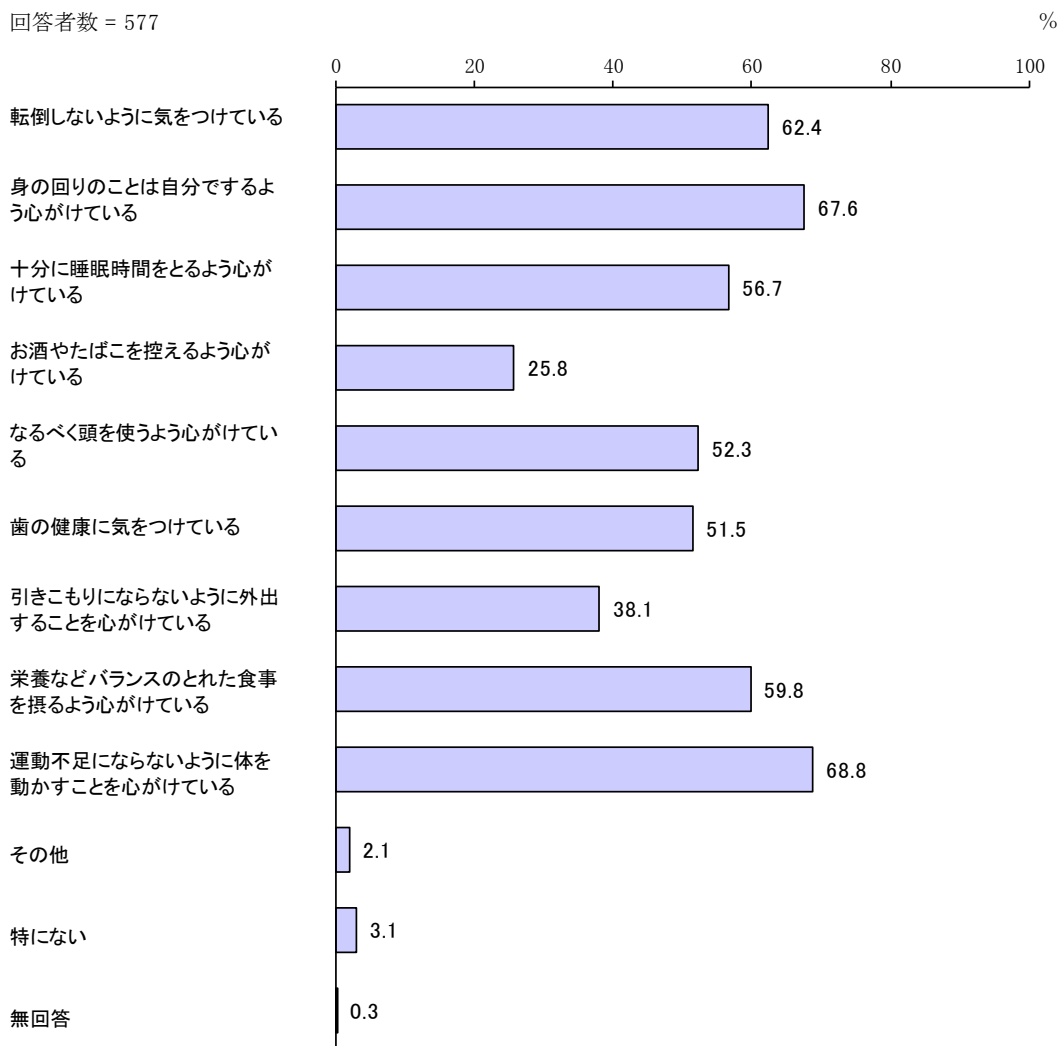
単位：％

区分	回答者数(件)	脳血管疾患	心疾患	高血圧	糖尿病	脂質異常症	胃や腸の病気	骨折	腰痛・膝・股関節疾患	骨粗しょう症	パーキンソン病	認知症	歯周疾患	がん(悪性新生物)	呼吸系の病気(喘息、肺気腫、結核など)	うつ病、その他の精神疾患	特になし	その他	無回答
65～69歳	140	2.1	4.3	30.7	9.3	18.6	8.6	—	16.4	5.7	—	1.4	10.7	5.0	5.7	1.4	20.7	10.7	5.0
70～74歳	162	4.9	7.4	45.7	16.0	13.6	9.3	—	21.6	4.9	0.6	—	10.5	4.3	5.6	1.9	16.7	6.8	5.6
75～79歳	139	6.5	6.5	46.8	15.8	8.6	9.4	—	31.7	8.6	1.4	2.9	6.5	3.6	4.3	0.7	13.7	6.5	3.6
80～84歳	79	3.8	6.3	46.8	7.6	8.9	11.4	6.3	32.9	20.3	2.5	2.5	11.4	3.8	6.3	5.1	19.0	3.8	5.1
85～89歳	34	11.8	17.6	55.9	14.7	8.8	2.9	—	26.5	11.8	—	11.8	—	8.8	5.9	5.9	5.9	—	2.9
90歳以上	9	—	11.1	33.3	—	—	11.1	—	33.3	33.3	—	11.1	—	—	11.1	—	11.1	—	22.2

問9 あなたは、日頃生活する上で、気をつけていることはありますか。  
(該当するものすべてに回答)

「運動不足にならないように体を動かすことを心がけている」の割合が68.8%と最も高く、次いで「身の回りのことは自分でできるよう心がけている」の割合が67.6%、「転倒しないように気をつけている」の割合が62.4%となっています。

回答者数 = 577



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「転倒しないように気をつけている」の割合が、80～84歳で「十分に睡眠時間をとるよう心がけている」「なるべく頭を使うよう心がけている」「引きこもりにならないように外出することを心がけている」「栄養などバランスのとれた食事を摂るよう心がけている」の割合が、75～79歳で「歯の健康に気をつけている」の割合が高くなっています。また、65～69歳、70～74歳、80～84歳で「運動不足にならないように体を動かすことを心がけている」の割合が高くなっています。

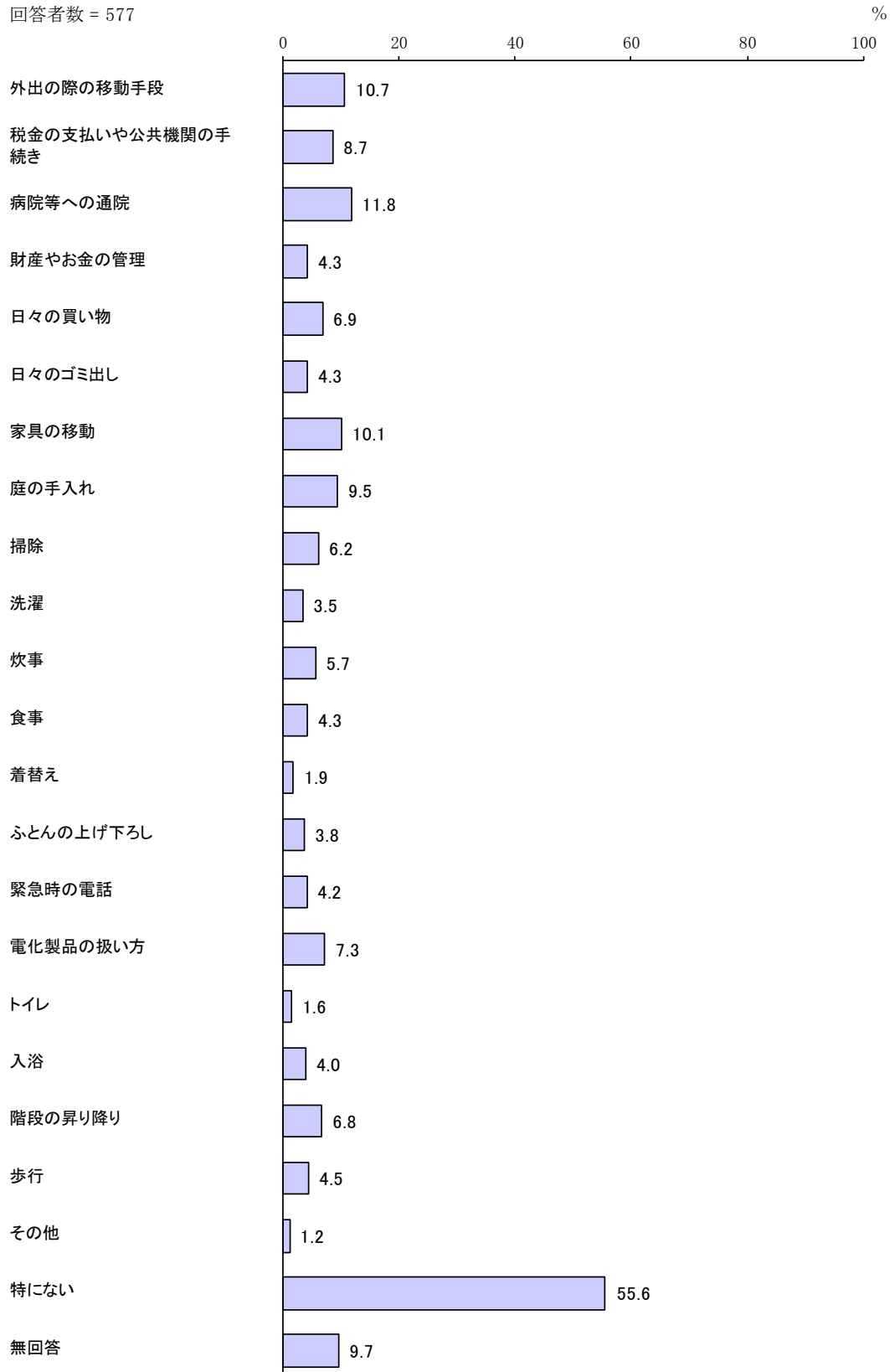
単位：％

区分	回答者数(件)	転倒しないように気をつけている	身の回りのことは自分でするよう心がけている	十分に睡眠時間をとるよう心がけている	お酒やたばこを控えるよう心がけている	なるべく頭を使うよう心がけている	歯の健康に気をつけている	引きこもりにならないように外出することを心がけている	栄養などバランスのとれた食事を摂るよう心がけている	運動不足にならないように体を動かすことを心がけている	その他	特にない	無回答
65～69歳	140	48.6	57.9	51.4	25.0	45.7	47.1	25.0	53.6	71.4	2.1	3.6	—
70～74歳	162	58.0	66.0	54.9	27.2	53.1	53.7	36.4	60.5	72.2	1.9	4.3	0.6
75～79歳	139	66.9	71.2	57.6	26.6	52.5	57.6	46.8	64.0	66.2	2.9	2.2	0.7
80～84歳	79	79.7	77.2	68.4	22.8	60.8	51.9	51.9	70.9	72.2	—	1.3	—
85～89歳	34	85.3	76.5	52.9	32.4	52.9	35.3	32.4	44.1	50.0	2.9	5.9	—
90歳以上	9	88.9	66.7	44.4	11.1	66.7	22.2	11.1	66.7	33.3	—	—	—

問10 あなたは、日常生活の上で手助けが必要と感じるなどの困っていることはありますか。(該当するものすべてに回答)

「特にない」の割合が55.6%と最も高く、次いで「病院等への通院」の割合が11.8%、「外出の際の移動手段」の割合が10.7%となっています。

回答者数 = 577



【年齢別】

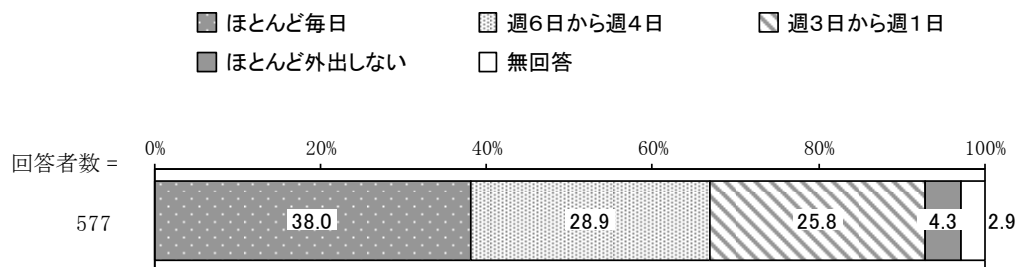
年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「外出の際の移動手段」「病院等への通院」「日々の買い物」「家具の移動」「炊事」「電化製品の扱い方」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出の際の移動手段	税金の支払いや公共機関の手続き	病院等への通院	財産やお金の管理	日々の買い物	日々のゴミ出し	家具の移動	庭の手入れ	掃除	洗濯	炊事	食事	着替え	ふとんの上げ下ろし	緊急時の電話	電化製品の扱い方	トイレ	入浴	階段の昇り降り	歩行	その他	特にない	無回答
65～69歳	140	6.4	3.6	5.7	1.4	4.3	1.4	7.1	5.7	2.1	2.1	3.6	2.9	1.4	—	1.4	2.9	0.7	1.4	2.1	2.1	1.4	69.3	9.3
70～74歳	162	4.3	4.3	6.8	3.1	4.9	3.1	9.3	5.6	4.3	1.2	3.7	3.1	0.6	4.3	1.2	4.3	0.6	3.7	3.1	3.1	0.6	63.6	9.3
75～79歳	139	12.2	10.1	11.5	5.8	5.0	4.3	8.6	12.2	6.5	4.3	5.8	4.3	1.4	2.2	7.9	7.2	1.4	2.2	9.4	3.6	2.2	46.8	12.2
80～84歳	79	16.5	16.5	16.5	7.6	10.1	6.3	11.4	16.5	10.1	6.3	6.3	7.6	2.5	7.6	5.1	13.9	2.5	6.3	11.4	7.6	1.3	46.8	7.6
85～89歳	34	32.4	17.6	35.3	2.9	23.5	14.7	29.4	11.8	17.6	8.8	20.6	11.8	5.9	11.8	11.8	20.6	2.9	14.7	11.8	11.8	—	35.3	8.8
90歳以上	9	44.4	44.4	44.4	33.3	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	—	22.2	—	11.1	22.2	11.1	22.2	33.3	33.3	—	11.1	11.1

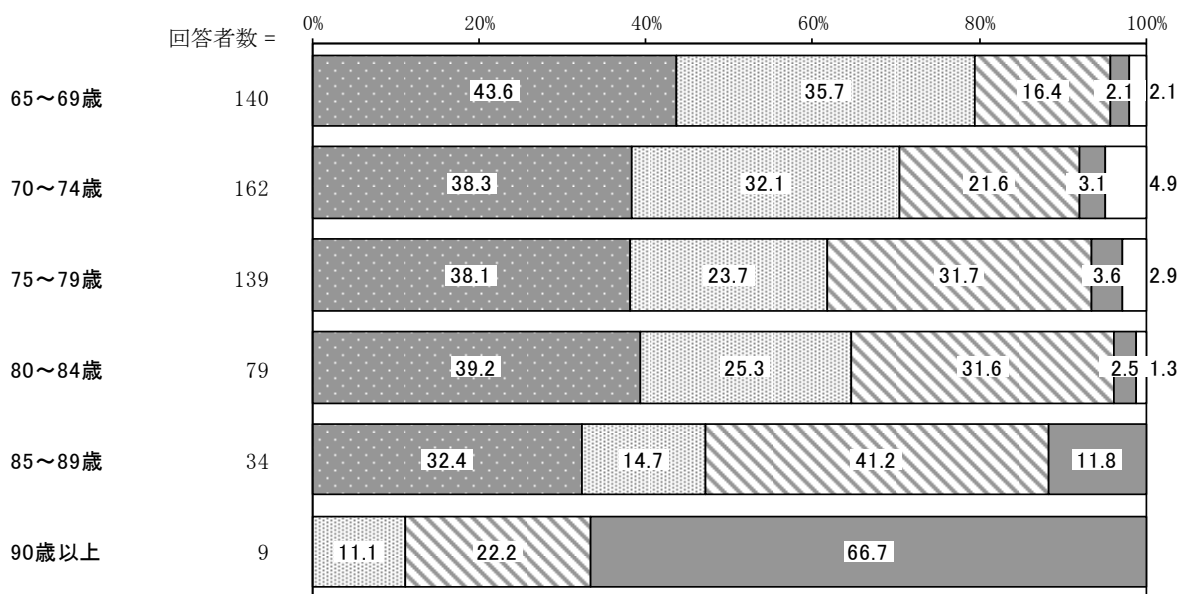
問 11 あなたは、週に何日ぐらい外出しますか。買い物や友人宅への訪問、通院など、外出の理由は問いません。また、徒歩や交通手段の使用など、どんな形でもかまいません。(回答は1つ)

「ほとんど毎日」の割合が38.0%と最も高く、次いで「週6日から週4日」の割合が28.9%、「週3日から週1日」の割合が25.8%となっています。



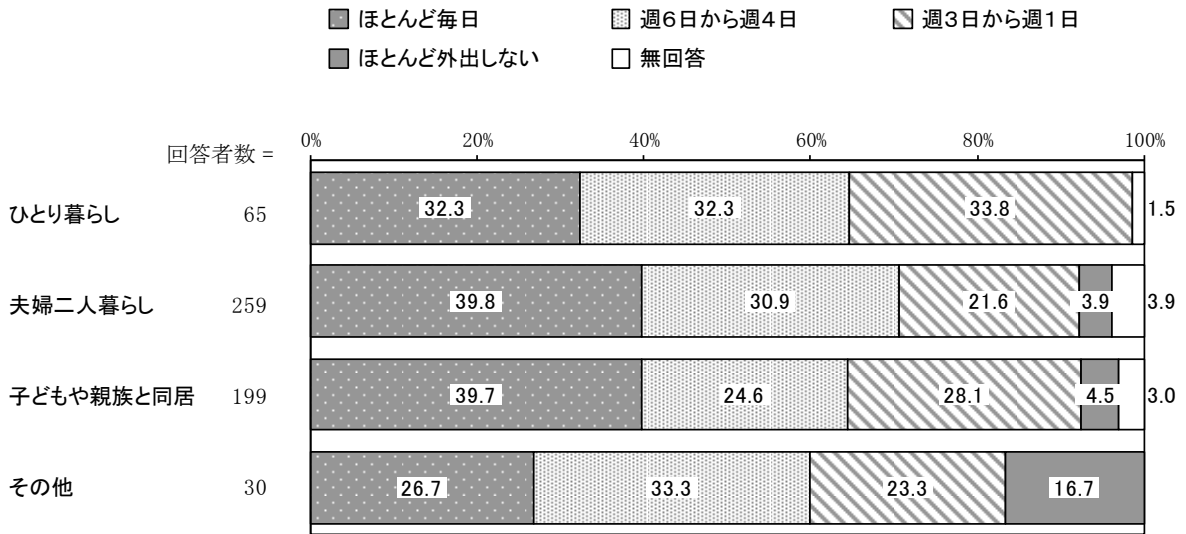
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「ほとんど毎日」「週6日から週4日」の割合が、85～89歳で「週3日から週1日」の割合が高くなっています。



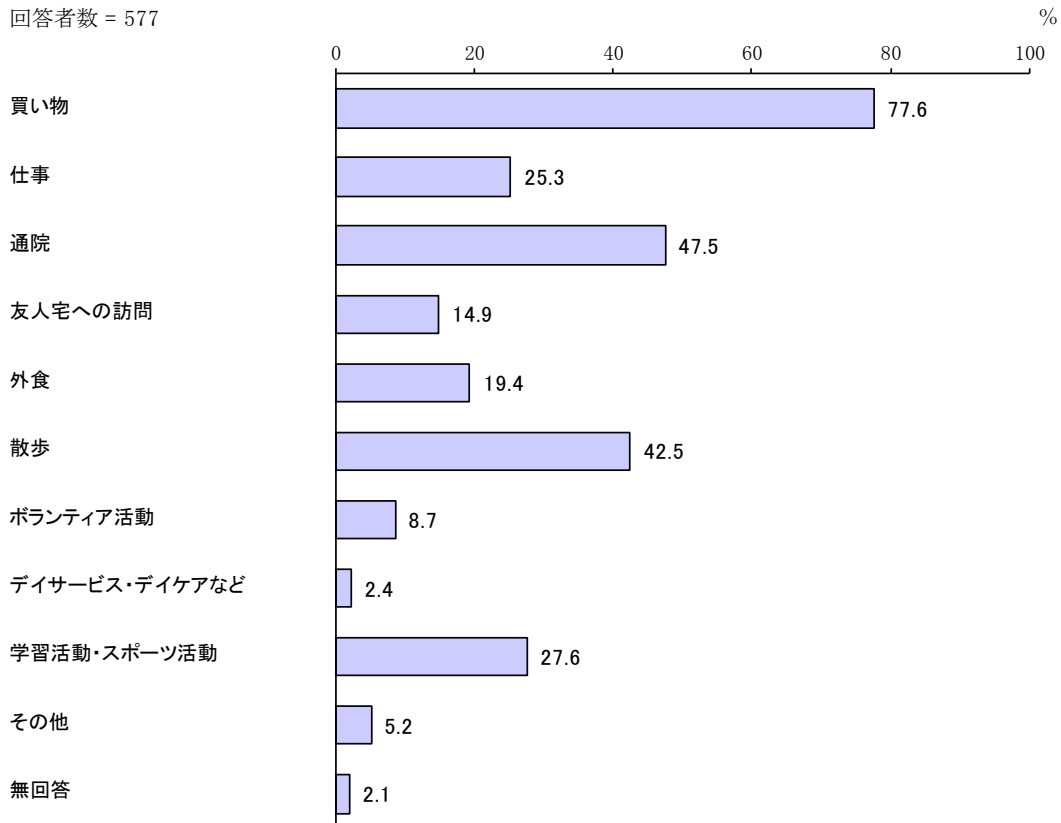
**【世帯別】**

世帯別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「週3日から週1日」の割合が高くなっています。また、夫婦二人暮らし、子どもや親族と同居で「ほとんど毎日」の割合が高くなっています。



**問 12 あなたが外出する理由は、何ですか。（該当するものすべてに回答）**

「買い物」の割合が 77.6%と最も高く、次いで「通院」の割合が 47.5%、「散歩」の割合が 42.5%となっています。





### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「仕事」の割合が、85～89歳で「通院」の割合が、65～69歳、70～74歳で「買い物」の割合が高くなっています。また、85～89歳で「外食」「学習活動・スポーツ活動」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	買い物	仕事	通院	友人宅への訪問	外食	散歩	ボランティア活動	デイサービス・デイケアなど	学習活動・スポーツ活動	その他	無回答
65～69歳	140	82.9	40.0	38.6	13.6	22.1	40.7	10.0	2.1	27.1	7.1	2.1
70～74歳	162	80.9	25.3	48.1	14.2	24.7	43.2	10.5	1.2	28.4	5.6	1.9
75～79歳	139	74.8	22.3	48.2	17.3	13.7	41.7	9.4	1.4	29.5	5.8	2.9
80～84歳	79	79.7	16.5	55.7	15.2	20.3	44.3	5.1	2.5	34.2	3.8	—
85～89歳	34	61.8	8.8	58.8	11.8	2.9	47.1	5.9	8.8	8.8	—	5.9
90歳以上	9	33.3	—	66.7	11.1	33.3	22.2	—	22.2	—	—	—

### 【世帯別】

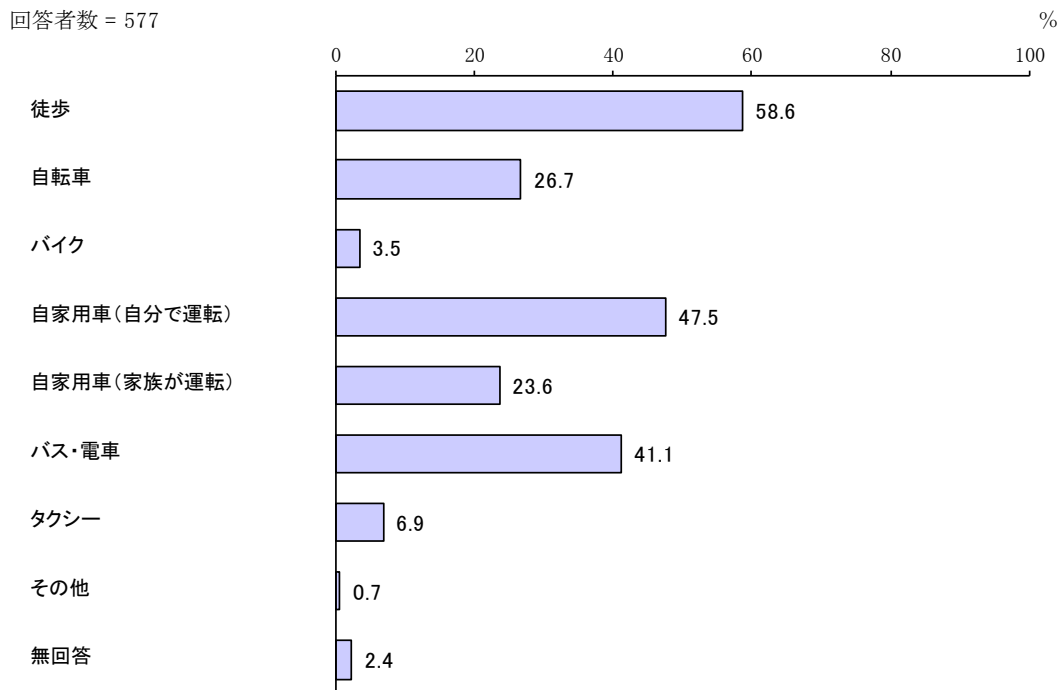
世帯別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「買い物」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	買い物	仕事	通院	友人宅への訪問	外食	散歩	ボランティア活動	デイサービス・デイケアなど	学習活動・スポーツ活動	その他	無回答
ひとり暮らし	65	84.6	24.6	50.8	18.5	16.9	33.8	6.2	3.1	24.6	6.2	1.5
夫婦二人暮らし	259	78.8	23.2	45.9	14.3	21.6	44.4	10.8	1.2	30.5	5.4	3.5
子どもや親族と同居	199	75.4	28.1	46.7	14.1	18.6	44.7	7.5	4.5	24.1	5.0	—
その他	30	66.7	33.3	56.7	16.7	16.7	36.7	6.7	—	23.3	6.7	6.7

問 13 あなたが外出する際の、移動方法は何ですか。(該当するものすべてに回答)

「徒歩」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「自家用車（自分で運転）」の割合が 47.5%、「バス・電車」の割合が 41.1%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、80～84歳で「徒歩」「自転車」「バス・電車」の割合が、65～69歳で「自家用車（自分で運転）」の割合が、85～89歳で「自家用車（家族が運転）」「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	徒歩	自転車	バイク	自家用車(自分で運転)	自家用車(家族が運転)	バス・電車	タクシー	その他	無回答
65～69歳	140	58.6	26.4	2.9	61.4	26.4	37.1	0.7	0.7	0.7
70～74歳	162	59.9	24.7	5.6	54.3	19.8	42.0	7.4	0.6	1.9
75～79歳	139	55.4	28.1	3.6	42.4	25.2	43.2	7.2	0.7	5.0
80～84歳	79	70.9	32.9	1.3	30.4	24.1	49.4	8.9	—	—
85～89歳	34	52.9	14.7	—	29.4	32.4	23.5	20.6	—	2.9
90歳以上	9	22.2	22.2	—	—	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1

### 【世帯別】

世帯別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「自家用車（自分で運転）」の割合が、ひとり暮らしで「バス・電車」の割合が高くなっています。

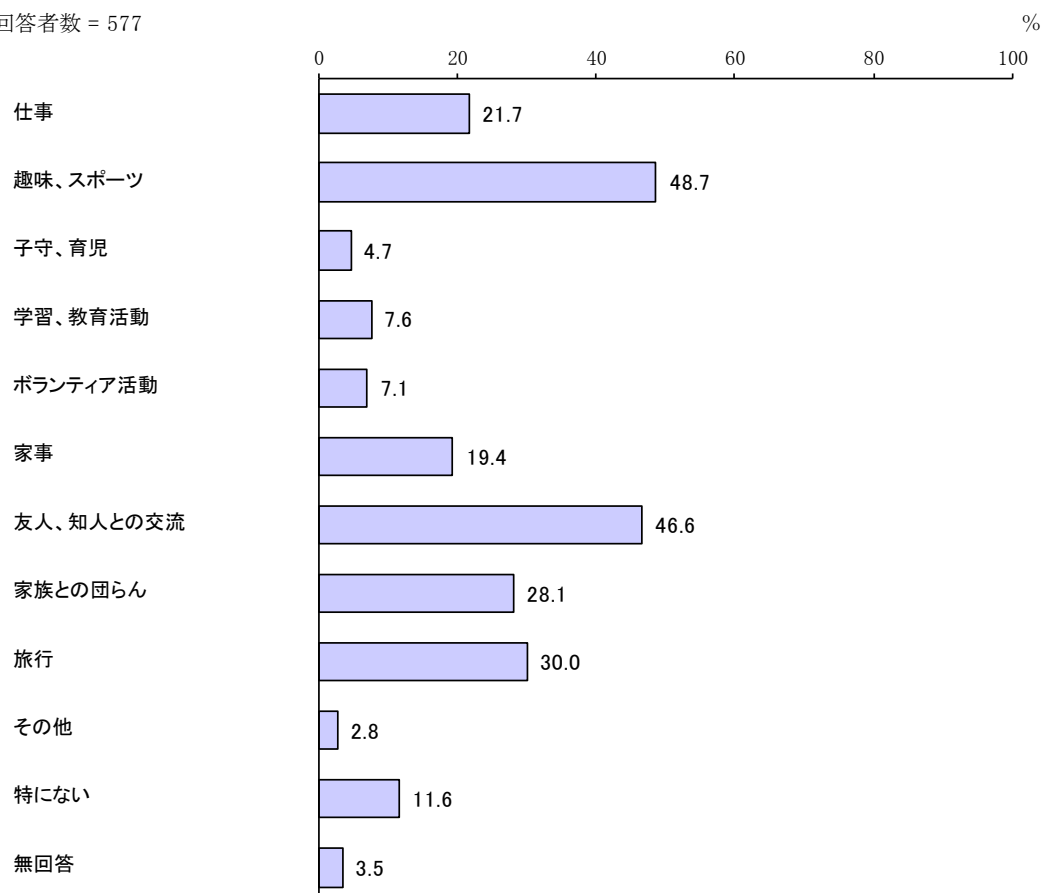
単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自家用車 (自分で運 転)	自家用車 (家族が運 転)	バス・電車	タクシー	その他	無回答
ひとり暮らし	65	63.1	27.7	3.1	27.7	12.3	60.0	10.8	1.5	1.5
夫婦二人暮らし	259	59.5	26.3	3.1	54.8	25.9	39.0	6.6	0.4	2.3
子どもや親族と同居	199	56.3	27.6	3.5	43.7	24.6	39.2	6.0	1.0	3.5
その他	30	56.7	23.3	6.7	43.3	33.3	40.0	6.7	—	—

### 問 14 あなたは、どのようなことに生きがいを感じていますか。 (該当するものすべてに回答)

「趣味、スポーツ」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「友人、知人との交流」の割合が 46.6%、「旅行」の割合が 30.0%となっています。

回答者数 = 577



### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、70～74歳で「趣味、スポーツ」「友人、知人との交流」の割合が、70～74歳、75～79歳で「家事」の割合が、80～84歳で「家族との団らん」の割合が高くなっています。また、年齢が低くなるにつれて「仕事」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
65～69歳	140	26.4	48.6	7.9	8.6	8.6	14.3	36.4	27.9	30.0	4.3	11.4	2.1
70～74歳	162	22.2	55.6	8.0	7.4	8.6	24.7	54.9	27.8	32.1	2.5	10.5	3.7
75～79歳	139	21.6	48.9	2.2	7.2	6.5	22.3	46.0	28.1	30.9	2.2	10.1	3.6
80～84歳	79	15.2	49.4	—	11.4	5.1	17.7	49.4	30.4	30.4	2.5	13.9	1.3
85～89歳	34	8.8	26.5	—	2.9	5.9	11.8	47.1	17.6	14.7	—	20.6	5.9
90歳以上	9	22.2	11.1	—	—	—	33.3	11.1	33.3	—	—	11.1	33.3

### 【世帯別】

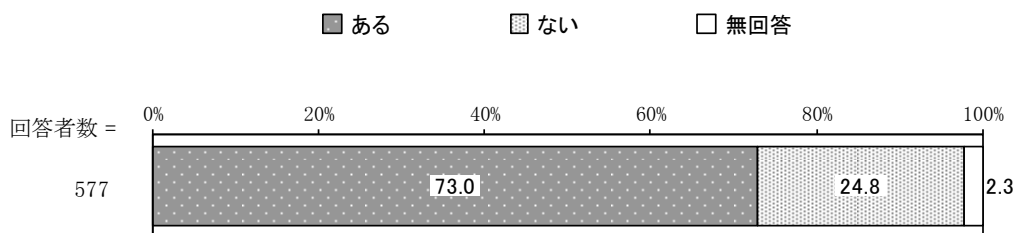
世帯別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「趣味、スポーツ」の割合が、子どもや親族と同居で「家族との団らん」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
ひとり暮らし	65	20.0	40.0	3.1	7.7	3.1	20.0	50.8	12.3	29.2	4.6	15.4	4.6
夫婦二人暮らし	259	20.1	53.7	6.2	8.5	7.7	20.5	45.6	29.3	33.2	2.3	10.8	3.1
子どもや親族と同居	199	23.6	48.2	4.0	6.5	8.0	19.1	44.2	31.2	27.1	1.0	12.1	3.5
その他	30	30.0	30.0	3.3	6.7	6.7	16.7	60.0	30.0	23.3	13.3	13.3	3.3

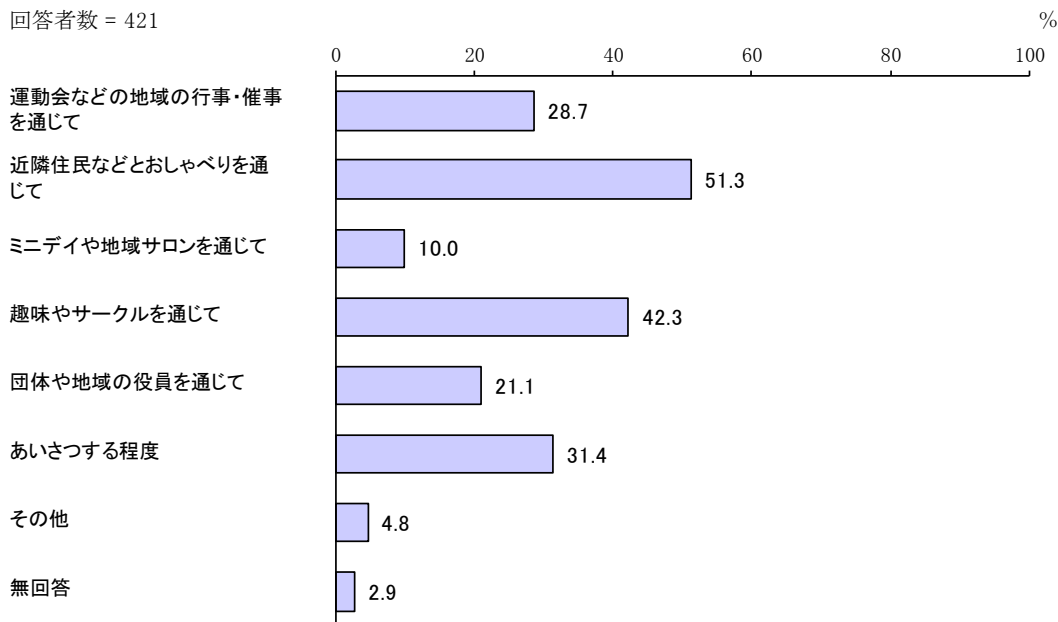
**問 15 地域の人とつながりを持てる場や、交流をする機会はありますか。**  
 (回答は1つ)

「ある」の割合が73.0%、「ない」の割合が24.8%となっています。



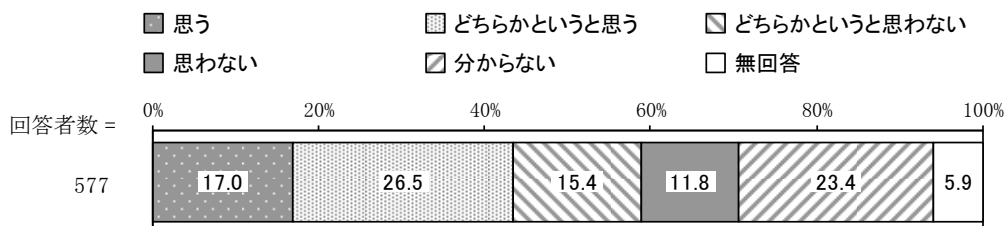
**問 15-1 問 15 で「ある」とお答えの方にお伺いします  
 どんなつながりや機会がありますか。(回答は3つまで)**

「近隣住民などおしゃべりを通じて」の割合が51.3%と最も高く、次いで「趣味やサークルを通じて」の割合が42.3%、「あいさつする程度」の割合が31.4%となっています。



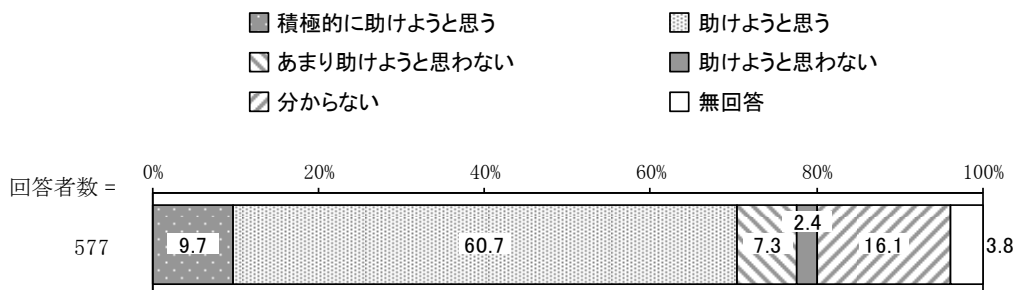
**問 16 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。**  
 (回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が43.5%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が27.2%となっています。



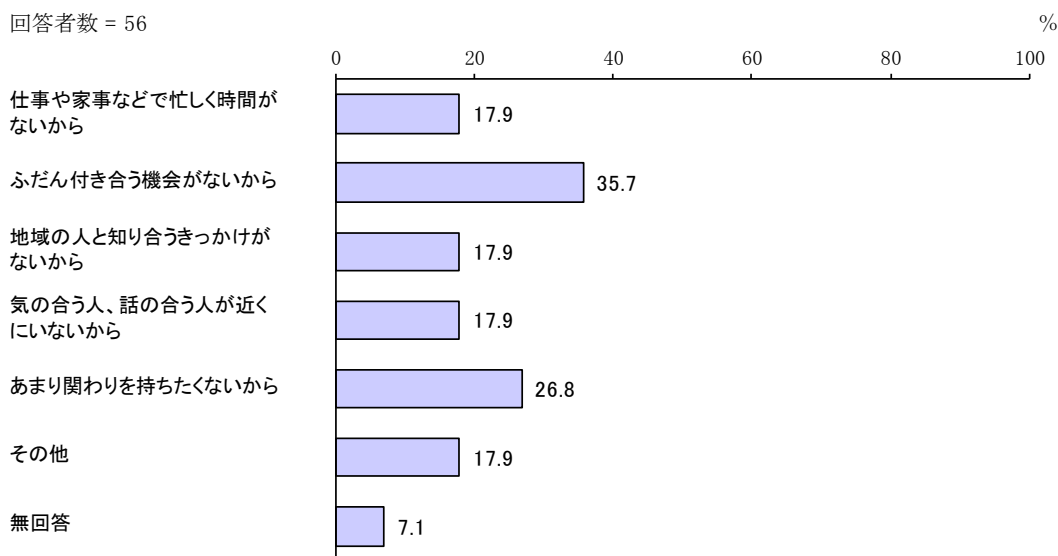
**問 17 地域で困っている人がいたら、あなたは助けようと思いますか。（回答は1つ）**

「積極的に助けようと思う」と「助けようと思う」を合わせた“助けようと思う”の割合が70.4%、「あまり助けようと思わない」と「助けようと思わない」を合わせた“助けようと思わない”の割合が9.7%となっています。



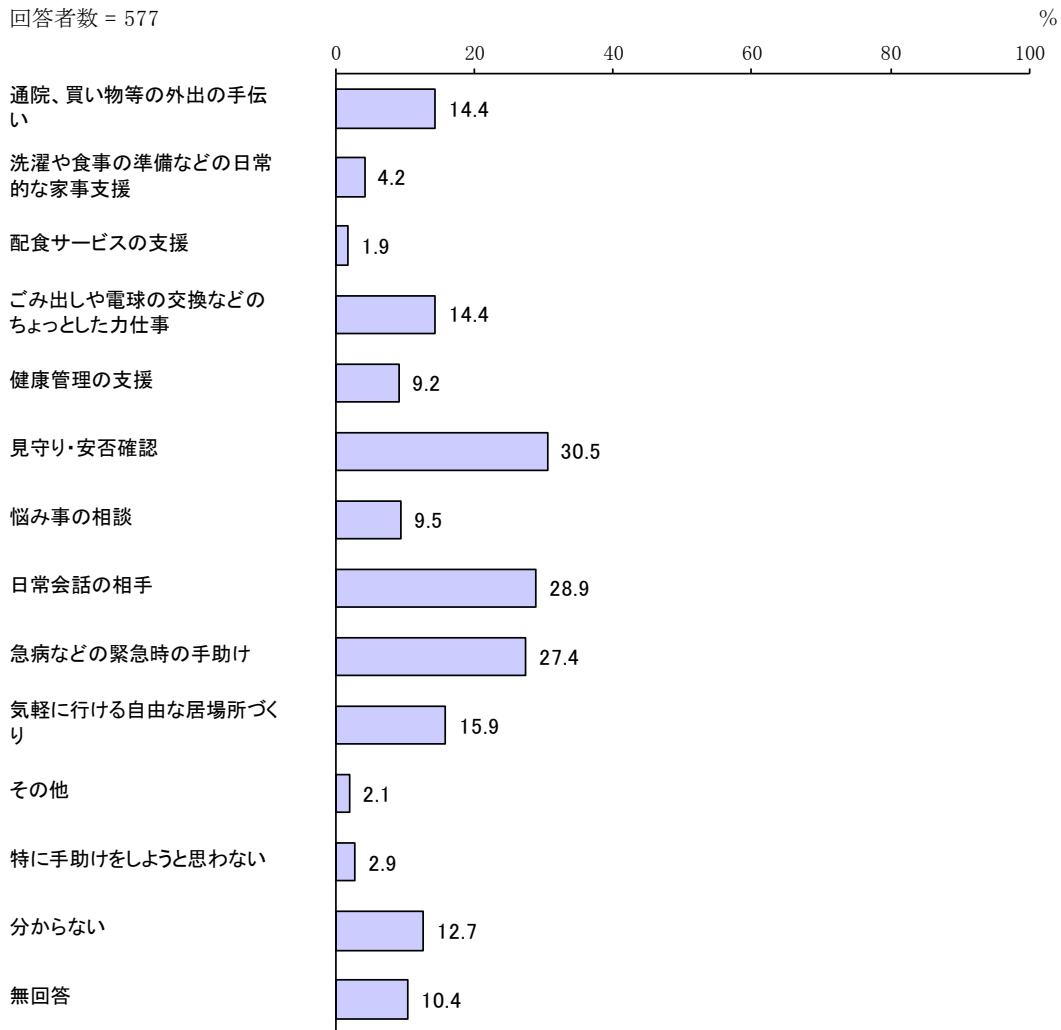
**問 17-1 問 17 で「あまり助けようと思わない」「助けようと思わない」とお答えの方にお伺いします  
その理由は何ですか。（回答は2つまで）**

「ふだん付き合う機会がないから」の割合が35.7%と最も高く、次いで「あまり関わりを持ちたくないから」の割合が26.8%、「仕事や家事などで忙しく時間がないから」、「地域の人と知り合うきっかけがないから」、「気の合う人、話の合う人が近くにいないから」の割合が17.9%となっています。



問 18 あなたが実施したい地域での支え合い活動は何ですか。(回答は3つまで)

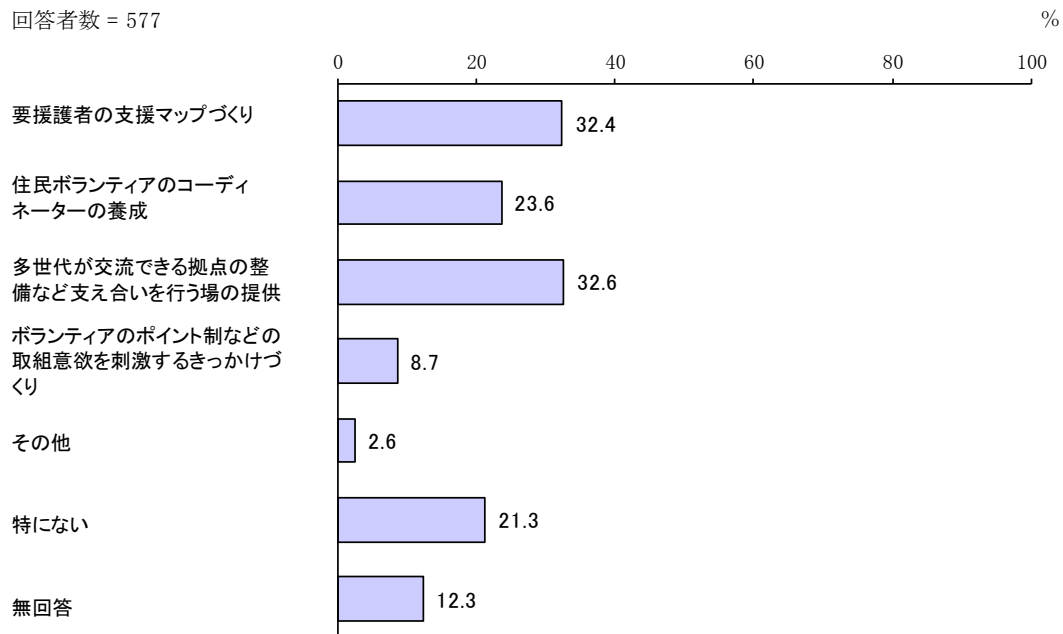
「見守り・安否確認」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「日常会話の相手」の割合が 28.9%、「急病などの緊急時の手助け」の割合が 27.4%となっています。



問 19 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。(回答は2つまで)

「多世代が交流できる拠点の整備など支え合いを行う場の提供」の割合が 32.6%と最も高く、次いで「要援護者の支援マップづくり」の割合が 32.4%、「住民ボランティアのコーディネーターの養成」の割合が 23.6%となっています。

回答者数 = 577





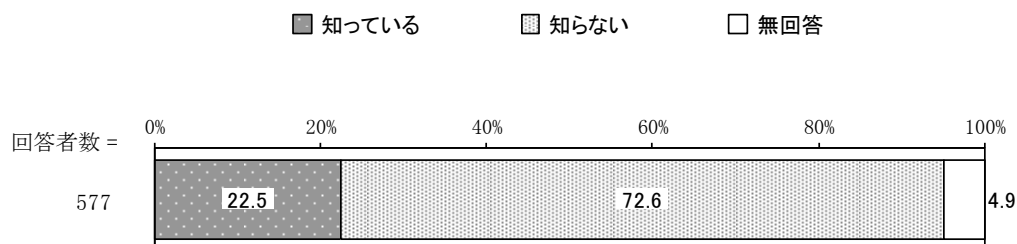
### (3) 高齢者施策について

問 20 現在、厚木市が実施している高齢者在宅福祉サービス（介護保険以外の市独自のサービス）等の利用状況（今後利用したい又は現在利用している）や利用している方は満足度をお答えください。（それぞれ回答は1つ）また、各サービスを市が実施していることを知っていますか。（それぞれ回答は1つ）

#### 1 はり・きゅう・マッサージ施術費助成

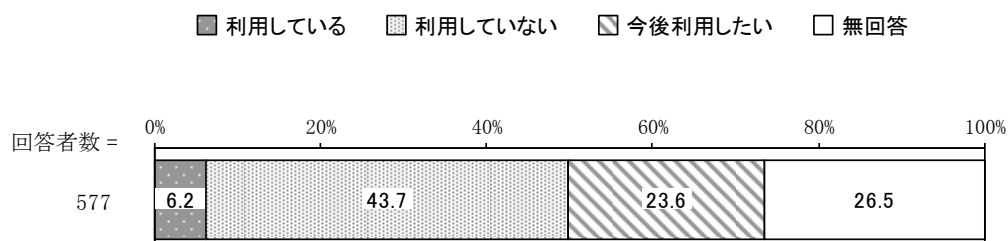
##### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が22.5%、「知らない」の割合が72.6%となっています。



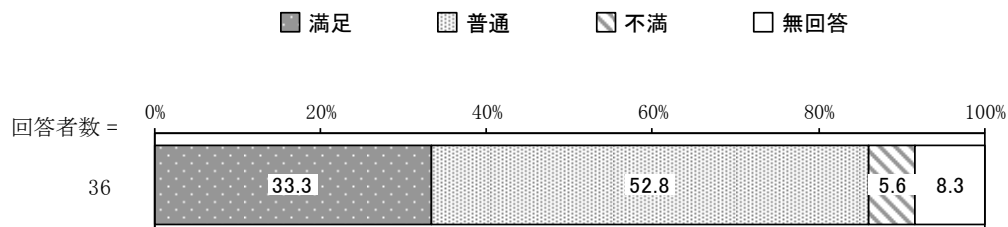
##### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が43.7%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が23.6%となっています。



##### 満足度（回答は1つ）

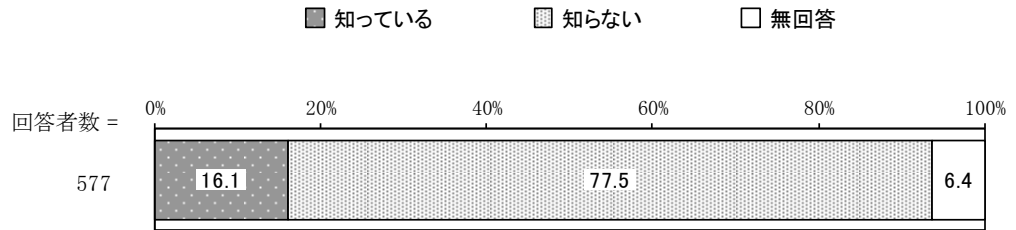
「普通」の割合が52.8%と最も高く、次いで「満足」の割合が33.3%となっています。



## 2 高齢者緊急一時保護

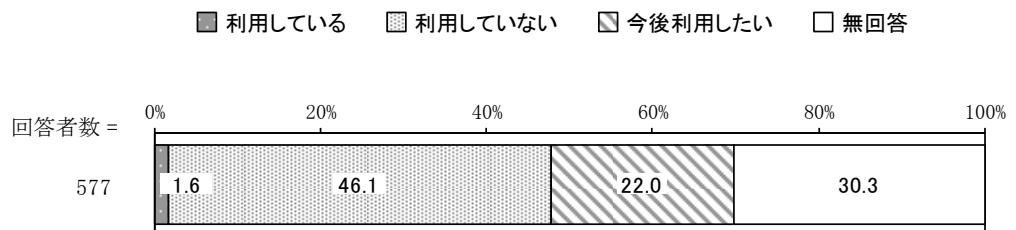
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が16.1%、「知らない」の割合が77.5%となっています。



### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が46.1%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が22.0%となっています。



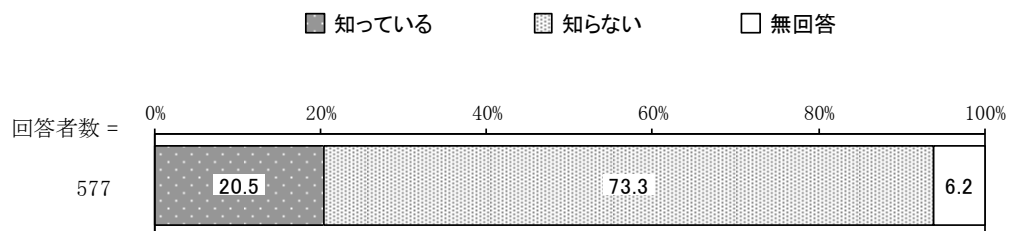
### 満足度（回答は1つ）

「普通」が8件となっています。「不満」が1件となっています。

## 3 認知症高齢者等徘徊SOSネットワークシステム

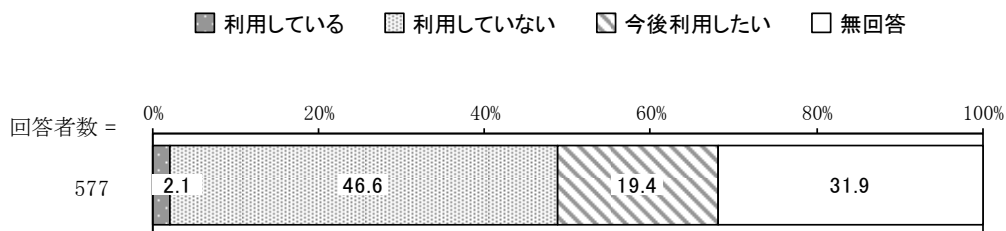
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が20.5%、「知らない」の割合が73.3%となっています。



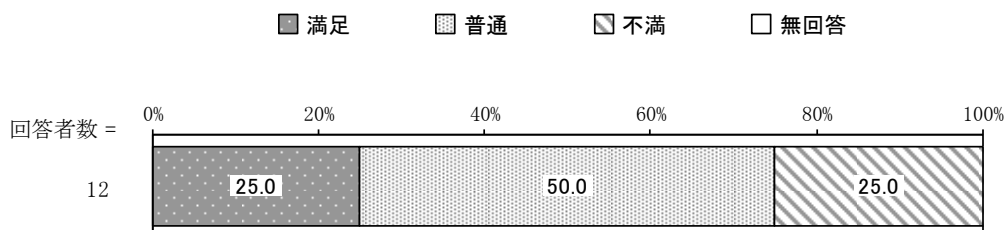
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が46.6%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が19.4%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

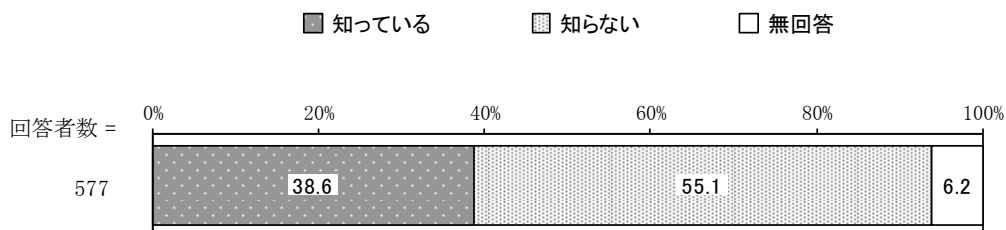
「普通」の割合が50.0%と最も高く、次いで「満足」、「不満」の割合が25.0%となっています。



## 4 自立支援用具等の購入費助成

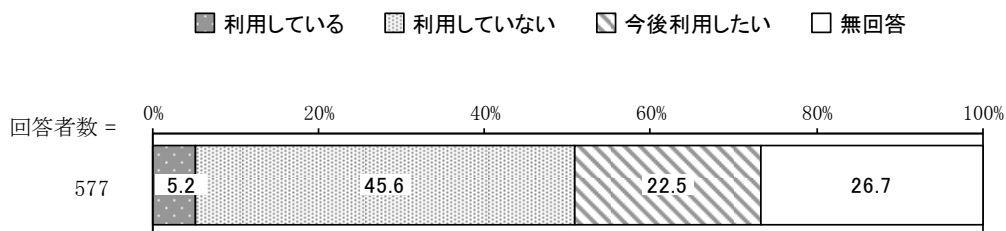
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が38.6%、「知らない」の割合が55.1%となっています。



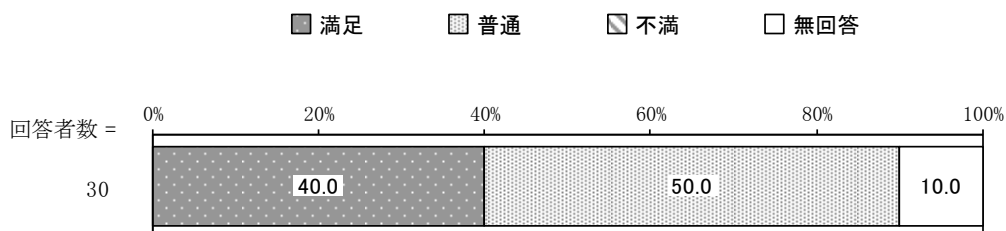
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が45.6%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が22.5%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

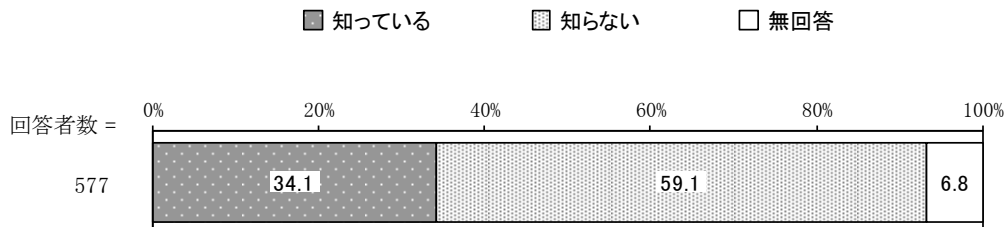
「普通」の割合が50.0%と最も高く、次いで「満足」の割合が40.0%となっています。



## 5 セーフティ住宅支援事業

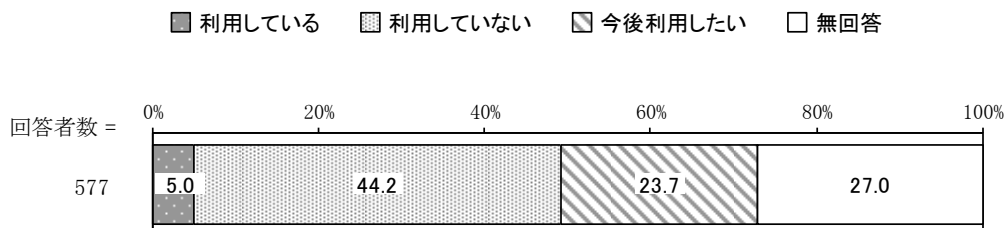
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が34.1%、「知らない」の割合が59.1%となっています。



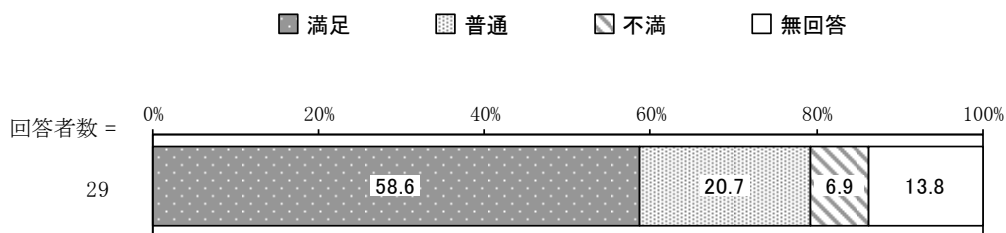
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が44.2%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が23.7%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

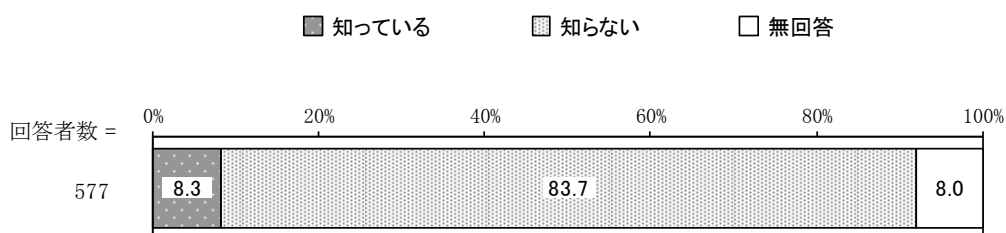
「満足」の割合が58.6%と最も高く、次いで「普通」の割合が20.7%となっています。



### 6 救急医療情報セット

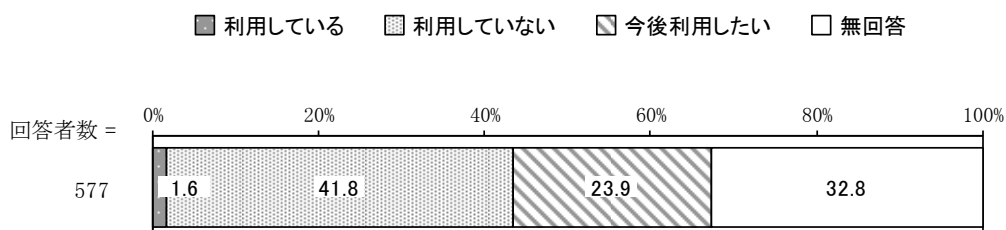
#### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が8.3%、「知らない」の割合が83.7%となっています。



#### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が23.9%となっています。



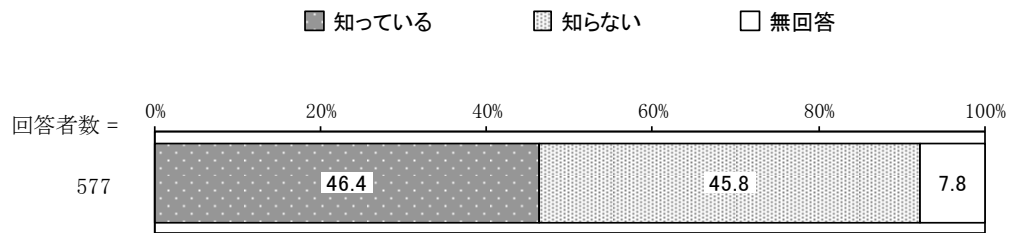
#### 満足度（回答は1つ）

「普通」が7件となっています。「不満」が2件となっています。

## 7 老人クラブ（厚木しあわせクラブ）

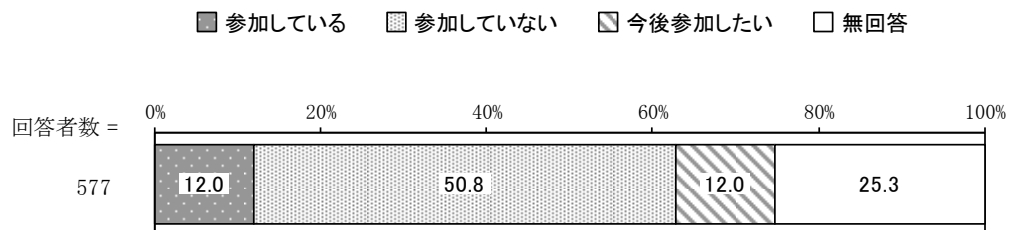
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が46.4%、「知らない」の割合が45.8%となっています。



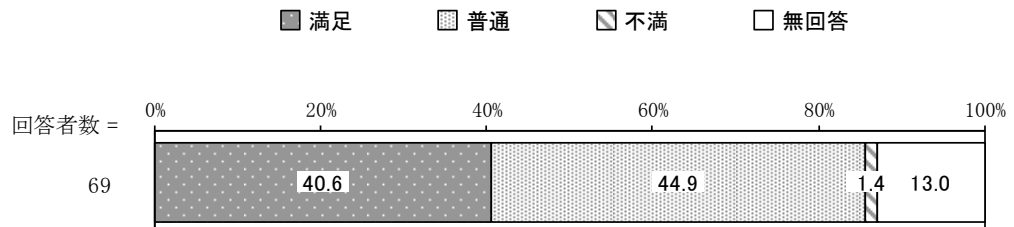
### 利用状況（回答は1つ）

「参加していない」の割合が50.8%と最も高く、次いで「参加している」、「今後参加したい」の割合が12.0%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

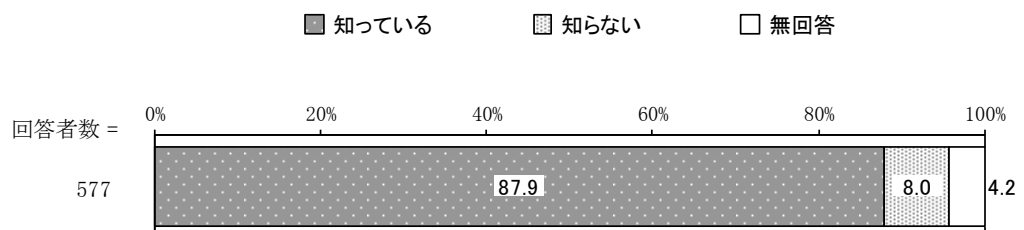
「普通」の割合が44.9%と最も高く、次いで「満足」の割合が40.6%となっています。



## 8 シルバー人材センター

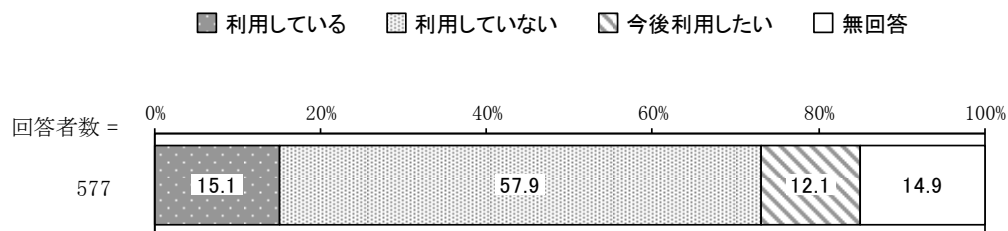
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が87.9%、「知らない」の割合が8.0%となっています。



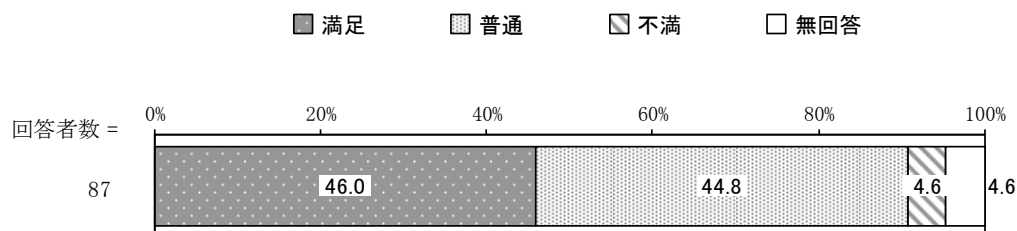
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が57.9%と最も高く、次いで「利用している」の割合が15.1%、「今後利用したい」の割合が12.1%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

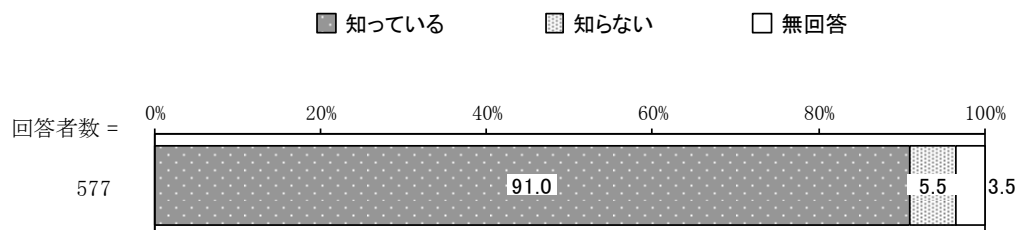
「満足」の割合が46.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が44.8%となっています。



## 9 高齢者バス割引乗車券購入費助成

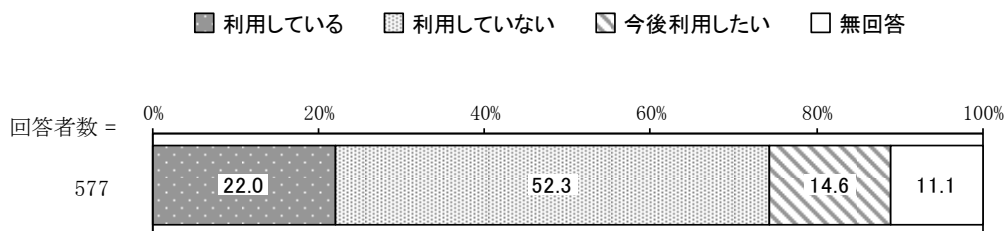
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が91.0%、「知らない」の割合が5.5%となっています。



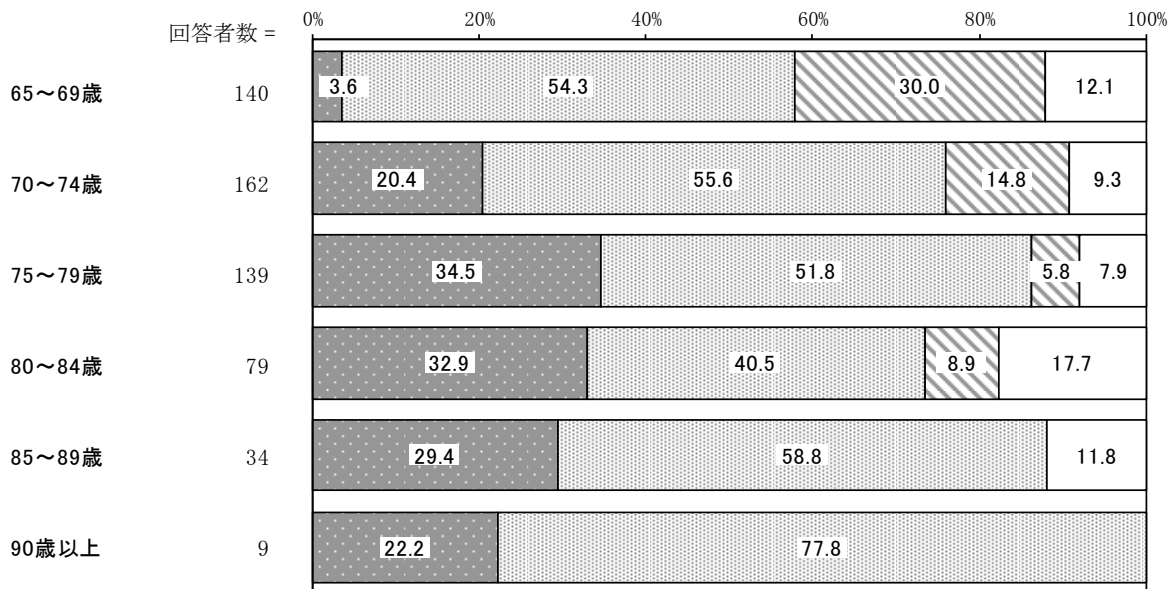
## 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が52.3%と最も高く、次いで「利用している」の割合が22.0%、「今後利用したい」の割合が14.6%となっています。



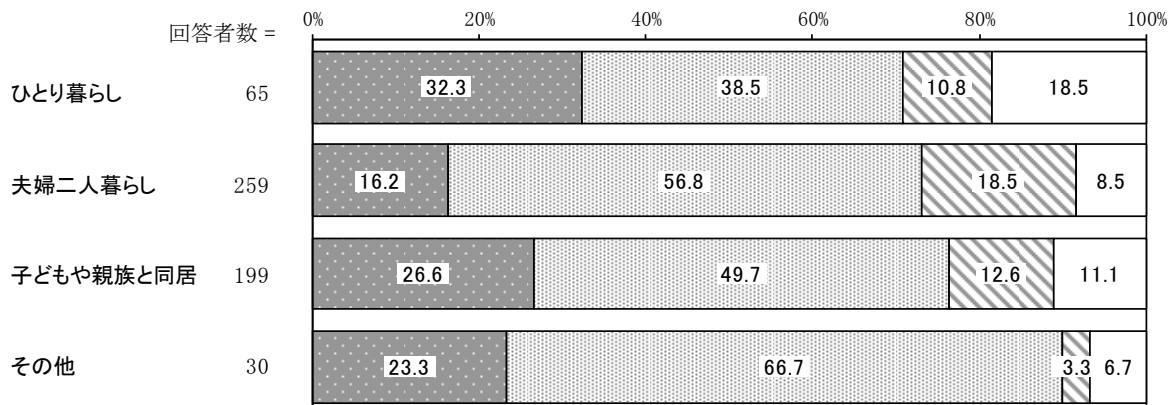
## 【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、85～89歳で「利用していない」の割合が、65～69歳で「今後利用したい」の割合が高くなっています。また、75～79歳、80～84歳で「利用している」の割合が高くなっています。



## 【世帯別】

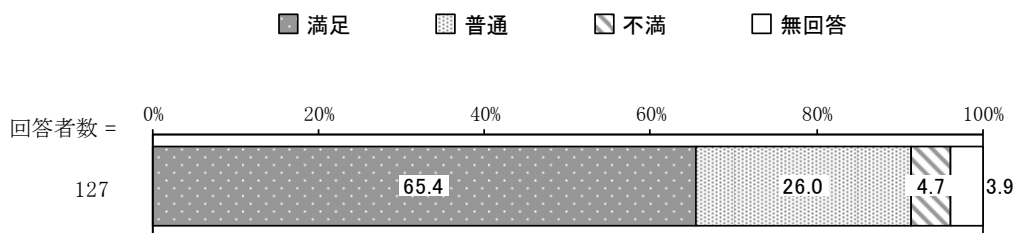
世帯別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「利用している」の割合が、夫婦二人暮らしで「今後利用したい」の割合が高くなっています。





### 満足度（回答は1つ）

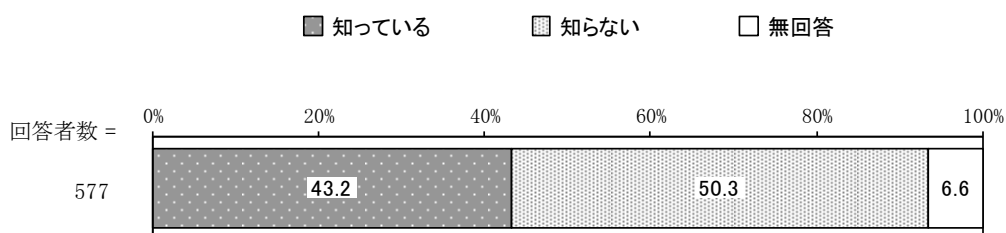
「満足」の割合が65.4%と最も高く、次いで「普通」の割合が26.0%となっています。



### 10 老人保養施設の利用助成

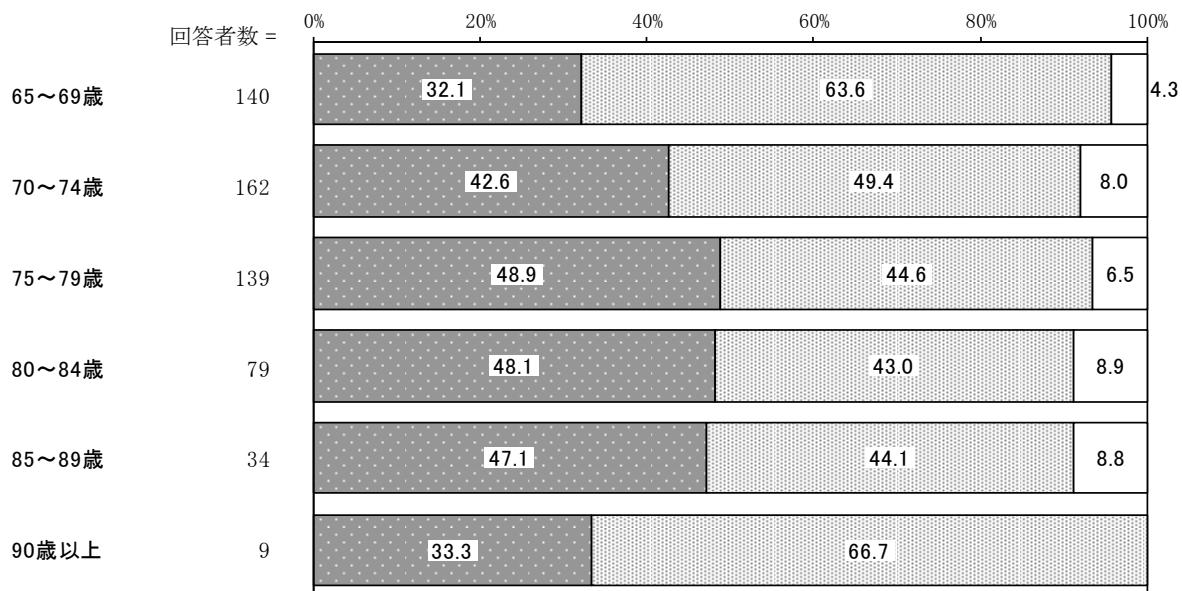
#### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が43.2%、「知らない」の割合が50.3%となっています。



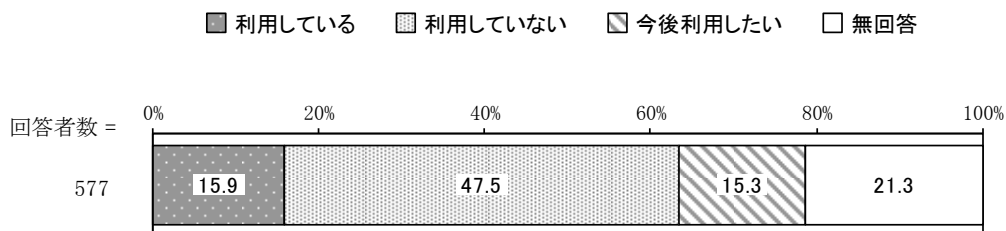
#### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「知らない」の割合が高くなっています。



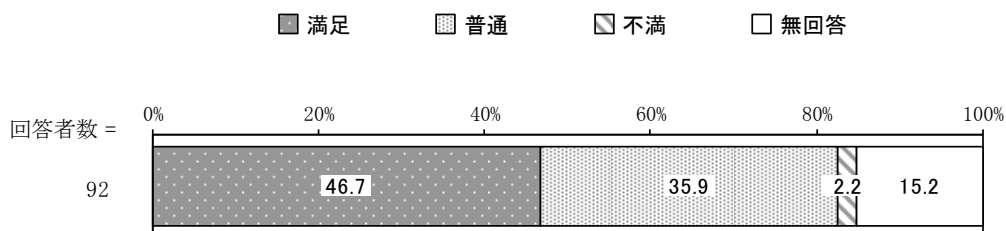
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が47.5%と最も高く、次いで「利用している」の割合が15.9%、「今後利用したい」の割合が15.3%となっています。



### 満足度（回答は1つ）

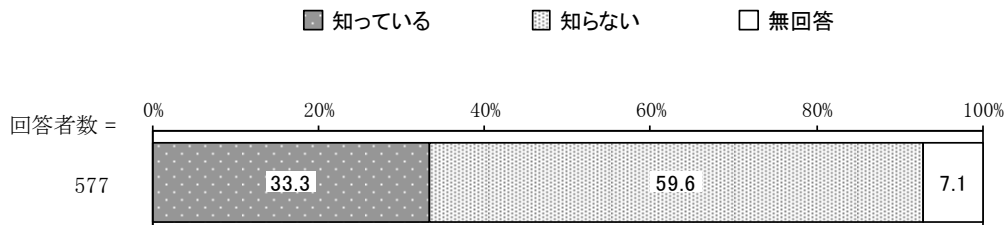
「満足」の割合が46.7%と最も高く、次いで「普通」の割合が35.9%となっています。



## 11 高齢者タクシーの利用助成

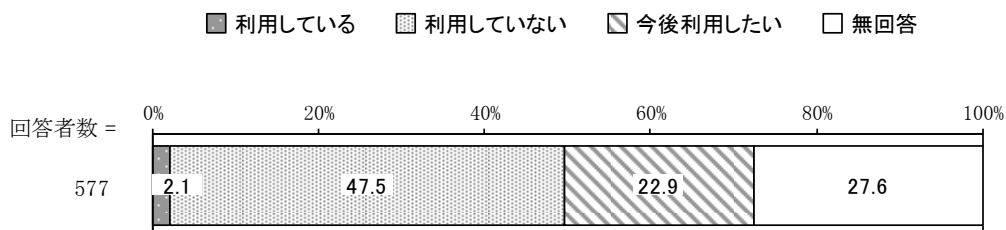
### 認知度（回答は1つ）

「知っている」の割合が33.3%、「知らない」の割合が59.6%となっています。



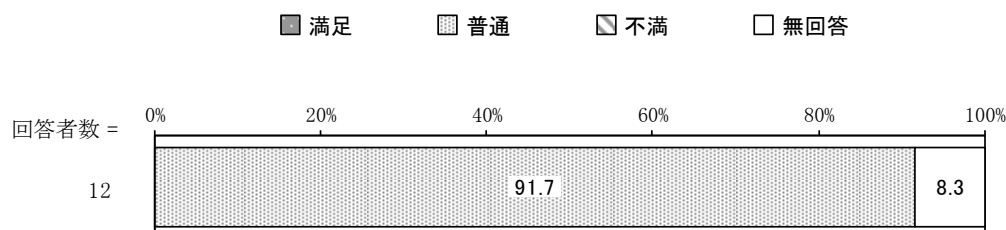
### 利用状況（回答は1つ）

「利用していない」の割合が47.5%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が22.9%となっています。



## 満足度（回答は1つ）

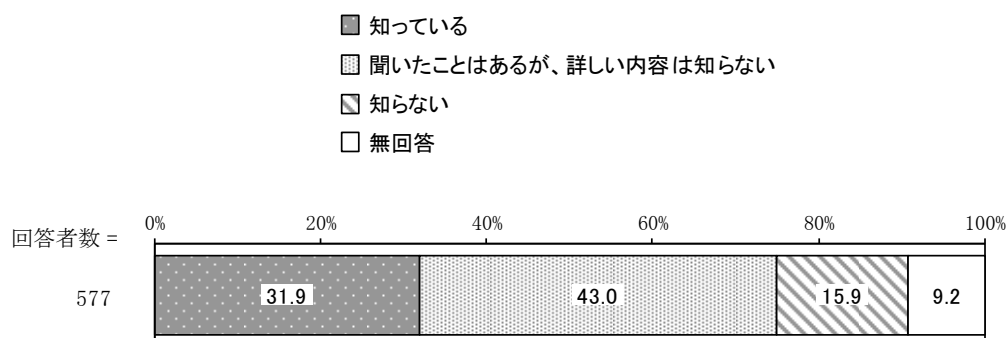
「普通」の割合が91.7%と最も高くなっています。



問 21 認知症などにより、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約などを行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

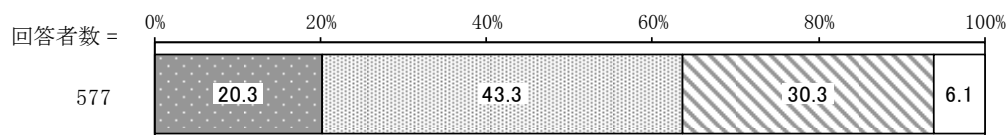
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が43.0%と最も高く、次いで「知っている」の割合が31.9%、「知らない」の割合が15.9%となっています。



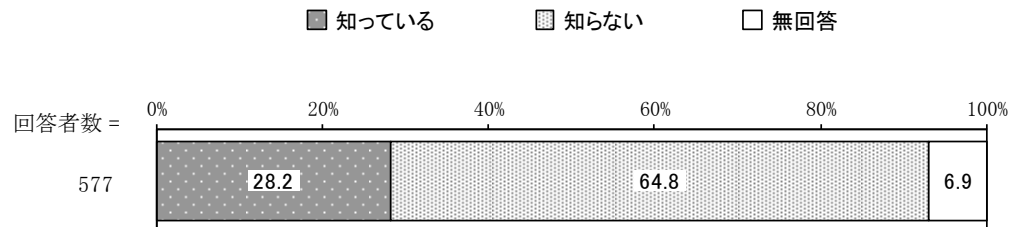
(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が43.3%と最も高く、次いで「知らない」の割合が30.3%、「知っている」の割合が20.3%となっています。



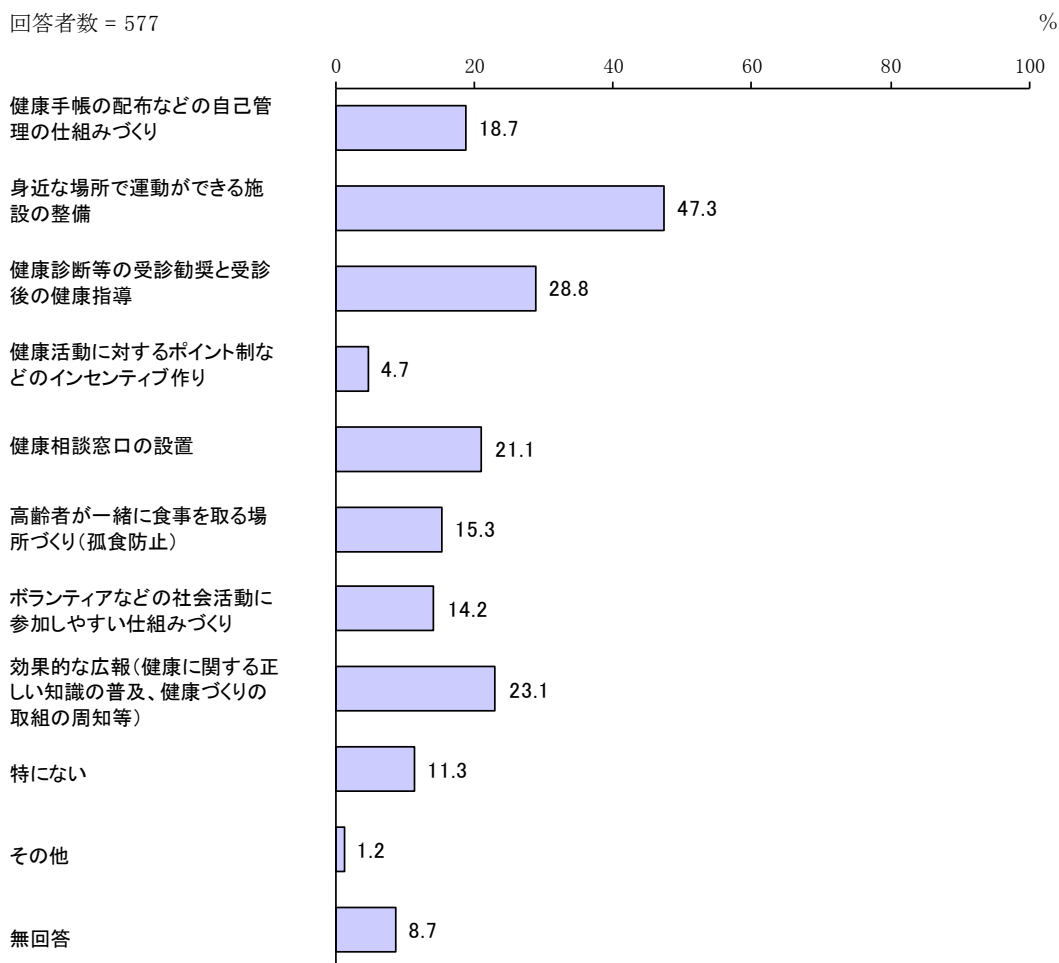
問 22 現在、厚木市では介護福祉課、権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が 28.2%、「知らない」の割合が 64.8%となっています。



問 23 高齢者の健康づくり・介護予防を促す取組として、どのような施策があると良いと思いますか。(回答は3つまで)

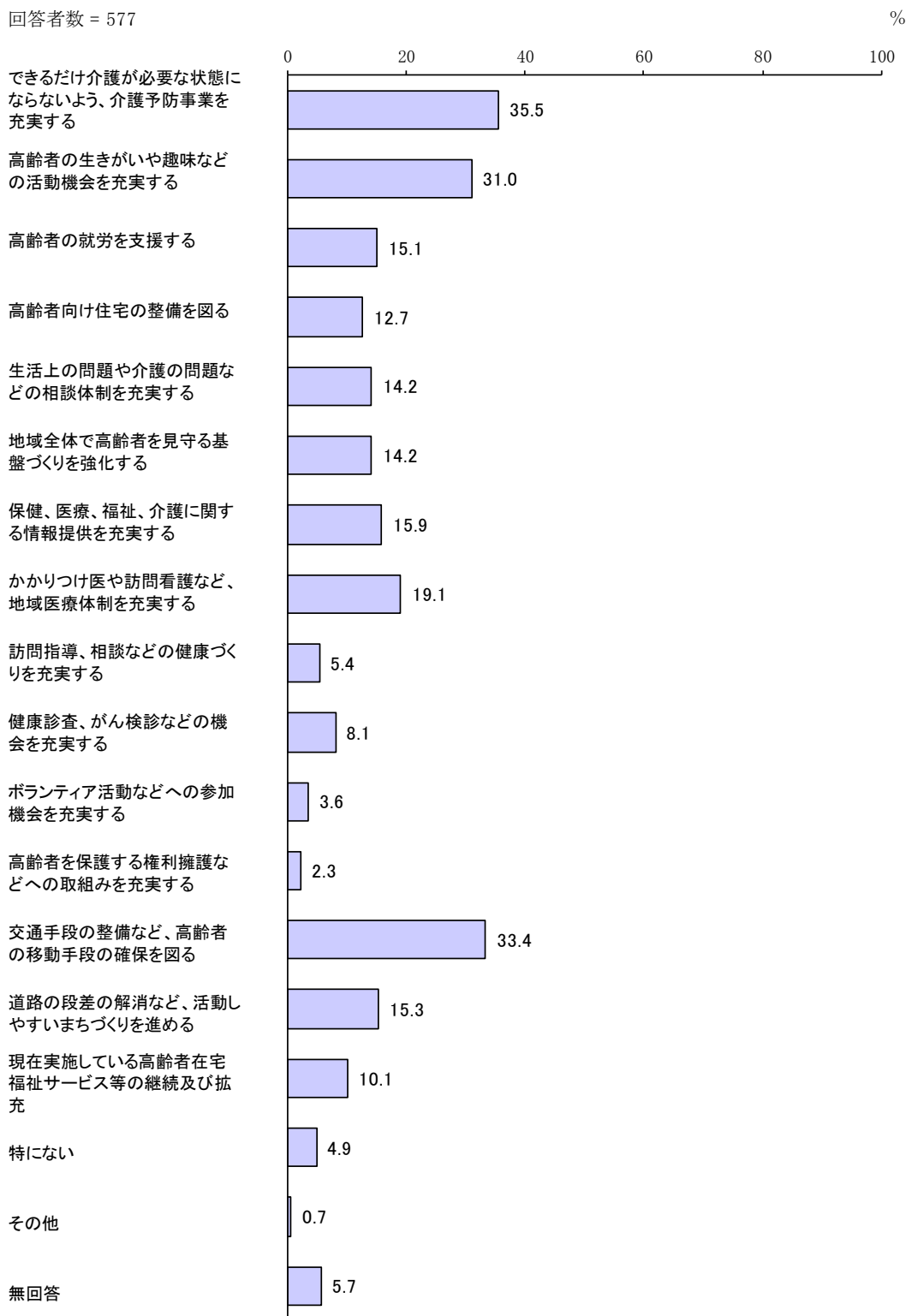
「身近な場所で運動ができる施設の整備」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「健康診断等の受診勧奨と受診後の健康指導」の割合が 28.8%、「効果的な広報（健康に関する正しい知識の普及、健康づくりの取組の周知等）」の割合が 23.1%となっています。



問 24 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。  
(回答は3つまで)

「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 33.4%、「高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する」の割合が 31.0%となっています。

回答者数 = 577



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、80～84歳で「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が、75～79歳で「生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する」の割合が、65～69歳で「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が、85～89歳で「現在実施している高齢者在宅福祉サービス等の継続及び拡充」の割合が高くなっています。また、70～74歳、75～79歳、80～84歳で「地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談などの健康づくりを充実する
65～69歳	140	31.4	30.7	16.4	15.7	17.1	10.7	15.0	18.6	7.1
70～74歳	162	34.6	34.6	18.5	10.5	13.0	17.9	14.8	18.5	6.8
75～79歳	139	34.5	30.9	15.1	15.1	19.4	15.8	17.3	18.0	5.0
80～84歳	79	44.3	26.6	8.9	10.1	6.3	16.5	19.0	21.5	1.3
85～89歳	34	38.2	26.5	8.8	8.8	8.8	2.9	14.7	17.6	5.9
90歳以上	9	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	—	11.1	33.3	—

区分	健康診査、がん検診などの機会を充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	高齢者を保護する権利擁護などへの取組みを充実する	交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る	道路の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める	現在実施している高齢者在宅福祉サービス等の継続及び拡充	特になし	その他	無回答
65～69歳	5.0	5.7	1.4	40.7	12.1	10.7	4.3	2.1	3.6
70～74歳	11.1	4.9	1.9	32.1	17.9	7.4	3.1	0.6	5.6
75～79歳	7.2	2.2	4.3	26.6	12.9	12.9	5.8	—	4.3
80～84歳	10.1	1.3	2.5	36.7	19.0	5.1	7.6	—	7.6
85～89歳	5.9	—	—	20.6	20.6	26.5	2.9	—	11.8
90歳以上	11.1	11.1	—	33.3	—	—	22.2	—	11.1

【世帯別】

世帯別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「高齢者向け住宅の整備を図る」の割合が、子どもや親族と同居で「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が高くなっています。また、ひとり暮らし、夫婦二人暮らしで「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が高くなっています。

単位：%

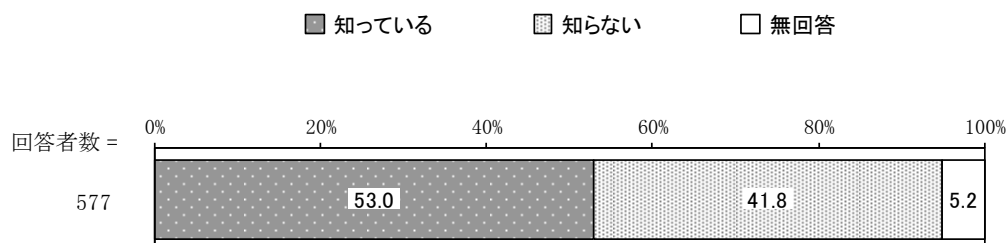
区分	回答者数(件)	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談などの健康づくりを充実する
ひとり暮らし	65	27.7	24.6	15.4	24.6	12.3	20.0	9.2	20.0	3.1
夫婦二人暮らし	259	38.6	33.2	15.8	13.1	16.6	14.7	17.8	23.2	6.6
子どもや親族と同居	199	31.2	30.2	13.6	9.0	12.6	12.1	16.6	16.1	4.5
その他	30	40.0	30.0	13.3	13.3	10.0	13.3	20.0	10.0	10.0

区分	健康診査、がん検診などの機会を充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	高齢者を保護する権利擁護などへの取り組みを充実する	交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る	道路の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める	現在実施している高齢者住宅福祉サービス等の継続及び拡充	特になし	その他	無回答
ひとり暮らし	10.8	1.5	6.2	18.5	21.5	7.7	4.6	—	7.7
夫婦二人暮らし	6.9	3.5	1.5	34.4	13.5	8.5	3.1	1.2	4.2
子どもや親族と同居	8.0	4.5	2.0	37.2	17.1	12.1	7.0	—	6.5
その他	10.0	6.7	3.3	23.3	10.0	20.0	6.7	3.3	3.3

#### (4) 介護保険制度について

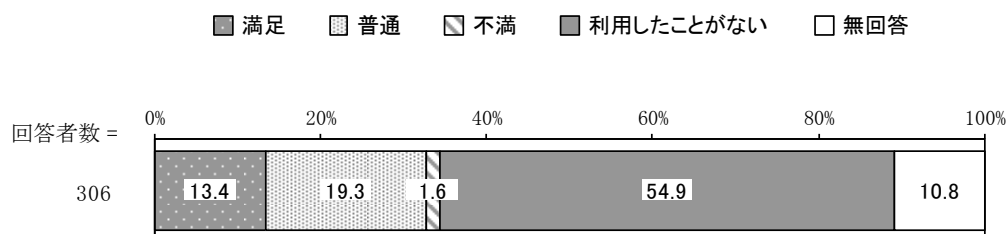
問 25 現在、厚木市には、厚木、厚木南、依知、睦合、睦合南、荻野、小鮎・緑ヶ丘、玉川・森の里、南毛利、相川・南毛利南の 10 か所の地域包括支援センターがありますが、あなたがお住まいの地域の地域包括支援センターを知っていますか。  
(回答は 1 つ)

「知っている」の割合が 53.0%、「知らない」の割合が 41.8%となっています。



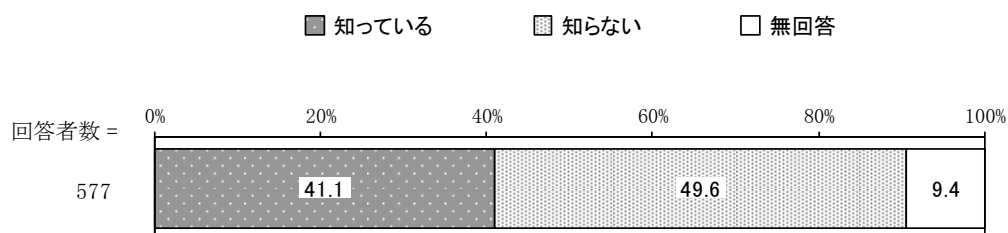
問 25-1 問 25 で「知っている」と回答した方にお伺いします。  
地域包括支援センターを現在利用している又は利用したことがある方で、利用した満足度をお答えください。(回答は 1 つ)

「利用したことがない」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「普通」の割合が 19.3%、「満足」の割合が 13.4%となっています。



問 26 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は 1 つ)

「知っている」の割合が 41.1%、「知らない」の割合が 49.6%となっています。

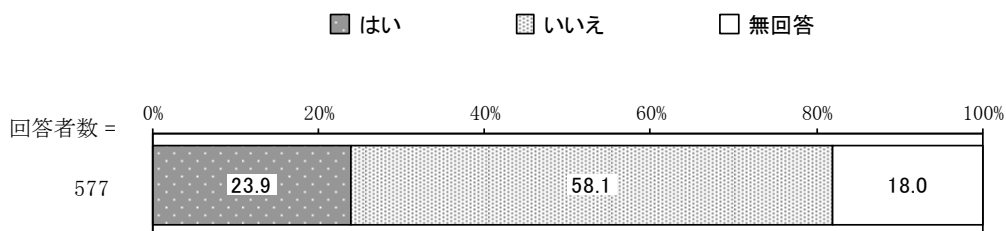




問 27 御自身の身体機能の低下を感じることはありますか。(それぞれ回答は1つ)

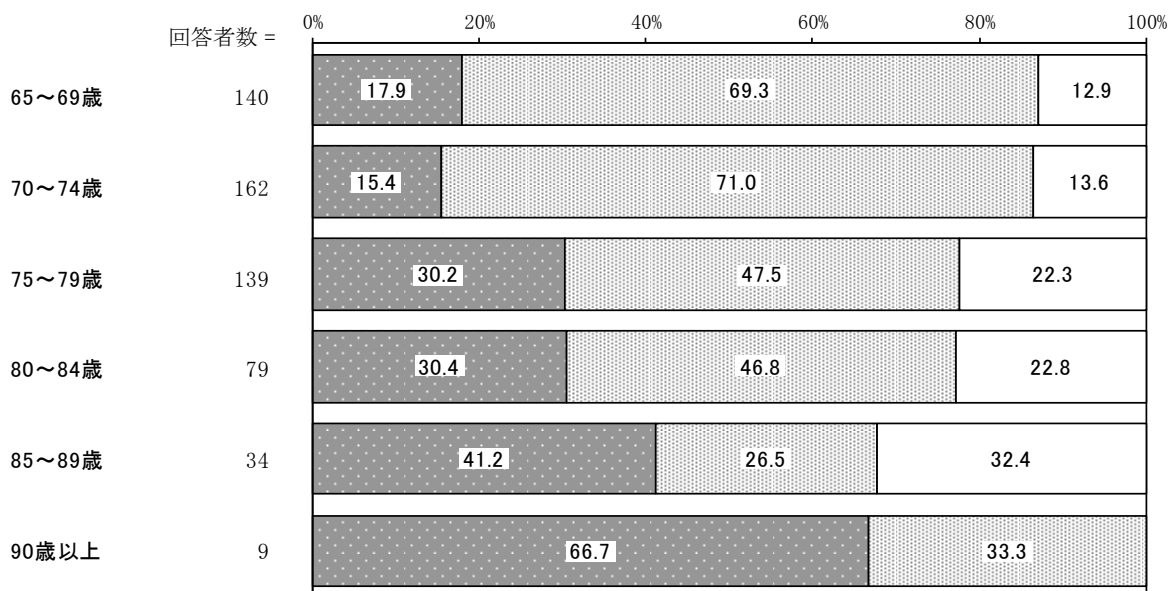
(1) 転びやすくなった

「はい」の割合が23.9%、「いいえ」の割合が58.1%となっています。



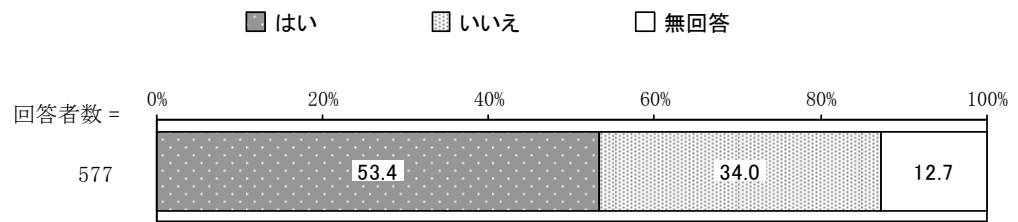
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。



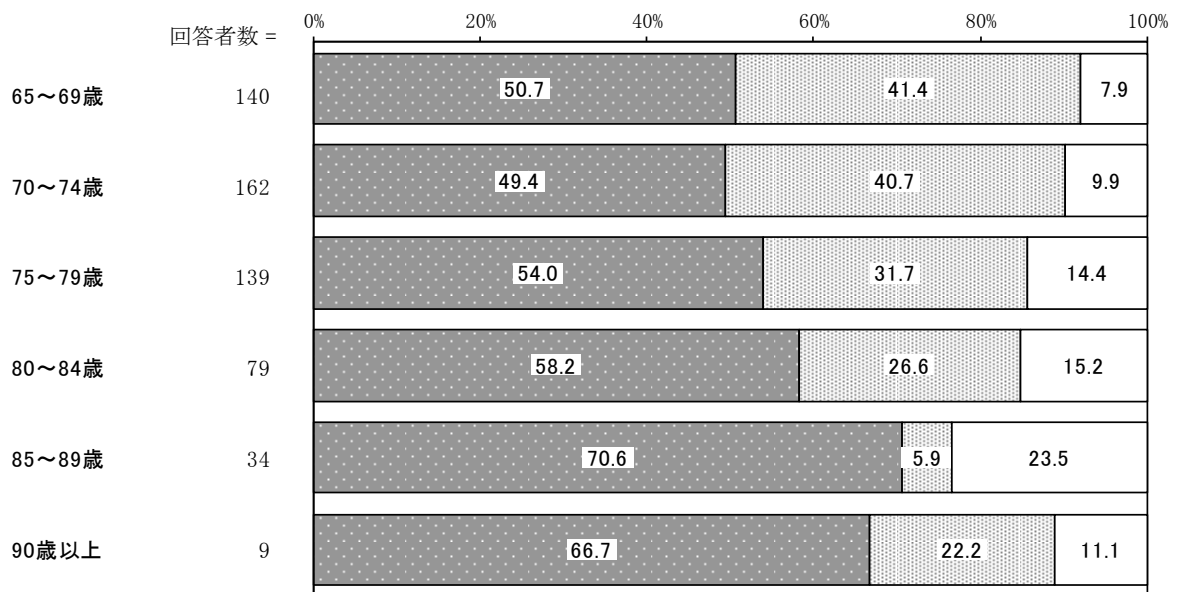
(2) 物忘れが多くなった

「はい」の割合が53.4%、「いいえ」の割合が34.0%となっています。



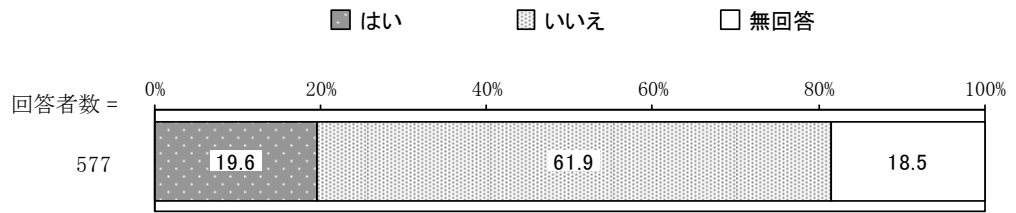
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。



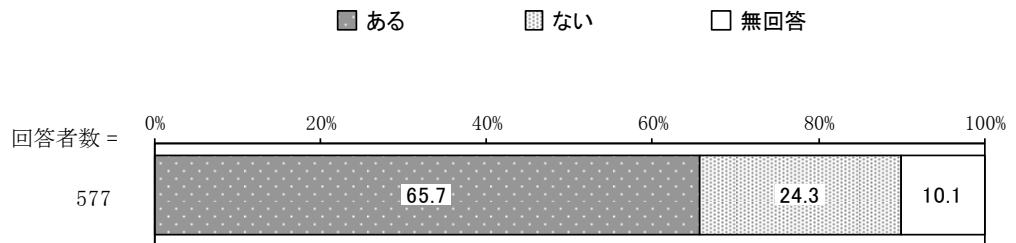
(3) 汁物でむせやすくなった

「はい」の割合が19.6%、「いいえ」の割合が61.9%となっています。



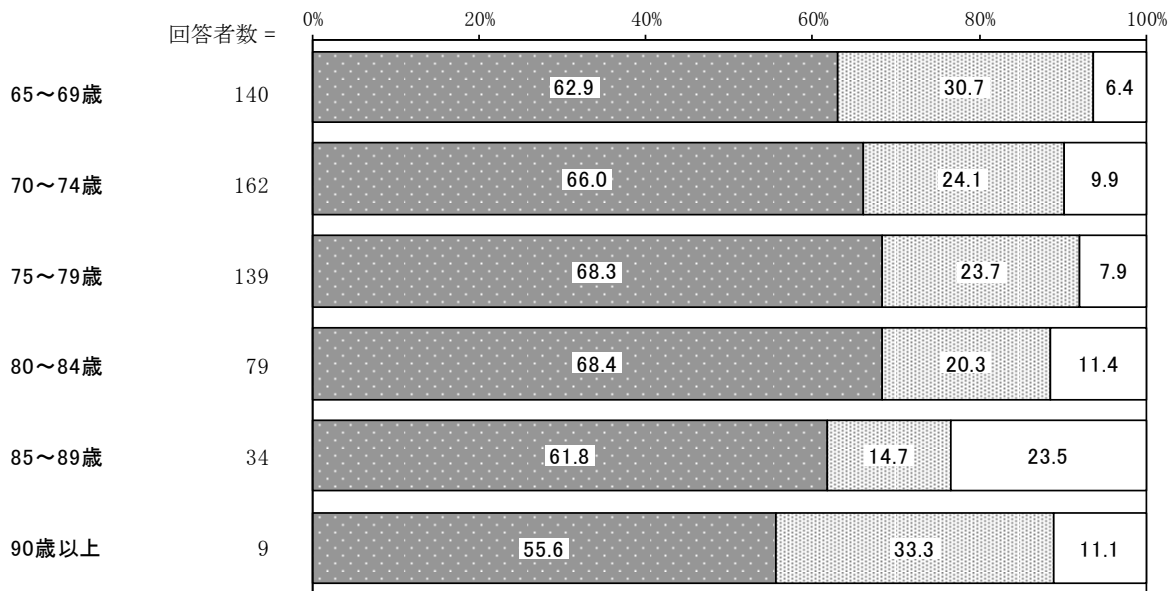
問 28 介護予防（できるだけ介護が必要な状態にならないようするための教室等）に関心がありますか。（回答は1つ）

「ある」の割合が65.7%、「ない」の割合が24.3%となっています。



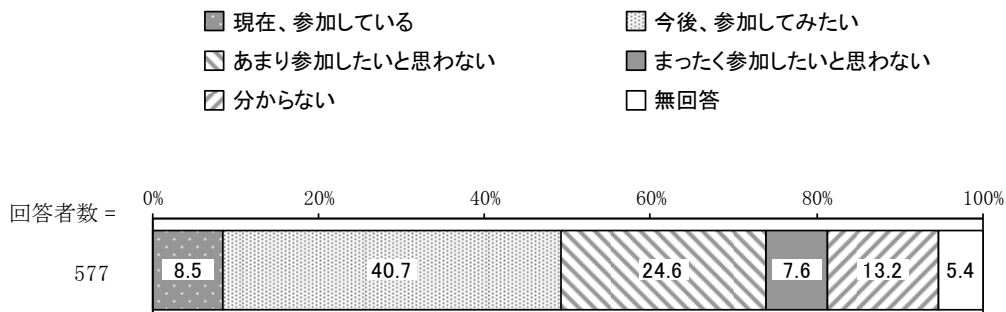
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「ない」の割合が高くなっています。



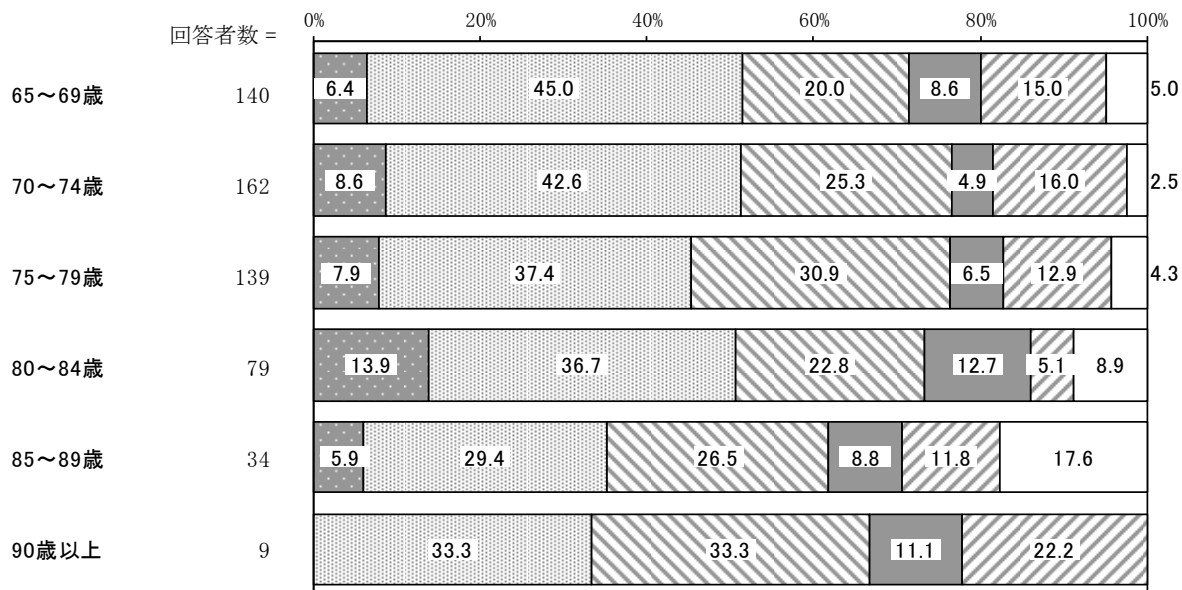
**問 29 介護予防のためのさまざまな講習やトレーニングに参加してみたいと思いますか。(回答は1つ)**

「今後、参加してみたい」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「あまり参加したいと思わない」の割合が 24.6%、「分からない」の割合が 13.2%となっています。



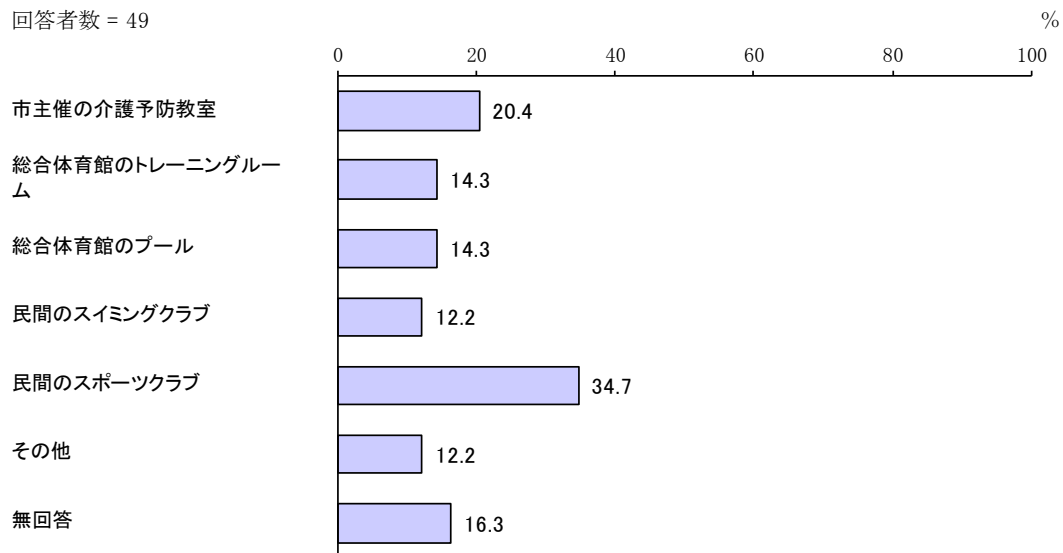
**【年齢別】**

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「今後、参加してみたい」の割合が、75～79歳で「あまり参加したいと思わない」の割合が高くなっています。



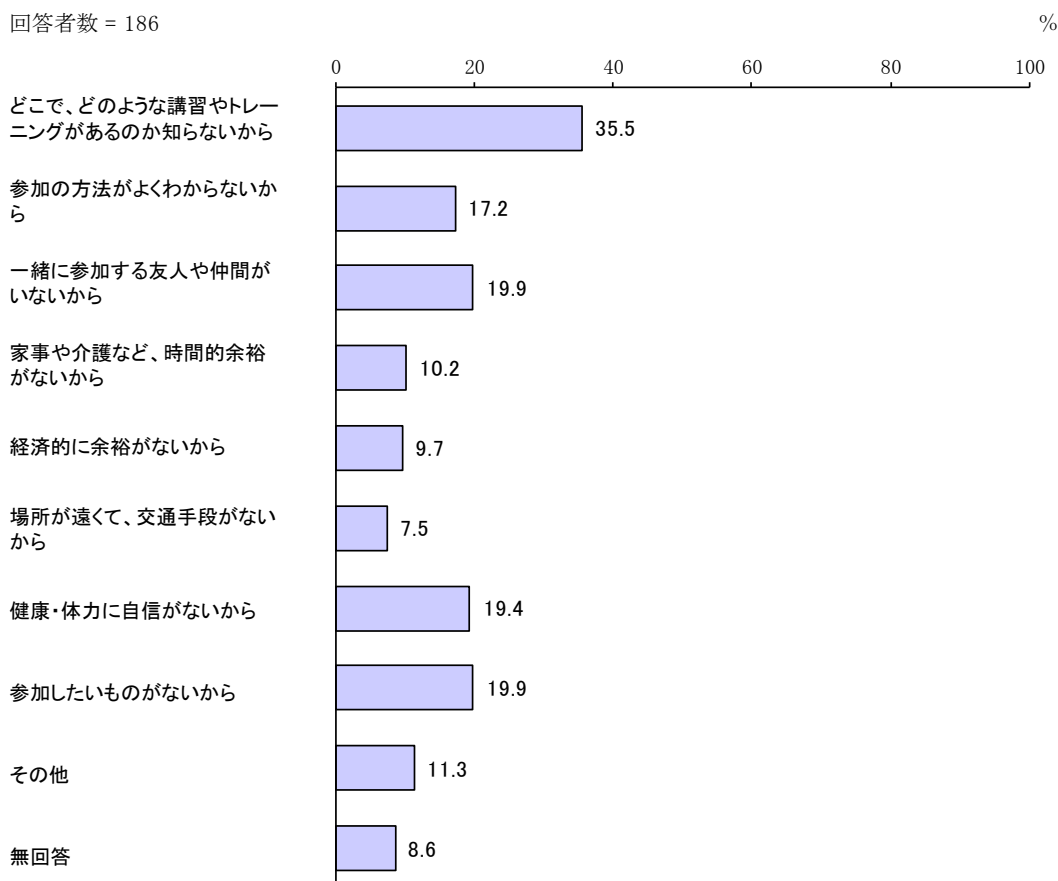
問 29-1 問 29 で「現在、参加している」とお答えの方にお伺いします。  
どのような講習やトレーニングに参加していますか。(該当するものすべてに回答)

「民間のスポーツクラブ」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「市主催の介護予防教室」の割合が 20.4%、「総合体育館のトレーニングルーム」、「総合体育館のプール」の割合が 14.3%となっています。



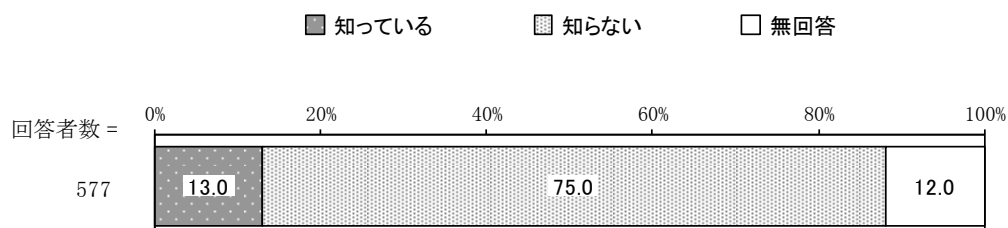
問 29-2 問 29 で「あまり参加したいと思わない」「まったく参加したいと思わない」とお答えの方にお伺いします。  
それはなぜですか。(該当するものすべてに回答)

「どこで、どのような講習やトレーニングがあるのか知らないから」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「一緒に参加する友人や仲間がいないから」、「参加したいものがないから」の割合が 19.9%となっています。



問 30 厚木市では、要支援 1・2の方や基本チェックリストに該当された方を対象に、その方の状態にあったプログラム（運動器の機能向上、栄養の改善、口腔機能の向上、認知症の予防など）の介護予防事業を実施していますが、これらの事業について知っていますか。(回答は1つ)

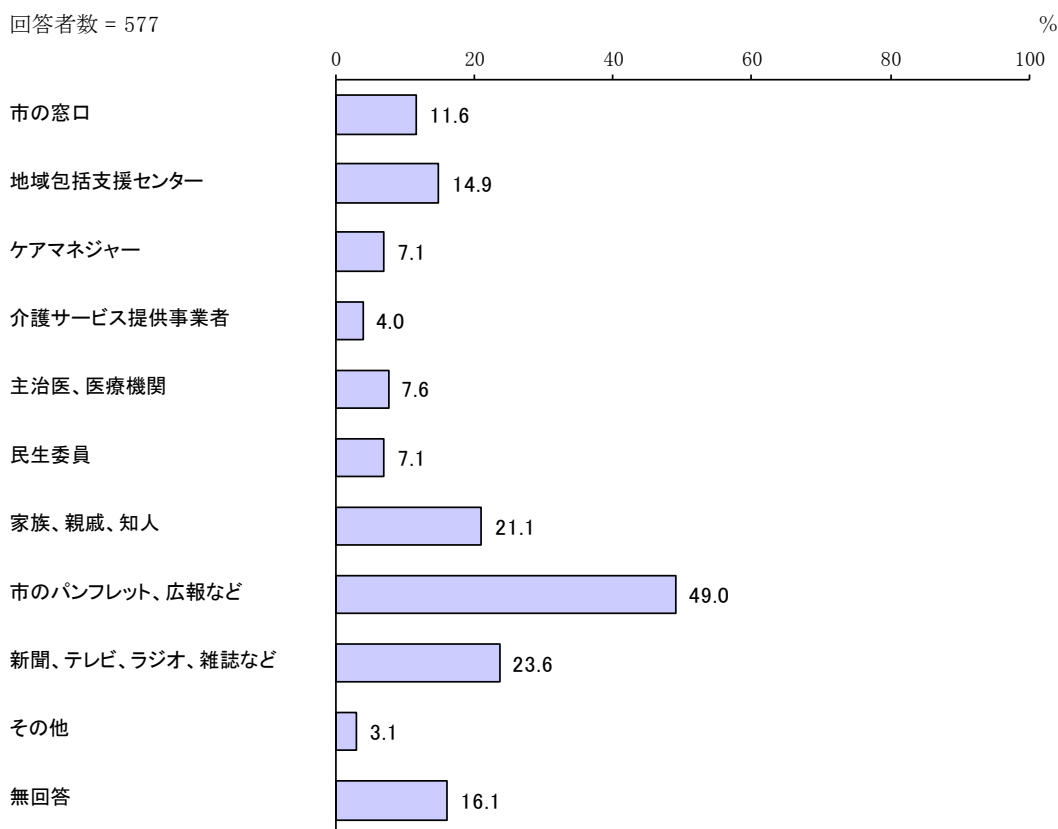
「知っている」の割合が 13.0%、「知らない」の割合が 75.0%となっています。



問 31 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどに関する情報をどこから得ていますか。(該当するものすべてに回答)

「市のパンフレット、広報など」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が 23.6%、「家族、親戚、知人」の割合が 21.1%となっています。

回答者数 = 577



【年齢別】

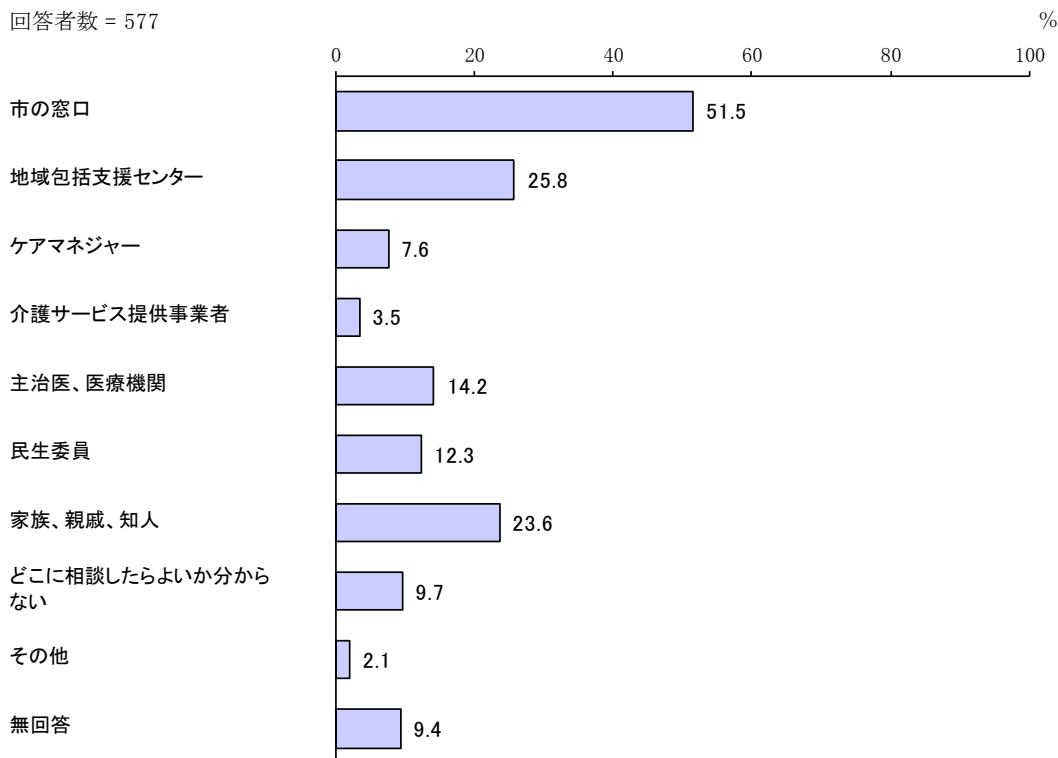
年齢別でみると、他に比べ、85～89歳で「地域包括支援センター」「ケアマネジャー」の割合が、70～74歳で「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が高くなっています。また、65～69歳、70～74歳、75～79歳で「市のパンフレット、広報など」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	市のパンフレット、広報など	新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など	その他	無回答
65～69歳	140	12.1	10.7	10.0	7.1	10.0	3.6	18.6	52.1	25.0	2.9	12.1
70～74歳	162	9.9	14.2	3.1	3.1	5.6	8.0	21.0	50.6	29.6	3.1	14.8
75～79歳	139	14.4	12.9	3.6	2.9	5.8	9.4	19.4	51.8	23.0	2.9	16.5
80～84歳	79	8.9	17.7	7.6	1.3	10.1	7.6	26.6	43.0	17.7	2.5	22.8
85～89歳	34	8.8	32.4	17.6	2.9	5.9	8.8	23.5	38.2	11.8	5.9	11.8
90歳以上	9	22.2	33.3	33.3	11.1	11.1	—	22.2	44.4	22.2	—	22.2

問 32 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどについて困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)

「市の窓口」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 25.8%、「家族、親戚、知人」の割合が 23.6%となっています。



【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、65～69歳で「市の窓口」の割合が、85～89歳で「ケアマネジャー」「民生委員」の割合が高くなっています。

単位：%

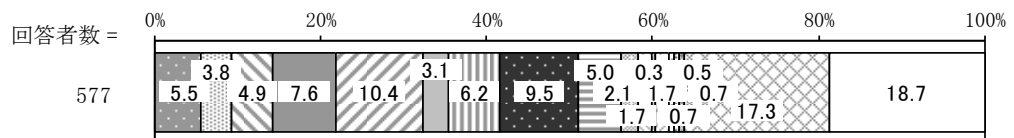
区分	回答者数(件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	どこに相談したらよいか分からない	その他	無回答
65～69歳	140	61.4	26.4	9.3	4.3	15.7	5.0	20.7	10.0	3.6	6.4
70～74歳	162	51.9	25.9	5.6	3.1	15.4	13.0	22.8	10.5	2.5	8.6
75～79歳	139	54.0	25.2	6.5	3.6	14.4	13.7	23.0	12.2	0.7	8.6
80～84歳	79	36.7	27.8	7.6	2.5	11.4	15.2	24.1	6.3	—	16.5
85～89歳	34	35.3	23.5	17.6	—	11.8	20.6	29.4	2.9	2.9	8.8
90歳以上	9	33.3	44.4	11.1	11.1	—	33.3	33.3	—	—	11.1



問 33 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(回答は1つ)《介護保険料納入通知書に記載されています。》

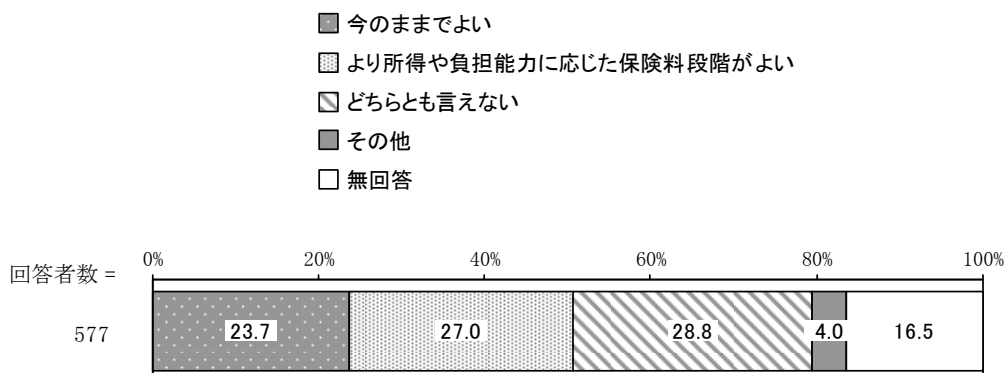
「分からない」を除くと、「第5段階(年間保険料64,620円)」の割合が10.4%と最も高く、次いで「第8段階(年間保険料84,006円)」の割合が9.5%となっています。

- 第1段階(年間保険料24,232円)
- 第2段階(年間保険料37,156円)
- 第3段階(年間保険料46,849円)
- 第4段階(年間保険料58,158円)
- 第5段階(年間保険料64,620円)
- 第6段階(年間保険料71,082円)
- 第7段階(年間保険料77,544円)
- 第8段階(年間保険料84,006円)
- 第9段階(年間保険料96,930円)
- 第10段階(年間保険料109,854円)
- 第11段階(年間保険料113,085円)
- 第12段階(年間保険料119,547円)
- 第13段階(年間保険料122,778円)
- 第14段階(年間保険料129,240円)
- 第15段階(年間保険料135,702円)
- 第16段階(年間保険料148,626円)
- 分からない
- 無回答



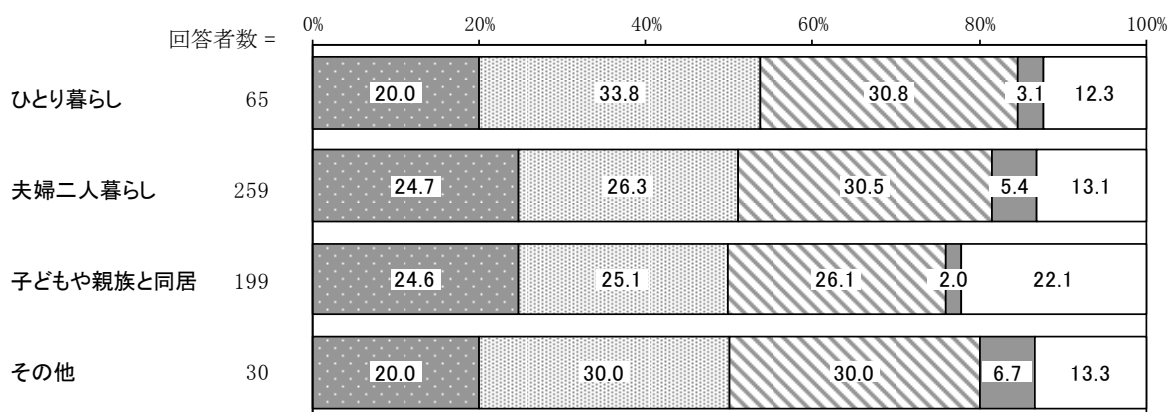
**問 34 現在の介護保険料の段階は、所得に応じた所得段階別の定額保険料となっていますが、これについてどう思いますか。（回答は1つ）**

「どちらとも言えない」の割合が28.8%と最も高く、次いで「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が27.0%、「今のままでよい」の割合が23.7%となっています。



**【世帯別】**

世帯別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が高くなっています。

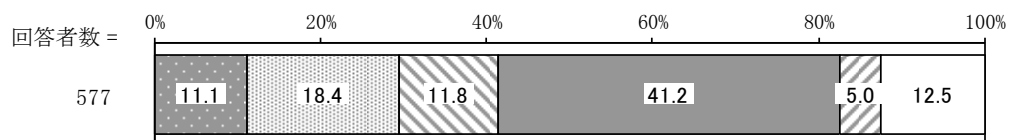


問 35 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量（特別養護老人ホームなどを含む）によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量などのバランスについて、それぞれどう思いますか。

(1) 介護サービスについて（回答は1つ）

「どちらともいえない」の割合が41.2%と最も高く、次いで「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が18.4%、「介護サービス量が充実しなくても、介護保険料額は低い方がよい」の割合が11.8%となっています。

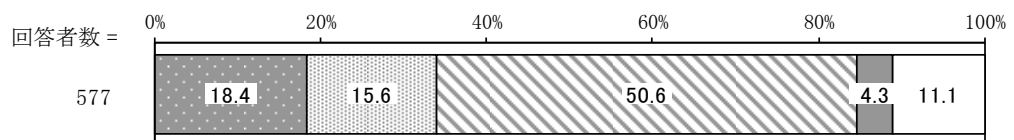
- 介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい
- 介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である
- 介護サービス量が充実しなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



(2) 特別養護老人ホームなどの整備について（回答は1つ）

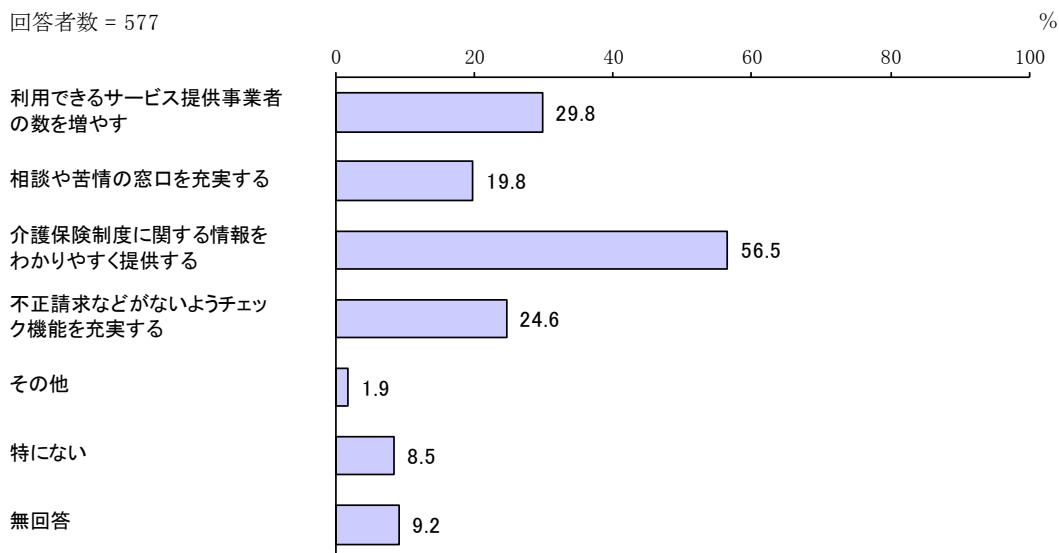
「どちらともいえない」の割合が50.6%と最も高く、次いで「介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい」の割合が18.4%、「施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい」の割合が15.6%となっています。

- 介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい
- 施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



問 36 介護保険制度に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。  
(回答は2つまで)

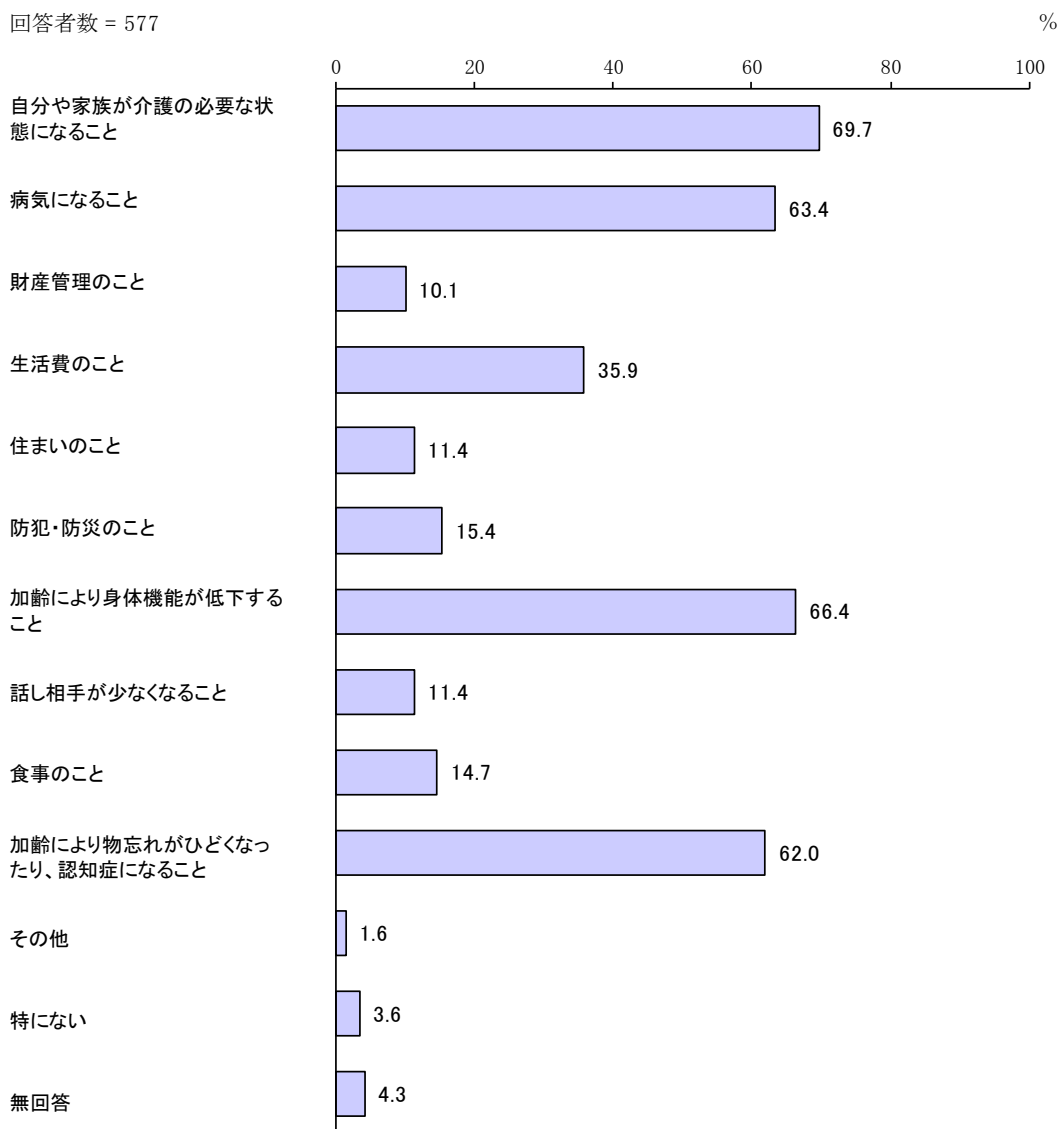
「介護保険制度に関する情報をわかりやすく提供する」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」の割合が 29.8%、「不正請求などがないようチェック機能を充実する」の割合が 24.6%となっています。



## (5) 今後の生活について

### 問 37 将来について何か不安はありますか。(該当するものすべてに回答)

「自分や家族が介護の必要な状態になること」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「加齢により身体機能が低下すること」の割合が 66.4%、「病気になること」の割合が 63.4%となっています。



### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65～69歳で「自分や家族が介護の必要な状態になること」「生活費のこと」「防犯・防災のこと」の割合が、75～79歳で「病気になること」「加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	自分や家族が介護の必要な状態になること	病気になること	財産管理のこと	生活費のこと	住まいのこと	防犯・防災のこと	加齢により身体機能が低下すること	話し相手が少なくなること	食事のこと	加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること	その他	特にない	無回答
65～69歳	140	76.4	65.0	12.1	43.6	15.7	20.0	65.0	9.3	13.6	59.3	2.1	2.9	2.9
70～74歳	162	71.6	61.7	7.4	33.3	8.6	13.0	71.0	8.0	9.9	63.0	0.6	5.6	3.1
75～79歳	139	67.6	67.6	9.4	33.8	11.5	17.3	66.2	15.1	18.7	66.9	0.7	2.9	2.2
80～84歳	79	67.1	65.8	13.9	36.7	13.9	15.2	67.1	13.9	19.0	60.8	2.5	2.5	7.6
85～89歳	34	55.9	47.1	8.8	23.5	2.9	2.9	50.0	11.8	8.8	55.9	—	2.9	11.8
90歳以上	9	66.7	55.6	—	33.3	11.1	—	66.7	33.3	33.3	66.7	—	11.1	—

### 【世帯別】

世帯別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「自分や家族が介護の必要な状態になること」の割合が、ひとり暮らしで「病気になること」「防犯・防災のこと」「食事のこと」の割合が高くなっています。

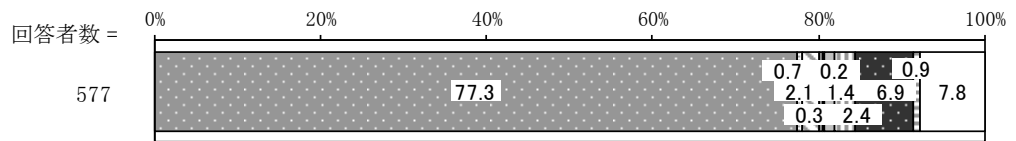
単位：％

区分	回答者数(件)	自分や家族が介護の必要な状態になること	病気になること	財産管理のこと	生活費のこと	住まいのこと	防犯・防災のこと	加齢により身体機能が低下すること	話し相手が少なくなること	食事のこと	加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること	その他	特にない	無回答
ひとり暮らし	65	49.2	72.3	13.8	36.9	15.4	27.7	63.1	13.8	23.1	56.9	1.5	1.5	4.6
夫婦二人暮らし	259	78.0	66.8	10.8	35.1	10.8	17.0	69.9	13.5	12.7	62.5	1.9	3.9	1.9
子どもや親族と同居	199	66.8	54.8	9.0	38.2	12.6	8.0	62.8	8.5	14.1	61.3	0.5	4.5	7.0
その他	30	70.0	76.7	6.7	40.0	6.7	20.0	63.3	10.0	20.0	70.0	3.3	—	3.3

問 38 今後の生活についてどのようにお考えですか。(回答は1つ)

「現在の住まいで生活を続けたい」の割合が77.3%と最も高くなっています。

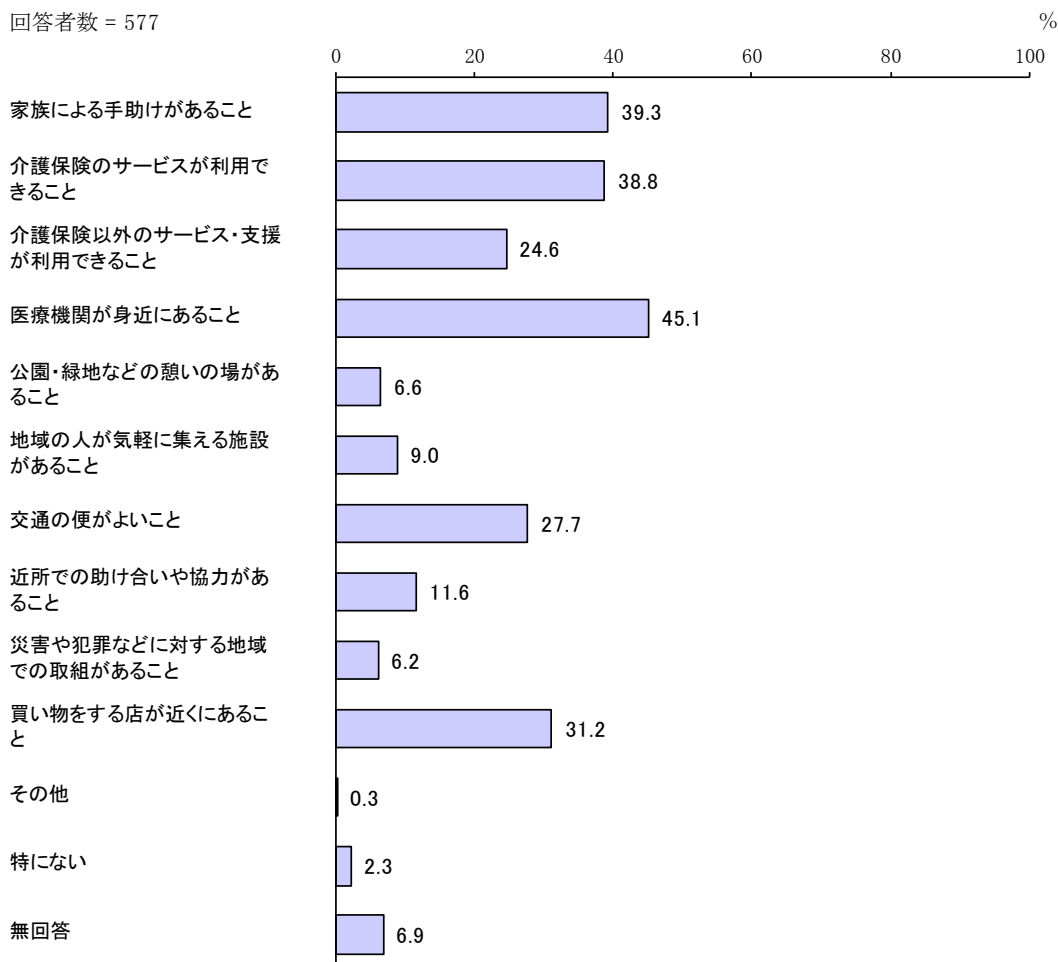
- 現在の住まいで生活を続けたい
- 有料老人ホームに入居したい
- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所したい
- 介護老人保健施設(老人保健施設)を利用したい
- 認知症高齢者のグループホームに入所したい
- ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい
- 高齢者向け賃貸住宅(サービス付き高齢者向け住宅)に入居したい
- 分からない
- その他
- 無回答



問 39 高齢期に希望する場所で暮らすために必要なことは何ですか。  
(回答は3つまで)

「医療機関が身近にあること」の割合が45.1%と最も高く、次いで「家族による手助けがあること」の割合が39.3%、「介護保険のサービスが利用できること」の割合が38.8%となっています。

回答者数 = 577

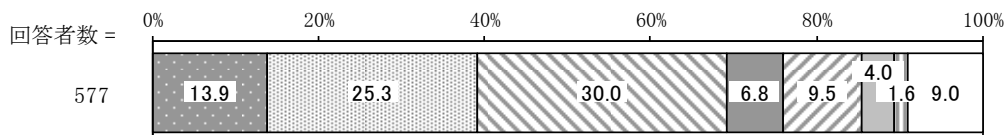




問 40 自分の介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けたいですか。  
(回答は1つ)

「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が30.0%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が25.3%、「自宅で家族中心に介護を受けたい」の割合が13.9%となっています。

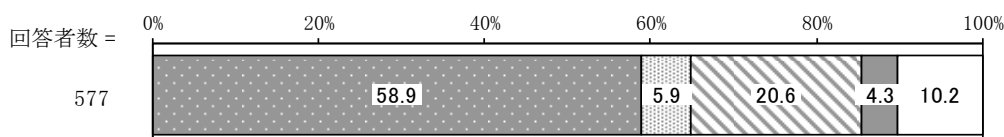
- 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 有料老人ホームやケア付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい
- 医療機関に入院して介護を受けたい
- その他
- 無回答



問 41 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)

「自宅」の割合が58.9%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が20.6%となっています。

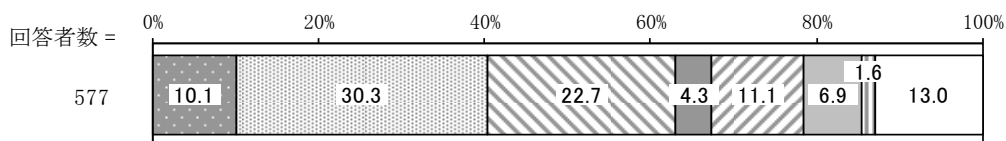
- 自宅
- 介護施設
- 医療機関
- その他
- 無回答



**問 42 家族に介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けてほしいですか。(回答は1つ)**

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が30.3%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が22.7%、「特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が11.1%となっています。

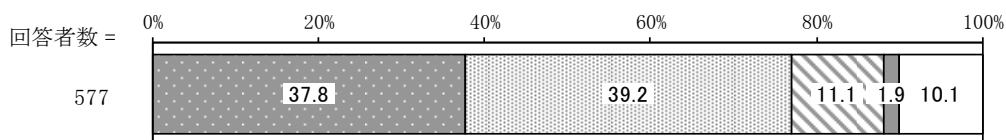
- 自宅で家族中心に介護を受けさせたい(受けてほしい)
- ▨ 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- ▧ 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- ▨ 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 医療機関に入院して介護を受けさせたい(受けてほしい)
- その他



**問 43 将来、自分が介護されることに不安はありますか。(回答は1つ)**

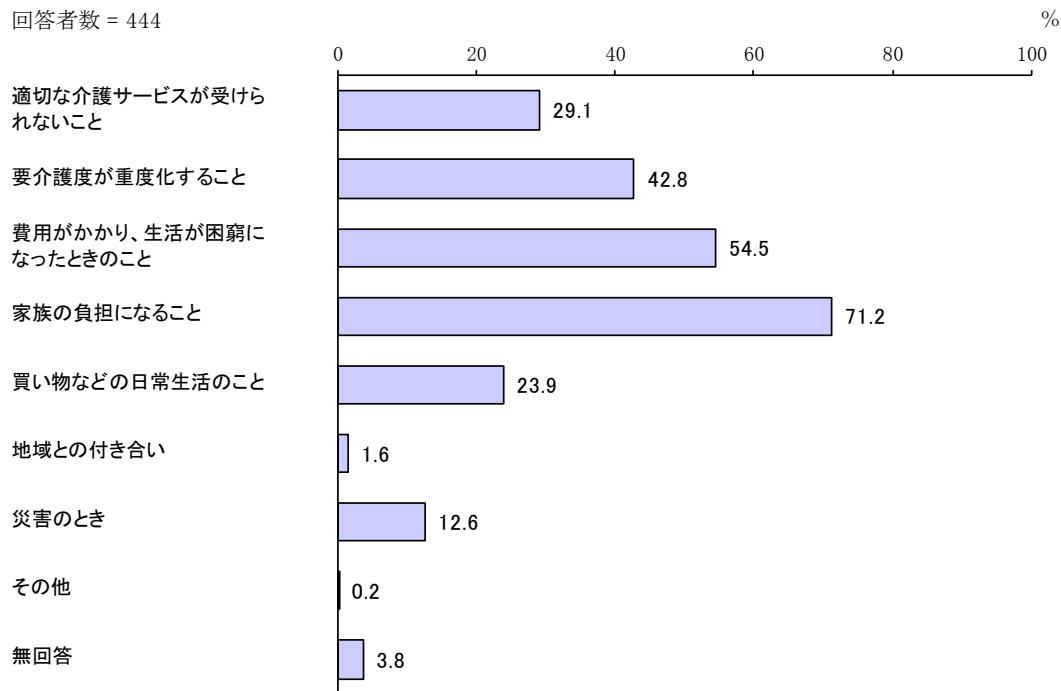
「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が77.0%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた“不安はない”の割合が13.0%となっています。

- 大いに不安
- ▨ やや不安
- ▧ あまり不安はない
- 全く不安はない
- 無回答



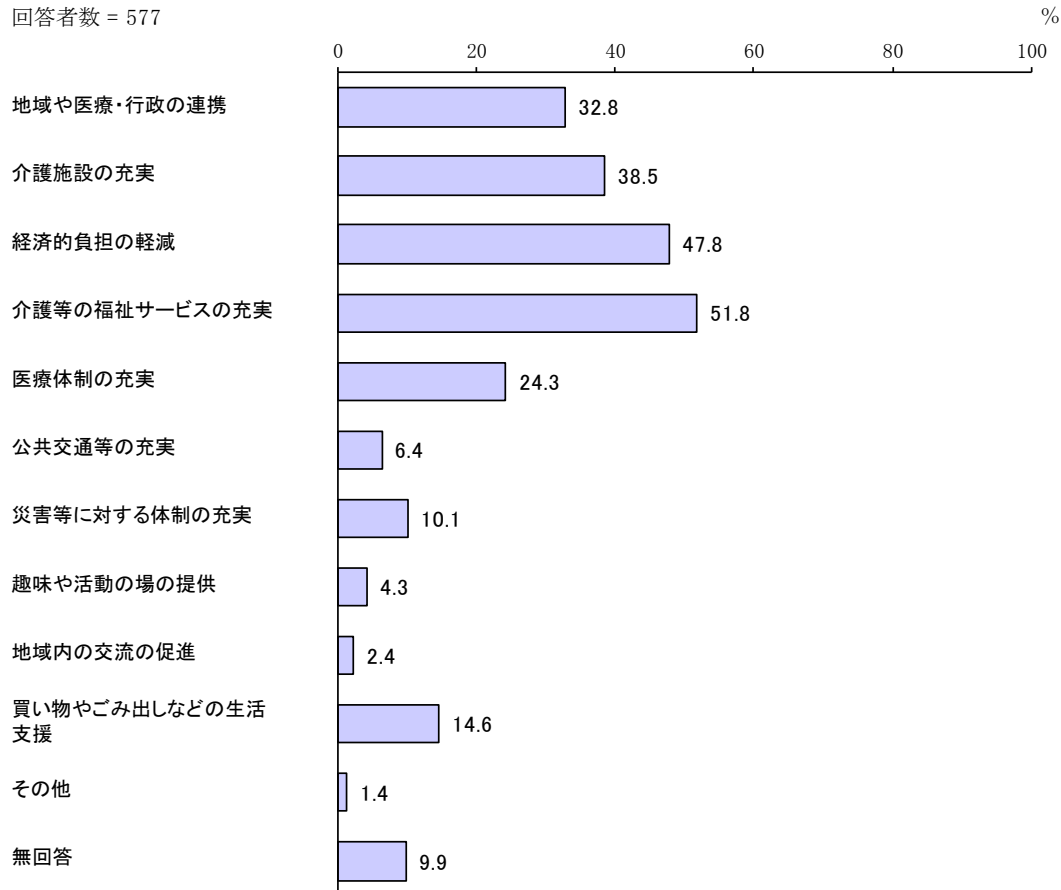
問 43-1 問 43 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします。  
具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「家族の負担になること」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「費用がかかり、生活が困窮になったときのこと」の割合が 54.5%、「要介護度が重度化すること」の割合が 42.8%となっています。



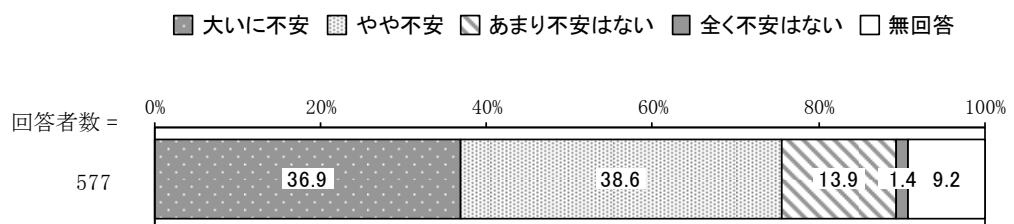
**問 44 将来、自分が介護になったとき、安心して暮していけるようにするために行政にどのような取組を求めますか。(回答は3つまで)**

「介護等の福祉サービスの充実」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「経済的負担の軽減」の割合が 47.8%、「介護施設の充実」の割合が 38.5%となっています。



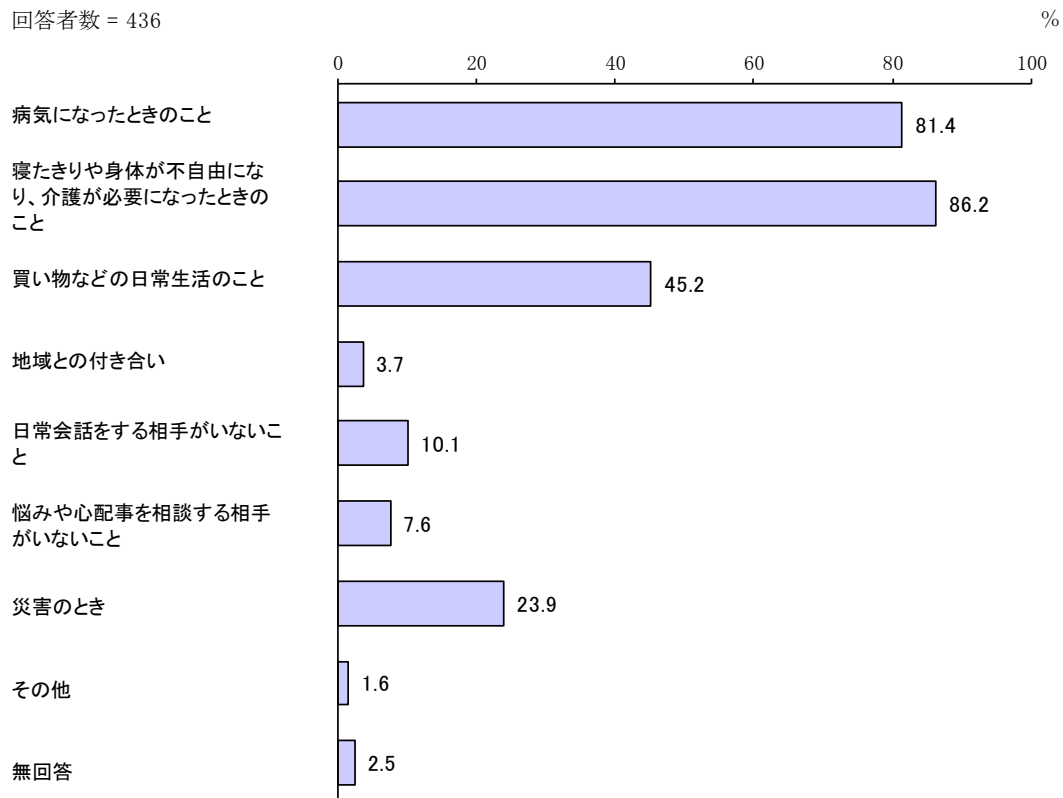
**問 45 老後にひとり暮らしをすることになった場合に不安はありますか。(回答は1つ)**

「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が 75.5%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた“不安はない”の割合が 15.3%となっています。



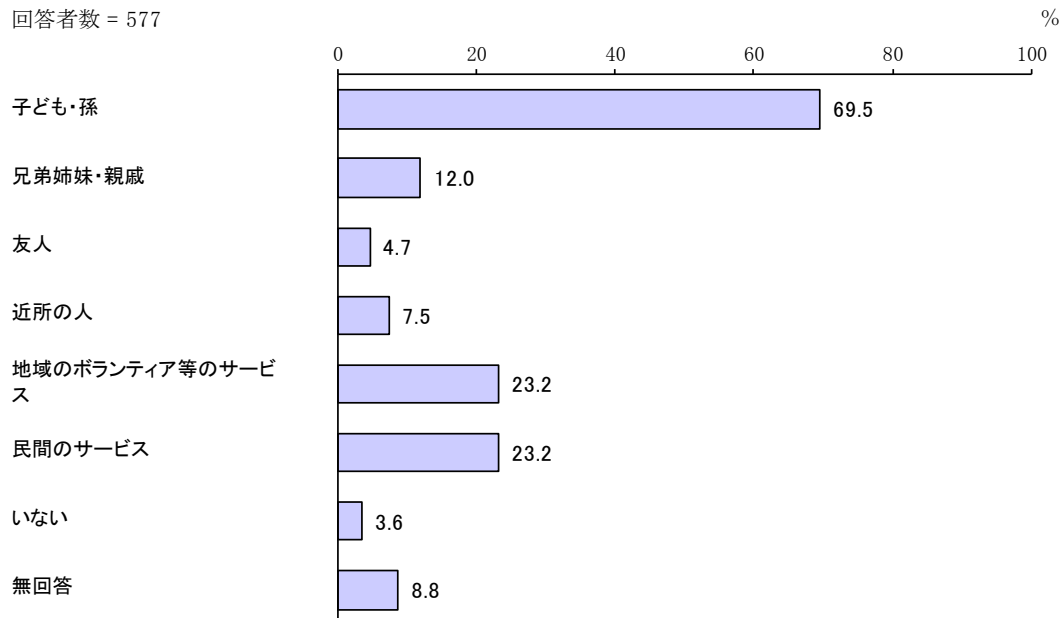
問 45－1 問 45 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします。  
 具体的にどのようなことが不安ですか。（回答は3つまで）

「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」の割合が 86.2%と最も高く、次いで「病気になったときのこと」の割合が 81.4%、「買い物などの日常生活のこと」の割合が 45.2%となっています。



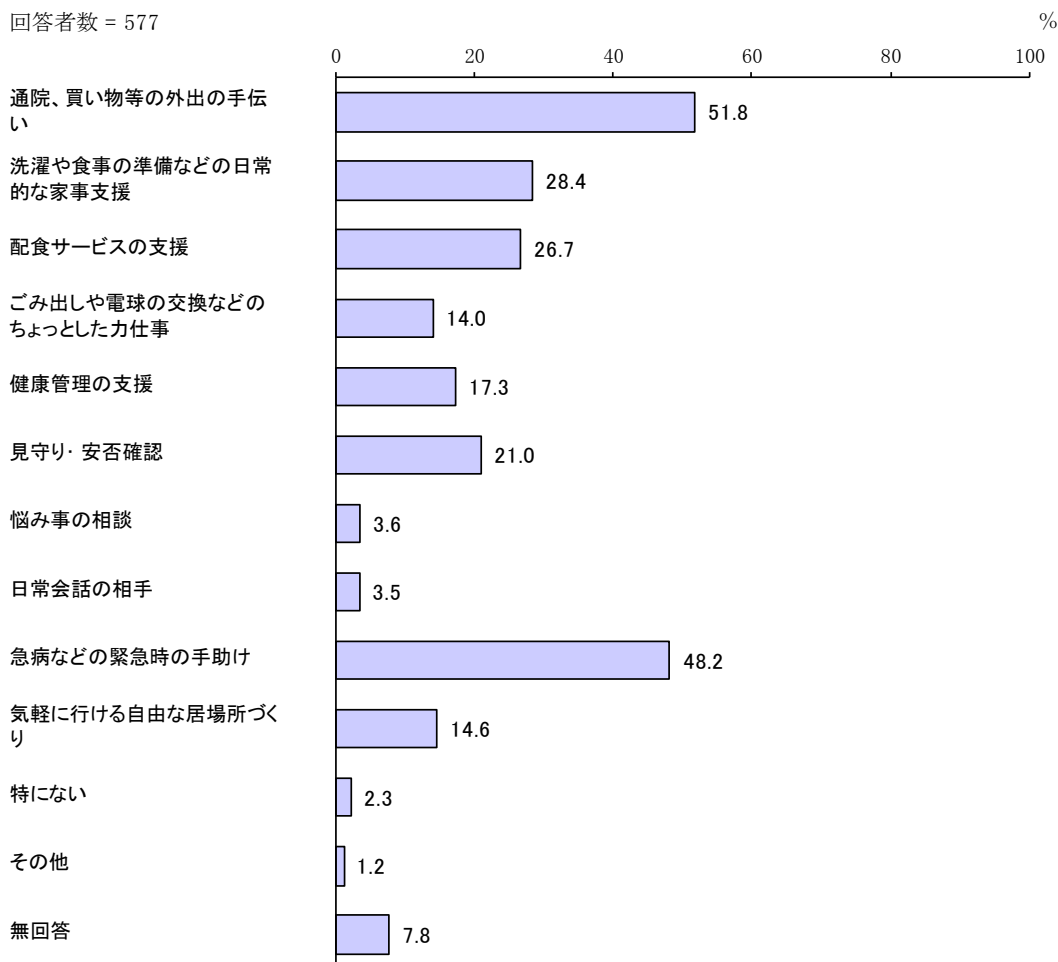
問 46 老後にひとり暮らしをする場合に、日常生活で困った時には誰に頼りますか。  
(回答は2つまで)

「子ども・孫」の割合が69.5%と最も高く、次いで「地域のボランティア等のサービス」、「民間のサービス」の割合が23.2%となっています。



問 47 老後にひとり暮らしをする場合にどのようなサービスがあるとよいですか。  
(回答は3つまで)

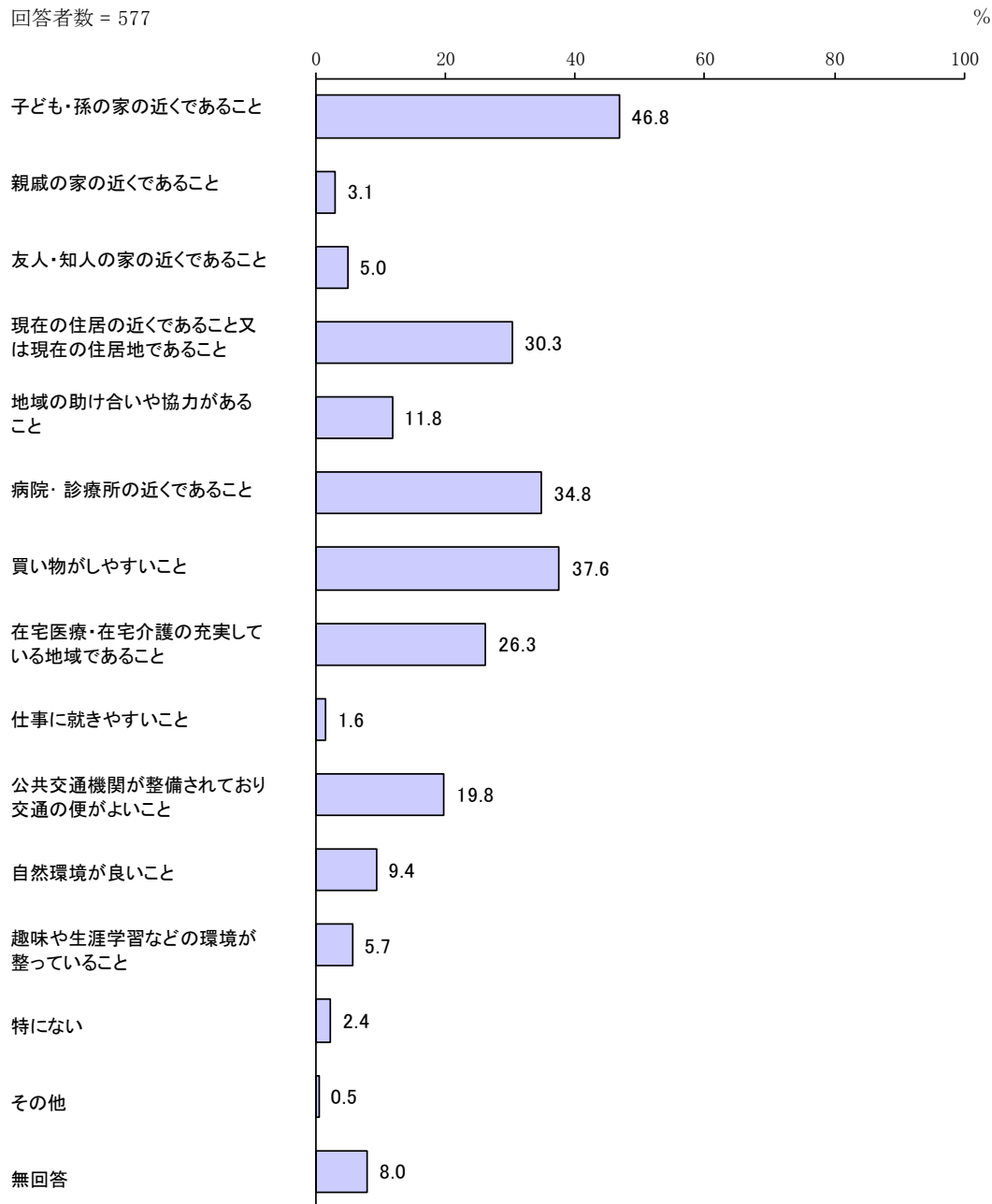
「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が51.8%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が48.2%、「洗濯や食事の準備などの日常的な家事支援」の割合が28.4%となっています。



問 48 老後にひとり暮らしをする場合、住みたい住居の立地条件として、どのようなことを重視しますか。(回答は3つまで)

「子ども・孫の家の近くであること」の割合が46.8%と最も高く、次いで「買い物がしやすいこと」の割合が37.6%、「病院・診療所の近くであること」の割合が34.8%となっています。

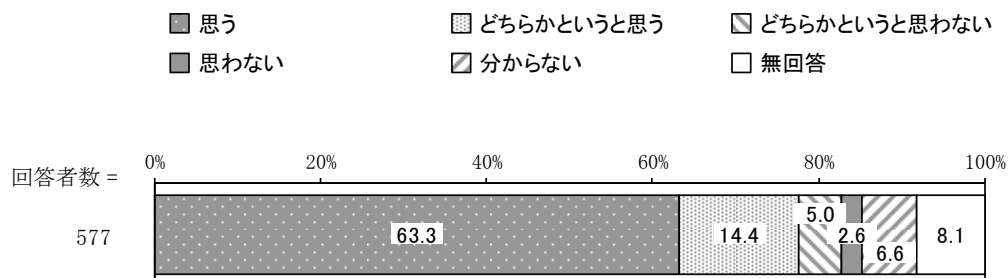
回答者数 = 577





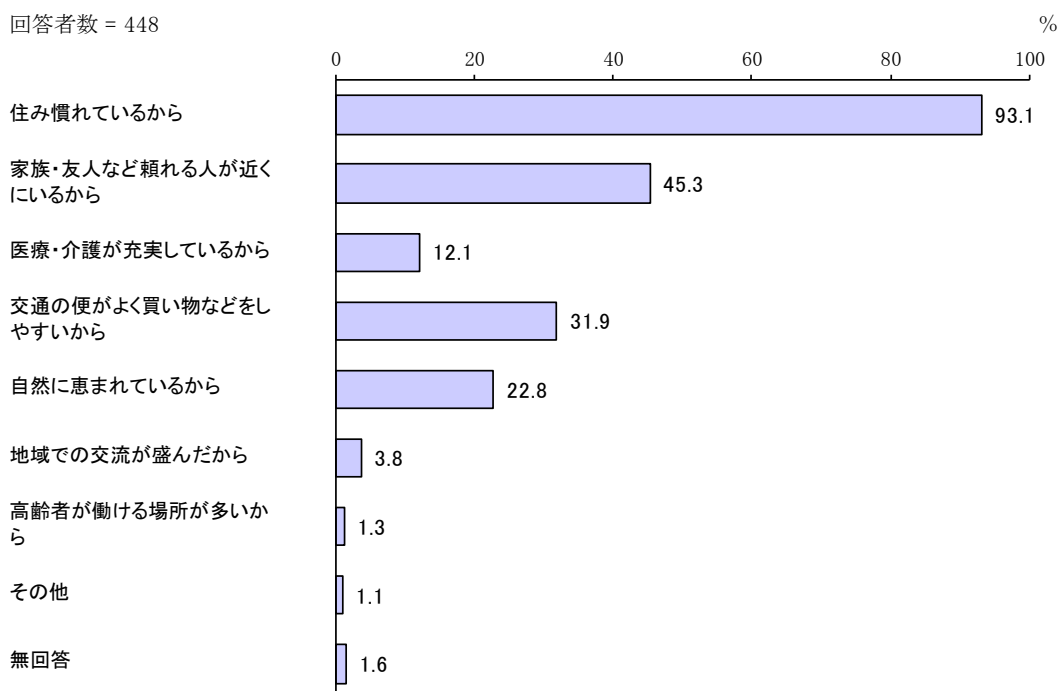
**問 49 現在お住まいの地域に高齢期になっても住みたいと思いますか。**  
(回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が77.7%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が7.6%となっています。



**問 49-1 問 49 で「思う」「どちらかというと思う」とお答えの方にお伺いします。**  
その理由は何ですか。(回答は3つまで)

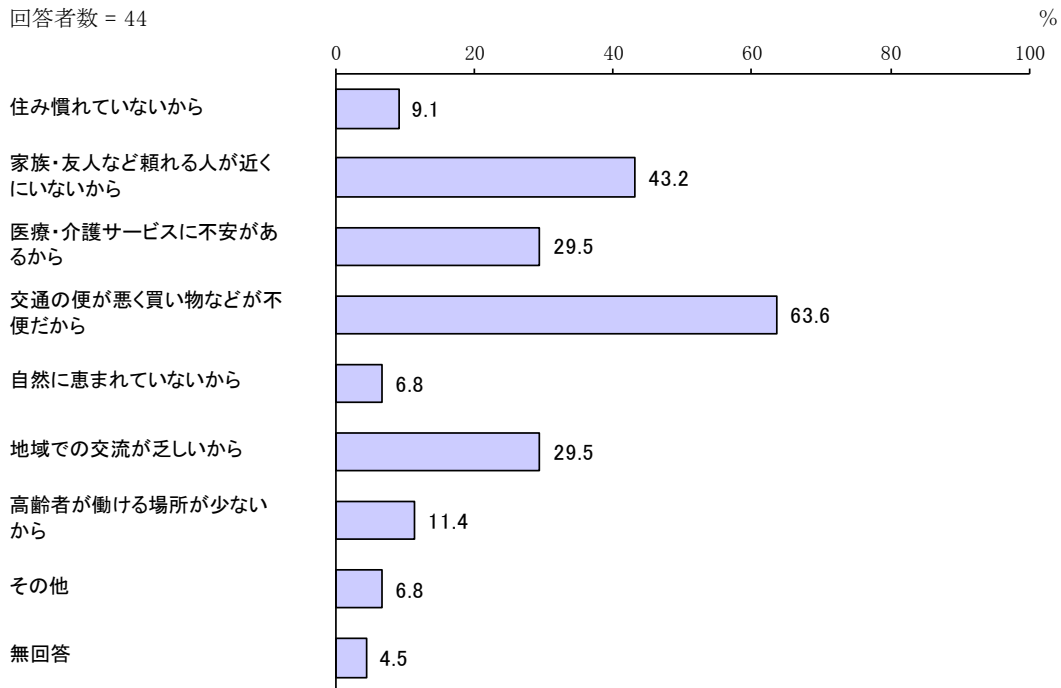
「住み慣れているから」の割合が93.1%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいるから」の割合が45.3%、「交通の便がよく買い物などをしやすいから」の割合が31.9%となっています。



問 49-2 問 49 で「どちらかというと思わない」「思わない」とお答えの方にお伺いします。  
その理由は何ですか。(回答は3つまで)

「交通の便が悪く買い物などが不便だから」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいないから」の割合が 43.2%、「医療・介護サービスに不安があるから」、「地域での交流が乏しいから」の割合が 29.5%となっています。

回答者数 = 44



## (6) 自由意見

### 1 福祉全般について

- ・ 介護等の福祉サービスを充実してほしい
- ・ 民生委員を充実してほしい
- ・ 実際に介護を必要としている人の不安や悩みなどの実態をもっと知りたい
- ・ 高齢社会に向けて、自分の人生の終わり方を今のうちから示しておくことが必要と思う(終活ノートやエンディングノートなど)
- ・ 家庭で最期を迎える時、医療・介護・家族がどう向き合うかを考える学習会の開催
- ・ 身近に運動ができる場所がほしい
- ・ 認知症機能検査を提供してほしい。運転免許返納の見極めにもなると思う
- ・ 高齢社会になり、行政の福祉面の支出が増えているのではと不安に思う
- ・ 最期の看取りや届け出等を簡略化、可視化した方がよいと思う
- ・ 市営の樹木葬ができるようにしてほしい
- ・ 老人、子ども、障がい者、片親等のために税金を使ってほしい
- ・ 若い世代の意見、考えを行政に取り入れてほしい
- ・ 社会的弱者でも安心して老後を迎えられるようにしてほしい

### 2 介護保険制度について

- ・ 介護度によるサービスの内容が違う制度に不満を感じる
- ・ 保険料はなるべく安くしてほしい
- ・ 介護保険は支払っているが、わからない点が多い。問い合わせ先が知りたい
- ・ 介護保険料が高い
- ・ 一度も利用していないと保険料が高く感じる。利用度に応じて税を軽減してほしい
- ・ 一度も利用しないで亡くなった場合、いくらか返金はあるのか

### 3 生活環境について

- ・ 高齢者が安心してでかけられるようなまちづくりを希望する
- ・ スポーツジムを南毛利スポーツセンター内につくってほしい
- ・ 高齢者住宅を探しているが、少ないので増やしてほしい
- ・ 車で移動することが多いので駐車場を確保してほしい
- ・ 車がなく、足も悪いので近くにコンビニがあるとよい
- ・ 交通量が多く、市役所からの放送が聞き取りづらい
- ・ 足が悪いので困っている
- ・ 安全見守り設備(監視カメラ)との連携システムをつくってほしい
- ・ 地域包括ケアシステムをもっとオープンにして参加しやすいようにしてほしい
- ・ 高齢社会を支えるためにも、若い世代を増やす取組をしてほしい

## 4 公共交通機関、外出支援について

- ・ 厚木行きバスを増やしてほしい
- ・ 通院のための交通機関を確保しやすくしてほしい
- ・ コミュニティバスを充実してほしい
- ・ 配達をしてほしい
- ・ バスの乗車口が高く大変だ
- ・ タクシー料金が少しでも安いと利用しやすい
- ・ シルバーチケットのようなものを増やしてほしい
- ・ かなちゃん手形を安くしてほしい
- ・ 本厚木駅東口の交差点を歩車分離式ではなくスクランブル方式にしてほしい
- ・ フリースペースに椅子やテーブルを置いて休めるところを増やしてほしい
- ・ 交差点や横断歩道の照明を従来のフォグランプにほしい
- ・ 交差点のポール設置は事故防止によいと思う
- ・ 船子の交差点が混雑するので改善してほしい
- ・ タクシー代金の補助を受けられる年齢を下げしてほしい

## 5 経済的状況について

- ・ 経済面で老後が心配である。公的なサービスをもっと充実してほしい
- ・ 年金だけで生活していけるのか。死んだ後のことにも不安が残る
- ・ 納税額を軽減してほしい。年金を減らさないでほしい
- ・ 生活費がない

## 6 広報、相談窓口について

- ・ 市のサービスを知らなくてかなり損をしていると思う
- ・ 厚木市の福祉サービスや介護保険制度について、わかりやすい情報がほしい
- ・ 公報等を、自治会の会員でなくても、自宅へ直接配布してほしい
- ・ 市のホームページを検索しやすくしてほしい
- ・ 保健福祉、介護補助、地域包括センター等の全体概要資料をつくってはどうか
- ・ 具体的にどこに連絡すればよいかよくわからない
- ・ 介護支援を受けるまでの期間、悩み相談をしっかり聞いてくれる場所がほしい
- ・ 高齢者施策の内容を広報活動等で対象年齢の方に積極的に知らせてほしい
- ・ 市役所等の書類を受け取りに来てほしい
- ・ 市公報が読みにくい
- ・ 社会福祉協議会報や自治会報など同じような広報があるので1本化してほしい
- ・ 支援費の助成券等は対象年齢になったら市の担当課から連絡してほしい
- ・ 地域包括センターの情報をもっとわかりやすく公報等に掲載してほしい

## 7 健康づくり、介護予防について

- ・市の講座はくじ引きでなく必ず入れるようにしてほしい
- ・運動場までの交通の便をよくしてほしい
- ・健康増進のために、体を動かす施設をもっとつくってほしい
- ・スポーツクラブ会費の助成をしてほしい
- ・歩いて行ける場所に運動ができる場所がほしい
- ・健康体操をできる場所を増やしてみてもどうか
- ・自発的な知識吸収を促す手段を教えてほしい
- ・筋トレ教室を健康維持のため続けたい。市から月謝の補助があるとよい
- ・防災無線などでラジオ体操を流してほしい
- ・公園でラジオ体操しているので、ラジオをかけるポールを設置してほしい
- ・いきいき介護予防運動教室をより多くの人々に広めてほしい
- ・プールに、片方が要介助である夫婦が利用できる更衣室が必要だ
- ・水着のまま利用できる男女共用のサウナ、ジャグジーや風呂があるとよい
- ・ウォーキング専用のプールがあるとよい

## 8 生きがい、楽しみについて

- ・若いうちから体の機能低下予防の啓発と実践が大事だと痛感している
- ・地域のごみ拾いなどのボランティアをしてみたい
- ・週に3日位働き、趣味があり、子どもも来てくれるので充実した毎日である
- ・他人に負担をかけるよりは死を選びたい
- ・元気なうちに親しい人間をたくさんつくる努力が大切だと思う
- ・厚木は自然に恵まれていて、死を迎える時まで住みたい
- ・生き続けたいという気持ちをいつまで持ち続けられるのかわからない
- ・高齢者が集まれる場所をつくってほしい

## 9 地域活動について

- ・若い世代と高齢者の交流が少ない。地域活動支援を積極的にしてほしい
- ・文化シニアクラブを長く続けてほしい
- ・老人が知恵を生かして地域貢献し、それに対して報酬を与えるシステムづくりが望まれる
- ・能力に応じた範囲でお手伝いと話し相手ができればと思う
- ・ボランティア活動に参加したい

## 10 就労について

- ・行政の指導や補助を通じ、企業の高齢就業者に対する医療の充実を希望する
- ・高齢者でも働ける場所があると働きたい

## 11 医療について

- ・行政の包括的なサービスしか頼れない

- ・現在のガン検診制度を改善してほしい
- ・市民病院は紹介がないと受診できない
- ・かかりつけ医がないことが気がかりだ

## 1 2 施設サービスについて

- ・施設への入所ラインを低くしてほしい
- ・介護老人施設(特別養護老人ホーム)を増やしてほしい
- ・小規模多機能型の施設に週1回程度通い始めた
- ・公営の老人ホームを増やしてほしい

## 1 3 居宅サービスについて

- ・民生委員が担当地区の地域の高齢者の家を定期的に訪問する体制づくりが望まれる
- ・独居老人になった時の日常生活を支える行政サービスの強化が望まれる
- ・独居老人の見守りや、孤独死の防止の強化が望まれる

## 1 4 老々介護について

- ・介護者のケアを充実してほしい
- ・老々介護をしていた親が亡くなりほっとした面もある。自分の面倒を自分でみられるうちに最期を迎えるのが理想だ

## 1 5 今後の不安について

- ・60代では今後の生涯が長すぎて、現在考えつかない事がありそう
- ・先の事はわからない。こういう書類を見ると不安になる
- ・今考えていることも、少し年を重ねたり、状態が変わることで変動すると思う
- ・年金だけでは、生活して行けない不安がある
- ・質問に答えているうちにわからなくなり、不安が強くなった
- ・今後一人で生活を始めることになったらいろいろ心配が生じ不安だ
- ・独り身のための援助や介護の充実を図ってほしい
- ・将来については、まだ考えていないため予想できない
- ・今は仕事があり、話し相手もいるが、年を取った時に話し相手がいなくなることが心配だ

## 1 6 アンケートについて

- ・内容が難しい
- ・項目が多い
- ・未だ経験をしていないことの問いには答えられず難しく思った
- ・アンケートのおかげで、知らなかったサービスを知ることができた
- ・将来の健康状態によって回答が異なってくると思われる
- ・結果を公表してほしい
- ・アンケート調査の結果と、今後の方針等をなるべく早めに知りたい
- ・内容が重複している

- ・質問の内容が抽象的なものがあり回答しにくいものがあった
- ・アンケートの対象者が記入できないため代理記入した
- ・項目が多く、経費の無駄なのではないか
- ・ペーパー上の意見だけでなく、市民から直接意見を聞き、行動することが大切だ
- ・アンケートによって福祉のことを知るきっかけになった
- ・介護保険を一度も使用した事がないので実感が湧かなかった
- ・アンケートの範囲が広すぎて、現実的な施策に結びつかないと思う
- ・最後の方は仮定の話になり、そのときの状況によって異なると思われ、回答が難しかった
- ・参考になったアンケートには報酬があるとよい
- ・目が悪く、読むのが大変だった

## 17 行政への要望について

- ・高齢者自身の自助努力も必要だが、地域全体で高齢者を支える気遣いや仕組みづくり、行政の適切な対応が必要だ
- ・高齢者が自分に合ったサービスを選択できる多様な計画、事業を望む
- ・子どもの遊び場があれば、お年寄りの憩いの場ともなりコミュニケーションも生まれ、高齢者の健康にも寄与すると思う
- ・生活保護者に対し、本当に支給すべきか、きちんと民生委員が見守ってほしい
- ・多くの選択肢の中から老後の生き方を選ぶことになる世代が、安心して暮らしていけるように行政には取り組んでほしい
- ・税金の使い道を国民にわかりやすく説明し、正しく使用してほしい
- ・昨年の災害時、避難場所がどこも満室でたらいまわしにされた。避難場所として、アクストの利用を検討してほしい
- ・高齢者が増え、介護費用も多くなるので、若者の負担が増える。見直しが必要だ
- ・公共施設が多い。公共施設に対する税の使い方を再検討すべきだ
- ・地域包括ケアシステムをもっとオープンにして参加しやすいようにしてほしい
- ・困窮を訴えない本当に困っている人が不利益にならないようにしてほしい

## 18 その他

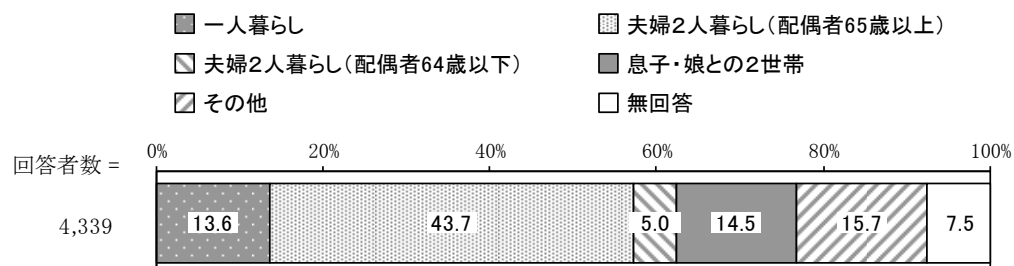
- ・自転車利用時のマナーが悪い。特に高校生だが、学校に注意するよう呼びかけてほしい
- ・病院内では、携帯電話の使用が許可されている場所以外での使用を禁止してほしい
- ・公共交通機関の優先席を譲らない人がいる
- ・年金ぎりぎりの生活だ
- ・現在、健康であり、質問内容に実感を持たず、あまり参考にならなかったかもしれない
- ・老後の心配は今の所なく、幸せだ
- ・市の福祉行政関係者は、元気な厚木のためにがんばってほしい
- ・回答が関係ないものは答えていない
- ・今回の事とは別件だが、獣害への対処なども考えてほしい
- ・行政には期待する事はない
- ・自分の意識レベルの低さに気づいた
- ・今は困っていないが、数年後は全く別な回答になることも考えられる

### 3 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### (1) 家族や生活状況について

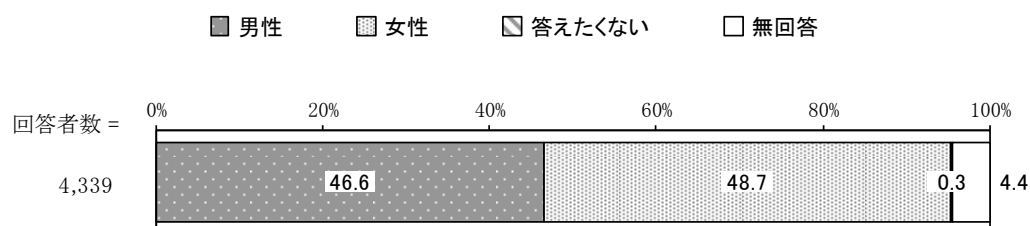
##### 問1 家族構成をお教えてください。(回答は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が43.7%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が14.5%、「一人暮らし」の割合が13.6%となっています。



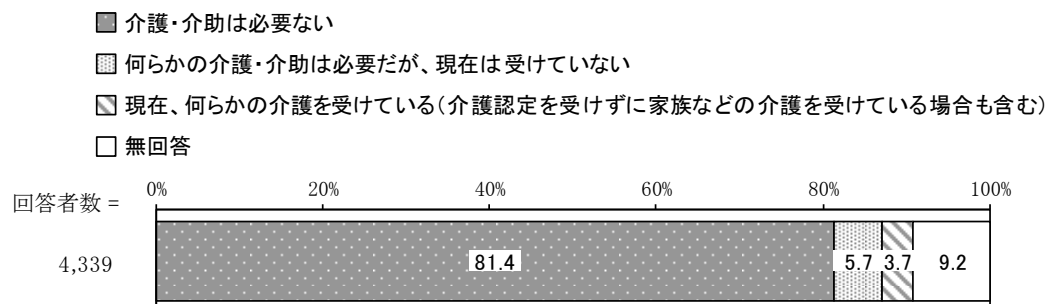
##### 問2 性別はどちらですか。(回答は1つ)

「女性」の割合が48.7%と最も高く、次いで「男性」の割合が46.6%となっています。



##### 問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(回答は1つ)

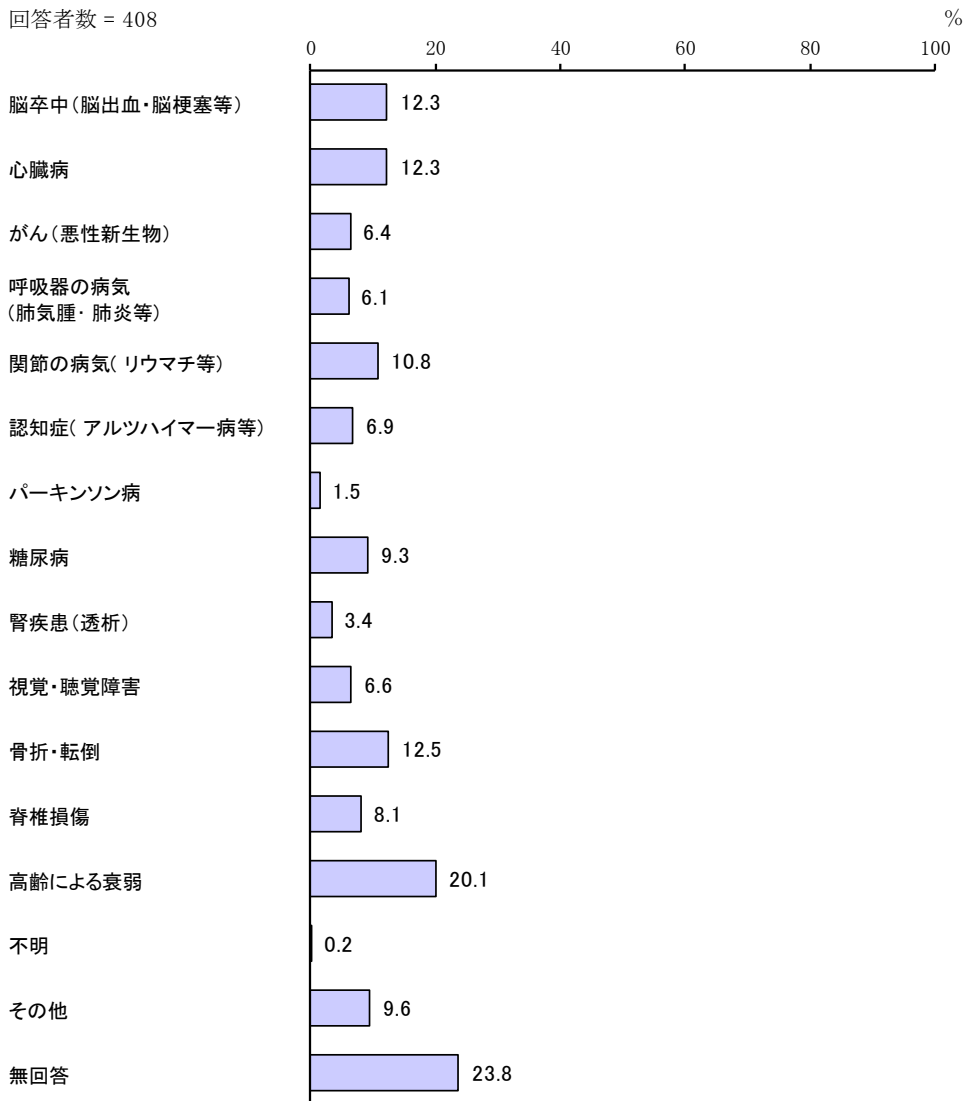
「介護・介助は必要ない」の割合が81.4%と最も高くなっています。





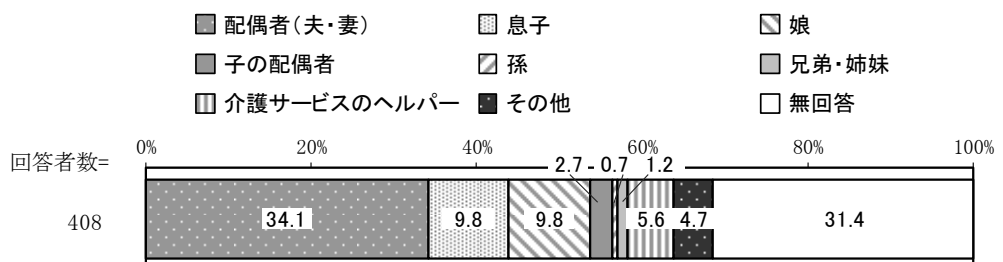
問3-1 問3で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」と回答された方にお聞きします。  
 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。  
 (該当するものすべてに回答)

「高齢による衰弱」の割合が20.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が12.5%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」、「心臓病」の割合が12.3%となっています。



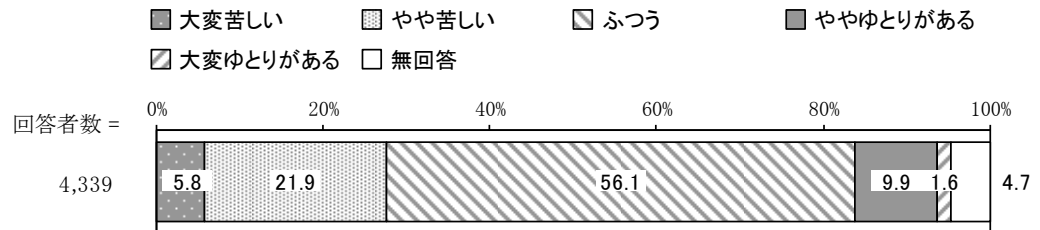
問3-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(回答は1つ)

「配偶者(夫・妻)」の割合が34.1%と最も高くなっています。



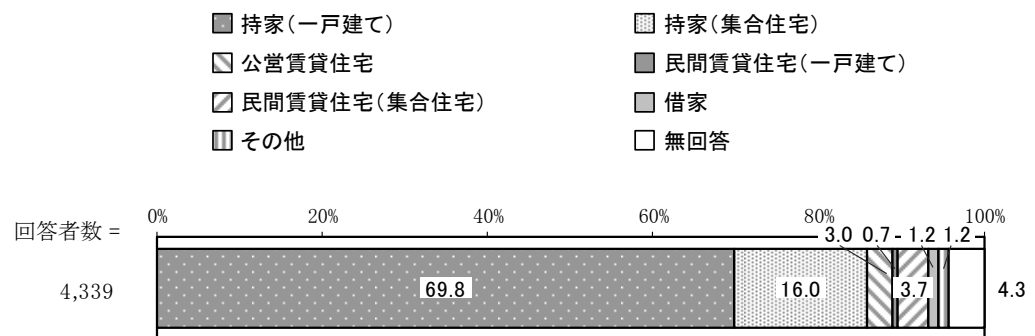
**問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(回答は1つ)**

「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が27.7%、「ふつう」の割合が56.1%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が11.5%となっています。



**問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(回答は1つ)**

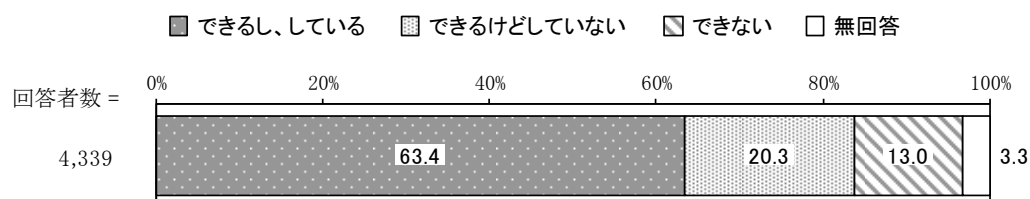
「持家（一戸建て）」の割合が69.8%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が16.0%となっています。



## (2) からだを動かすことについて

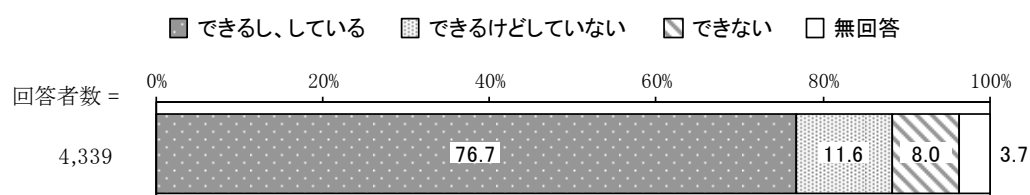
### 問6 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が63.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が20.3%、「できない」の割合が13.0%となっています。



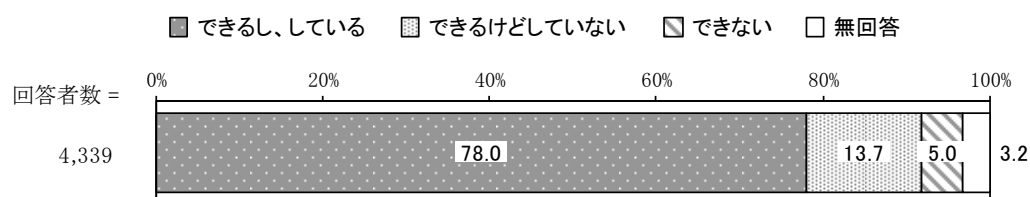
### 問7 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が76.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.6%となっています。



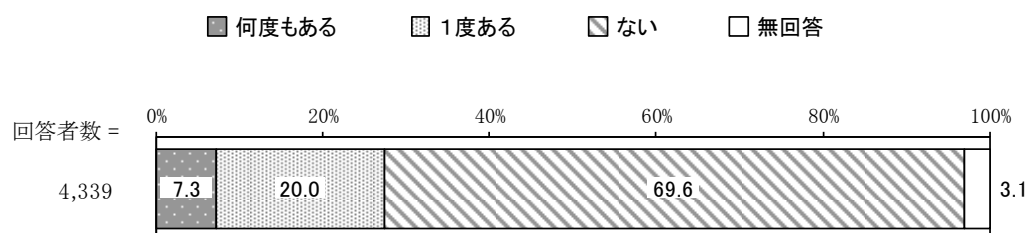
### 問8 15分位続けて歩いていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が78.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.7%となっています。



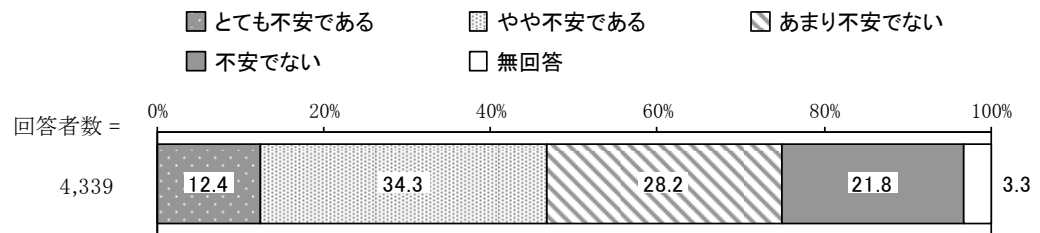
### 問9 過去1年間に転んだ経験がありますか。(回答は1つ)

「ない」の割合が69.6%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が20.0%となっています。



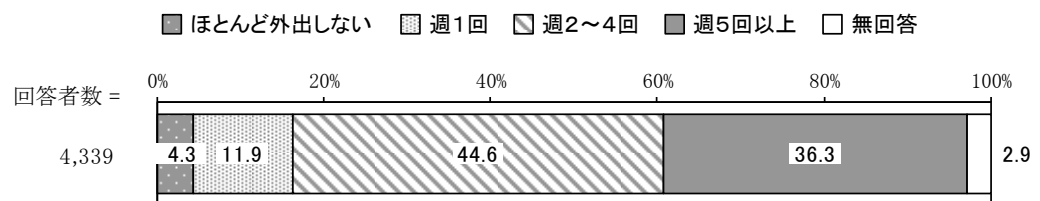
**問 10 転倒に対する不安は大きいですか。(回答は1つ)**

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が46.7%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が50.0%となっています。



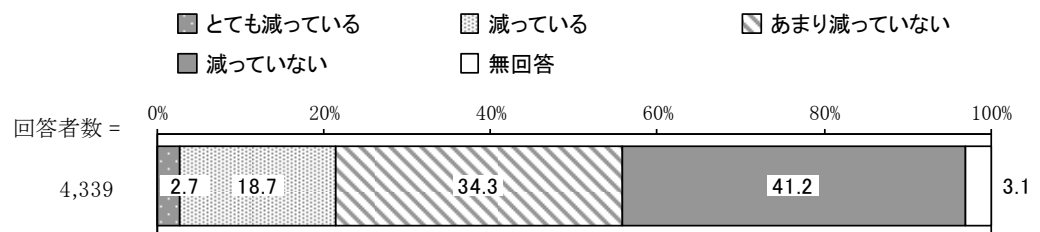
**問 11 週に1回以上は外出していますか。(回答は1つ)**

「週2～4回」の割合が44.6%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が36.3%、「週1回」の割合が11.9%となっています。



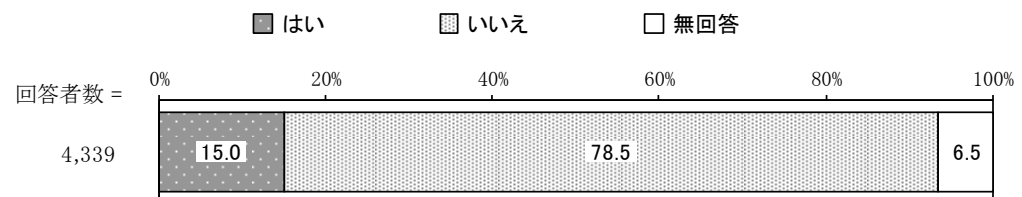
**問 12 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(回答は1つ)**

「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”の割合が21.4%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が75.5%となっています。



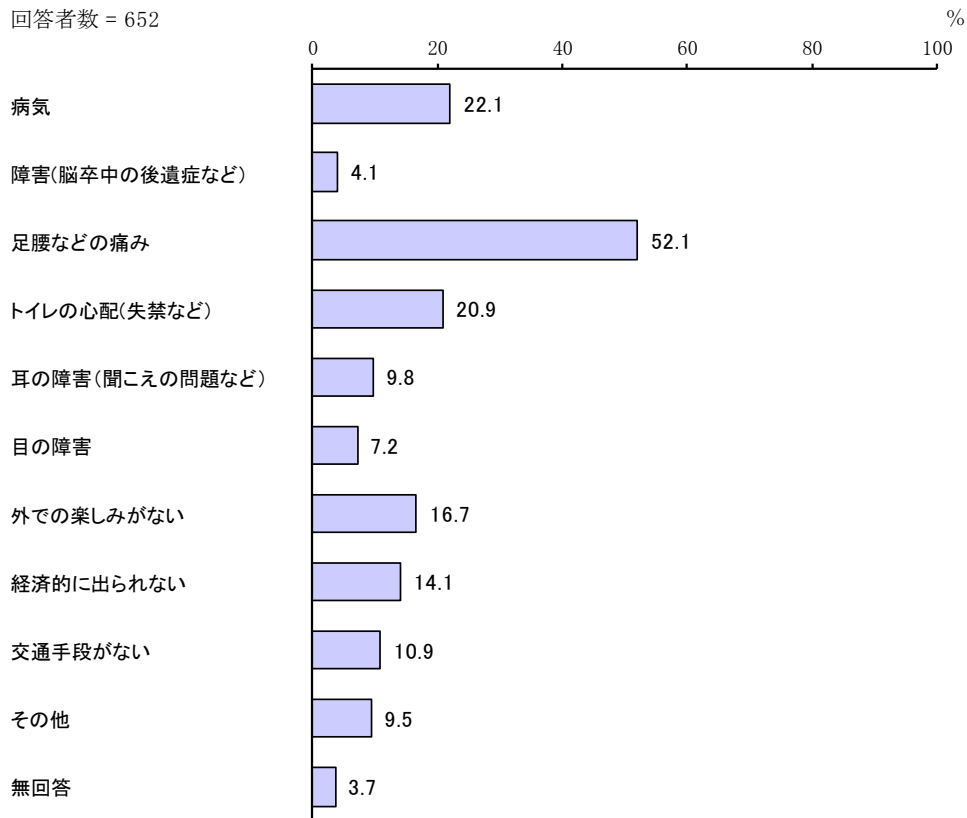
**問 13 外出を控えていますか。(回答は1つ)**

「はい」の割合が15.0%、「いいえ」の割合が78.5%となっています。



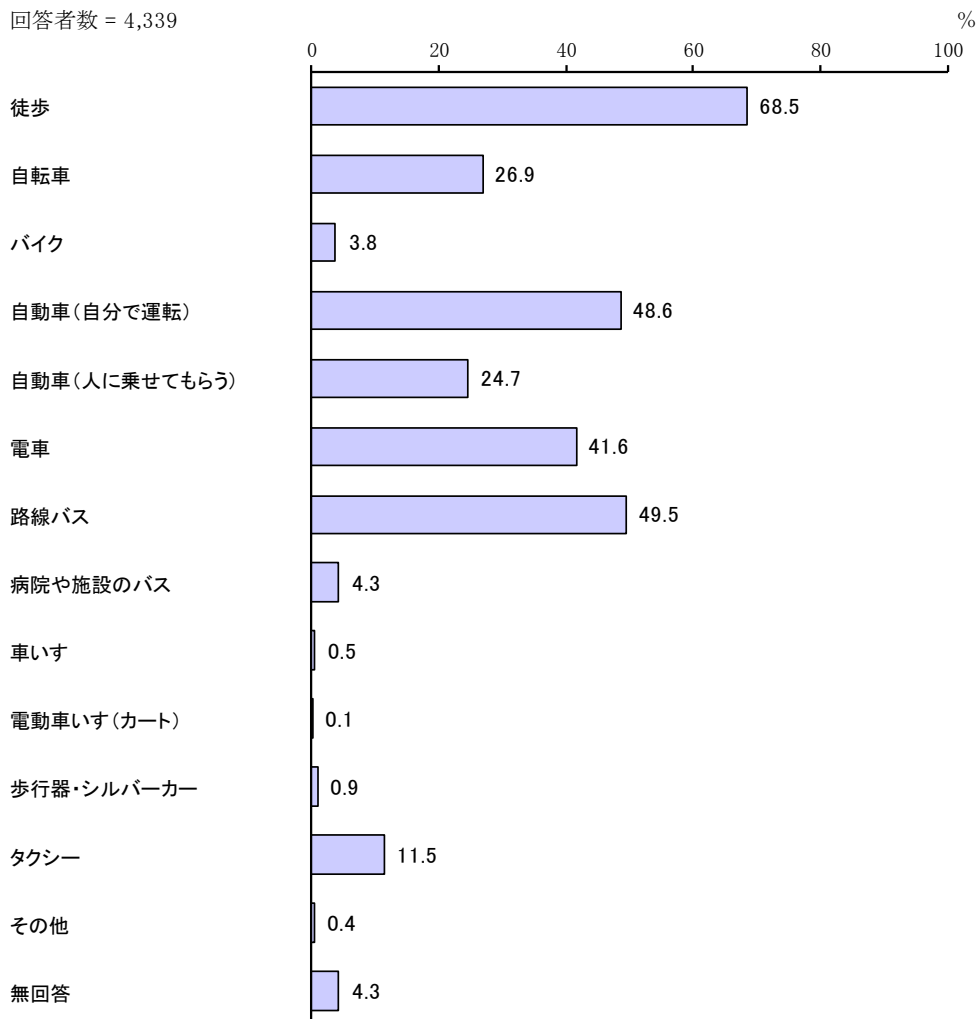
問 13-1 問 13 で「はい」と回答された方にお聞きします。  
 外出を控えている理由は、次のどれですか。(該当するものすべてに回答)

「足腰などの痛み」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「病気」の割合が 22.1%、「トイレの心配（失禁など）」の割合が 20.9%となっています。



問 14 外出する際の移動手段は何ですか。(該当するものすべてに回答)

「徒歩」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「路線バス」の割合が 49.5%、「自動車（自分で運転）」の割合が 48.6%となっています。

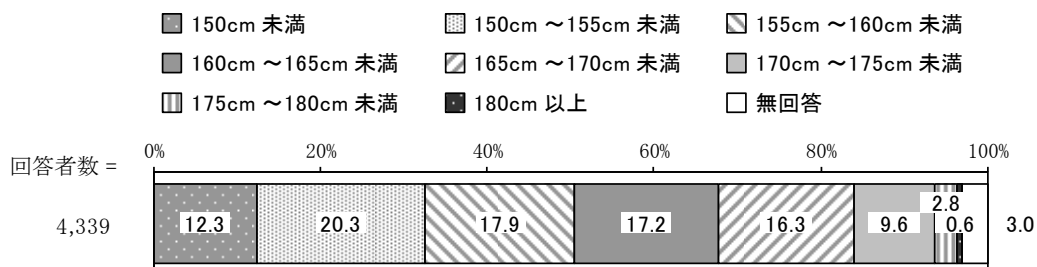


### (3) 食べることについて

#### 問 15 身長・体重

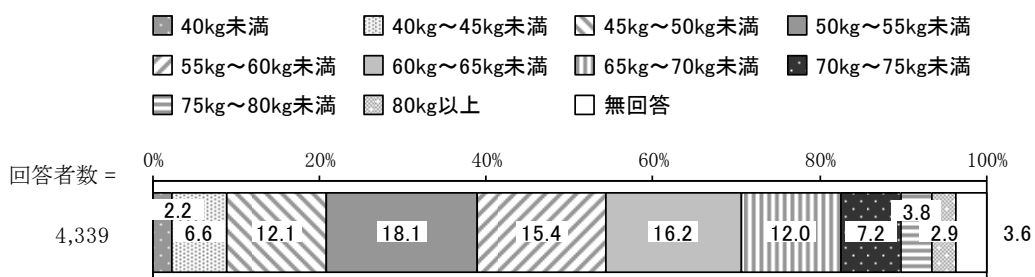
##### 身長

「150cm～155cm 未満」の割合が20.3%と最も高く、次いで「155cm～160cm 未満」の割合が17.9%、「160cm～165cm 未満」の割合が17.2%となっています。



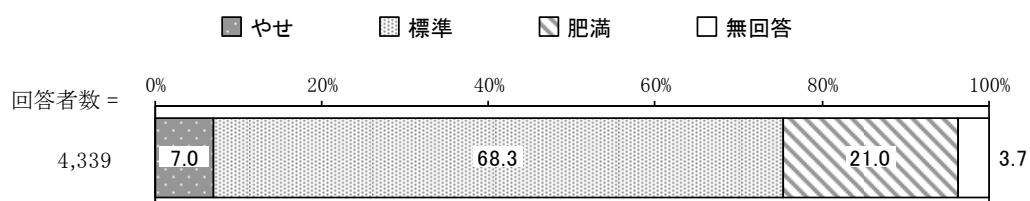
##### 体重

「50kg～55kg 未満」の割合が18.1%と最も高く、次いで「60kg～65kg 未満」の割合が16.2%、「55kg～60kg 未満」の割合が15.4%となっています。



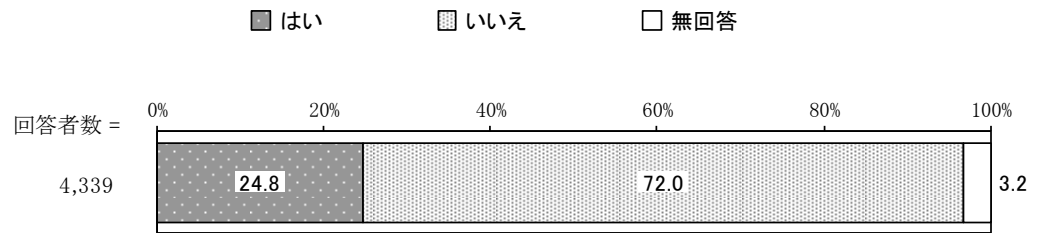
##### BMI

「標準」の割合が68.3%と最も高く、次いで「肥満」の割合が21.0%となっています。



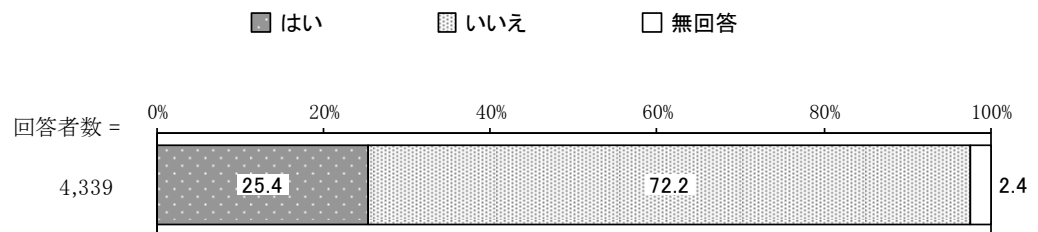
問 16 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(回答は1つ)

「はい」の割合が24.8%、「いいえ」の割合が72.0%となっています。



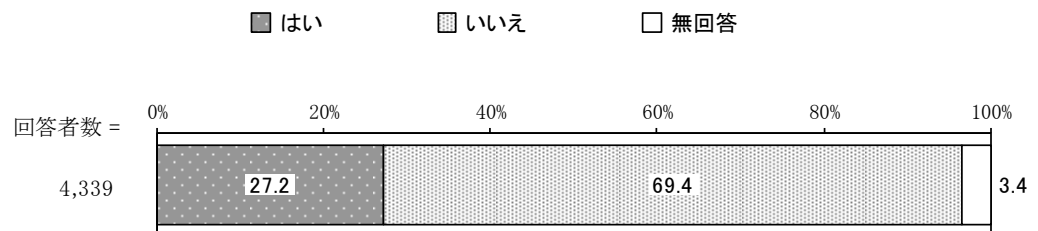
問 17 お茶や汁物等でむせることがありますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が25.4%、「いいえ」の割合が72.2%となっています。



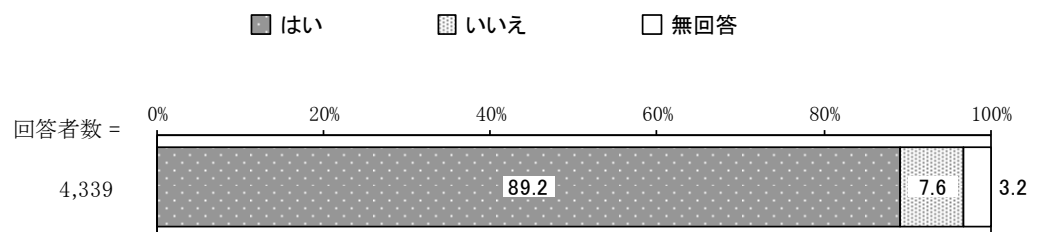
問 18 口の渇きが気になりますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が27.2%、「いいえ」の割合が69.4%となっています。



問 19 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(回答は1つ)

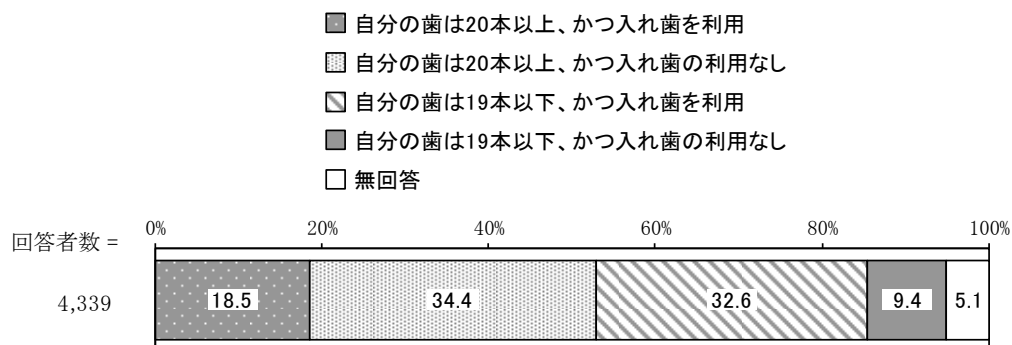
「はい」の割合が89.2%、「いいえ」の割合が7.6%となっています。





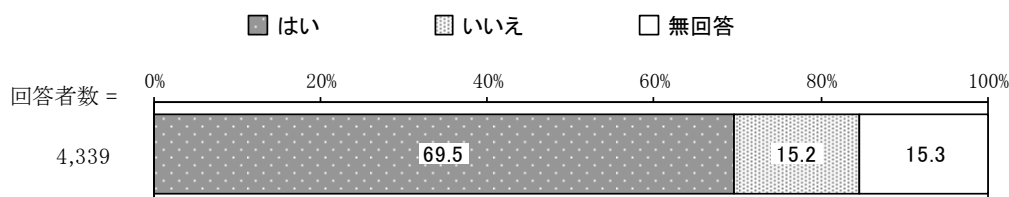
**問 20 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(回答は1つ)**  
 (成人の歯の総数は、親知らずを含めて32本です)

「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」の割合が34.4%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が18.5%となっています。



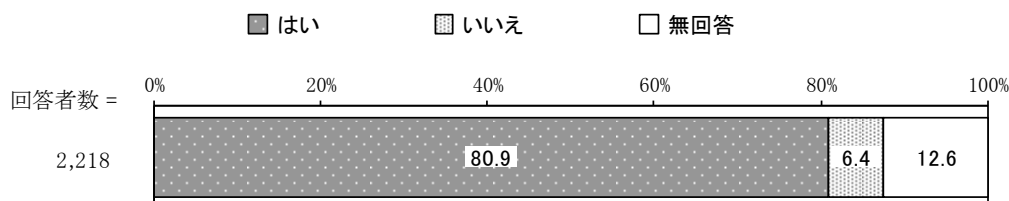
**問 20-1 噛み合わせは良いですか。(回答は1つ)**

「はい」の割合が69.5%、「いいえ」の割合が15.2%となっています。



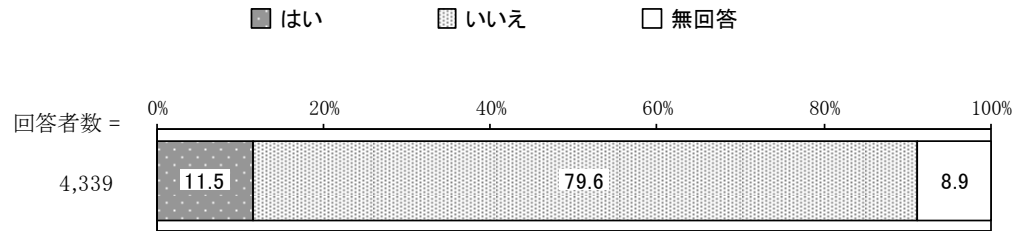
**問 20-2 問 20 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」と回答された方にお聞きします。毎日入れ歯の手入れをしていますか。(回答は1つ)**

「はい」の割合が80.9%、「いいえ」の割合が6.4%となっています。



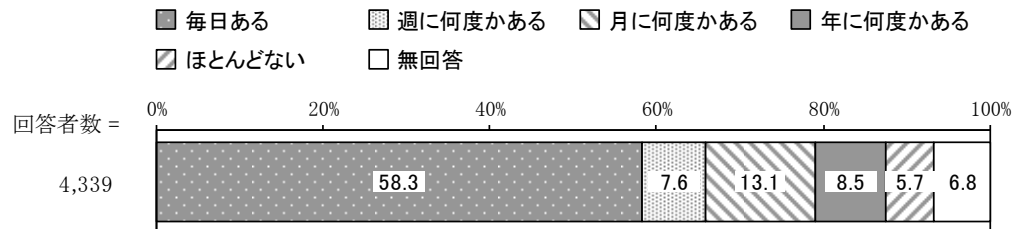
問 21 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(回答は1つ)

「はい」の割合が11.5%、「いいえ」の割合が79.6%となっています。



問 22 どなたかと食事をとる機会がありますか。(回答は1つ)

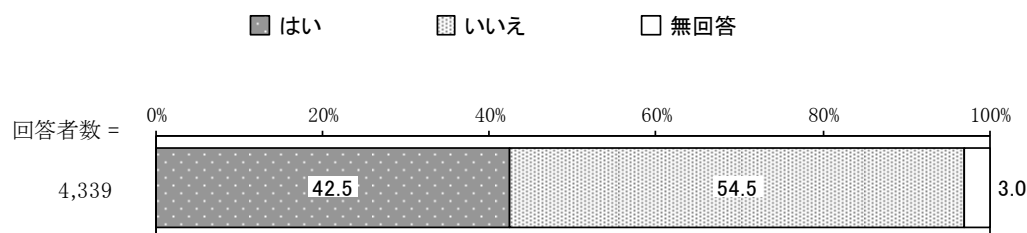
「毎日ある」の割合が58.3%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が13.1%となっています。



#### (4) 毎日の生活について

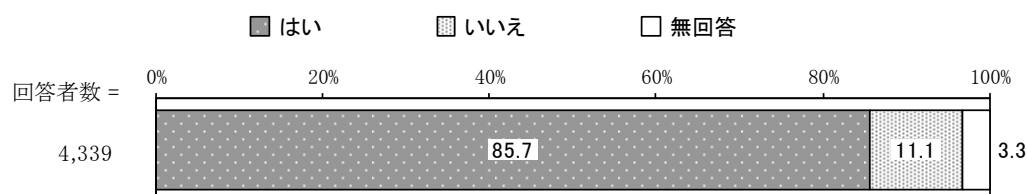
##### 問 23 物忘れが多いと感じますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が42.5%、「いいえ」の割合が54.5%となっています。



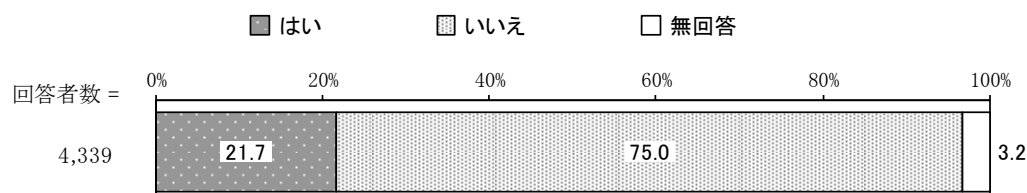
##### 問 24 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が85.7%、「いいえ」の割合が11.1%となっています。



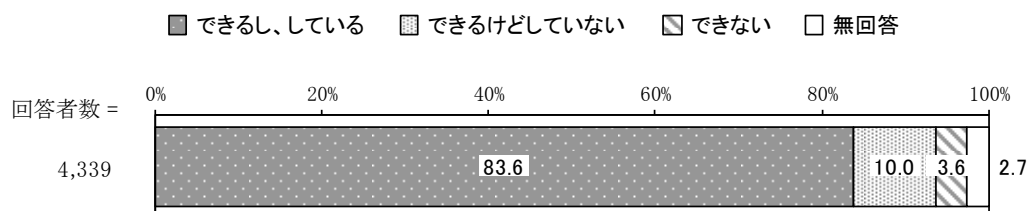
##### 問 25 今日が何月何日かわからない時がありますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が21.7%、「いいえ」の割合が75.0%となっています。



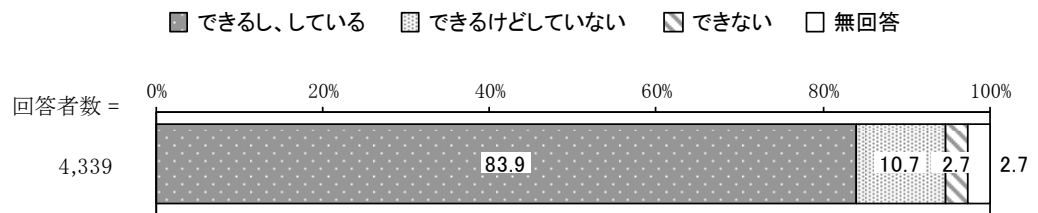
##### 問 26 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が83.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が10.0%となっています。



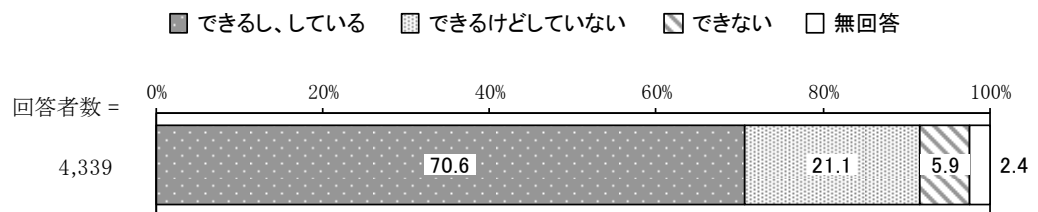
問 27 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が83.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が10.7%となっています。



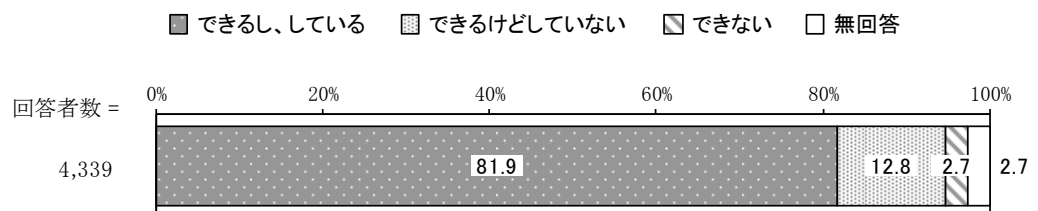
問 28 自分で食事の用意をしていますか (回答は1つ)

「できるし、している」の割合が70.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.1%となっています。



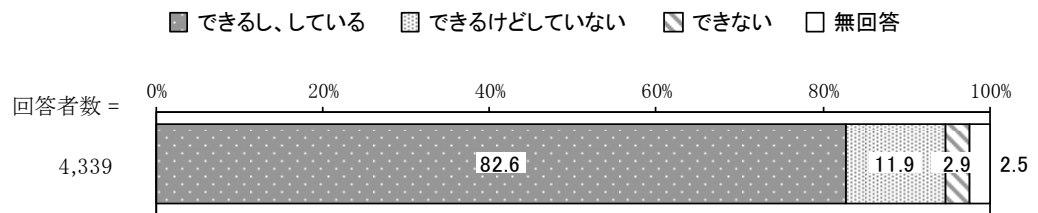
問 29 自分で請求書の支払いをしていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が81.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.8%となっています。



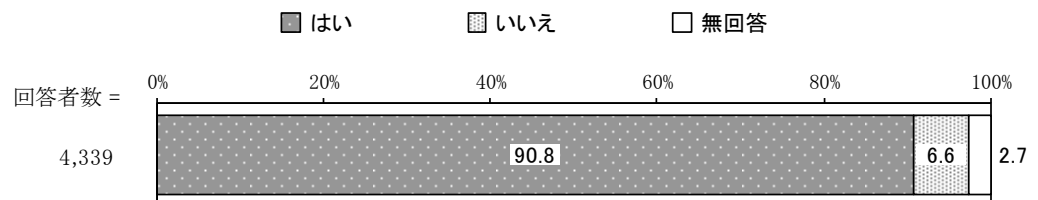
問 30 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(回答は1つ)

「できるし、している」の割合が82.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.9%となっています。



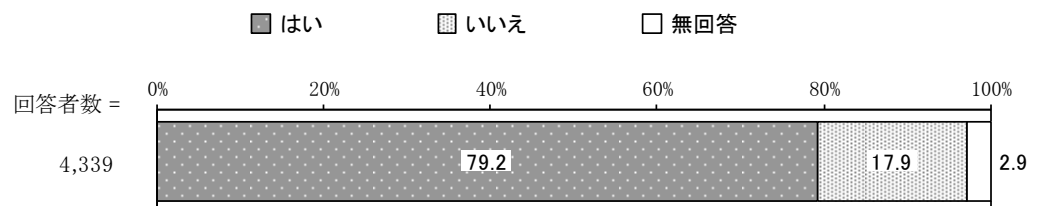
問 31 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が90.8%、「いいえ」の割合が6.6%となっています。



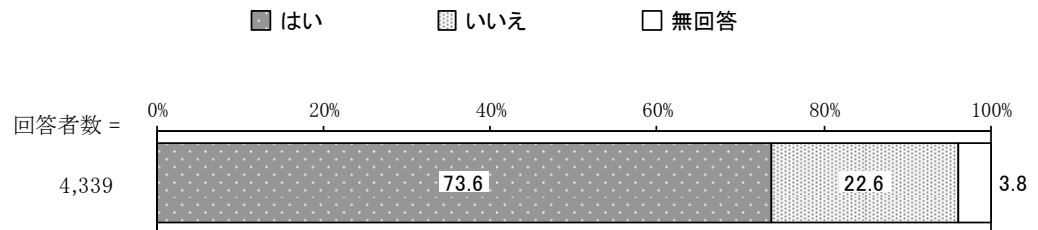
問 32 新聞を読んでいますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が79.2%、「いいえ」の割合が17.9%となっています。



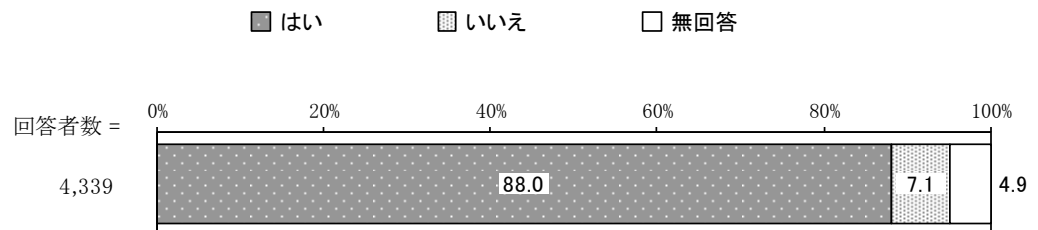
問 33 本や雑誌を読んでいますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が73.6%、「いいえ」の割合が22.6%となっています。



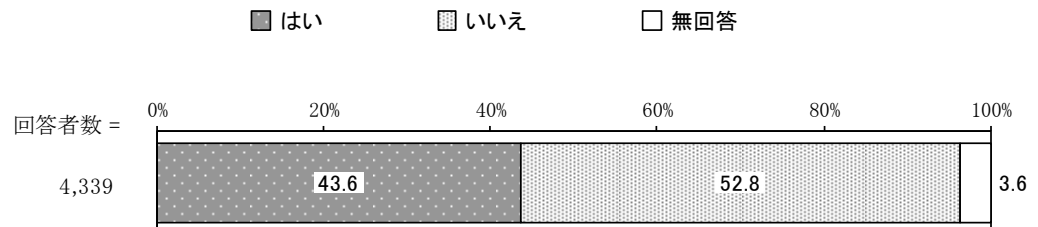
問 34 健康についての記事や番組に関心がありますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が88.0%、「いいえ」の割合が7.1%となっています。



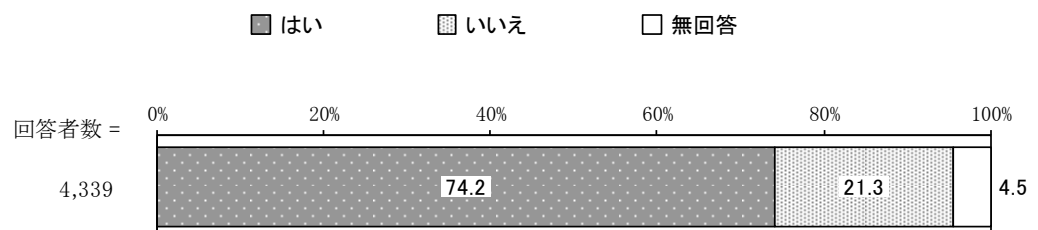
問 35 友人の家を訪ねていますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が43.6%、「いいえ」の割合が52.8%となっています。



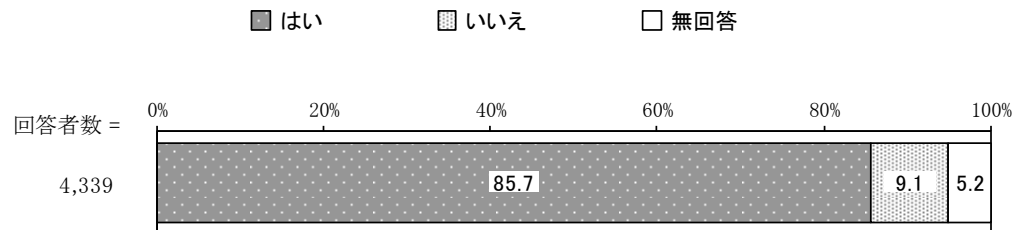
問 36 家族や友人の相談にのっていますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が74.2%、「いいえ」の割合が21.3%となっています。



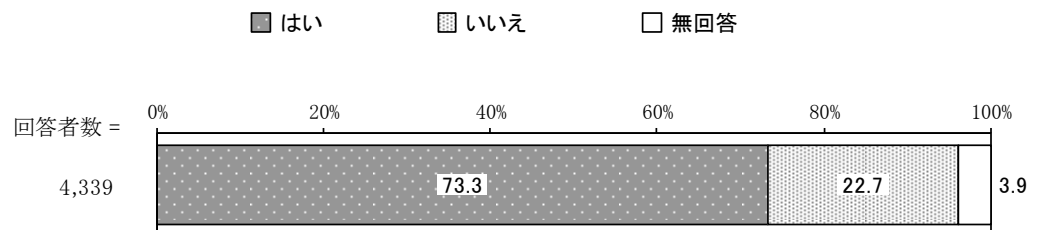
問 37 病人を見舞うことができますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が85.7%、「いいえ」の割合が9.1%となっています。



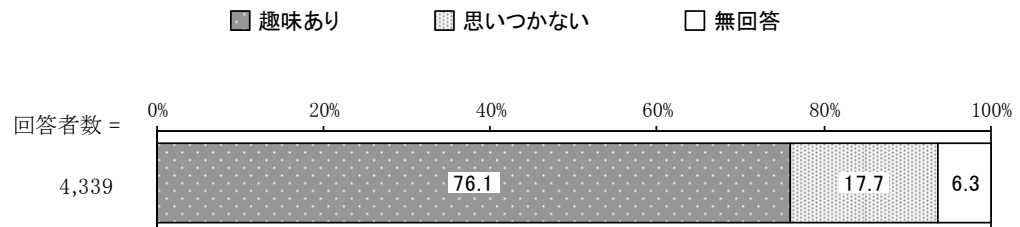
問 38 若い人に自分から話しかけることがありますか。(回答は1つ)

「はい」の割合が73.3%、「いいえ」の割合が22.7%となっています。



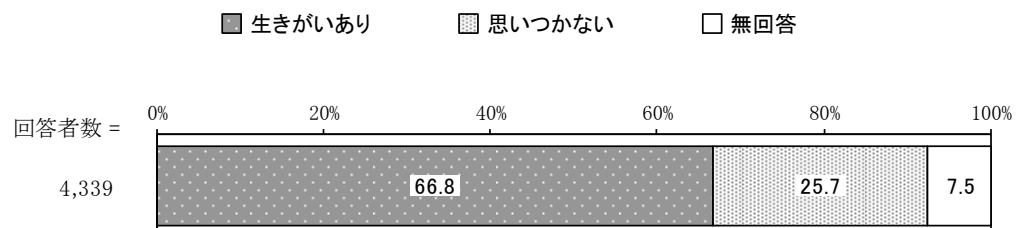
問 39 趣味はありますか。(回答は1つ)

「趣味あり」の割合が76.1%、「思いつかない」の割合が17.7%となっています。



問 40 生きがいがありますか。(回答は1つ)

「生きがいあり」の割合が66.8%、「思いつかない」の割合が25.7%となっています。

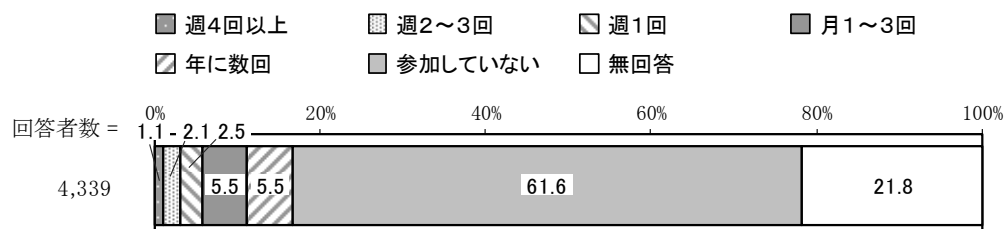


## (5) 地域での活動について

問 41 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか  
※① - ⑧それぞれに回答してください

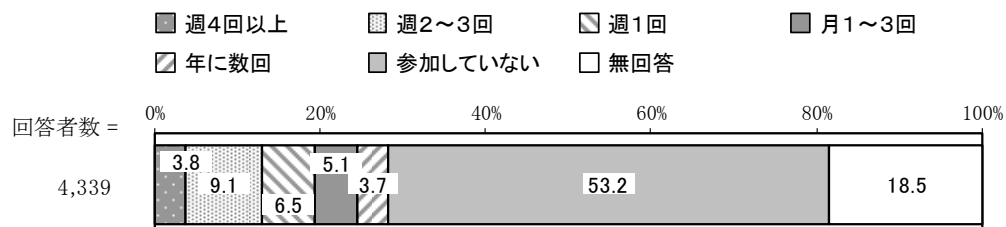
### ① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が61.6%と最も高くなっています。



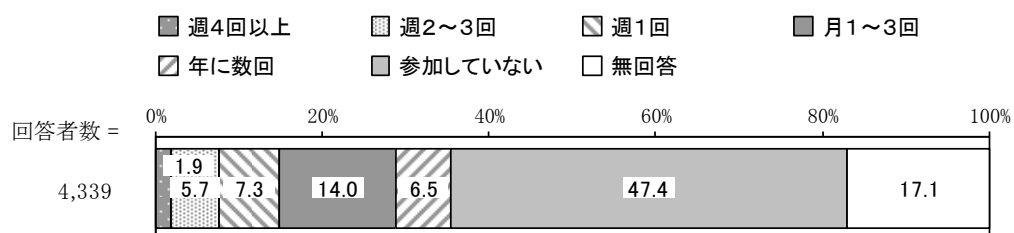
### ② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が53.2%と最も高くなっています。



### ③ 趣味関係のグループ

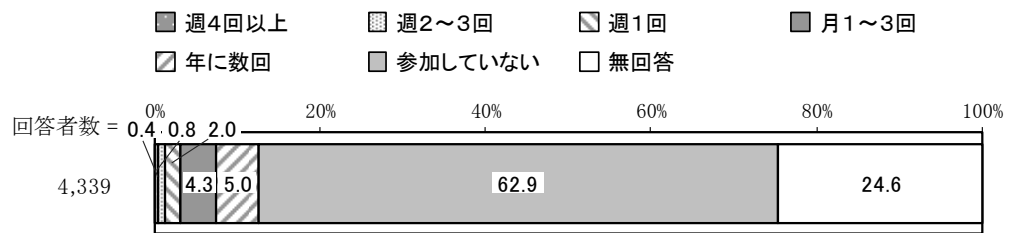
「参加していない」の割合が47.4%と最も高く、次いで「月1~3回」の割合が14.0%となっています。





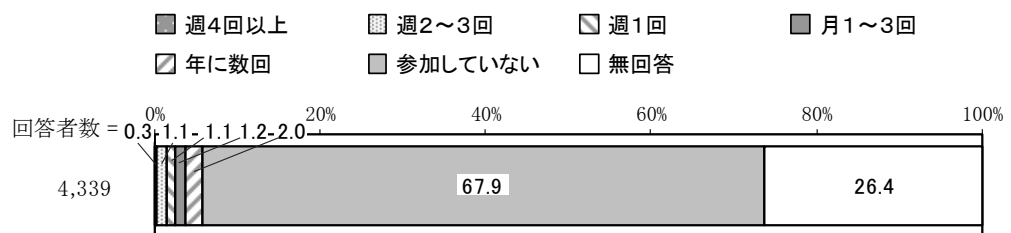
④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が62.9%と最も高くなっています。



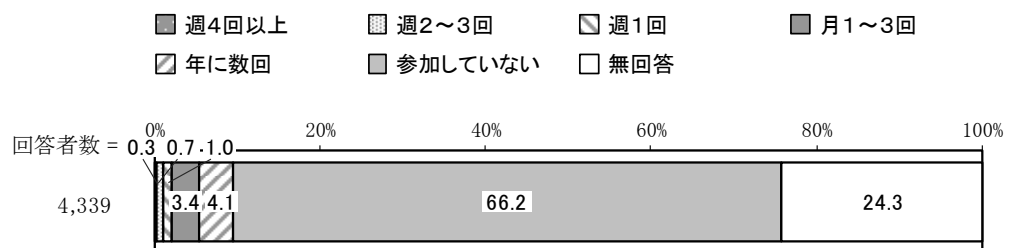
⑤ 介護予防のための通いの場

「参加していない」の割合が67.9%と最も高くなっています。



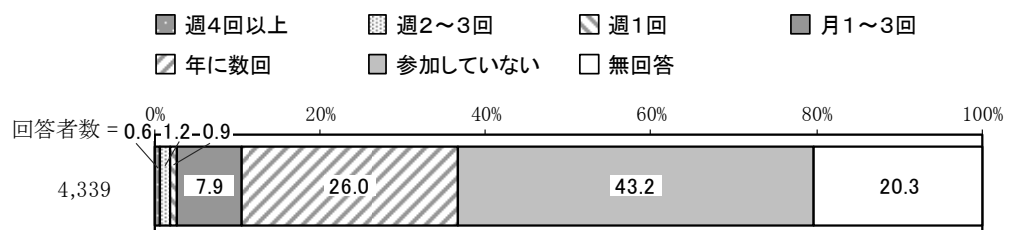
⑥ 老人クラブ

「参加していない」の割合が66.2%と最も高くなっています。



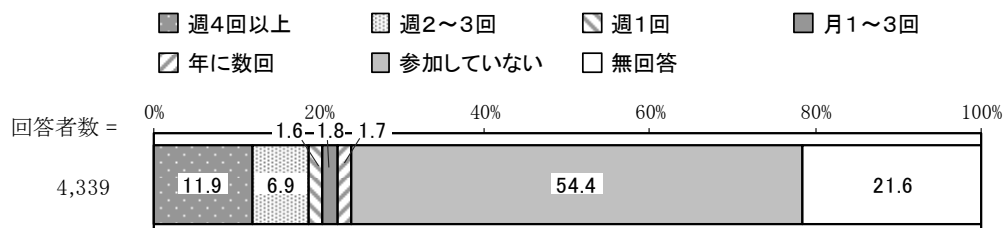
⑦ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が43.2%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が26.0%となっています。



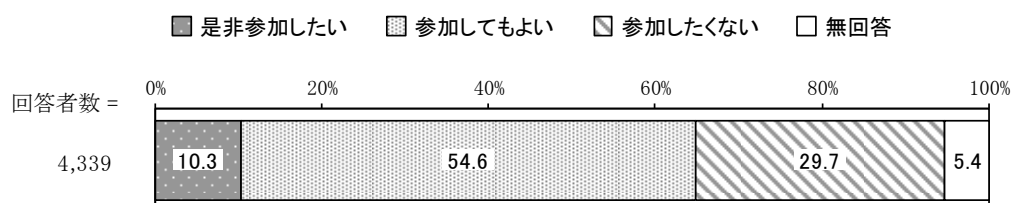
⑧ 収入のある仕事

「参加していない」の割合が54.4%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が11.9%となっています。



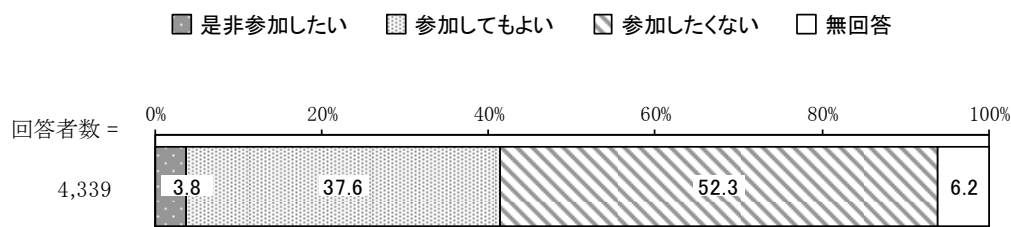
問 42 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(回答は1つ)

「参加してもよい」の割合が54.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が29.7%、「是非参加したい」の割合が10.3%となっています。



問 43 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(回答は1つ)

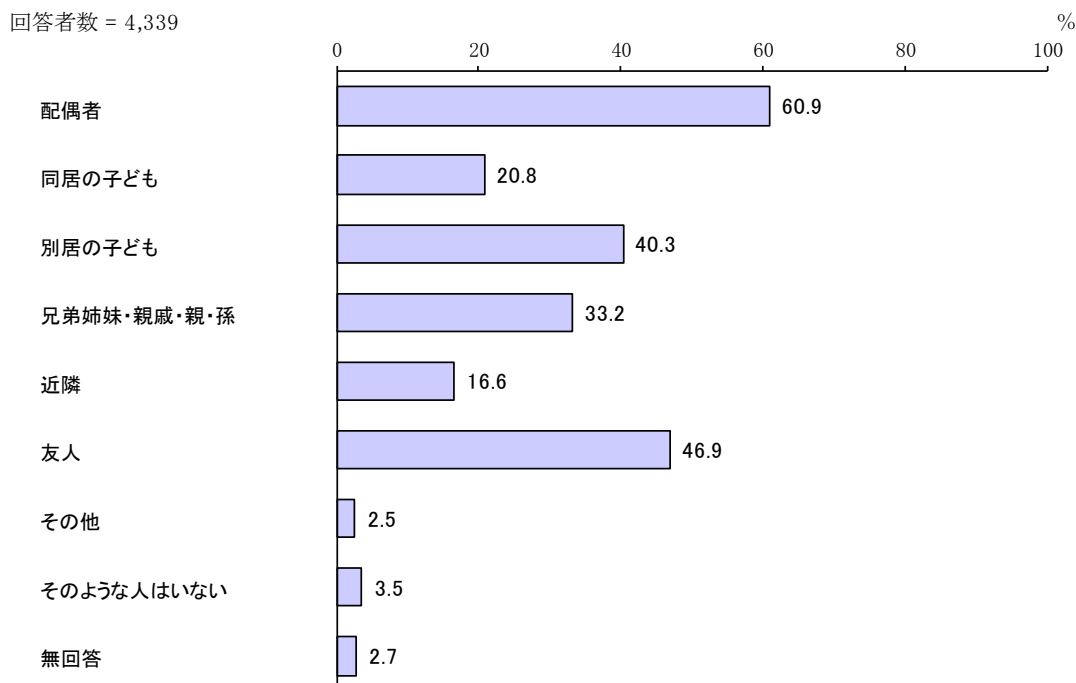
「参加したくない」の割合が52.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が37.6%となっています。



## (6) あなたとまわりの人の「たすけあい」について

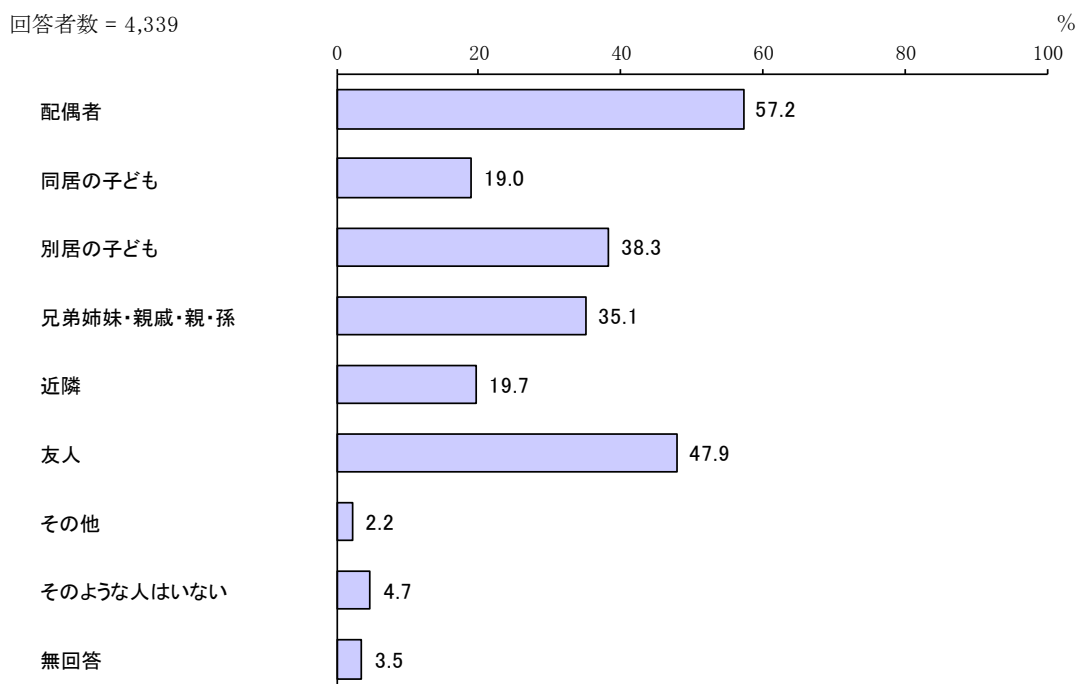
### 問 44 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人。(該当するものすべてに回答)

「配偶者」の割合が60.9%と最も高く、次いで「友人」の割合が46.9%、「別居の子ども」の割合が40.3%となっています。



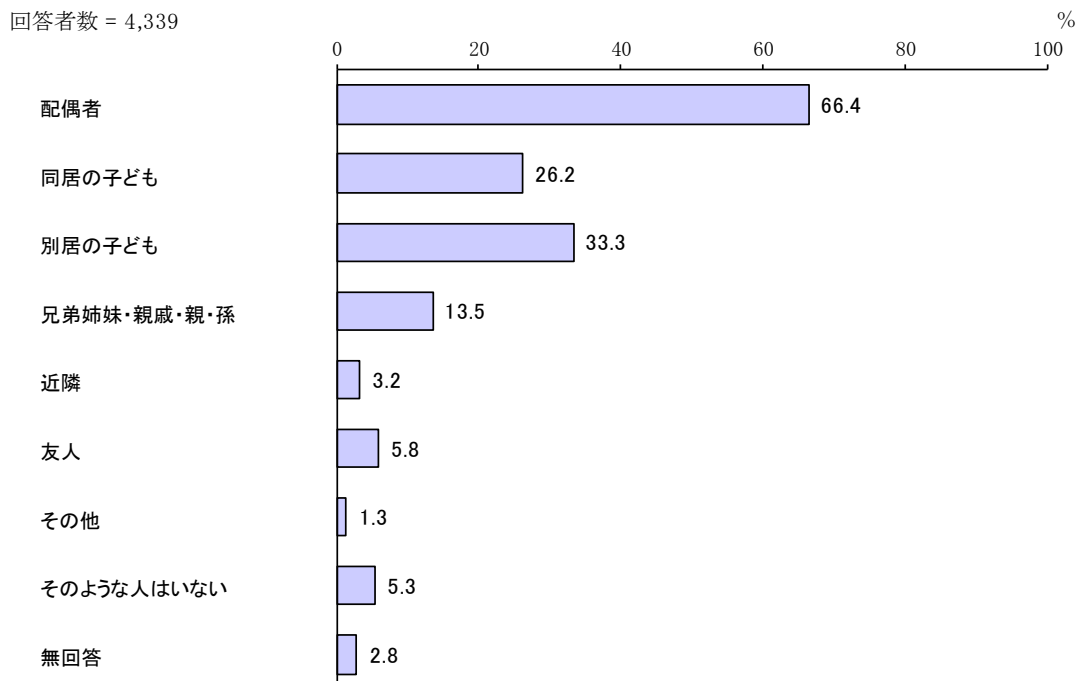
### 問 45 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人。(該当するものすべてに回答)

「配偶者」の割合が57.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が47.9%、「別居の子ども」の割合が38.3%となっています。



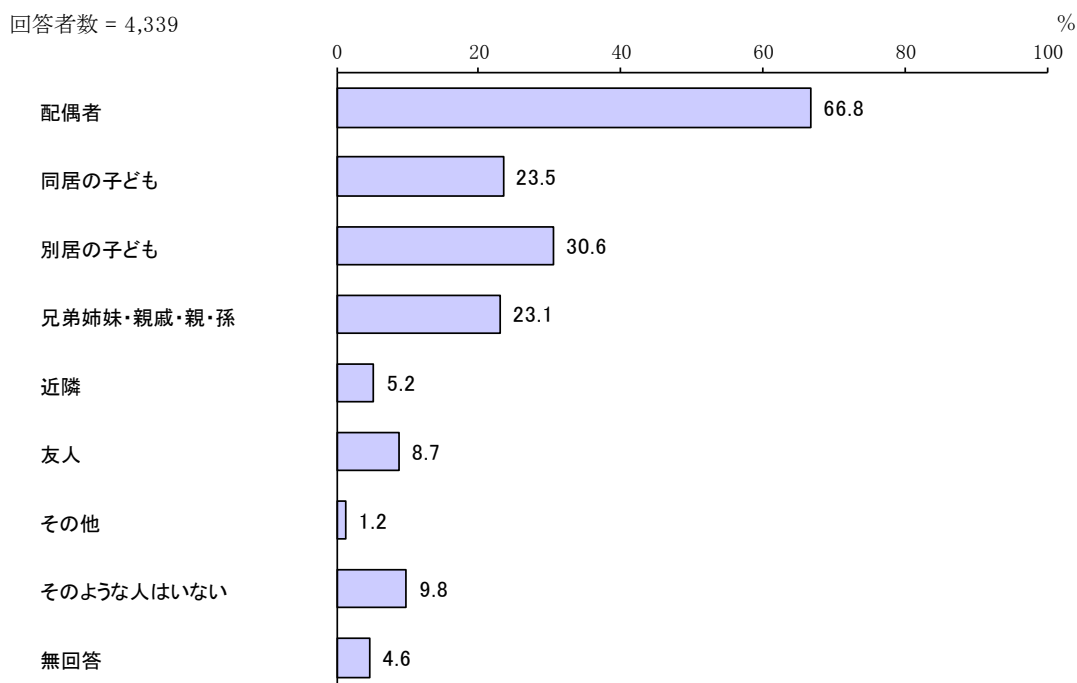
**問 46 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。  
(該当するものすべてに回答)**

「配偶者」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 33.3%、「同居の子ども」の割合が 26.2%となっています。



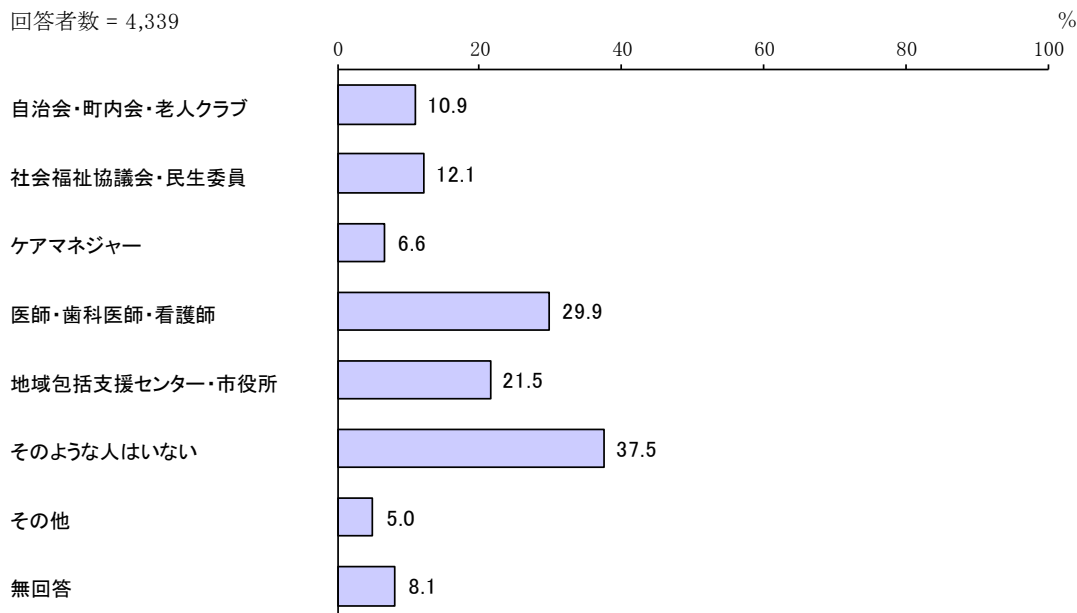
**問 47 反対に、看病や世話をしてあげる人。(該当するものすべてに回答)**

「配偶者」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 30.6%、「同居の子ども」の割合が 23.5%となっています。



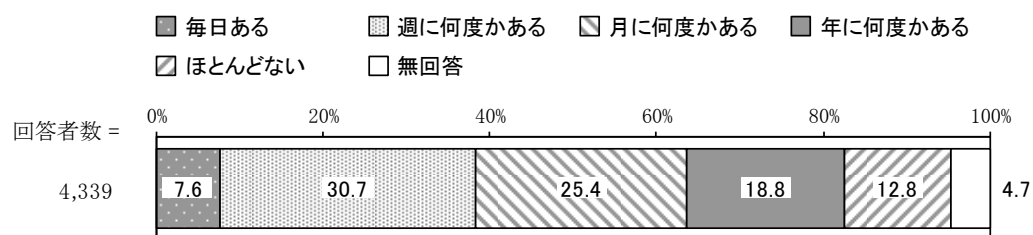
**問 48 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(該当するものすべてに回答)**

「そのような人はいない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 29.9%、「地域包括支援センター・市役所」の割合が 21.5%となっています。



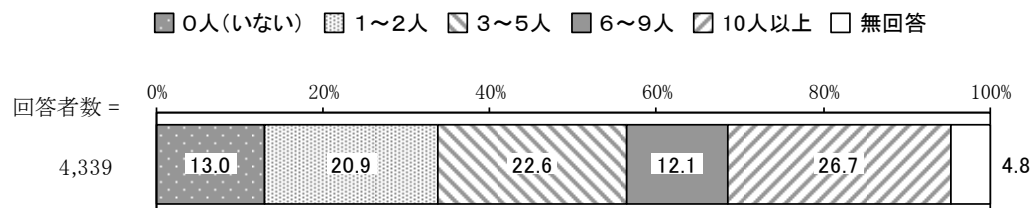
**問 49 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(回答は1つ)**

「週に何度かある」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 25.4%、「年に何度かある」の割合が 18.8%となっています。



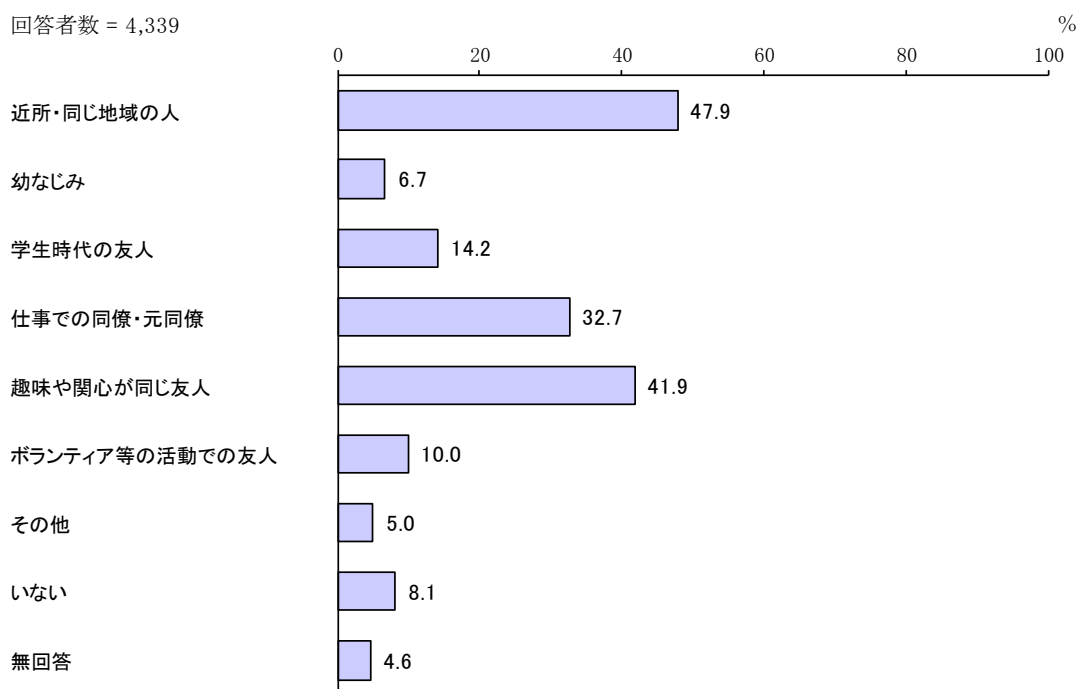
問 50 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(回答は1つ) 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

「10人以上」の割合が26.7%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が22.6%、「1～2人」の割合が20.9%となっています。



問 51 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(該当するものすべてに回答)

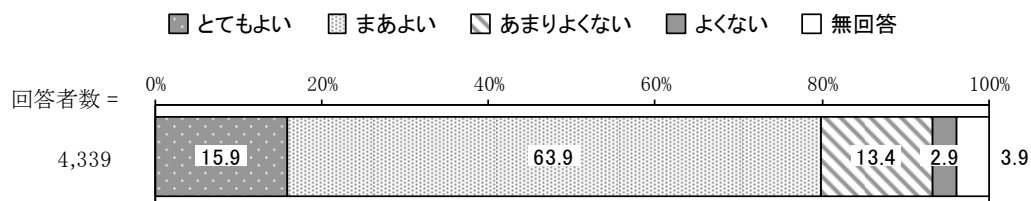
「近所・同じ地域の人」の割合が47.9%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が41.9%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が32.7%となっています。



## (7) 健康について

### 問 52 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(回答は1つ)

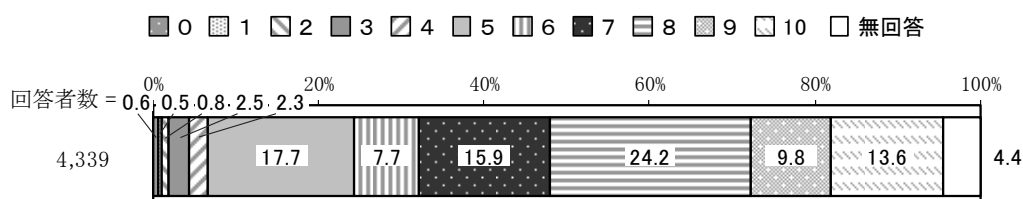
「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が79.8%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”の割合が16.3%となっています。



### 問 53 あなたは、現在どの程度幸せですか。(回答は1つ)

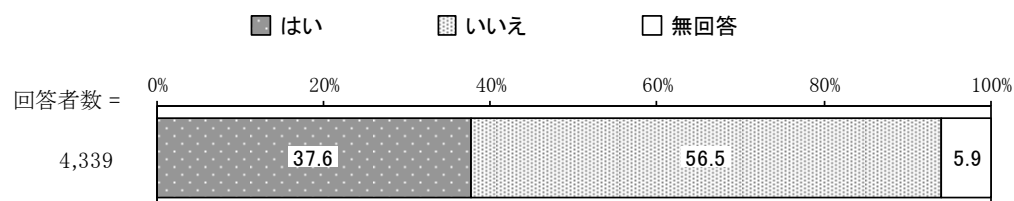
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、御記入ください)

「8」の割合が24.2%と最も高く、次いで「5」の割合が17.7%、「7」の割合が15.9%となっています。



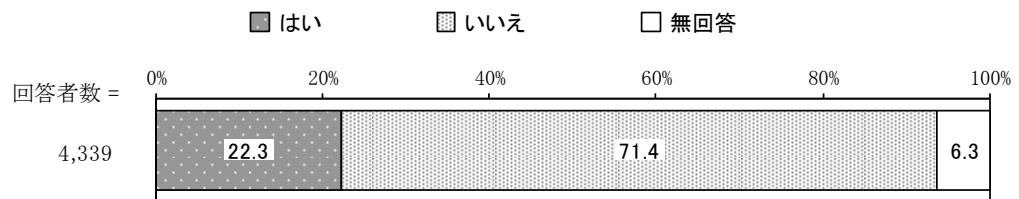
### 問 54 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(回答は1つ)

「はい」の割合が37.6%、「いいえ」の割合が56.5%となっています。



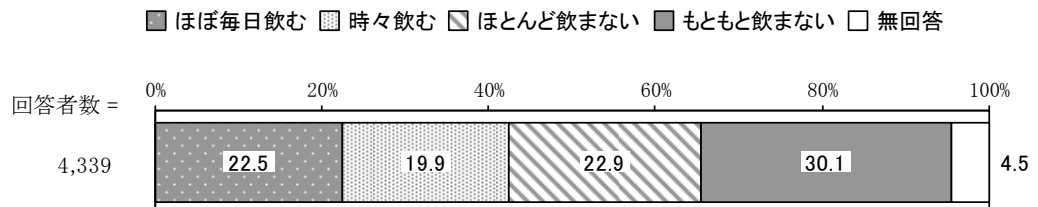
**問 55 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(回答は1つ)**

「はい」の割合が22.3%、「いいえ」の割合が71.4%となっています。



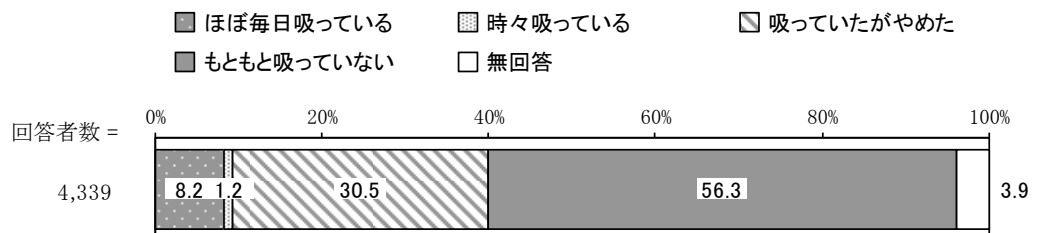
**問 56 お酒は飲みますか。(回答は1つ)**

「もともと飲まない」の割合が30.1%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が22.9%、「ほぼ毎日飲む」の割合が22.5%となっています。



**問 57 タバコは吸っていますか。(回答は1つ)**

「もともと吸っていない」の割合が56.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が30.5%となっています。

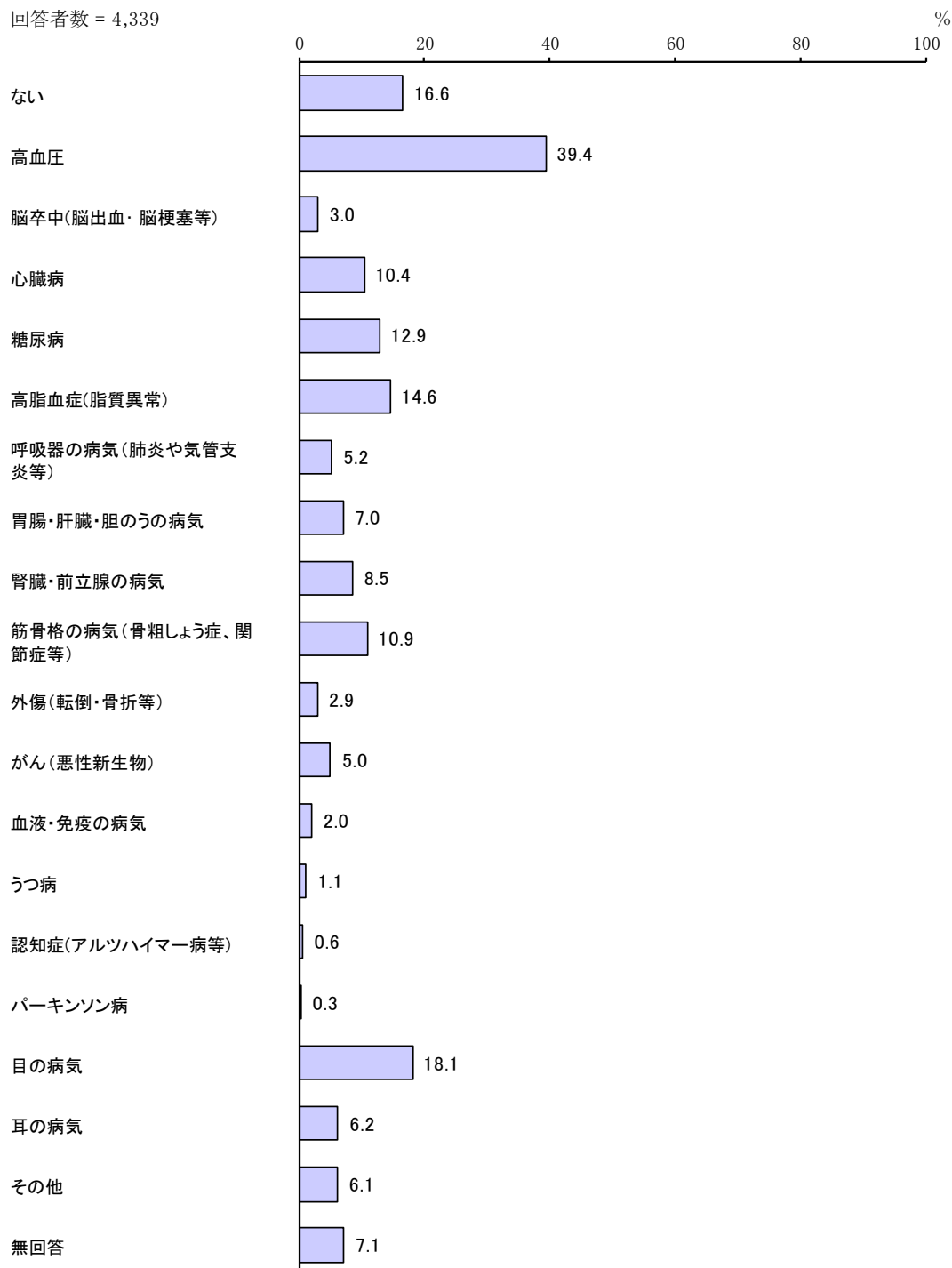




問 58 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。  
(該当するものすべてに回答)

「高血圧」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 18.1%、「ない」の割合が 16.6%となっています。

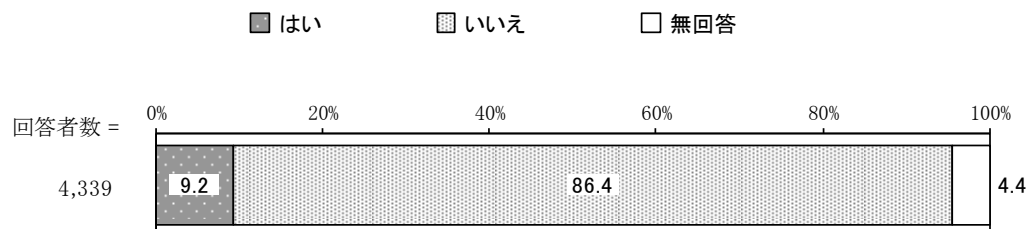
回答者数 = 4,339



## (8) 認知症にかかる相談窓口の把握について

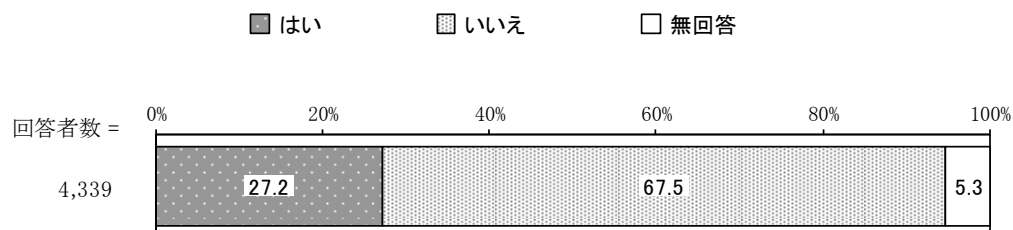
問 59 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。  
(回答は1つ)

「はい」の割合が9.2%、「いいえ」の割合が86.4%となっています。



問 60 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(回答は1つ)

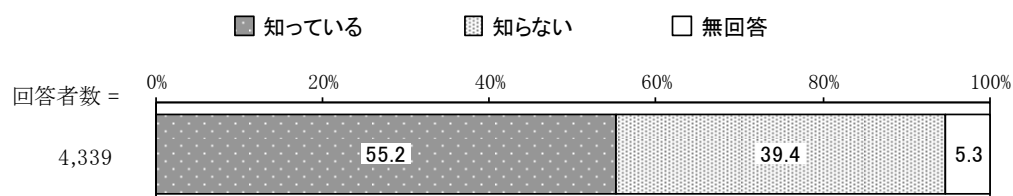
「はい」の割合が27.2%、「いいえ」の割合が67.5%となっています。



## (9) 介護保険制度と高齢者施策について

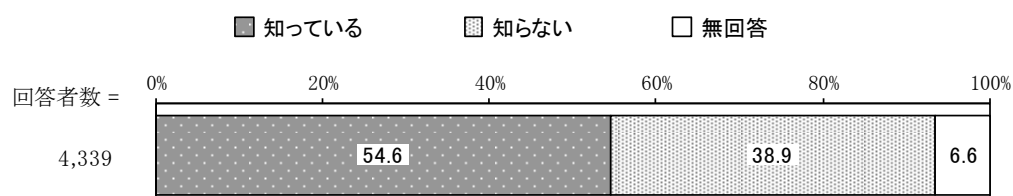
問 61 現在、厚木市には、厚木、厚木南、依知、睦合、睦合南、荻野、小鮎・緑ヶ丘、玉川・森の里、南毛利、相川・南毛利南の10か所の地域包括支援センターがありますが、あなたがお住まいの地域の地域包括支援センターを知っていますか。  
(回答は1つ)

「知っている」の割合が55.2%、「知らない」の割合が39.4%となっています。



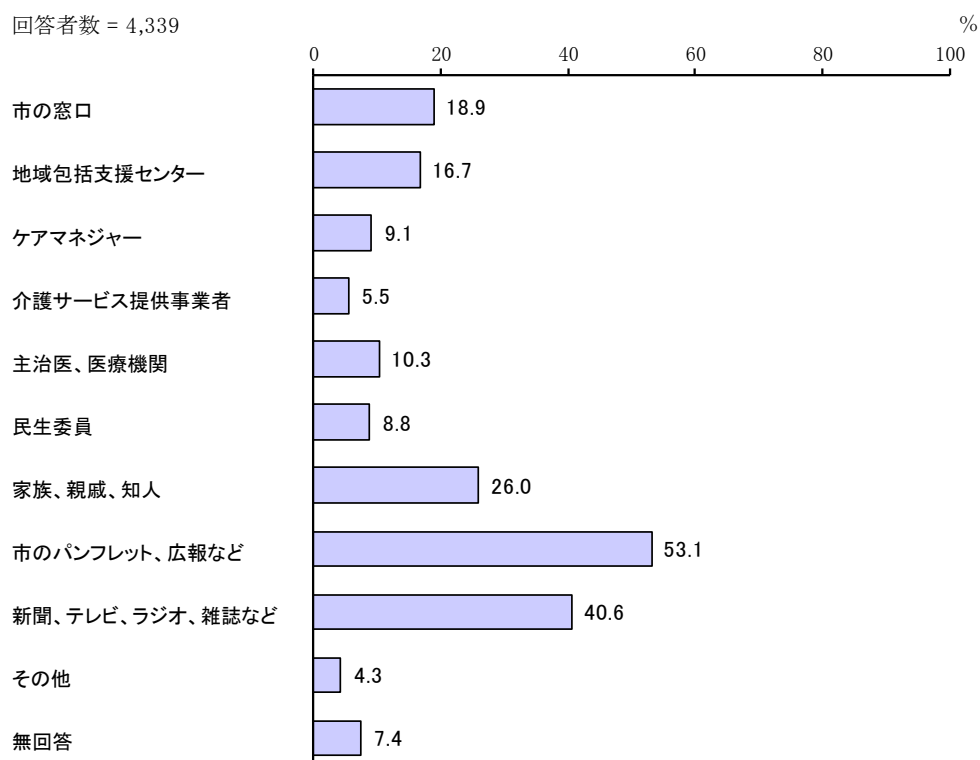
問 62 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が54.6%、「知らない」の割合が38.9%となっています。



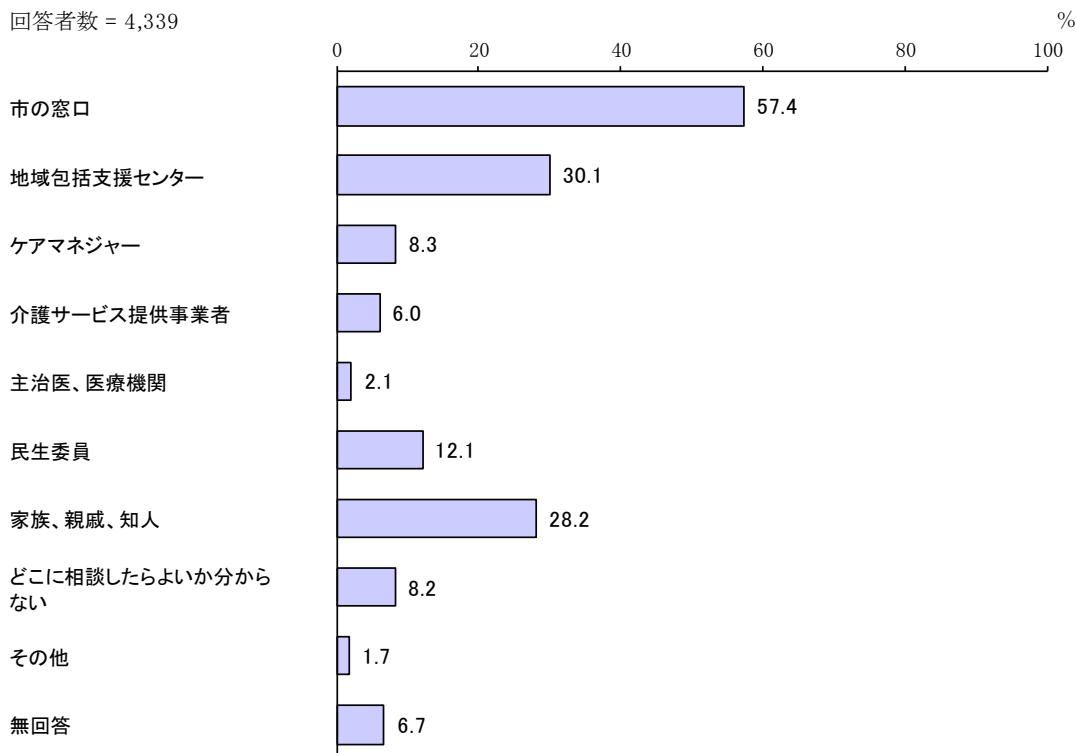
問 63 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどに関する情報をどこから得ていますか。(該当するものすべてに回答)

「市のパンフレット、広報など」の割合が53.1%と最も高く、次いで「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が40.6%、「家族、親戚、知人」の割合が26.0%となっています。



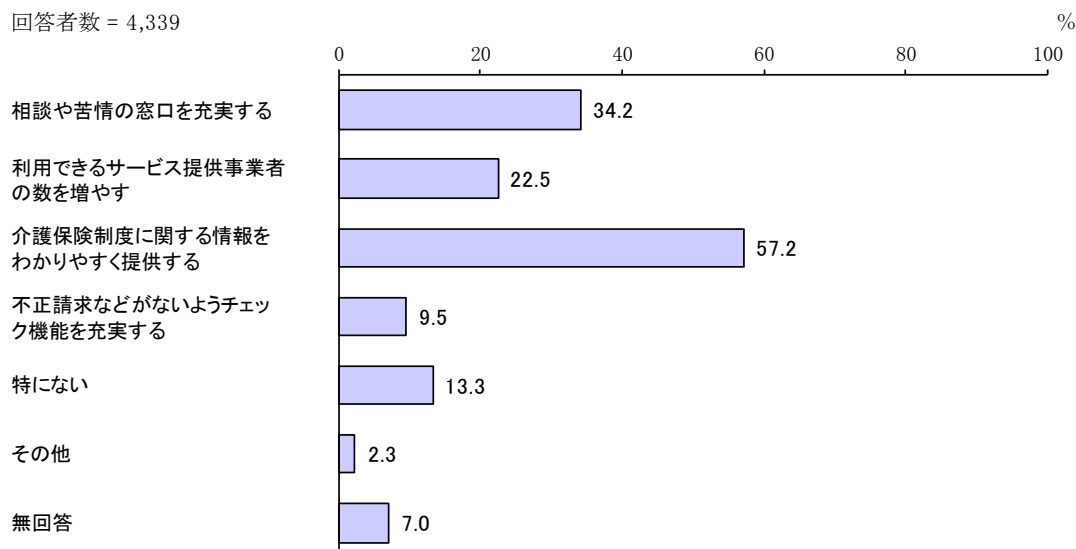
**問 64 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどについて困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)**

「市の窓口」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 30.1%、「家族、親戚、知人」の割合が 28.2%となっています。



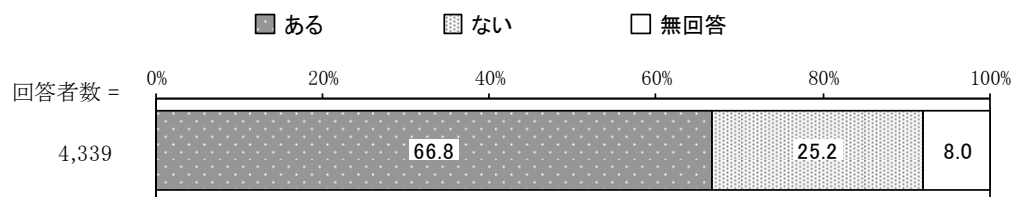
**問 65 介護保険制度に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。(回答は2つまで)**

「介護保険制度に関する情報をわかりやすく提供する」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「相談や苦情の窓口を充実する」の割合が 34.2%、「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」の割合が 22.5%となっています。



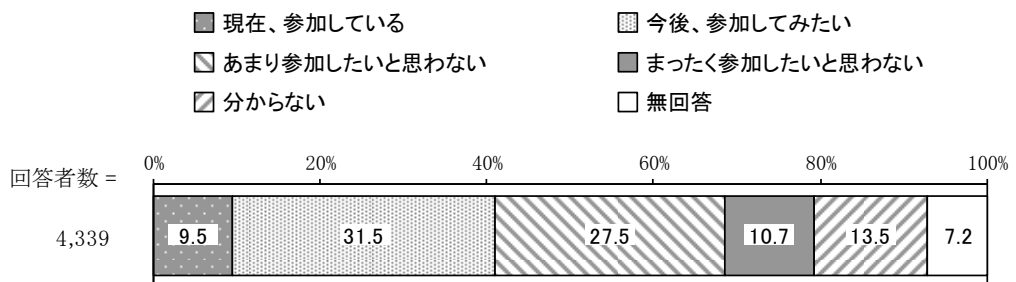
**問 66 介護予防（できるだけ介護が必要な状態にならないようするための教室等）関  
心がありますか。（回答は1つ）**

「ある」の割合が66.8%、「ない」の割合が25.2%となっています。



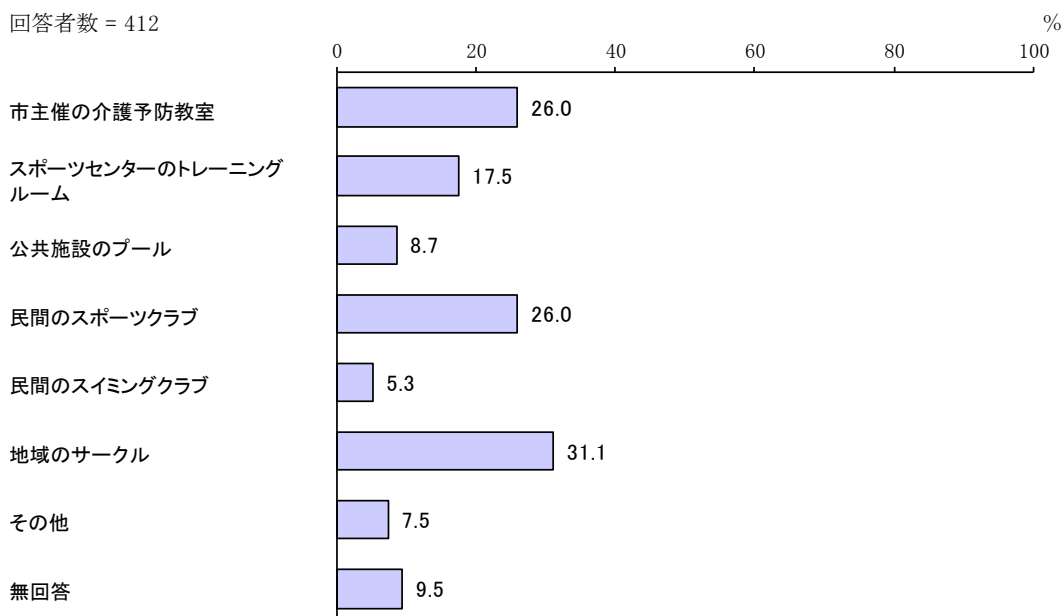
**問 67 介護予防のためのさまざまな講習やトレーニングに参加してみたいと思いま  
すか。（回答は1つ）**

「今後、参加してみたい」の割合が31.5%と最も高く、次いで「あまり参加したいと思わない」の割合が27.5%、「分からない」の割合が13.5%となっています。



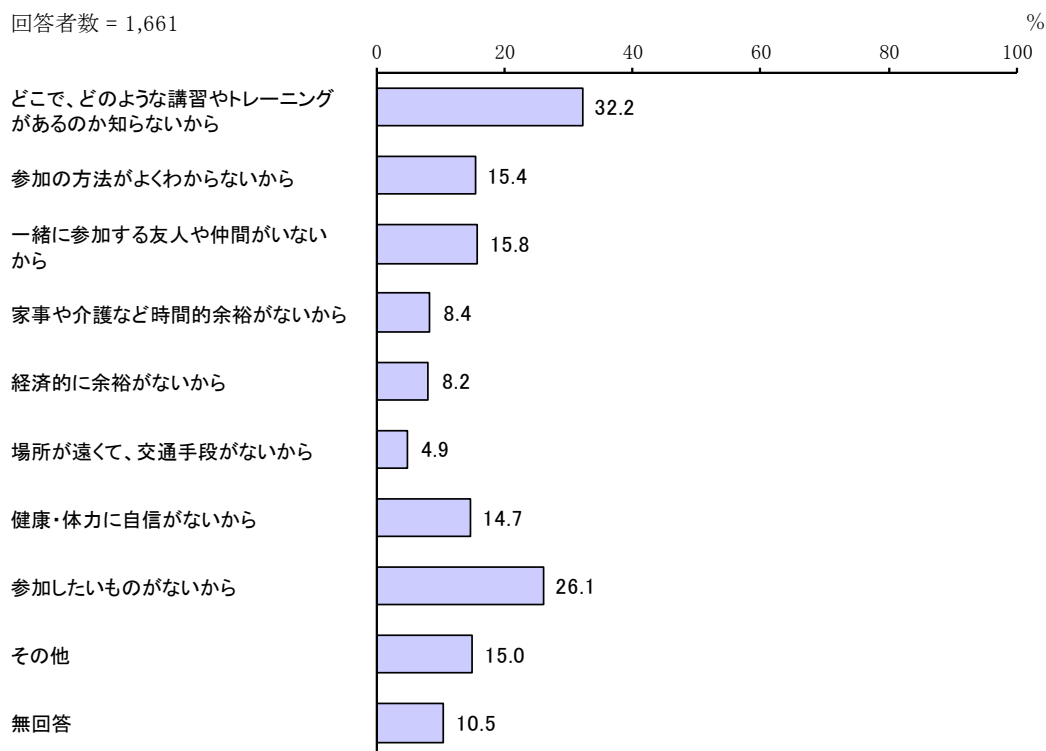
**問 67-1 問 67 で「現在、参加している」と回答された方にお聞きします。  
どのような講習やトレーニングに参加していますか。  
（該当するものすべてに回答）**

「地域のサークル」の割合が31.1%と最も高く、次いで「市主催の介護予防教室」、「民間のスポーツクラブ」の割合が26.0%となっています。



問 67-2 問 67 で「あまり参加したいと思わない」「まったく参加したいと思わない」と回答された方にお聞きします。  
 講習やトレーニングに参加したいと思わない理由は何ですか。  
 (該当するものすべてに回答)

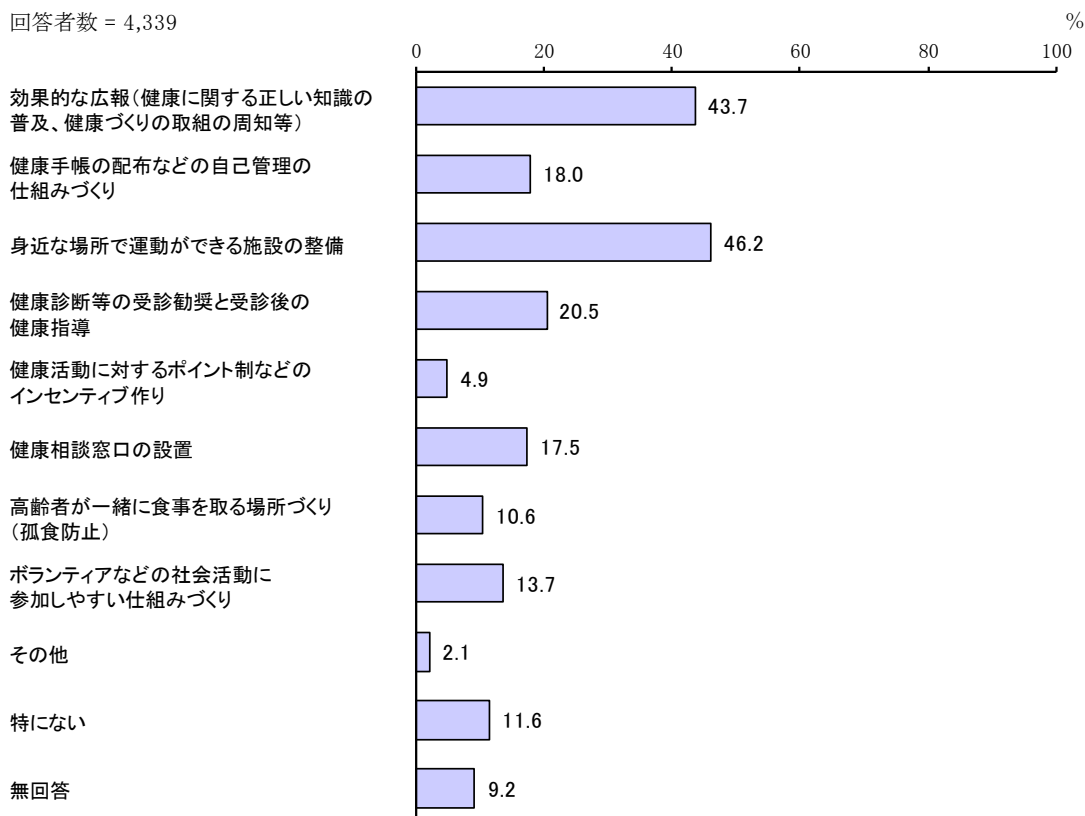
「どこで、どのような講習やトレーニングがあるのか知らないから」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「参加したいものがないから」の割合が 26.1%、「一緒に参加する友人や仲間がいないから」の割合が 15.8%となっています。



問 68 高齢者の健康づくり・介護予防を促す取組として、どのような施策があると良いと思いますか。(回答は3つまで)

「身近な場所で運動ができる施設の整備」の割合が46.2%と最も高く、次いで「効果的な広報(健康に関する正しい知識の普及、健康づくりの取組の周知等)」の割合が43.7%、「健康診断等の受診勧奨と受診後の健康指導」の割合が20.5%となっています。

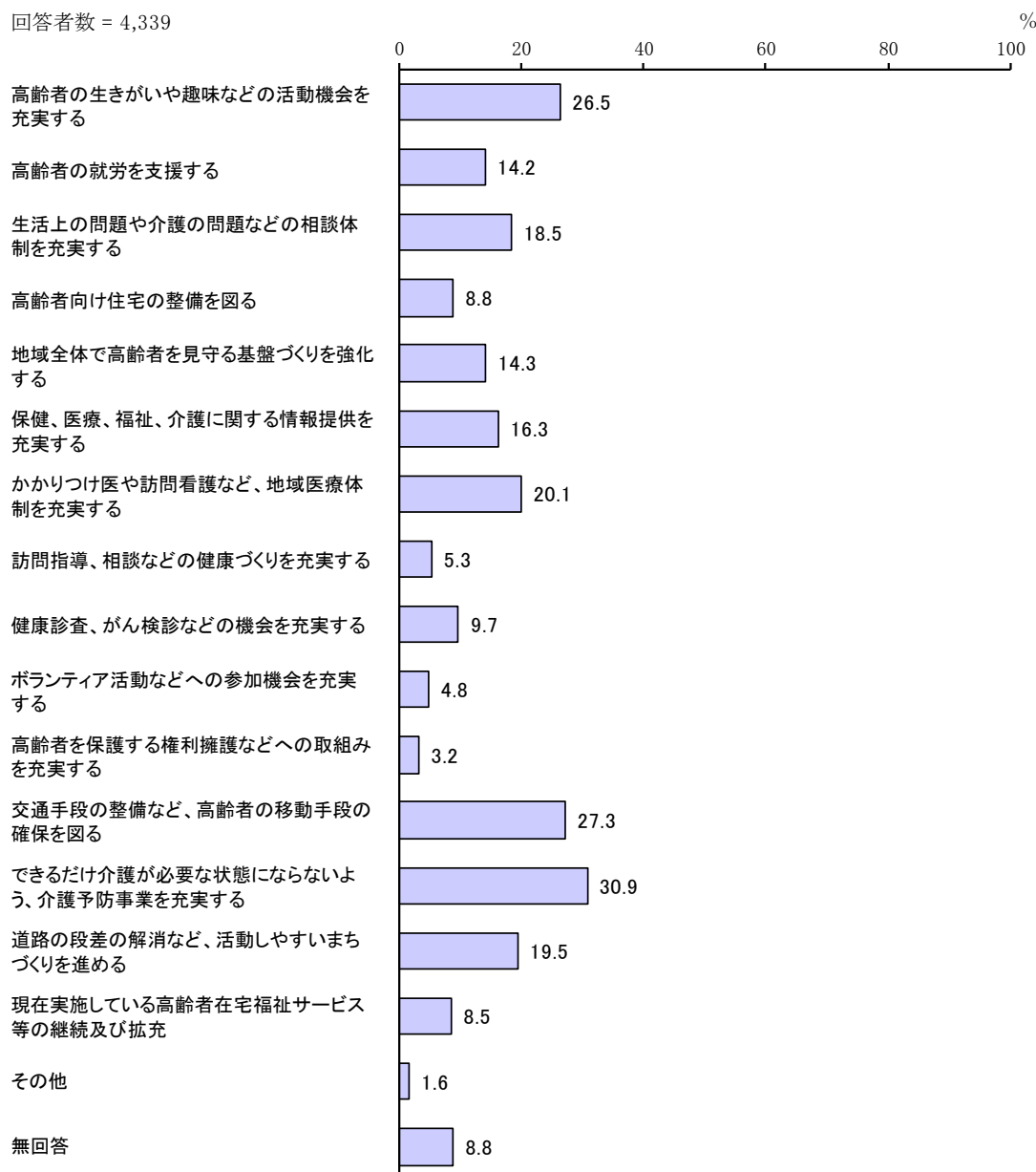
回答者数 = 4,339



問 69 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。  
 (回答は3つまで)

「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 27.3%、「高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する」の割合が 26.5%となっています。

回答者数 = 4,339

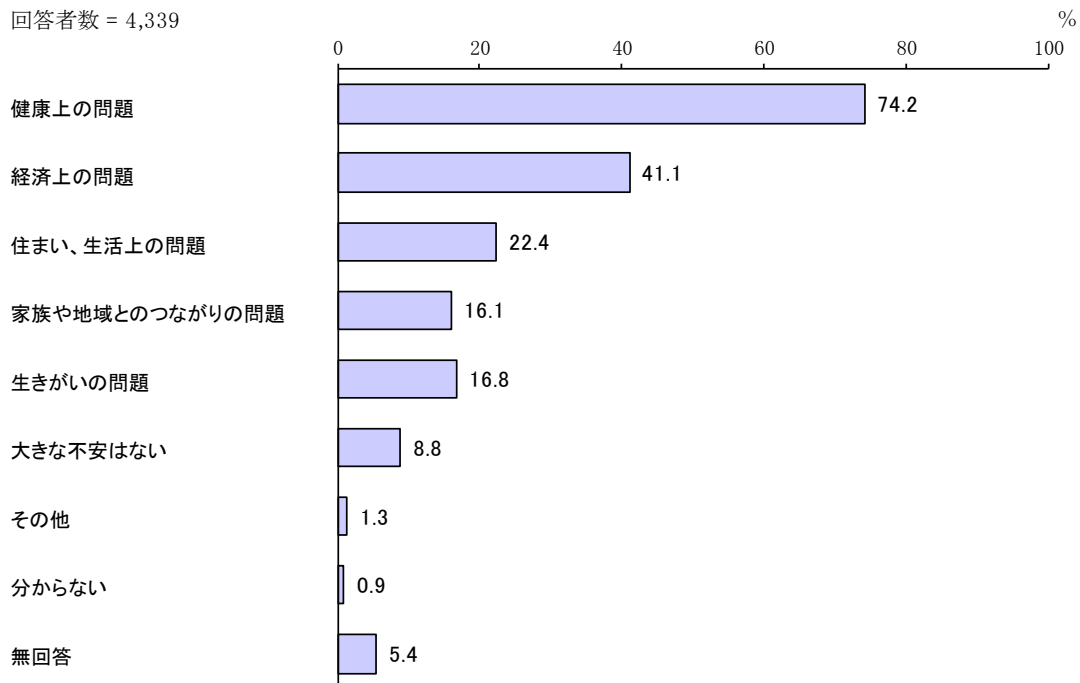




## (10) 今後の生活について

問 70 あなたにとって、老後に不安が感じられるものは何ですか。(回答は3つまで)

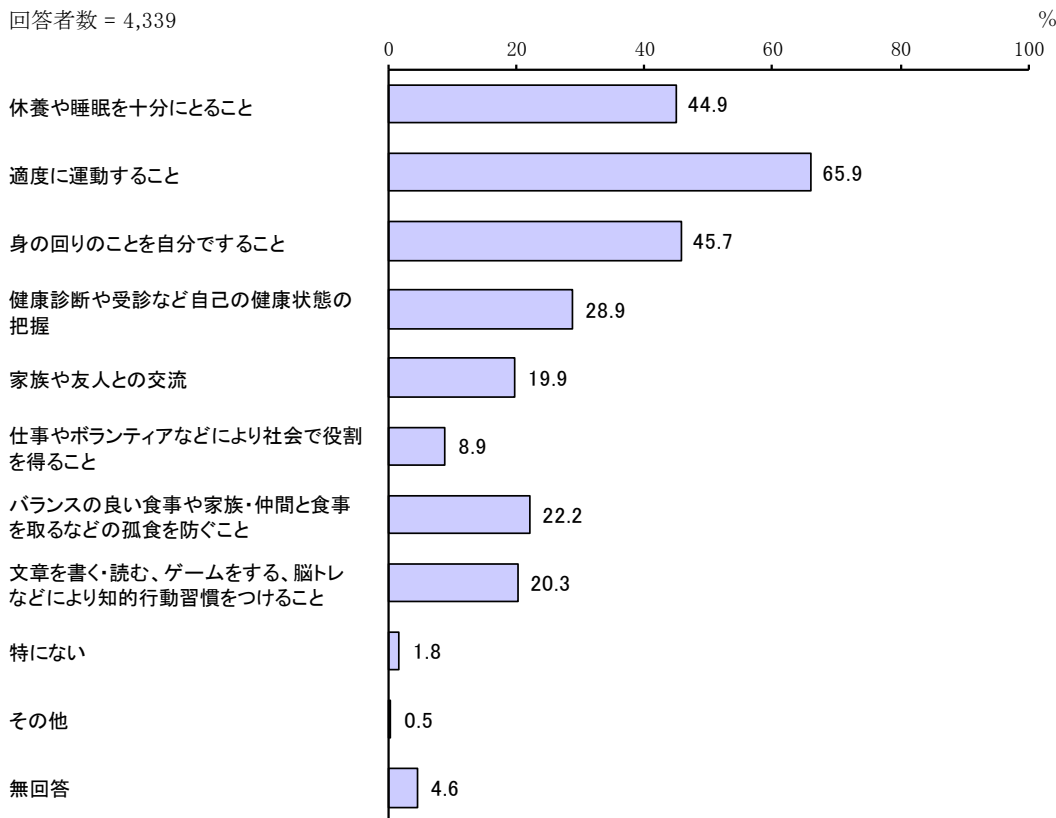
「健康上の問題」の割合が74.2%と最も高く、次いで「経済上の問題」の割合が41.1%、「住まい、生活上の問題」の割合が22.4%となっています。



**問 71 御自身の健康寿命を延ばすためにどのようなことが重要だと思いますか。  
(回答は3つまで)**

「適度に運動すること」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「身の回りのことを自分ですること」の割合が 45.7%、「休養や睡眠を十分にとること」の割合が 44.9%となっています。

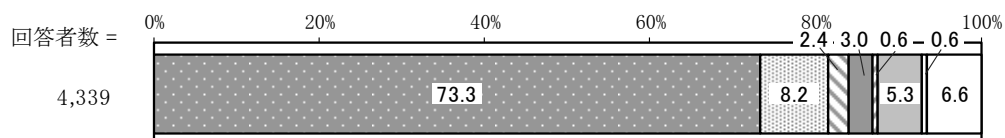
回答者数 = 4,339



**問 72 年を取って生活したいと思う場所はどこですか。(回答は1つ)**

「自宅(これまで住み続けた自宅、子どもの家への転居を含む)」の割合が 73.3%と最も高くなっています。

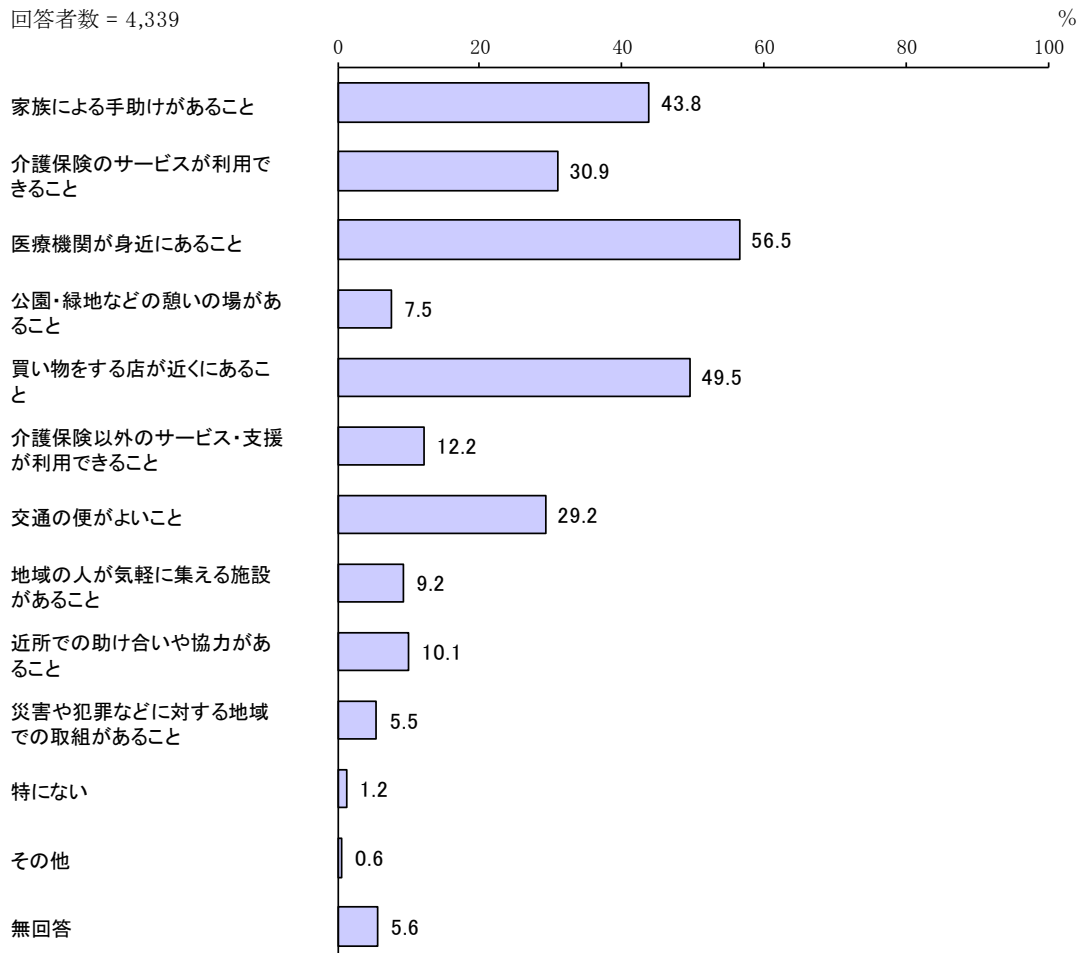
- 自宅(これまで住み続けた自宅、子どもの家への転居を含む)
- ▨ 新しい状況に合わせて移り住んだ、高齢者のための住宅  
(バリアフリー対応住宅やサービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームなど)
- ▩ グループホームのような高齢者などが共同生活を営む住居
- 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設
- ▨ 病院などの医療機関
- 分からない
- ▨ その他
- 無回答



問 73 高齢期に希望する場所で暮らすために必要なことは何ですか。  
(回答は3つまで)

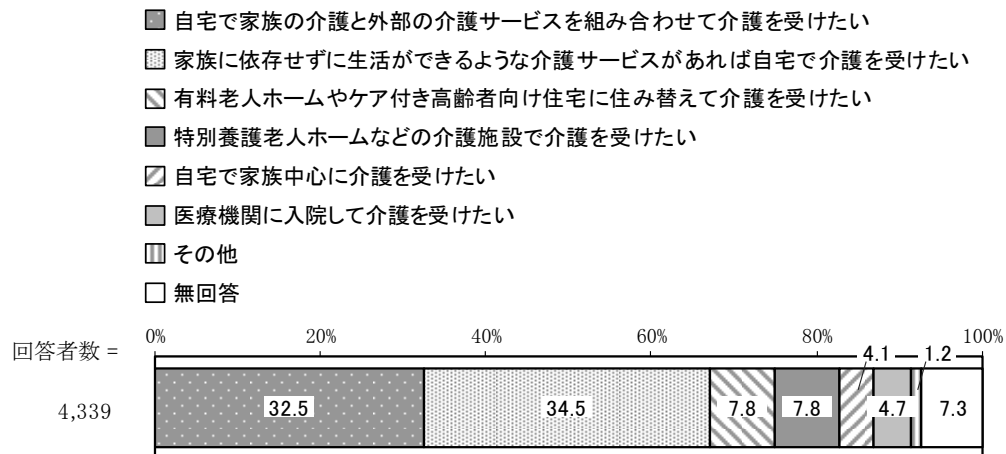
「医療機関が身近にあること」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「買い物をする店が近くにあること」の割合が 49.5%、「家族による手助けがあること」の割合が 43.8%となっています。

回答者数 = 4,339



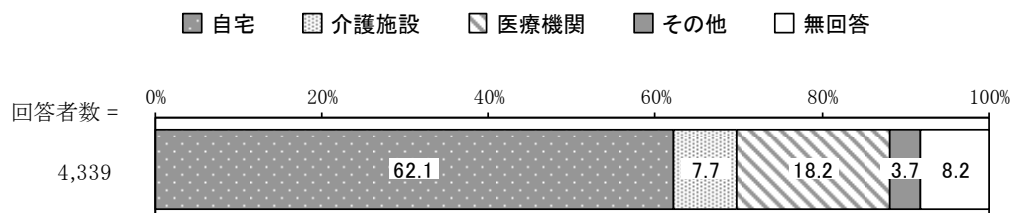
**問 74 自分の介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けたいですか。  
（回答は1つ）**

「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が34.5%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が32.5%となっています。



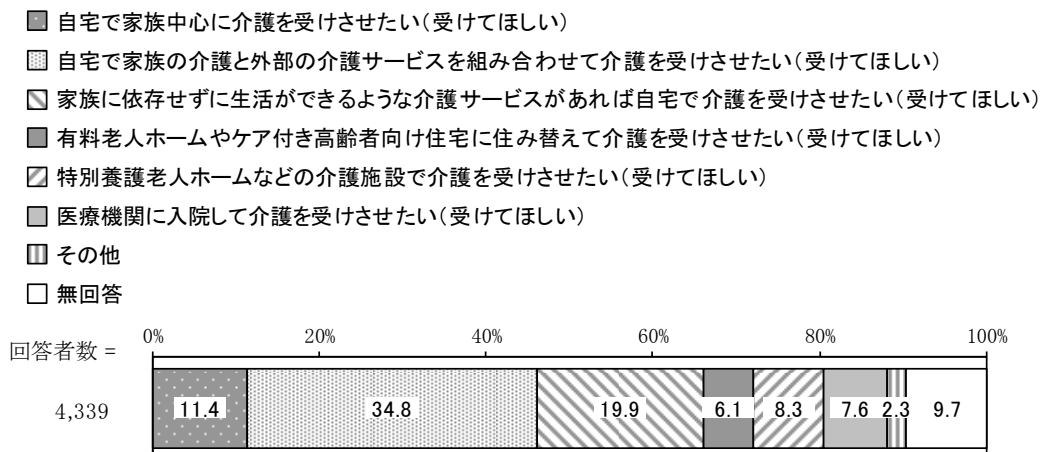
**問 75 自分の最期は、どこで迎えたいですか。（回答は1つ）**

「自宅」の割合が62.1%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が18.2%となっています。



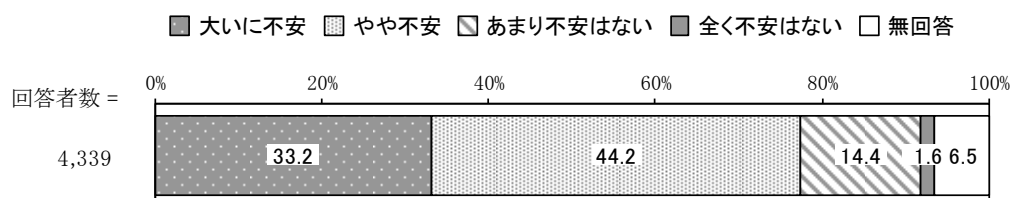
**問 76 家族に介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けてほしいですか。(回答は1つ)**

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が34.8%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が19.9%、「自宅で家族中心に介護を受けさせたい(受けてほしい)」の割合が11.4%となっています。



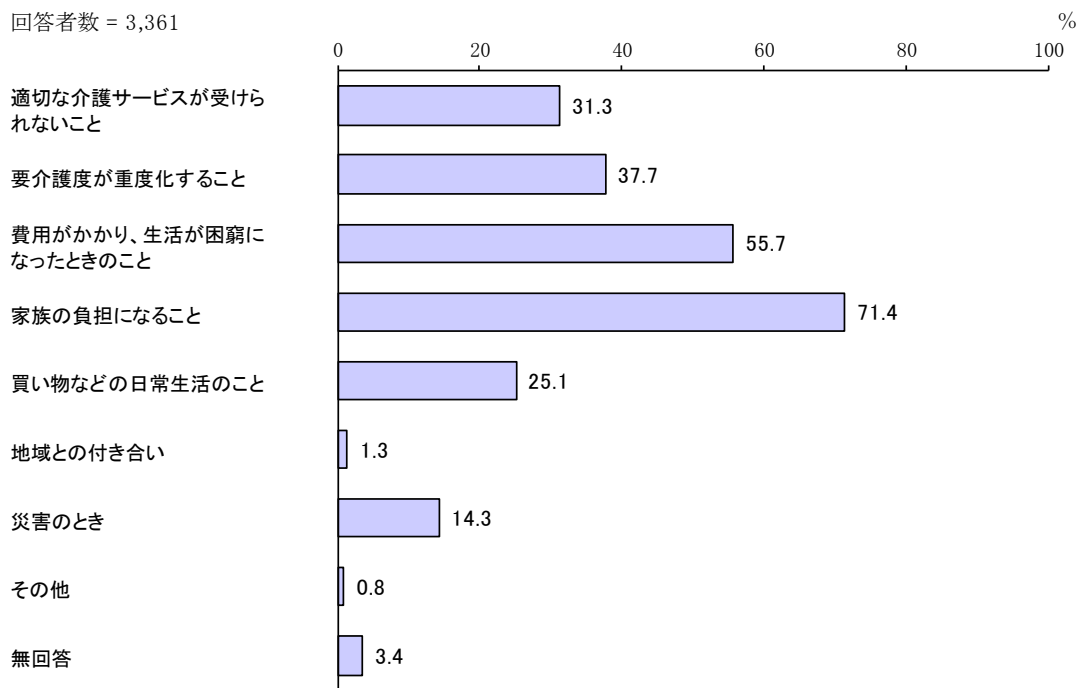
**問 77 将来、自分が介護されることに不安はありますか。(回答は1つ)**

「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が77.4%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた“不安はない”の割合が16.0%となっています。



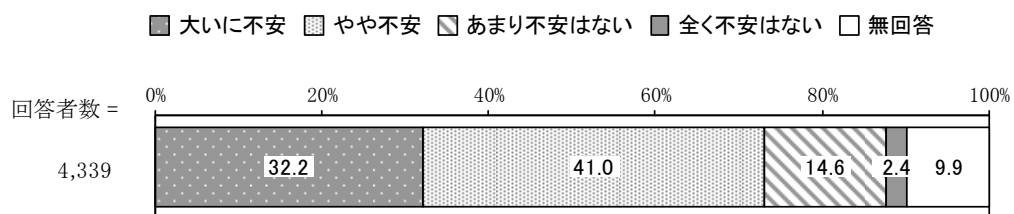
**問 77-1 問 77 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします  
具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)**

「家族の負担になること」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「費用がかかり、生活が困窮になったときのこと」の割合が 55.7%、「要介護度が重度化すること」の割合が 37.7%となっています。



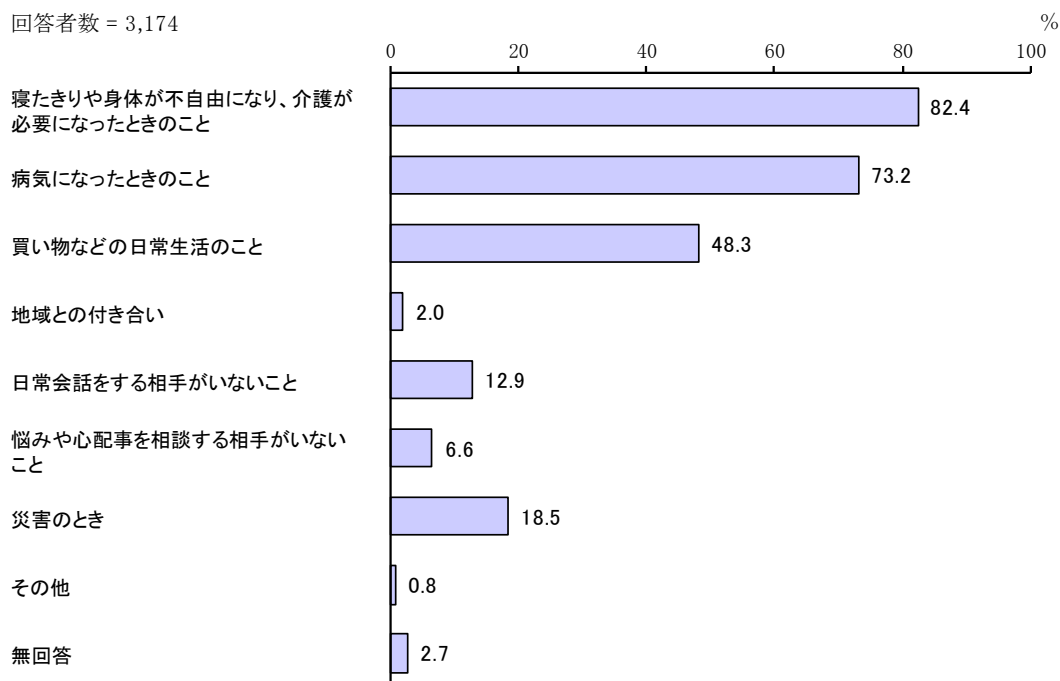
**問 78 老後にひとり暮らしをすることになった場合に不安はありますか。  
(回答は1つ)**

「大いに不安」と「やや不安」を合わせた“不安”の割合が 73.2%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた“不安はない”の割合が 17.0%となっています。



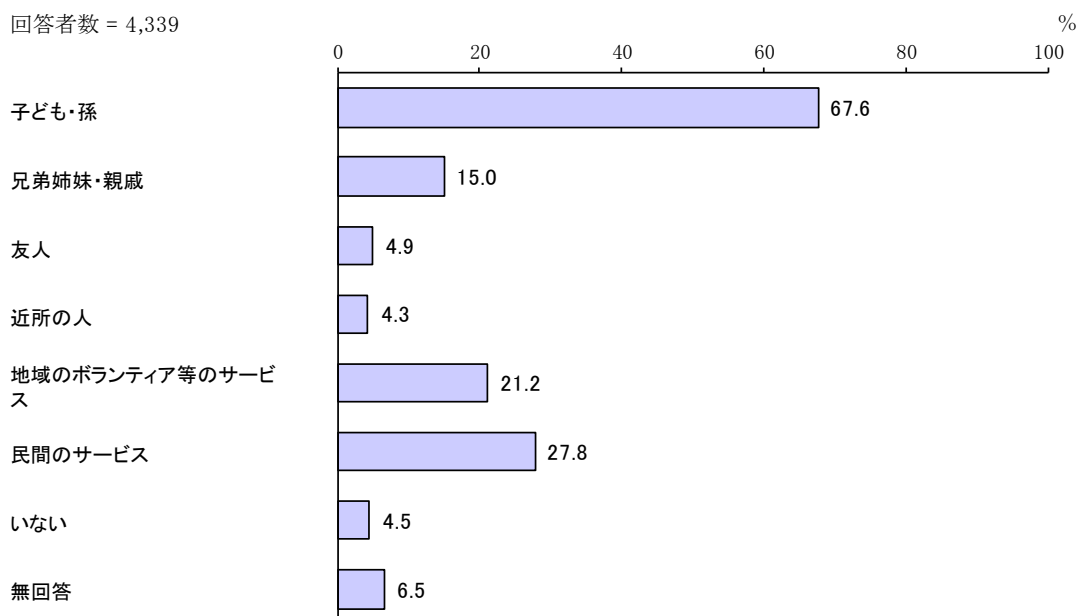
問 78— 1 問 78 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします  
 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「病気になったときのこと」の割合が 73.2%、「買い物などの日常生活のこと」の割合が 48.3%となっています。



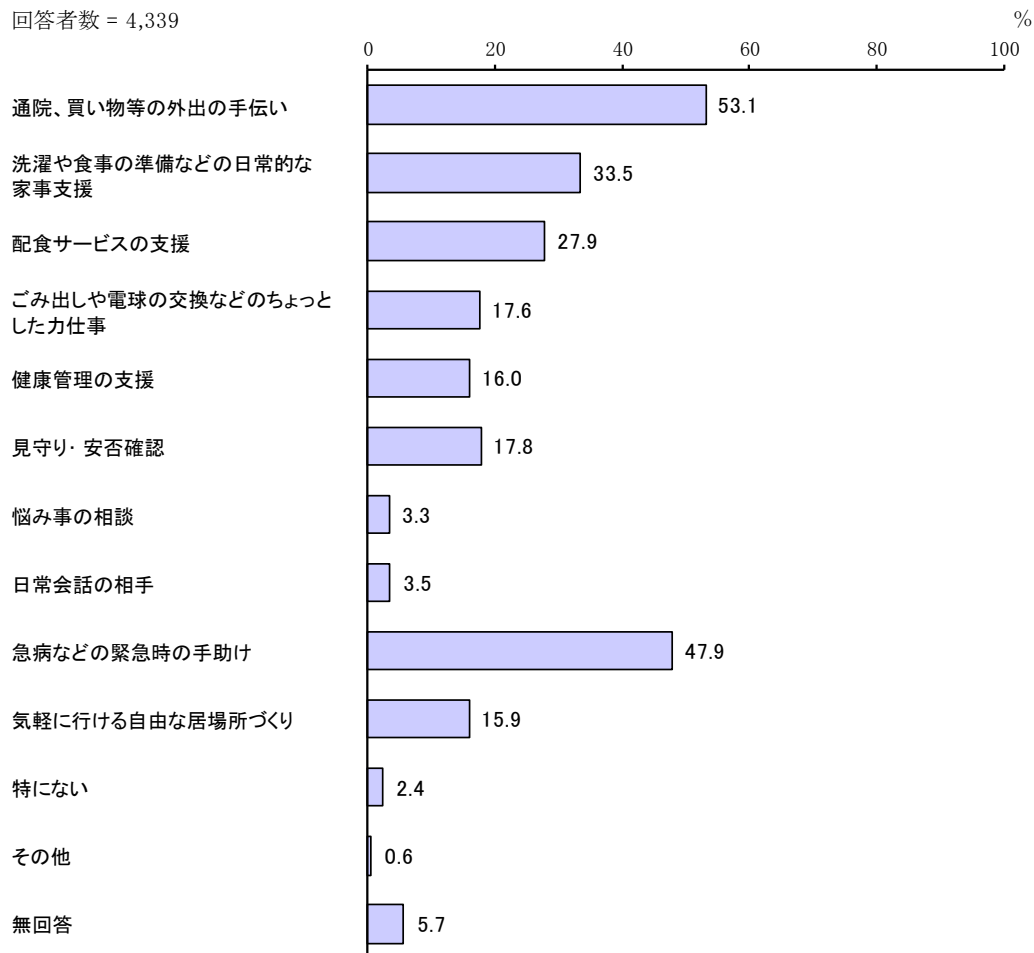
問 79 老後にひとり暮らしをする場合に、日常生活で困った時には誰に頼りますか。  
 (回答は2つまで)

「子ども・孫」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「民間のサービス」の割合が 27.8%、「地域のボランティア等のサービス」の割合が 21.2%となっています。



問 80 老後にひとり暮らしをする場合にどのようなサービスがあるとよいですか。  
 (回答は3つまで)

「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が53.1%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が47.9%、「洗濯や食事の準備などの日常的な家事支援」の割合が33.5%となっています。

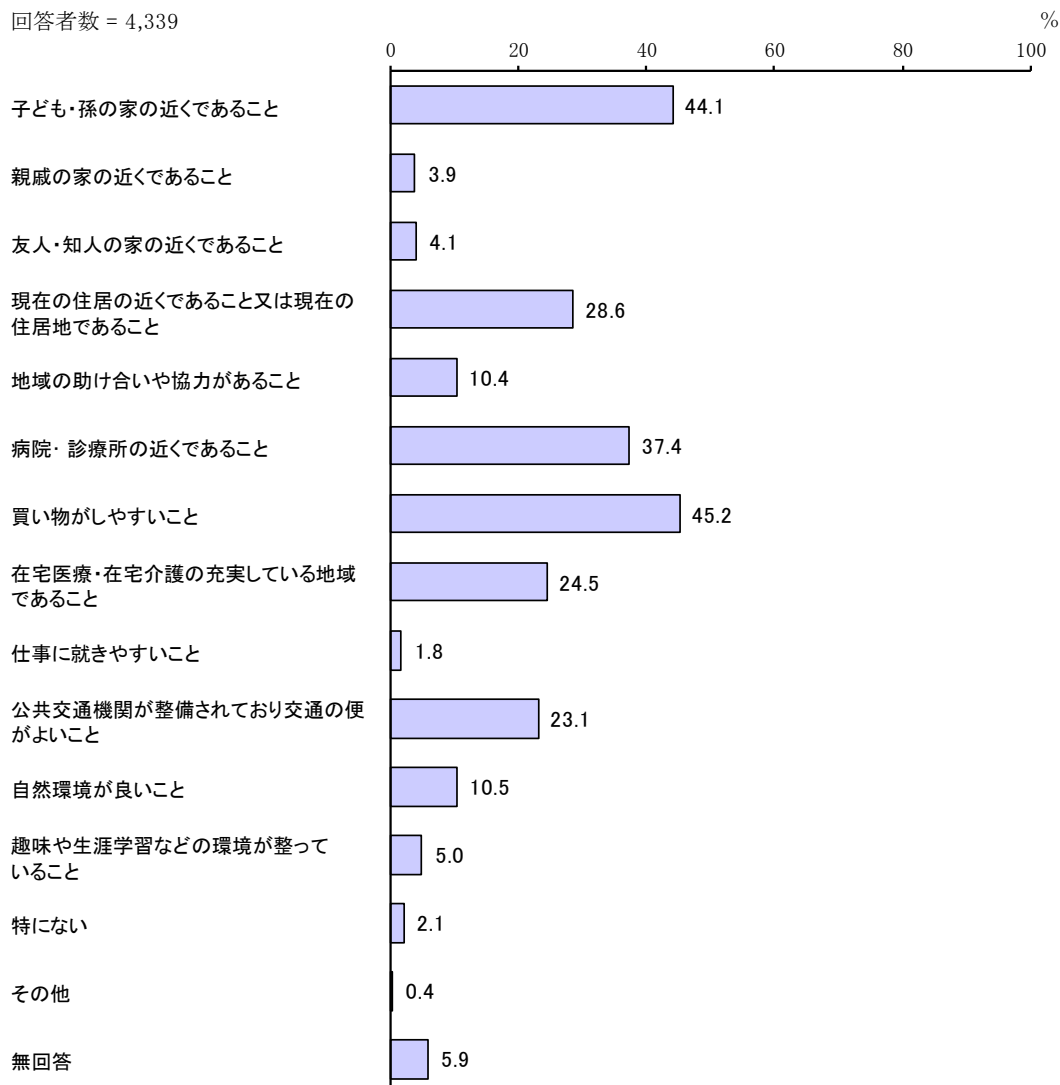




問 81 老後にひとり暮らしをする場合、住みたい住居の立地条件として、どのようなことを重視しますか。(回答は3つまで)

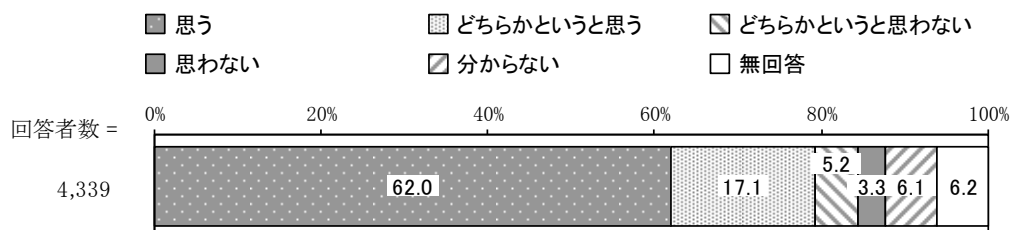
「買い物がしやすいこと」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「子ども・孫の家の近くであること」の割合が 44.1%、「病院・診療所の近くであること」の割合が 37.4%となっています。

回答者数 = 4,339



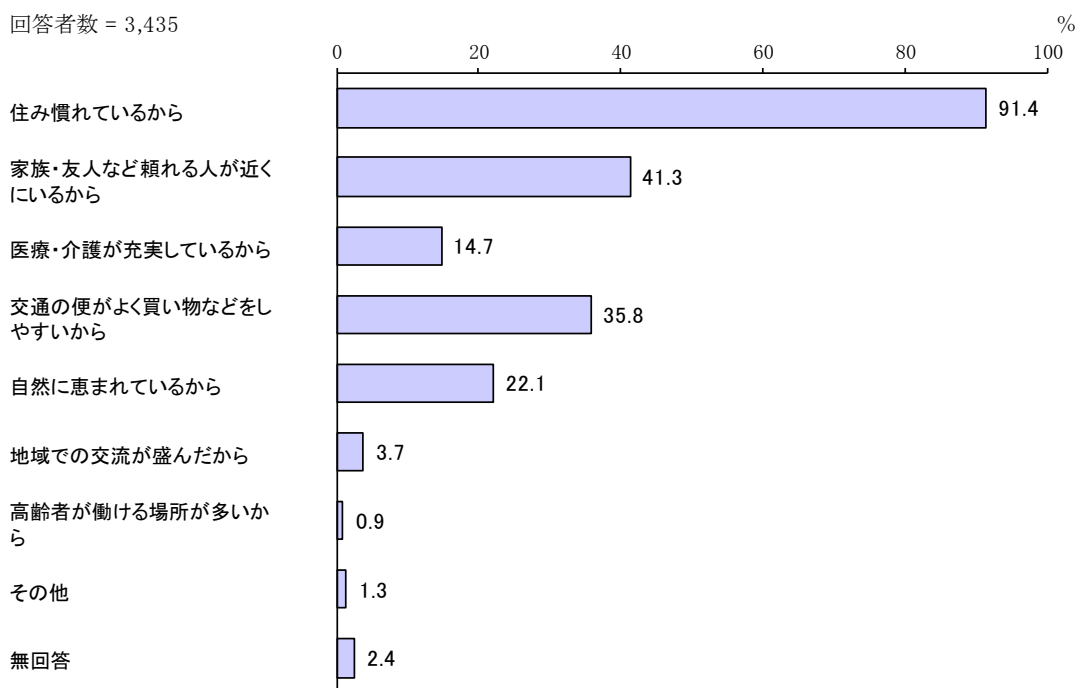
**問 82 現在お住まいの地域に高齢期になっても住み続けたいと思いますか。**  
 (回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた「思う」の割合が79.1%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」の割合が8.5%となっています。



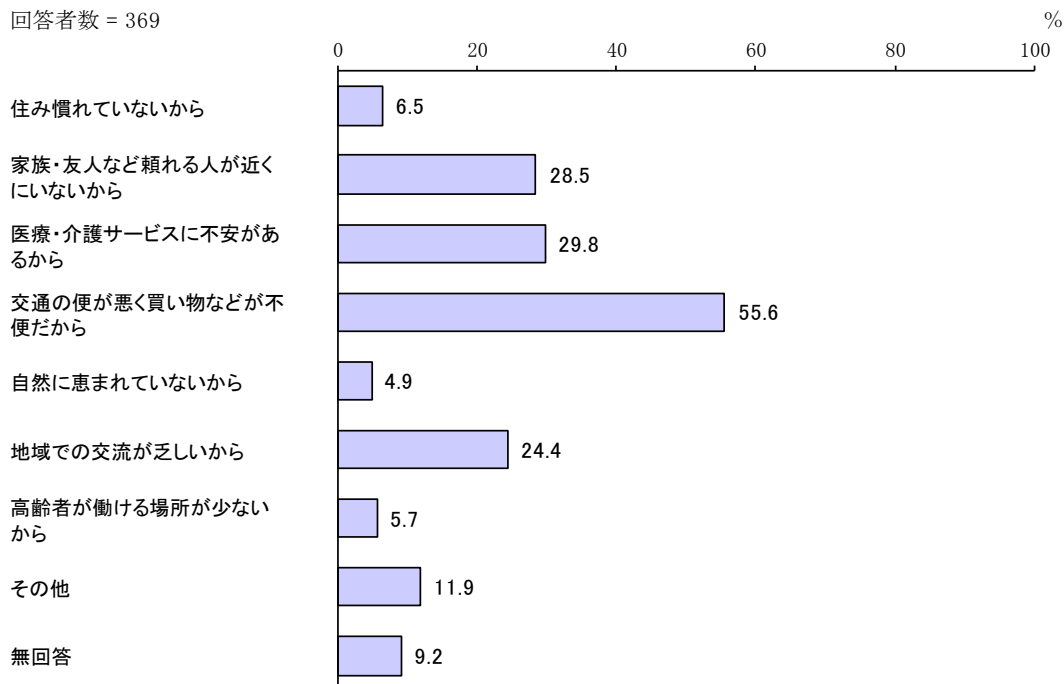
**問 82-1 問 82 で「思う」「どちらかというと思う」とお答えの方にお伺いしますその理由は何ですか。(回答は3つまで)**

「住み慣れているから」の割合が91.4%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいるから」の割合が41.3%、「交通の便がよく買い物などをしやすいから」の割合が35.8%となっています。



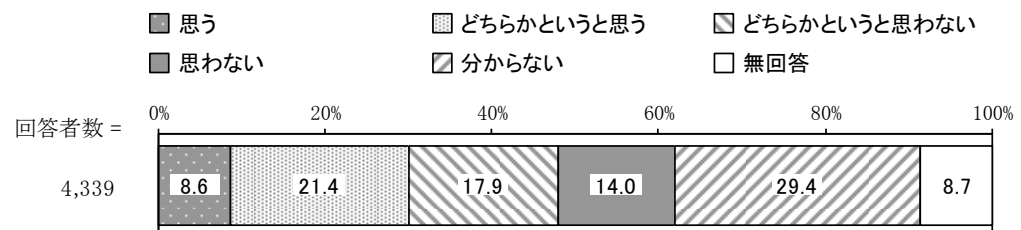
**問 82-2 問 82 で「どちらかというと思わない」「思わない」とお答えの方にお伺いします  
その理由は何ですか。(回答は3つまで)**

「交通の便が悪く買い物などが不便だから」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「医療・介護サービスに不安があるから」の割合が 29.8%、「家族・友人など頼れる人が近くにいないから」の割合が 28.5%となっています。



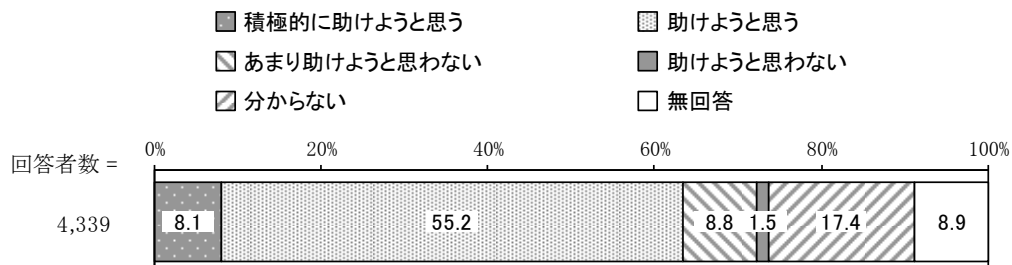
**問 83 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が 30.0%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 31.9%となっています。



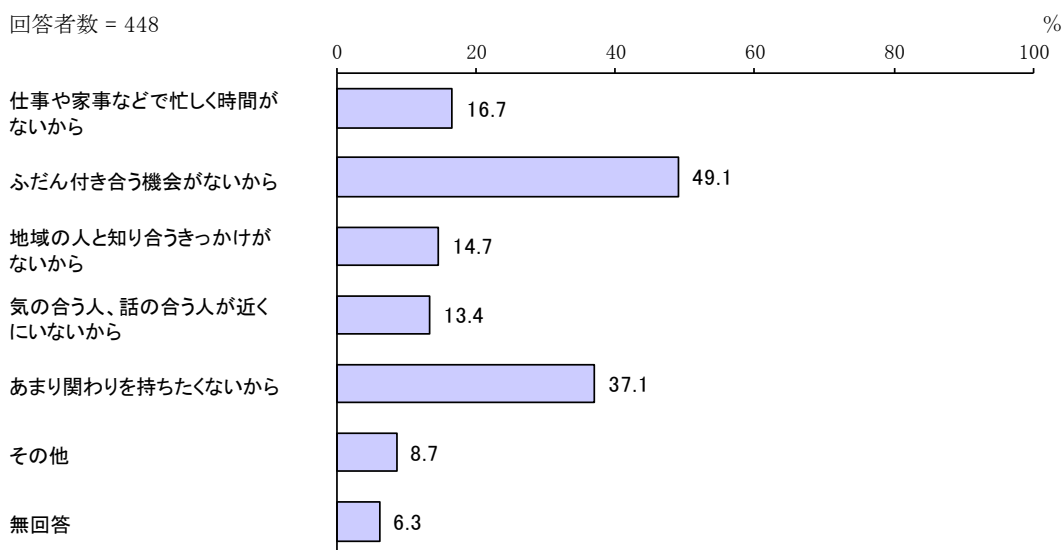
**問 84 地域で困っている人がいたら、あなたは助けようと思いますか。（回答は1つ）**

「積極的に助けようと思う」と「助けようと思う」を合わせた“助けようと思う”の割合が 63.3%、「あまり助けようと思わない」と「助けようと思わない」を合わせた“助けようと思わない”の割合が 10.3%となっています。



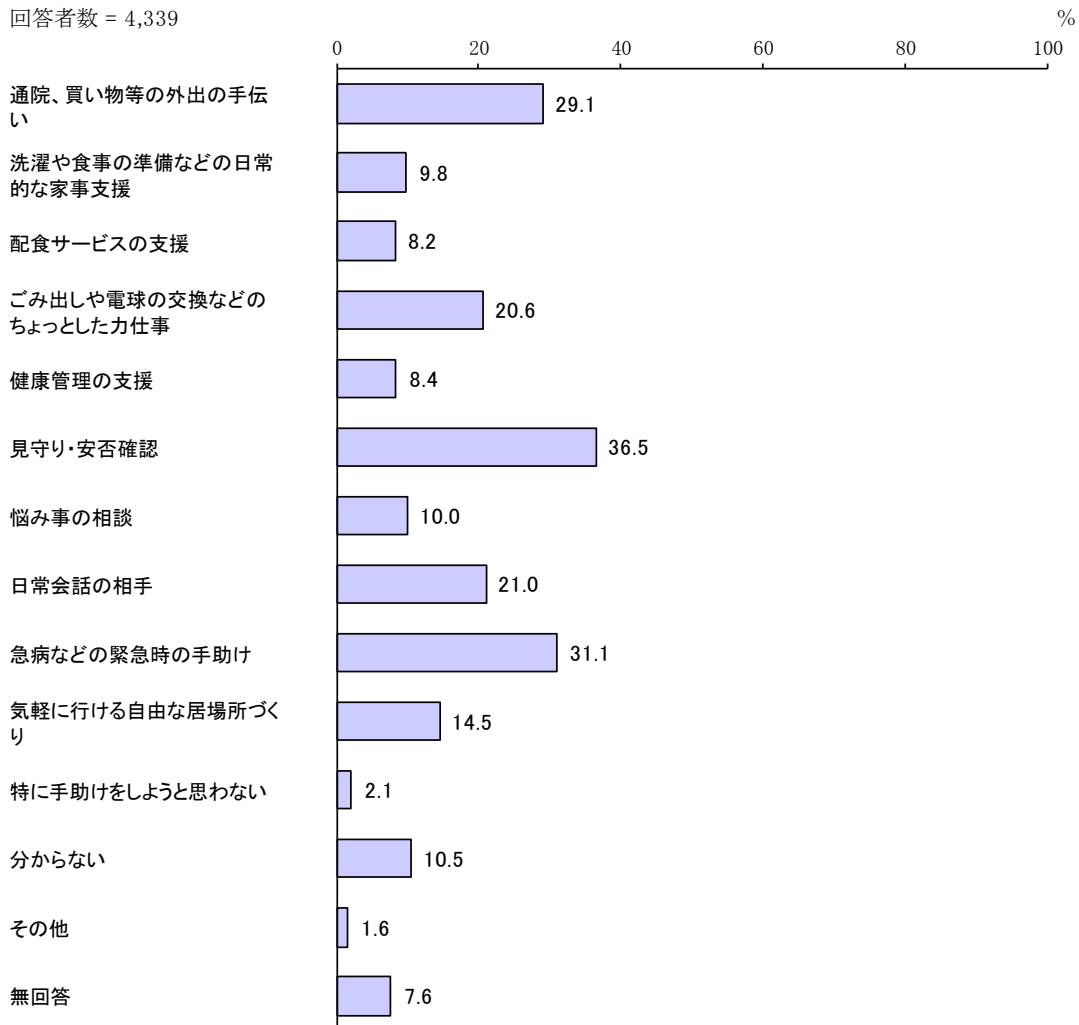
**問 84-1 問 84 で「あまり助けようと思わない」「助けようと思わない」とお答えの方にお伺いします  
その理由は何ですか。（回答は2つまで）**

「ふだん付き合う機会がないから」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「あまり関わりを持ちたくないから」の割合が 37.1%、「仕事や家事などで忙しく時間がないから」の割合が 16.7%となっています。



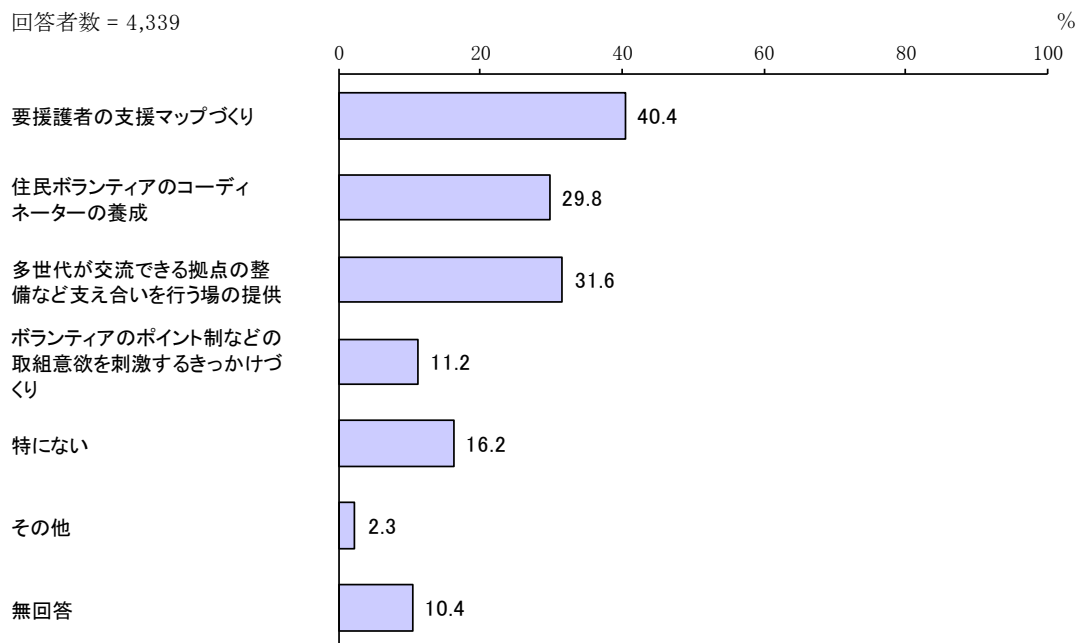
問 85 あなたが実施したい地域での支え合い活動は何ですか。(回答は3つまで)

「見守り・安否確認」の割合が36.5%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が31.1%、「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が29.1%となっています。



問 86 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。(回答は2つまで)

「要援護者の支援マップづくり」の割合が40.4%と最も高く、次いで「多世代が交流できる拠点の整備など支え合いを行う場の提供」の割合が31.6%、「住民ボランティアのコーディネーターの養成」の割合が29.8%となっています。



## 4 生活機能評価等に関する分析

### (1) 機能別リスク該当者割合の分析

#### ① 運動器

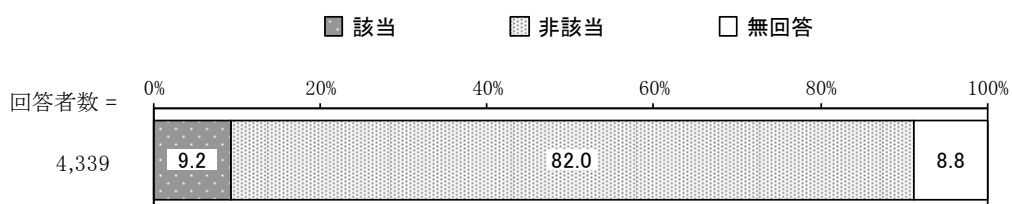
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問8	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問9	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問10	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

#### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、該当者の割合は9.2%となっています。



#### ② 閉じこもり

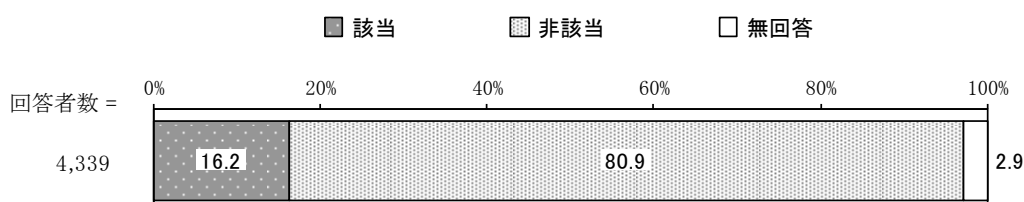
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問11	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

#### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、該当者の割合は16.2%となっています。



### ③ 転倒

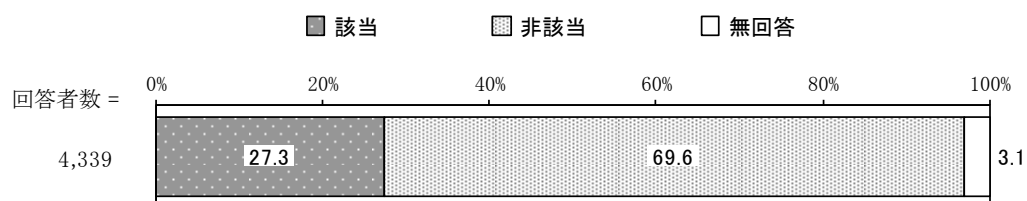
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 9	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1 度ある

#### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、該当者の割合は 27.3%となっています。



### ④ 栄養

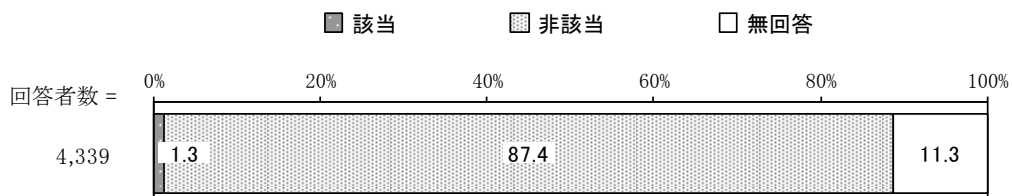
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 15	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満
問 21	6 か月間で 2 ~ 3 kg 以上の体重減少がありましたか。	1. はい

#### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく栄養の評価結果をみると、該当者の割合は 1.3%となっています。





## ⑤ 口腔

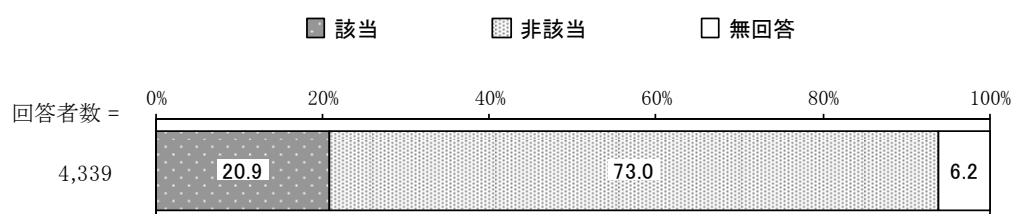
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 16	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問 17	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問 18	口の渇きが気になりますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、該当者の割合は20.9%となっています。



## ⑥ 認知

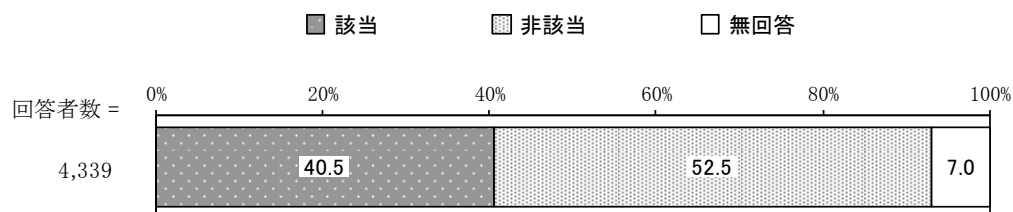
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 23	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、該当者の割合は40.5%となっています。



## ⑦ うつ

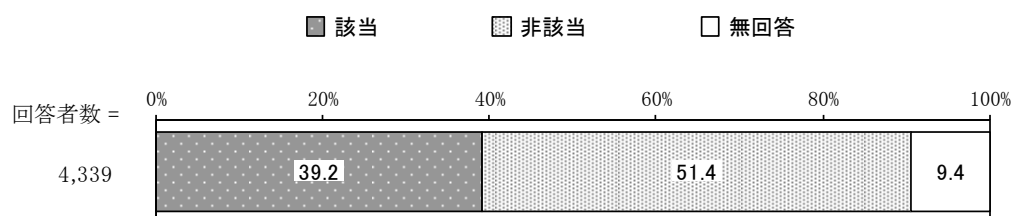
国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 54	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問 55	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、該当者の割合は39.2%となっています。



## (2) 日常生活

### ① 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

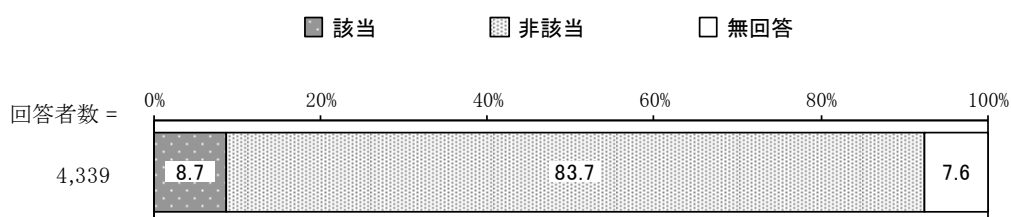
また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 26	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 27	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 28	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 29	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 30	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

#### 【該当状況】

手段的自立度の低下者をみると、該当者の割合は8.7%となっています。



### (3) 社会参加

#### ① 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

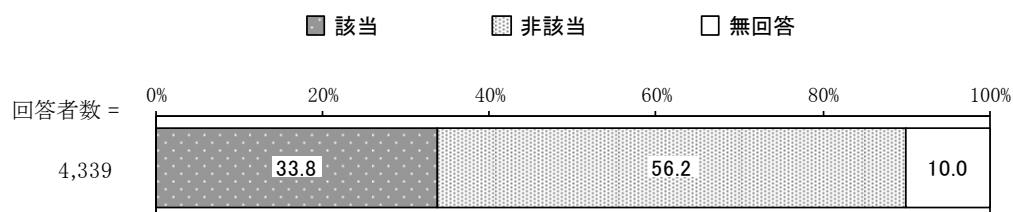
また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 31	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1. はい：1点
問 32	新聞を読んでいますか。	1. はい：1点
問 33	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい：1点
問 34	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい：1点

#### 【該当状況】

知的能動性の低下者をみると、該当者の割合は33.8%となっています。



## ② 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

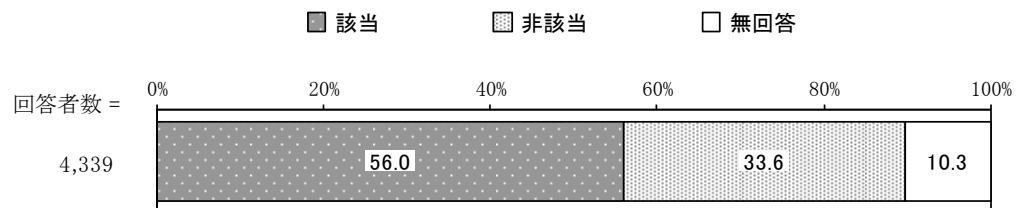
また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 35	友人の家を訪ねていますか。	1. はい：1点
問 36	家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい：1点
問 37	病人を見舞うことができますか。	1. はい：1点
問 38	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい：1点

### 【該当状況】

社会的役割の低下者みると、該当者の割合は56.0%となっています。

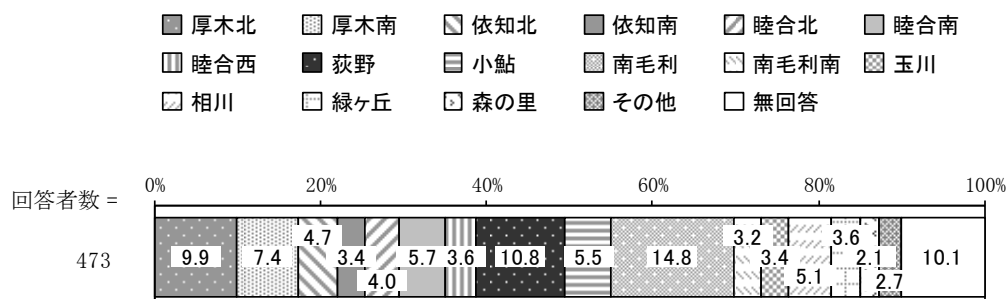


## 5 居宅介護サービス利用者実態調査

### (1) 回答者属性

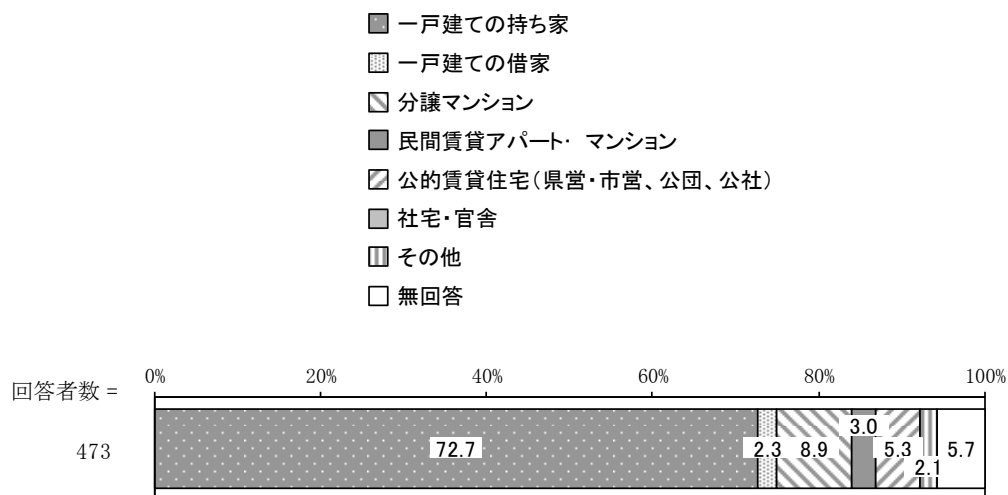
#### 問1 お住まいの地区はどこですか。(回答は1つ)

「南毛利」の割合が14.8%と最も高く、次いで「荻野」の割合が10.8%となっています。



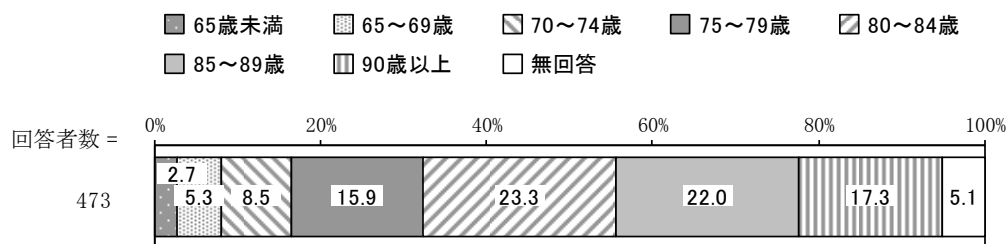
#### 問2 お住まいの状況はどれですか。(回答は1つ)

「一戸建ての持ち家」の割合が72.7%と最も高くなっています。



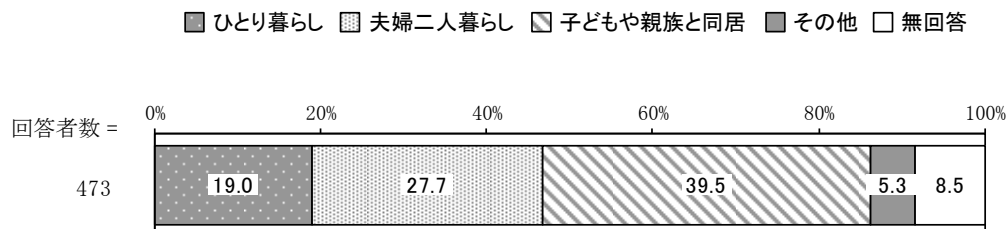
**問3 年齢はいくつですか。(回答は1つ)**

「80～84歳」の割合が23.3%と最も高く、次いで「85～89歳」の割合が22.0%、「90歳以上」の割合が17.3%となっています。



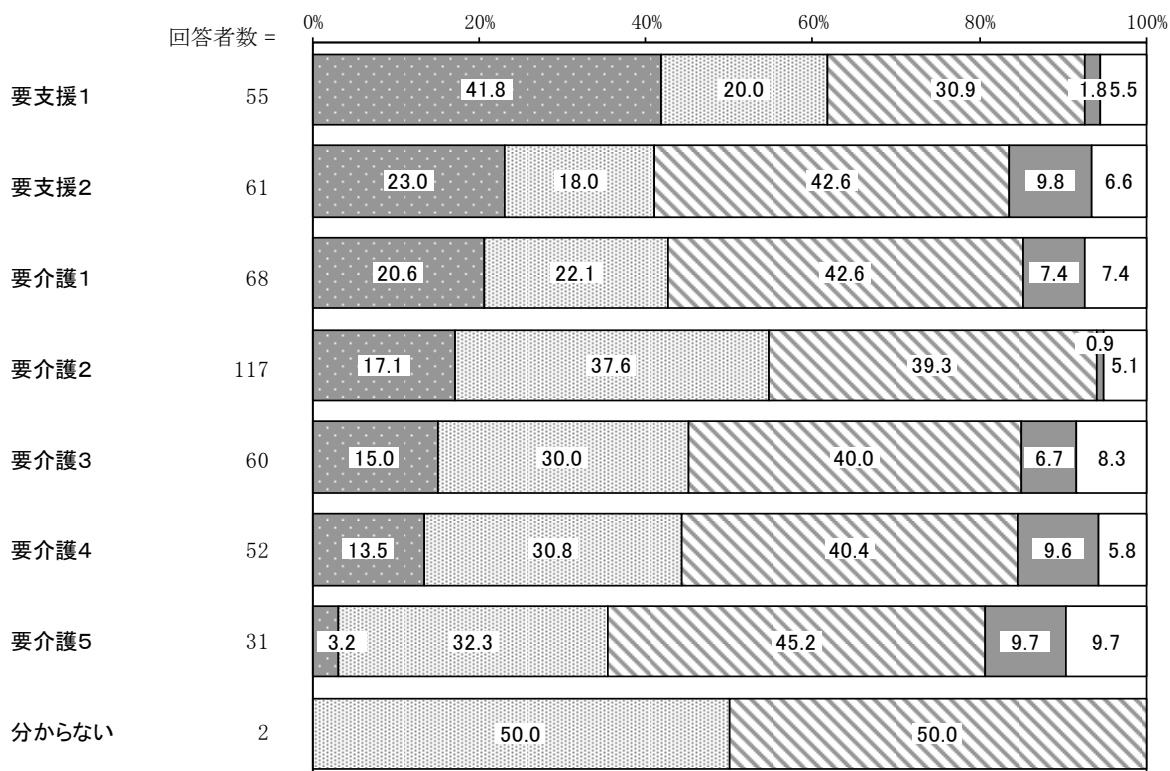
**問4 世帯構成はどれですか。(回答は1つ)**

「子どもや親族と同居」の割合が39.5%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が27.7%、「ひとり暮らし」の割合が19.0%となっています。



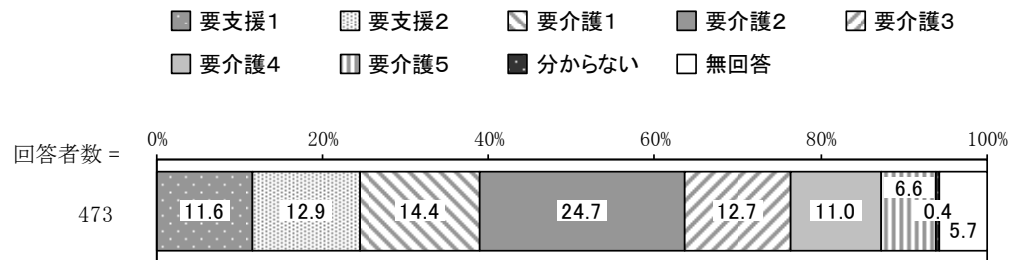
**【介護度別】**

介護度別でみると、他に比べ、要支援1で「ひとり暮らし」の割合が、要介護2で「夫婦二人暮らし」の割合が、要介護5で「子どもや親族と同居」の割合が高くなっています。



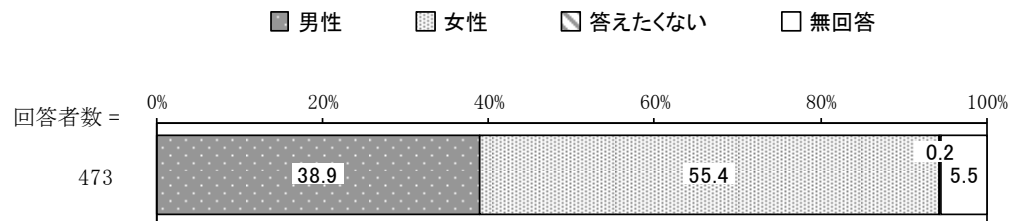
**問5 あなたの要介護（要支援）の介護度はどれですか。（回答は1つ）**

「要介護2」の割合が24.7%と最も高く、次いで「要介護1」の割合が14.4%、「要支援2」の割合が12.9%となっています。



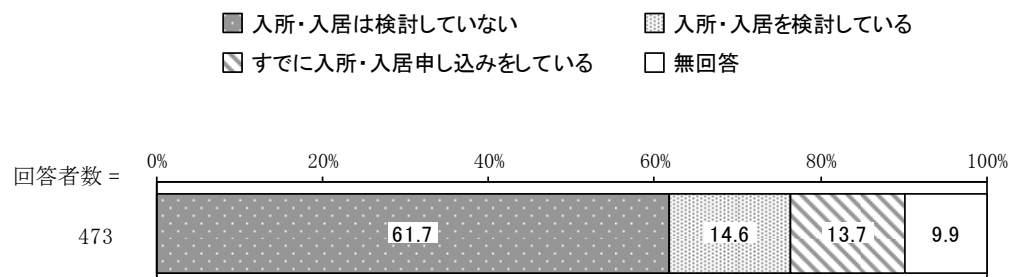
**問6 御本人の性別について、御回答ください。（回答は1つ）**

「女性」の割合が55.4%と最も高く、次いで「男性」の割合が38.9%となっています。



**問7 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、御回答ください。（回答は1つ）**

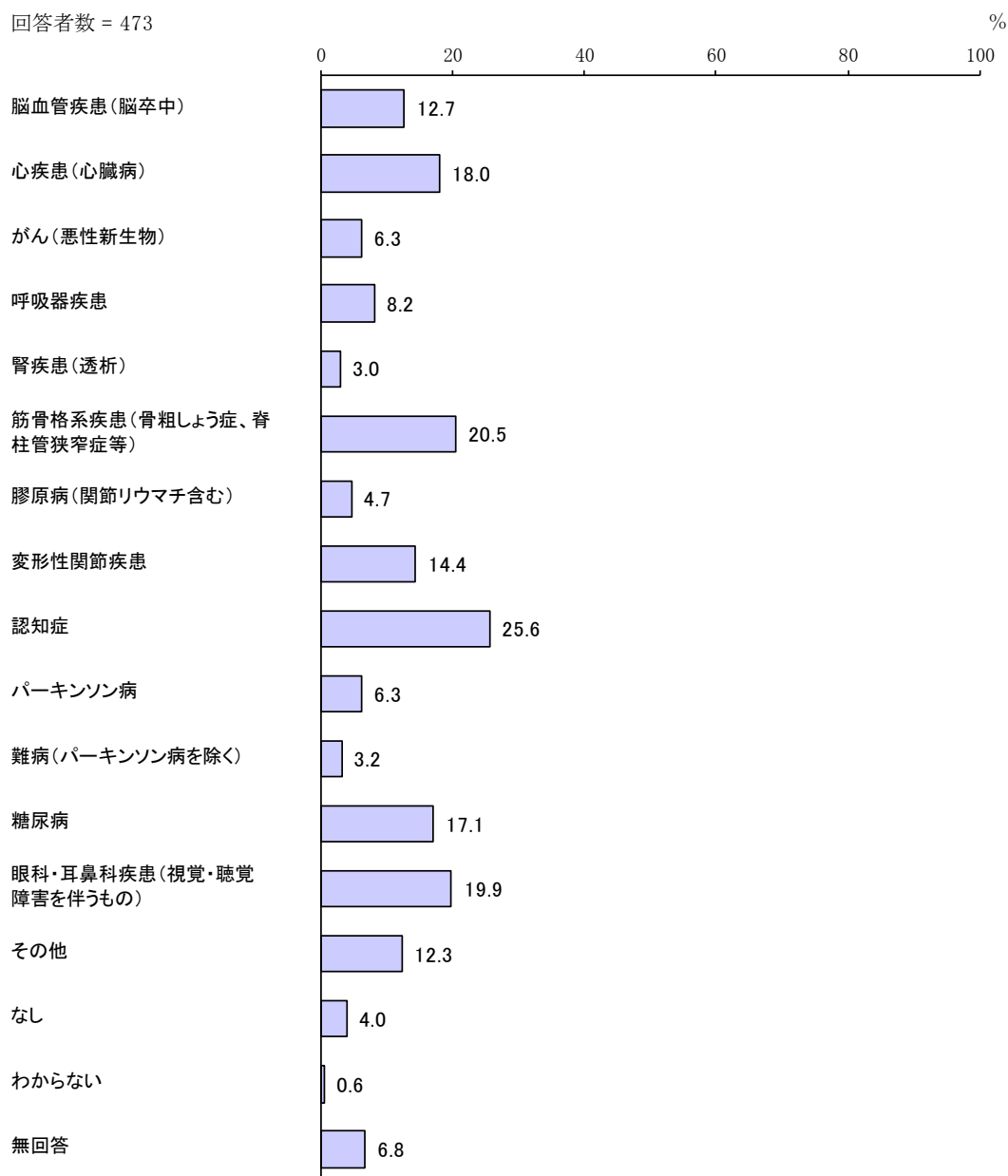
「入所・入居は検討していない」の割合が61.7%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が14.6%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が13.7%となっています。





**問8 御本人が、現在抱えている傷病について御回答ください。**  
**(該当するものすべてに回答)**

「認知症」の割合が25.6%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が20.5%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が19.9%となっています。

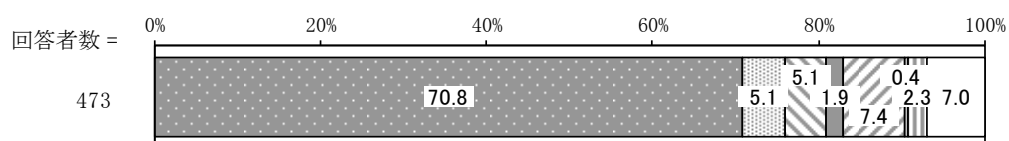


## (2) 生活の状況について

### 問9 世帯の主な収入は、何ですか。(回答は1つ)

「本人又は配偶者の年金収入」の割合が70.8%と最も高くなっています。

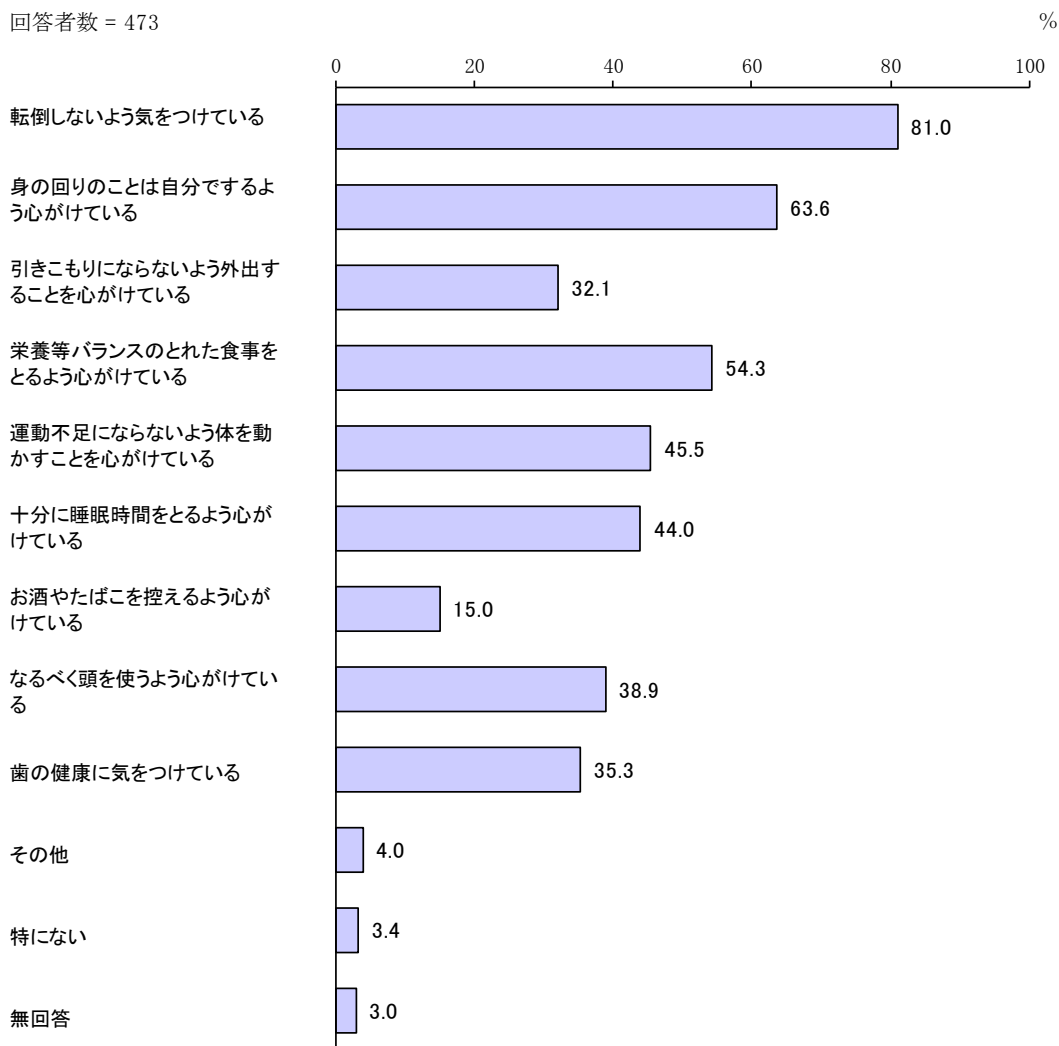
- 本人又は配偶者の年金収入
- ▨ 本人又は配偶者の給与、自営による収入等
- ▧ 家賃、地代、配当金等
- 預貯金や退職金
- ▩ 子どもや親族の収入(同居している人のみ)
- 子どもや親族等からの仕送り
- ▨ その他
- 無回答



問10 日頃から生活する上で、気をつけていることはありますか。  
(該当するものすべてに回答)

「転倒しないよう気をつけている」の割合が81.0%と最も高く、次いで「身の回りのことは自分でできるよう心がけている」の割合が63.6%、「栄養等バランスのとれた食事をするよう心がけている」の割合が54.3%となっています。

回答者数 = 473



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援2で「転倒しないよう気をつけている」「身の回りのことは自分でするよう心がけている」の割合が、要支援1で「引きこもりにならないよう外出することを心がけている」「栄養等バランスのとれた食事をするよう心がけている」「運動不足にならないよう体を動かすことを心がけている」「十分に睡眠時間をとるよう心がけている」「なるべく頭を使うよう心がけている」「歯の健康に気をつけている」の割合が高くなっています。また、要支援1、要介護1で「お酒やたばこを控えるよう心がけている」の割合が高くなっています。

単位：%

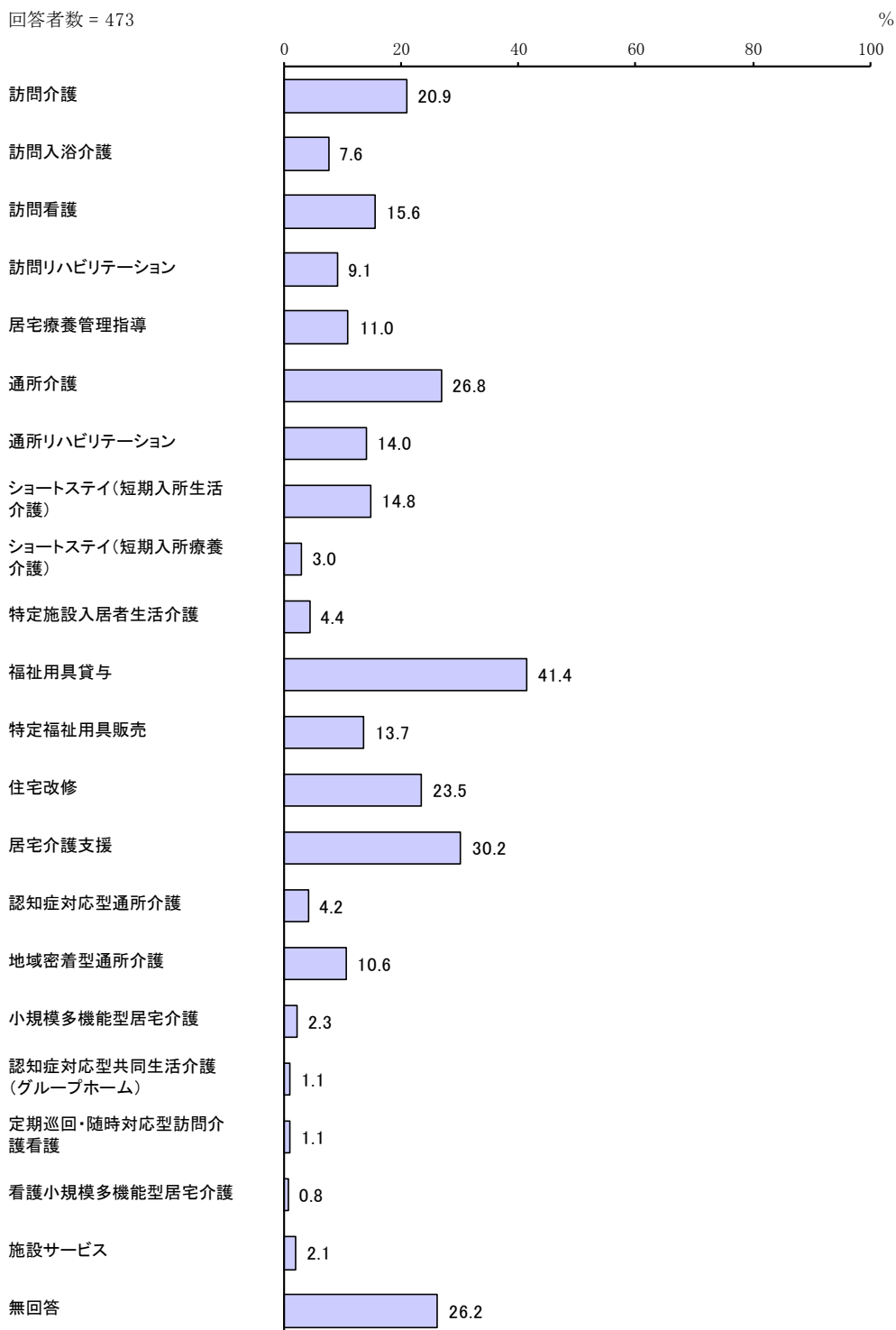
区分	回答者数(件)	転倒しないよう気をつけている	身の回りのことは自分でするよう心がけている	引きこもりにならないよう外出することを心がけている	栄養等バランスのとれた食事をするよう心がけている	運動不足にならないよう体を動かすことを心がけている	十分に睡眠時間をとるよう心がけている	お酒やたばこを控えるよう心がけている	なるべく頭を使うよう心がけている	歯の健康に気をつけている	その他	特にない	無回答
要支援1	55	89.1	85.5	58.2	69.1	63.6	60.0	21.8	61.8	52.7	1.8	1.8	3.6
要支援2	61	95.1	91.8	39.3	62.3	52.5	54.1	19.7	52.5	45.9	1.6	—	3.3
要介護1	68	83.8	77.9	35.3	64.7	57.4	58.8	22.1	45.6	45.6	4.4	2.9	—
要介護2	117	90.6	68.4	31.6	54.7	50.4	36.8	17.1	39.3	35.9	1.7	1.7	0.9
要介護3	60	75.0	48.3	26.7	51.7	36.7	45.0	5.0	20.0	31.7	5.0	6.7	1.7
要介護4	52	73.1	40.4	17.3	38.5	28.8	38.5	9.6	26.9	21.2	11.5	1.9	5.8
要介護5	31	38.7	6.5	12.9	32.3	16.1	19.4	3.2	19.4	9.7	6.5	12.9	6.5
分からない	2	50.0	—	—	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	—	—	—	—

### (3) 介護保険サービスについて

問 11 現在利用している又は利用したことがある介護保険サービスに☑をし、利用した介護サービスの満足度は3つのうちどれですか（それぞれ回答は1つ）。また、不満だった場合、その理由について、回答してください（該当するものすべてに回答）。

#### 利用の有無

「福祉用具貸与」の割合が41.4%と最も高く、次いで「居宅介護支援」の割合が30.2%、「通所介護」の割合が26.8%となっています。



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「居宅療養管理指導」「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「居宅介護支援」の割合が、要介護4で「ショートステイ（短期入所療養介護）」の割合が高くなっています。また、要介護1、要介護3、要介護4で「通所介護」の割合が高くなっています。

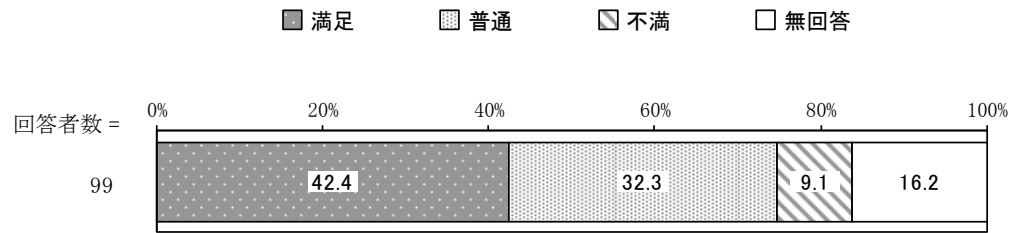
単位：％

区分	回答者数 (件)	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ（短期入所生活介護）	ショートステイ（短期入所療養介護）	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与
要支援1	55	10.9	3.6	5.5	—	3.6	16.4	10.9	7.3	—	1.8	27.3
要支援2	61	21.3	4.9	3.3	4.9	4.9	9.8	18.0	3.3	1.6	—	32.8
要介護1	68	22.1	5.9	13.2	7.4	10.3	35.3	17.6	8.8	1.5	4.4	30.9
要介護2	117	18.8	2.6	21.4	9.4	12.0	31.6	15.4	10.3	1.7	2.6	41.9
要介護3	60	18.3	8.3	5.0	6.7	6.7	35.0	11.7	21.7	1.7	8.3	55.0
要介護4	52	25.0	15.4	25.0	13.5	15.4	36.5	11.5	36.5	15.4	7.7	53.8
要介護5	31	38.7	22.6	48.4	19.4	29.0	12.9	3.2	32.3	—	3.2	64.5
分からない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	特定福祉用具販売	住宅改修	居宅介護支援	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	施設サービス	無回答
要支援1	7.3	16.4	20.0	3.6	5.5	—	—	—	—	—	43.6
要支援2	9.8	19.7	19.7	1.6	8.2	1.6	—	—	—	1.6	34.4
要介護1	10.3	25.0	26.5	5.9	10.3	—	—	—	—	2.9	22.1
要介護2	10.3	26.5	29.1	2.6	10.3	1.7	1.7	2.6	3.4	1.7	23.9
要介護3	15.0	20.0	40.0	5.0	15.0	5.0	1.7	1.7	—	1.7	15.0
要介護4	23.1	26.9	34.6	5.8	13.5	7.7	—	—	—	5.8	25.0
要介護5	32.3	32.3	58.1	9.7	16.1	—	3.2	3.2	—	—	16.1
分からない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

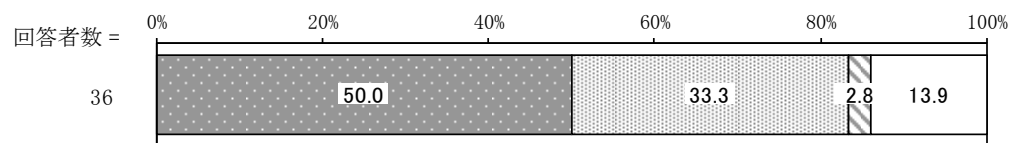
### 利用したサービスの満足度 訪問介護

「満足」の割合が42.4%と最も高く、次いで「普通」の割合が32.3%となっています。



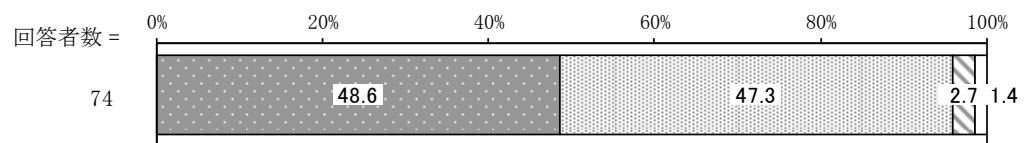
### 利用したサービスの満足度 訪問入浴介護

「満足」の割合が50.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が33.3%となっています。



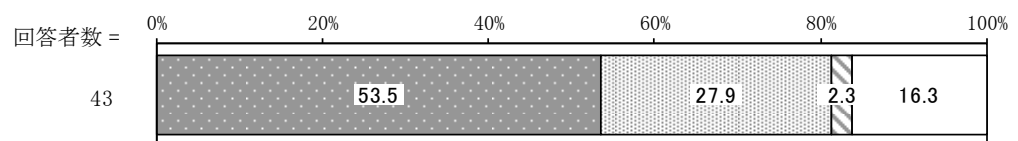
### 利用したサービスの満足度 訪問看護

「満足」の割合が48.6%と最も高く、次いで「普通」の割合が47.3%となっています。



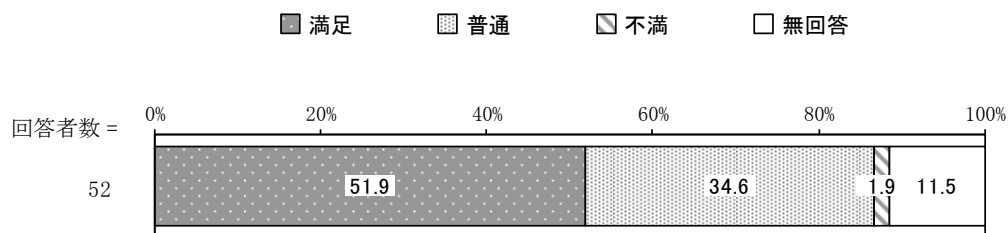
### 利用したサービスの満足度 訪問リハビリテーション

「満足」の割合が53.5%と最も高く、次いで「普通」の割合が27.9%となっています。



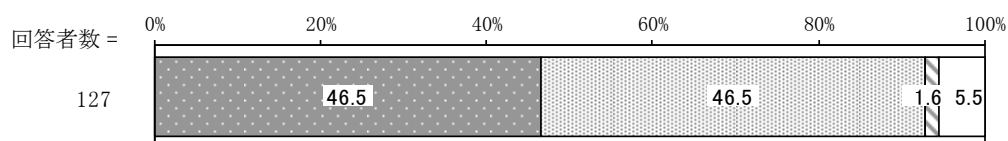
### 利用したサービスの満足度 居宅療養管理指導

「満足」の割合が51.9%と最も高く、次いで「普通」の割合が34.6%となっています。



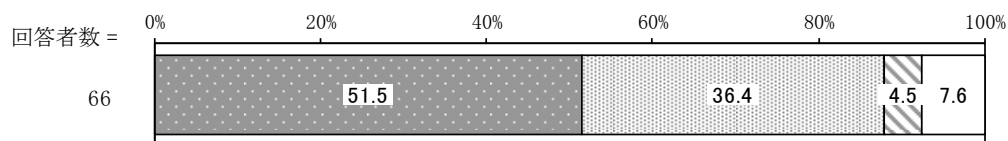
### 利用したサービスの満足度 通所介護

「満足」、「普通」の割合が46.5%と最も高くなっています。



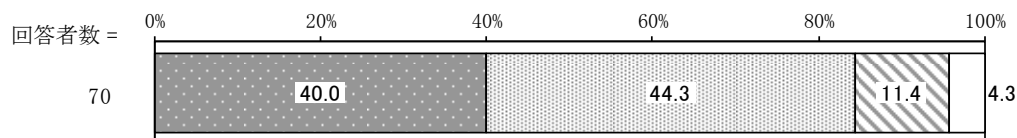
### 利用したサービスの満足度 通所リハビリテーション

「満足」の割合が51.5%と最も高く、次いで「普通」の割合が36.4%となっています。



### 利用したサービスの満足度 ショートステイ（短期入所生活介護）

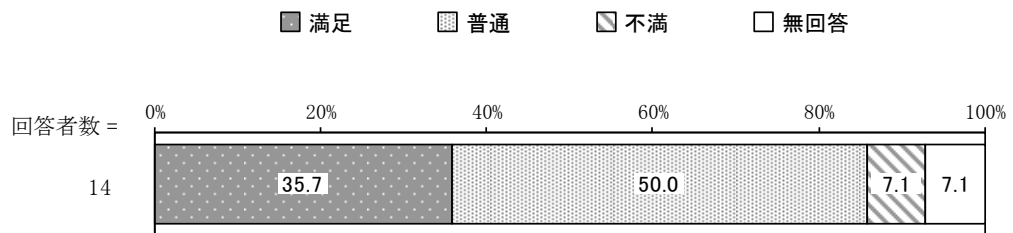
「普通」の割合が44.3%と最も高く、次いで「満足」の割合が40.0%、「不満」の割合が11.4%となっています。





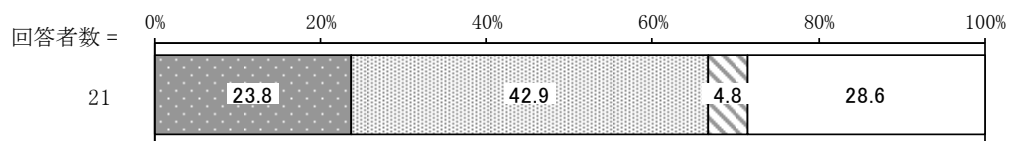
**利用したサービスの満足度 ショートステイ（短期入所療養介護）**

「普通」の割合が50.0%と最も高く、次いで「満足」の割合が35.7%となっています。



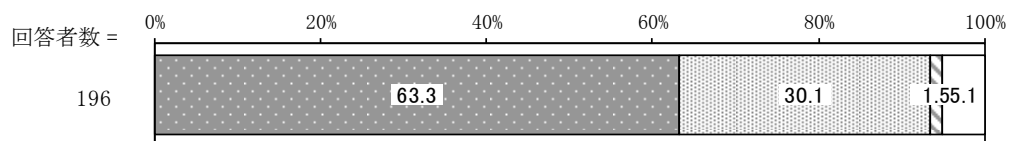
**利用したサービスの満足度 特定施設入居者生活介護**

「普通」の割合が42.9%と最も高く、次いで「満足」の割合が23.8%となっています。



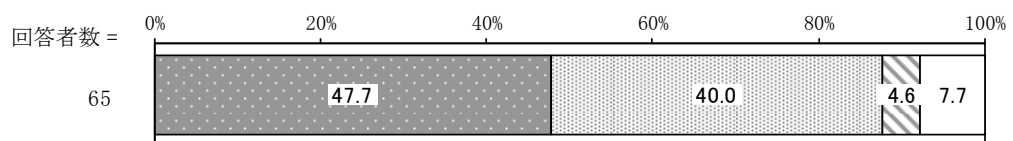
**利用したサービスの満足度 福祉用具貸与**

「満足」の割合が63.3%と最も高く、次いで「普通」の割合が30.1%となっています。



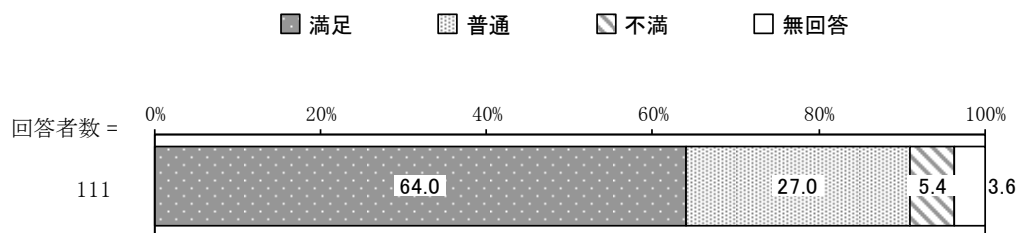
**利用したサービスの満足度 特定福祉用具販売**

「満足」の割合が47.7%と最も高く、次いで「普通」の割合が40.0%となっています。



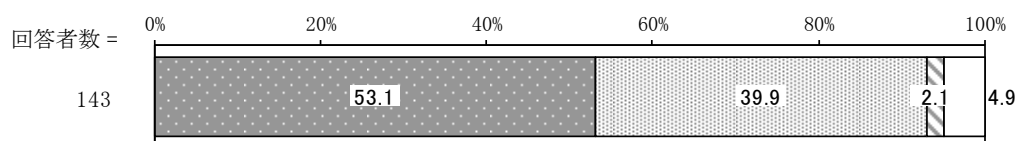
### 利用したサービスの満足度 住宅改修

「満足」の割合が64.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が27.0%となっています。



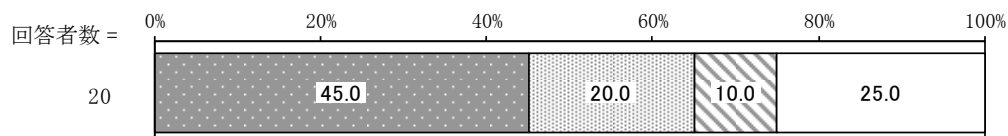
### 利用したサービスの満足度 居宅介護支援

「満足」の割合が53.1%と最も高く、次いで「普通」の割合が39.9%となっています。



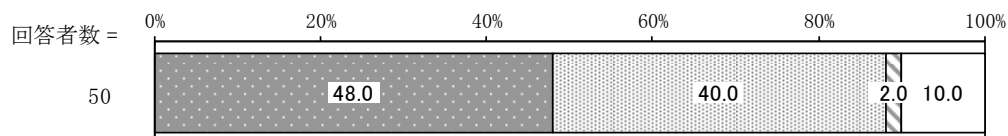
### 利用したサービスの満足度 認知症対応型通所介護

「満足」の割合が45.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が20.0%、「不満」の割合が10.0%となっています。



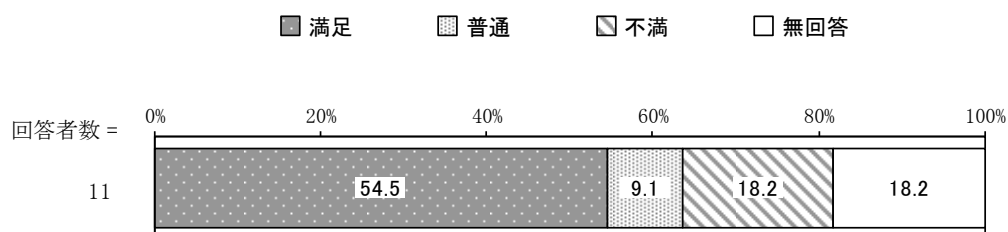
### 利用したサービスの満足度 地域密着型通所介護

「満足」の割合が48.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が40.0%となっています。



### 利用したサービスの満足度 小規模多機能型居宅介護

「満足」の割合が54.5%と最も高く、次いで「不満」の割合が18.2%となっています。



### 利用したサービスの満足度 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「満足」が3件となっています。「普通」が1件となっています。

### 利用したサービスの満足度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

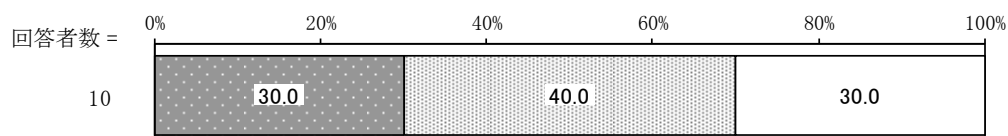
「普通」が4件となっています。「満足」が1件となっています。

### 利用したサービスの満足度 看護小規模多機能型居宅介護

「普通」が2件となっています。「満足」が1件となっています。

### 利用したサービスの満足度 施設サービス

「普通」の割合が40.0%と最も高く、次いで「満足」の割合が30.0%となっています。



**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 訪問介護**

「サービスの時間が短い」が5件となっています。「サービスが雑である」が4件、「利用日時が制約される」が3件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 訪問入浴介護**

「利用日時が制約される」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 訪問看護**

「サービスが雑である」が2件となっています。「サービスの時間が短い」、「利用日時が制約される」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 訪問リハビリテーション**

「強制をする」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 居宅療養管理指導**

「利用日時が制約される」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 通所介護**

「サービスの時間が短い」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 通所リハビリテーション**

「サービスの時間が短い」、「希望を聞いてくれない」、「利用日時が制約される」が2件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） ショートステイ（短期入所生活介護）**

「サービスが雑である」が5件となっています。「希望を聞いてくれない」、「強制をする」、「利用日時が制約される」が2件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） ショートステイ（短期入所療養介護）**

「利用日時が制約される」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 特定施設入居者生活介護**

「サービスが雑である」、「サービスの時間が短い」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 福祉用具貸与**

「サービスが雑である」が2件となっています。「サービスの時間が短い」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 特定福祉用具販売**

「便利にはならなかった」、「希望とは違っていた」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 住宅改修**

「料金に納得できなかった」が3件となっています。「便利にはならなかった」、「希望とは違っていた」が1件となっています。

**【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 居宅介護支援**

「対応が雑である」が2件となっています。「利用日時が制約される」が1件となっています。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 認知症対応型通所介護  
有効回答がありませんでした。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 地域密着型通所介護  
「利用日時が制約される」が1件となっています。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 小規模多機能型居宅介護  
「サービスが雑である」、「サービスの時間が短い」、「利用日時が制約される」が1件となっています。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）  
有効回答がありませんでした。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
有効回答がありませんでした。

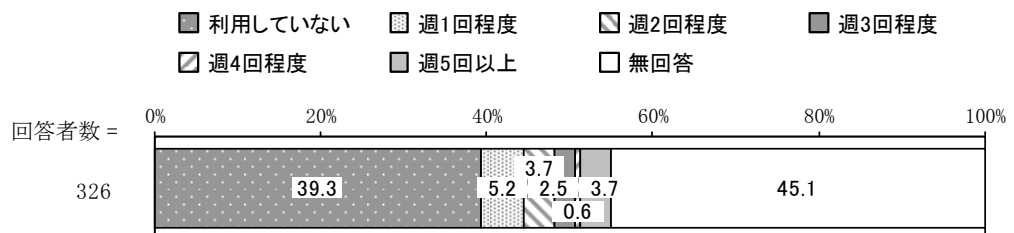
【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 看護小規模多機能型居宅介護  
有効回答がありませんでした。

【不満の理由】（あてはまるものすべてに回答） 施設サービス  
有効回答がありませんでした。

問12 問11で「住宅改修」「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」以外の介護保険サービスを利用したと回答した方にお伺いします。  
 以下の介護保険サービスについての利用状況をご回答ください。下記の回答例のように対象の介護保険サービスを御利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに回答）

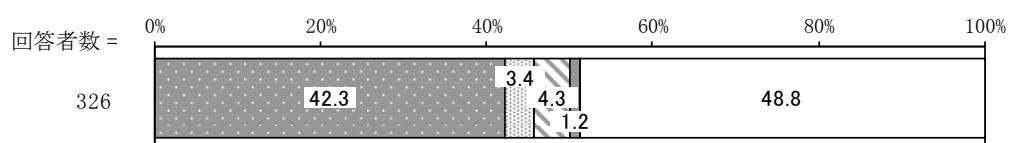
1. 1週間あたりの利用回数 訪問介護

「週1回程度」の割合が5.2%と最も高く、次いで「週2回程度」「週5回以上」の割合が3.7%となっています。



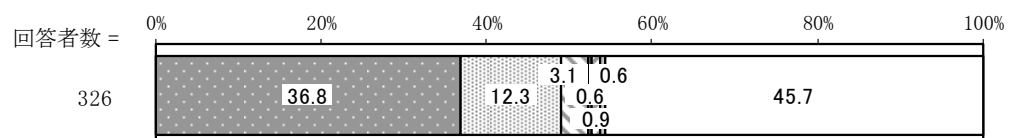
2. 1週間あたりの利用回数 訪問入浴介護

「週2回程度」の割合が4.3%と最も高く、次いで「週1回程度」の割合が3.4%となっています。



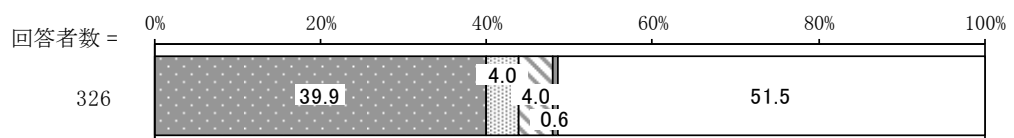
3. 1週間あたりの利用回数 訪問看護

「週1回程度」の割合が12.3%と最も高くなっています。



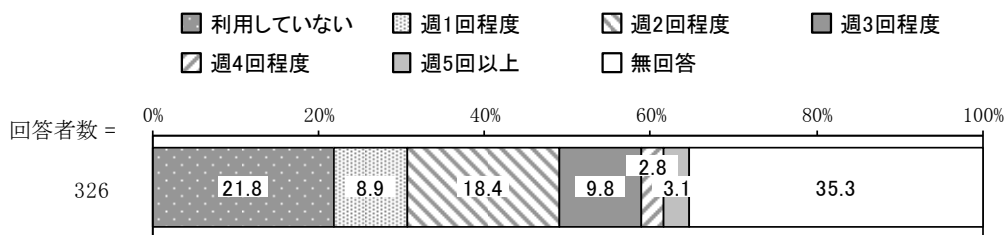
4. 1週間あたりの利用回数 訪問リハビリテーション

「週1回程度」「週2回程度」の割合が4.0%と最も高くなっています。



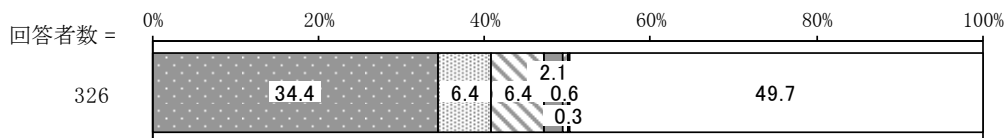
5. 1週間あたりの利用回数 通所介護（デイサービス）

「週2回程度」の割合が18.4%と最も高く、次いで「週3回程度」の割合が9.8%、「週1回程度」の割合が8.9%となっています。



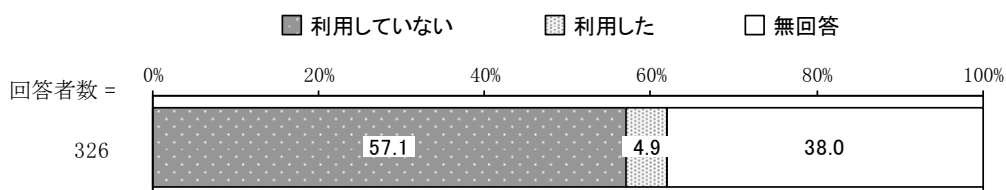
6. 1週間あたりの利用回数 通所リハビリテーション（デイケア）

「週1回程度」「週2回程度」の割合が6.4%と最も高くなっています。



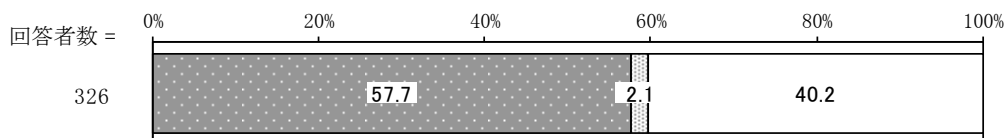
7. 利用の有無 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「利用していない」の割合が57.1%、「利用した」の割合が4.9%となっています。



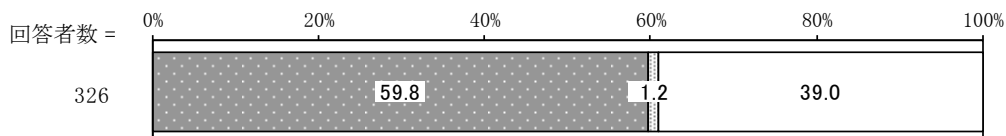
8. 利用の有無 小規模多機能型居宅介護

「利用していない」の割合が57.7%、「利用した」の割合が2.1%となっています。



9. 利用の有無 看護小規模多機能型居宅介護

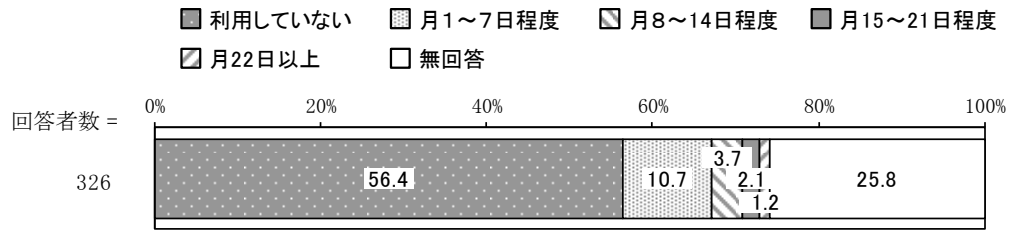
「利用した」の割合が1.2%となっています。





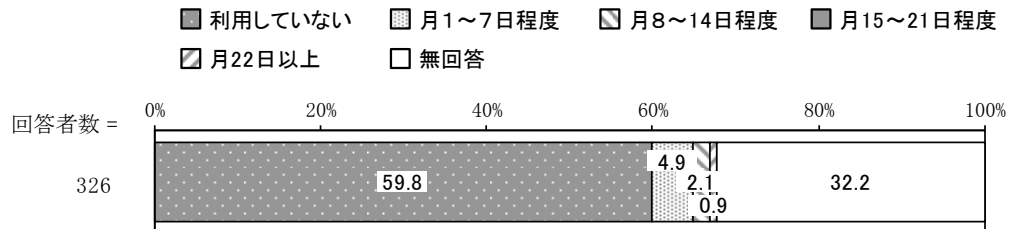
10. 1か月あたりの利用日数 ショートステイ

「月1～7日程度」の割合が10.7%と最も高くなっています。



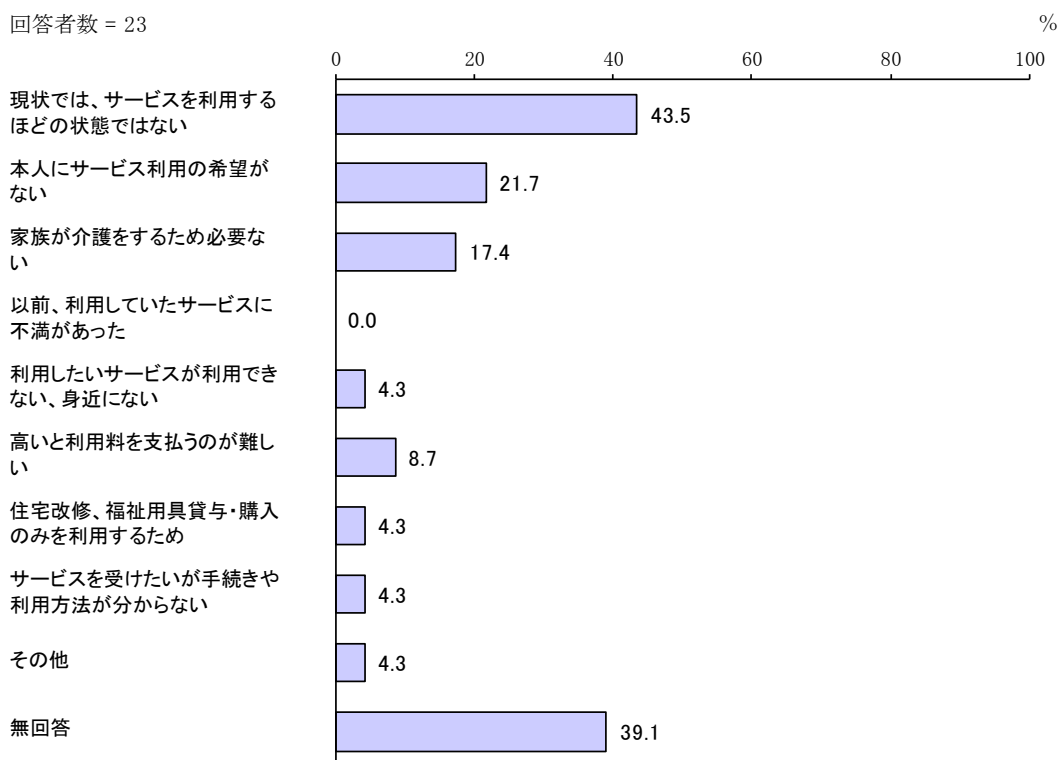
11. 1か月あたりの利用回数 居宅療養管理指導

「月1～7日程度」の割合が4.9%と最も高くなっています。



問 13 問 11 で「住宅改修」「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」以外の介護保険サービスを利用していないと回答した方にお伺いします。  
 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。  
 (該当するものすべてに回答)

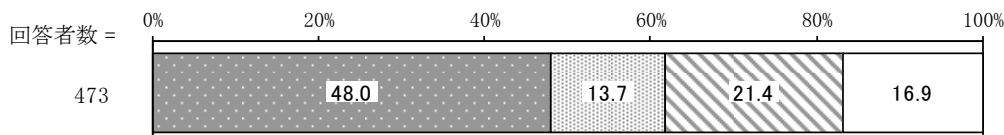
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 21.7%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 17.4%となっています。



問 14 介護保険の最近の方向性は、生活の質の維持・向上の観点から自立支援や重度化としての介護保険制度が重要とされていますが、次の選択肢のうち、あなた様の御意見に最も近いものを御回答ください。(回答は1つ)

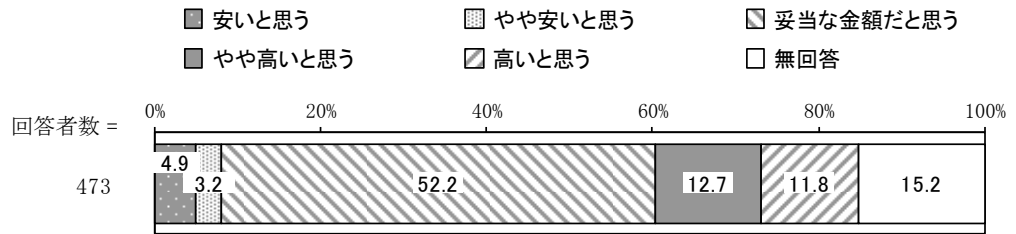
「自分でできることは、できる限り自分で行いたい。」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「リハビリサービスを使って、自分でできることを増やしたい。」の割合が 21.4%、「介護サービスをできるだけ多く使いたい。」の割合が 13.7%となっています。

- 自分でできることは、できる限り自分で行いたい。
- 介護サービスをできるだけ多く使いたい。
- リハビリサービスを使って、自分でできることを増やしたい。
- 無回答



**問 15 介護サービスの質や量からみて、利用者負担額はどのように思いますか。**  
(回答は1つ)

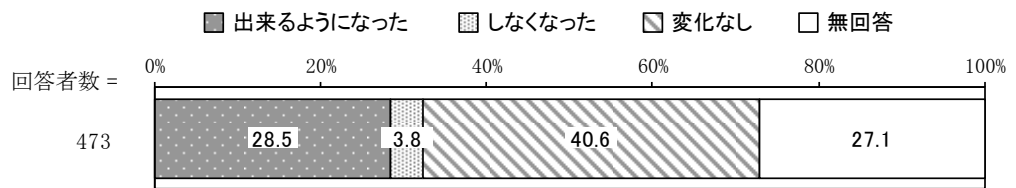
「安いと思う」と「やや安いと思う」を合わせた“安いと思う”の割合が8.1%、「やや高いと思う」と「高いと思う」を合わせた“高いと思う”の割合が24.5%、「妥当な金額だと思う」の割合が52.2%となっています。



**問 16 介護保険サービスを利用することで、あなたの生活にどのような変化がありましたか。(それぞれ回答は1つ)**

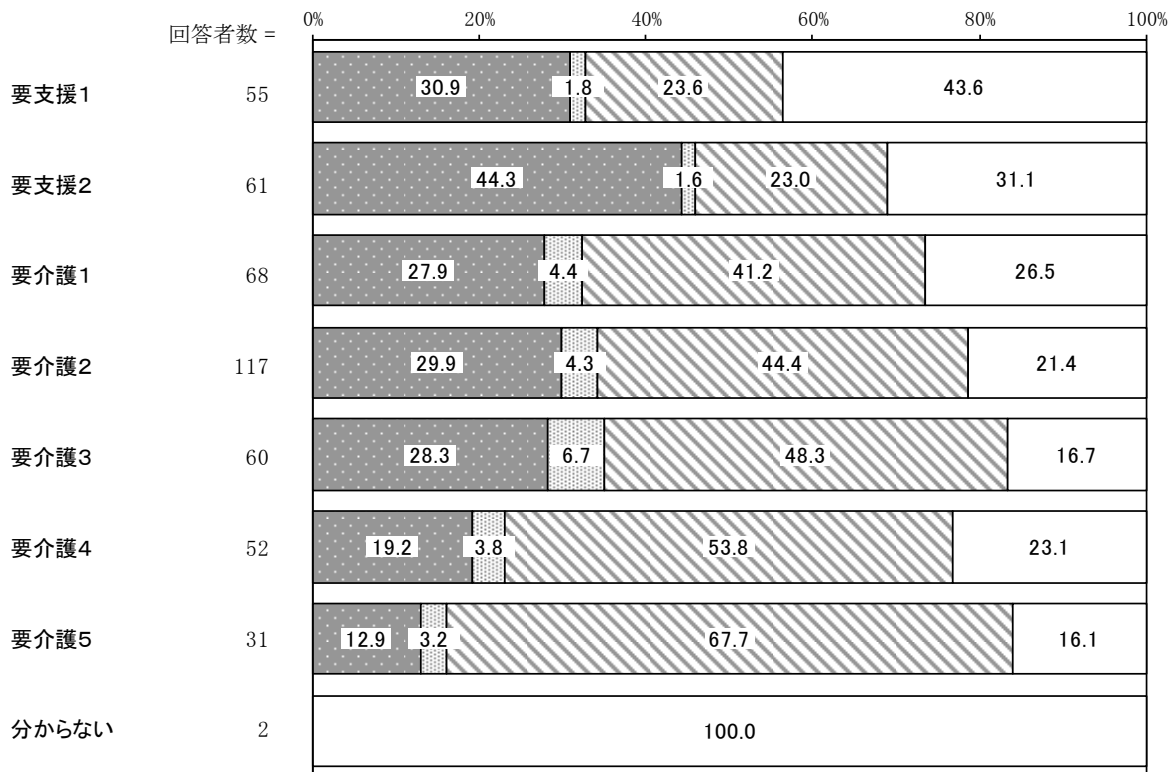
**1. 自分で身の回りのことが**

「変化なし」の割合が40.6%と最も高く、次いで「出来るようになった」の割合が28.5%となっています。



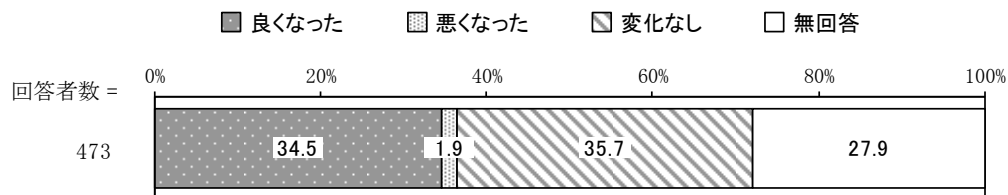
**【介護度別】**

介護度別で見ると、介護度が重くなるにつれ「変化なし」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、要支援2で「出来るようになった」の割合が高くなっています。



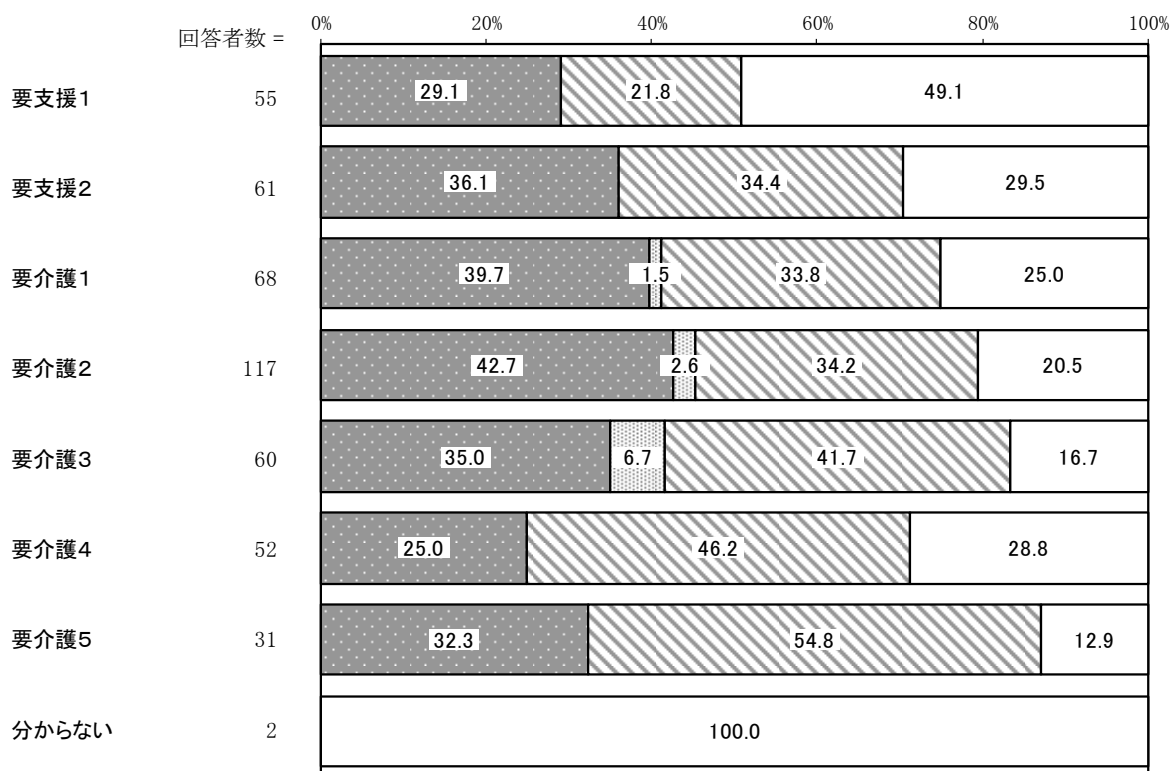
## 2. 体調が

「変化なし」の割合が35.7%と最も高く、次いで「良くなった」の割合が34.5%となっています。



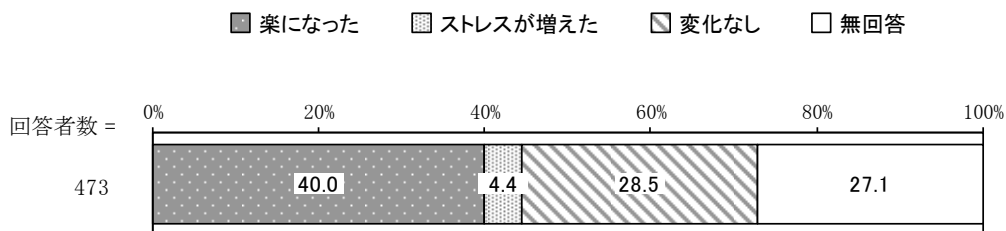
### 【介護度別】

介護度別でみると、介護度が重くなるにつれ「変化なし」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、要介護1、要介護2で「良くなった」の割合が高くなっています。



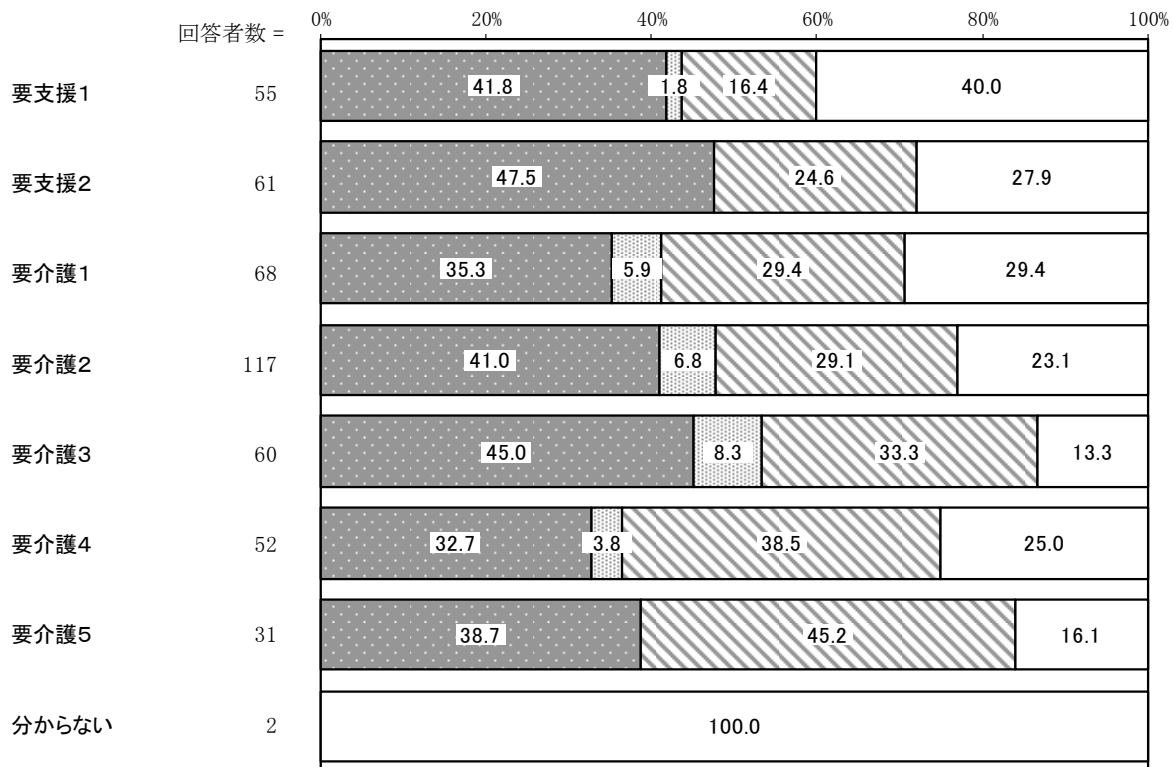
### 3. 精神的に

「楽になった」の割合が40.0%と最も高く、次いで「変化なし」の割合が28.5%となっています。



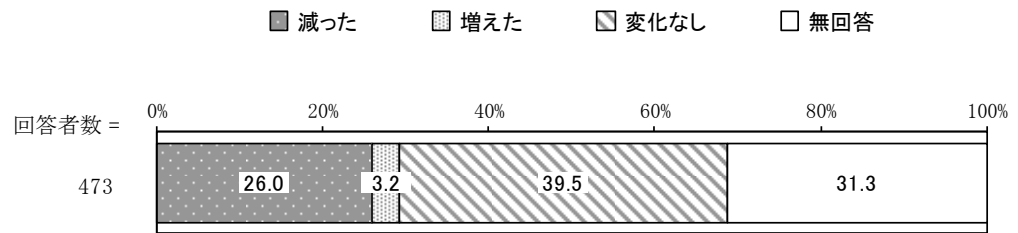
#### 【介護度別】

介護度別で見ると、介護度が重くなるにつれ「変化なし」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、要支援2で「楽になった」の割合が高くなっています。



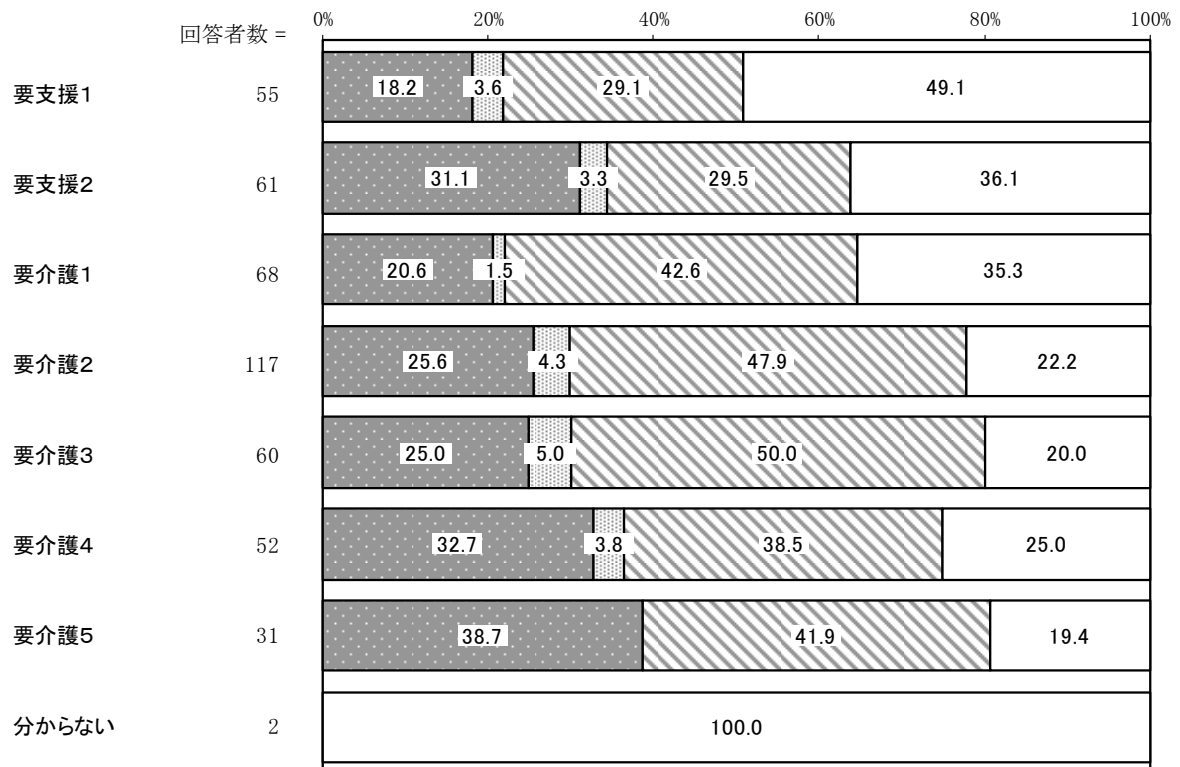
#### 4. 家族に対する気兼ねが

「変化なし」の割合が39.5%と最も高く、次いで「減った」の割合が26.0%となっています。



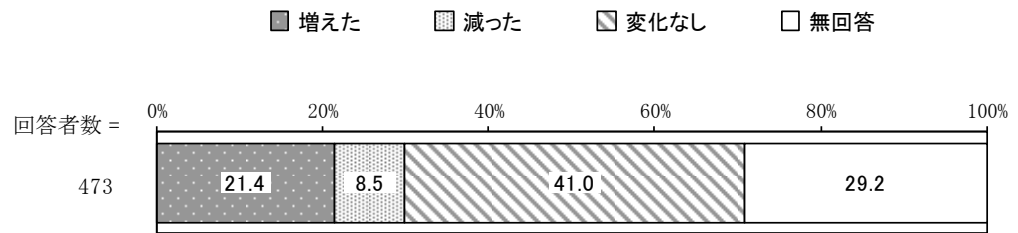
#### 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2、要介護3で「変化なし」の割合が高くなっています。また、要介護5で「減った」の割合が高くなっています。



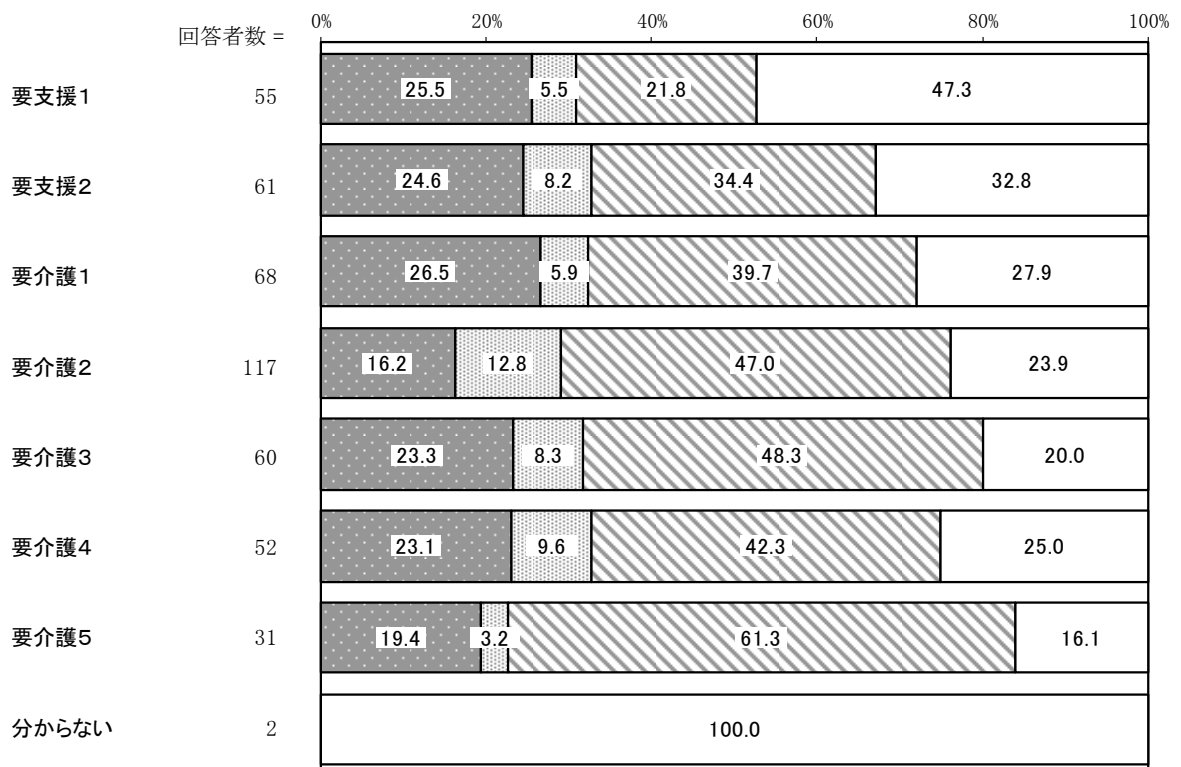
## 5. 外出する機会が

「変化なし」の割合が41.0%と最も高く、次いで「増えた」の割合が21.4%となっています。



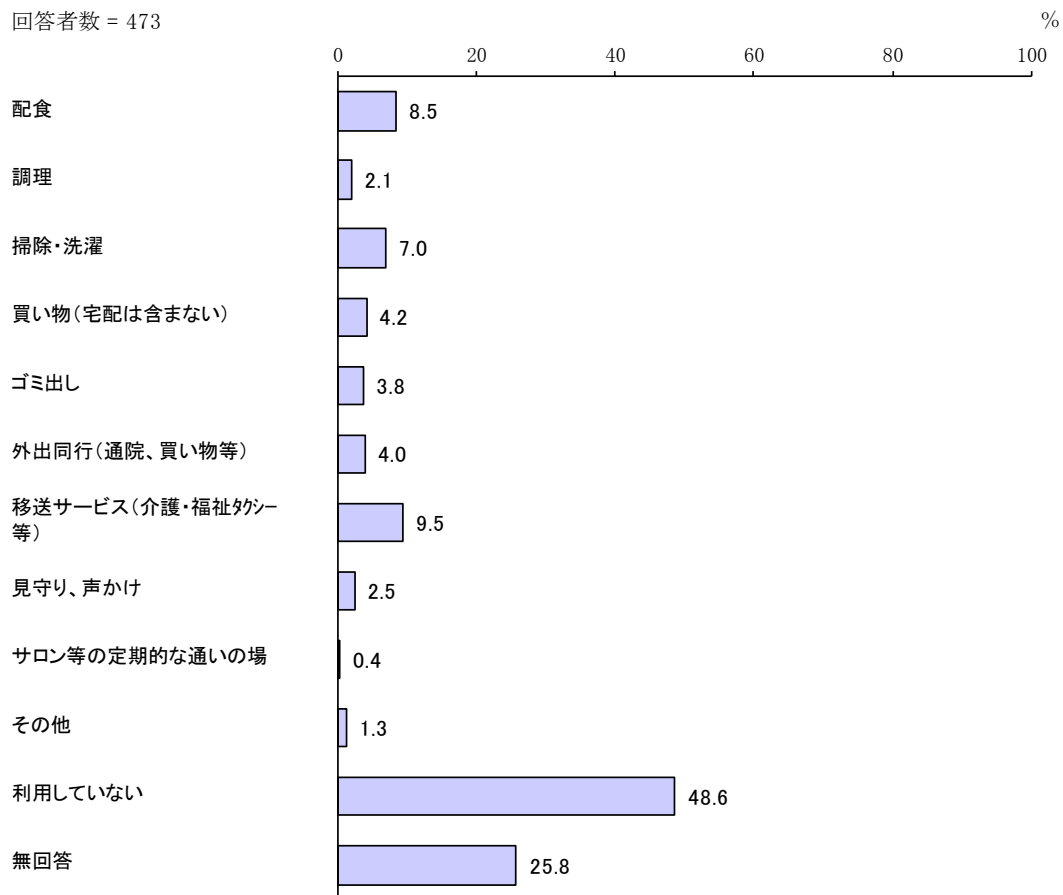
### 【介護度別】

介護度別で見ると、他に比べ、介護度が重くなるにつれ「変化なし」の割合が高くなる傾向がみられます。



問17 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、御回答ください。(該当するものすべてに回答)

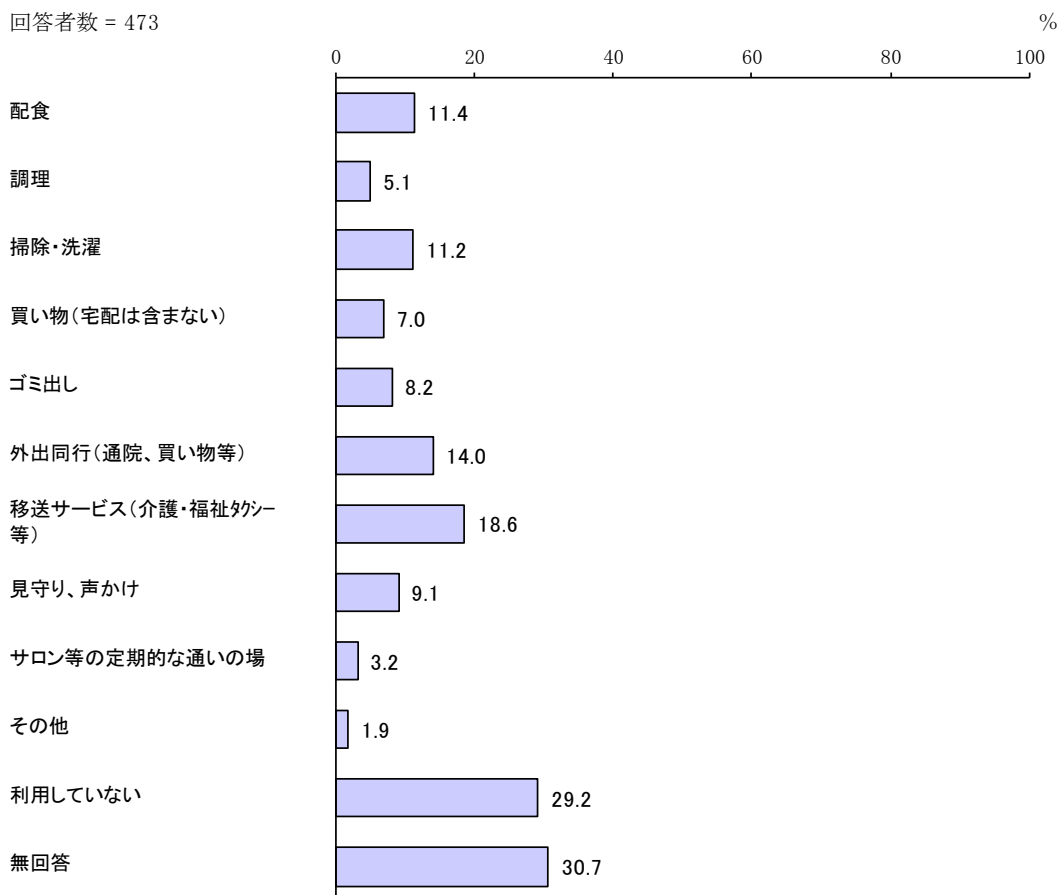
「利用していない」の割合が48.6%と最も高くなっています。





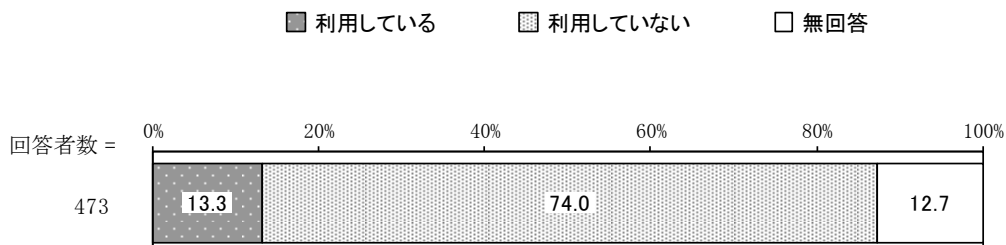
問 18 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、御回答ください。（該当するものすべてに回答）

「利用していない」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 18.6%、「外出同行（通院、買い物等）」の割合が 14.0%となっています。



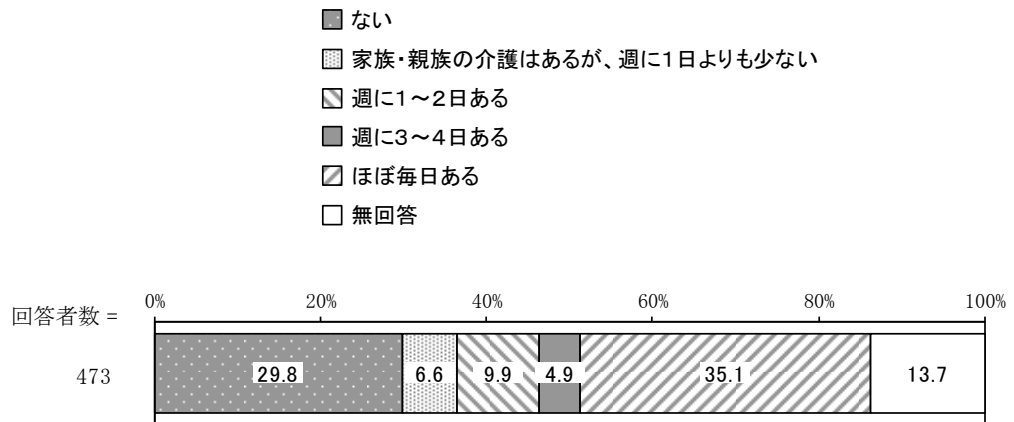
問 19 御本人は、現在、訪問診療を利用していますか。（回答は1つ）

「利用している」の割合が 13.3%、「利用していない」の割合が 74.0%となっています。



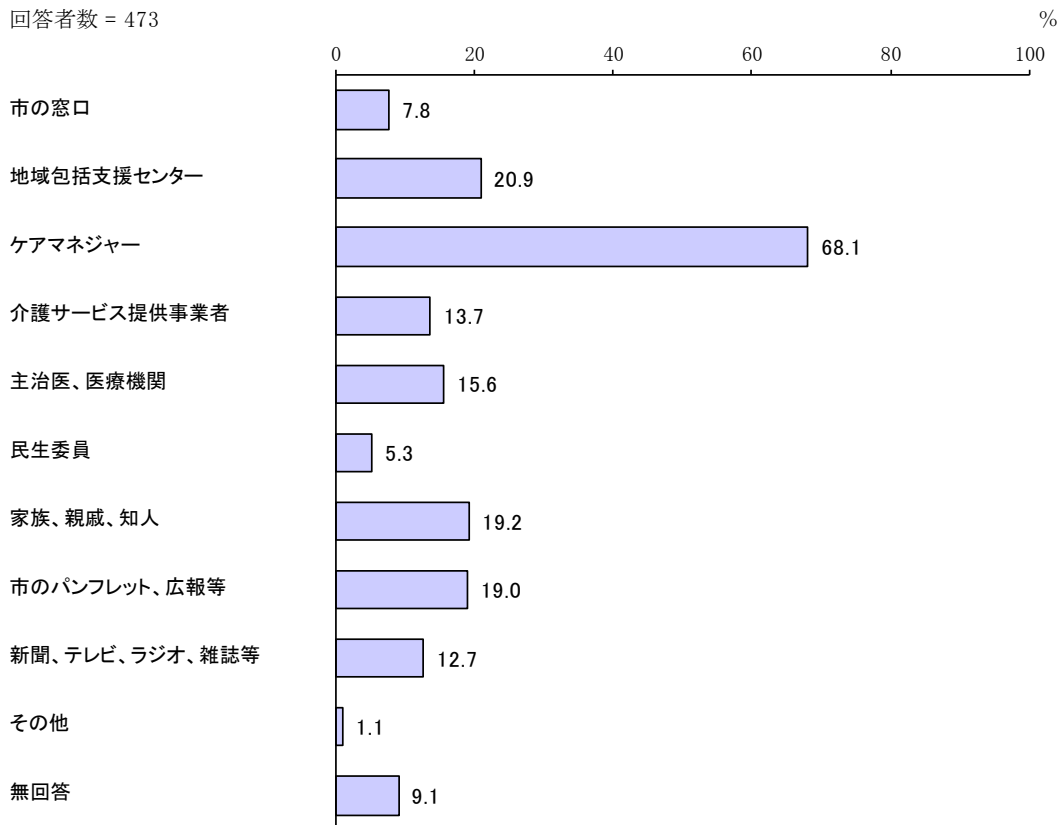
**問 20 御家族や御親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（回答は1つ）**

「ほぼ毎日ある」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「ない」の割合が 29.8%となっています。



**問 21 介護保険制度や高齢者に対するサービスに関する情報をどこから得ていますか。（該当するものすべてに回答）**

「ケアマネジャー」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 20.9%、「家族、親戚、知人」の割合が 19.2%となっています。



### 【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、北圏域で「ケアマネジャー」の割合が、南圏域で「家族、親戚、知人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	市のパンフレット、広報等	新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等	その他	無回答
北圏域	188	8.5	18.6	73.4	11.7	16.0	5.3	15.4	18.6	11.2	1.6	10.1
南圏域	224	6.3	22.3	65.6	16.5	16.1	4.9	21.4	19.6	14.7	0.9	7.6
その他	13	7.7	23.1	84.6	—	23.1	7.7	15.4	23.1	7.7	—	7.7

### 【介護度別】

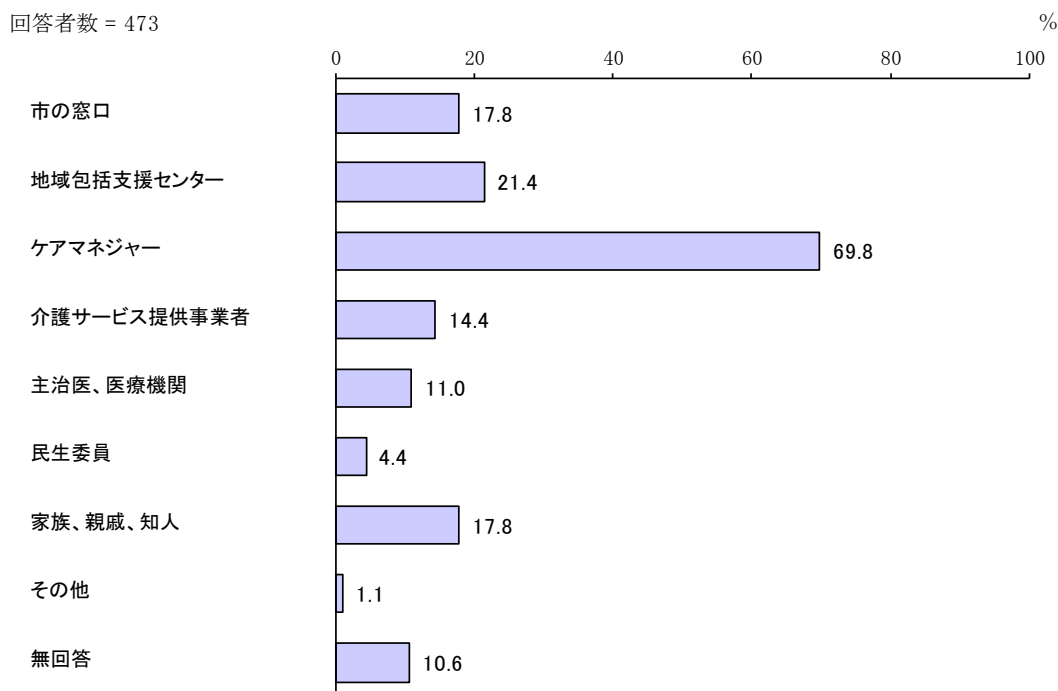
介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「市の窓口」「ケアマネジャー」「主治医、医療機関」「市のパンフレット、広報等」の割合が、要支援1で「地域包括支援センター」の割合が、要介護4で「介護サービス提供事業者」の割合が、要介護1で「家族、親戚、知人」の割合が高くなっています。また、要支援2、要介護5で「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	市のパンフレット、広報等	新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等	その他	無回答
要支援1	55	5.5	40.0	40.0	10.9	14.5	—	9.1	16.4	12.7	—	9.1
要支援2	61	4.9	32.8	54.1	11.5	8.2	4.9	21.3	24.6	18.0	—	13.1
要介護1	68	5.9	10.3	66.2	16.2	17.6	5.9	33.8	19.1	10.3	—	10.3
要介護2	117	6.8	21.4	80.3	12.8	13.7	8.5	23.9	17.9	14.5	—	6.0
要介護3	60	11.7	18.3	75.0	8.3	8.3	3.3	16.7	25.0	15.0	3.3	5.0
要介護4	52	5.8	9.6	78.8	26.9	28.8	9.6	15.4	13.5	3.8	1.9	5.8
要介護5	31	19.4	16.1	93.5	22.6	38.7	—	6.5	29.0	19.4	3.2	—
分からない	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 22 介護保険制度や高齢者に対するサービス等について困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)

「ケアマネジャー」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 21.4%、「市の窓口」、「家族、親戚、知人」の割合が 17.8%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「市の窓口」「ケアマネジャー」「主治医、医療機関」の割合が、要支援1で「地域包括支援センター」の割合が、要介護4で「介護サービス提供事業者」の割合が、要介護1で「家族、親戚、知人」の割合が高くなっています。

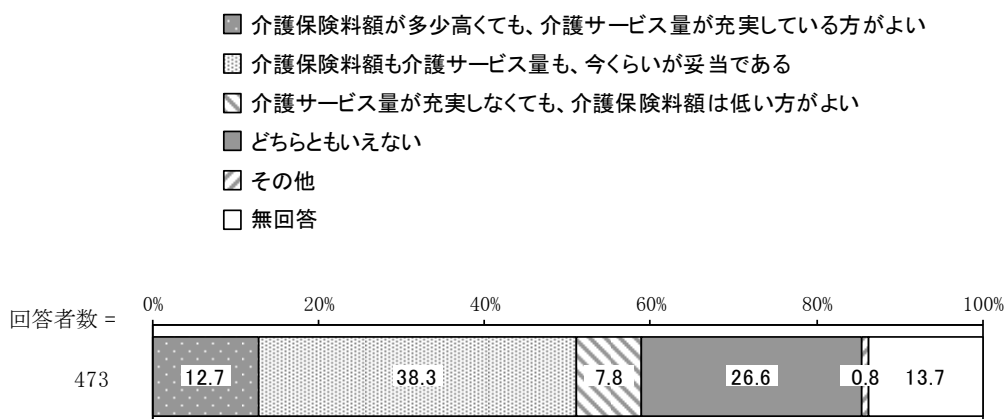
単位：%

区分	回答者数 (件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	その他	無回答
要支援1	55	12.7	41.8	41.8	9.1	12.7	5.5	14.5	1.8	14.5
要支援2	61	18.0	37.7	62.3	18.0	11.5	6.6	13.1	1.6	8.2
要介護1	68	11.8	5.9	70.6	14.7	10.3	4.4	30.9	—	13.2
要介護2	117	13.7	23.1	82.1	15.4	11.1	6.0	20.5	—	6.8
要介護3	60	26.7	13.3	68.3	11.7	3.3	1.7	15.0	—	13.3
要介護4	52	23.1	13.5	80.8	23.1	15.4	5.8	11.5	1.9	5.8
要介護5	31	41.9	16.1	93.5	12.9	19.4	—	9.7	3.2	3.2
分からない	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—

#### (4) 介護保険制度について

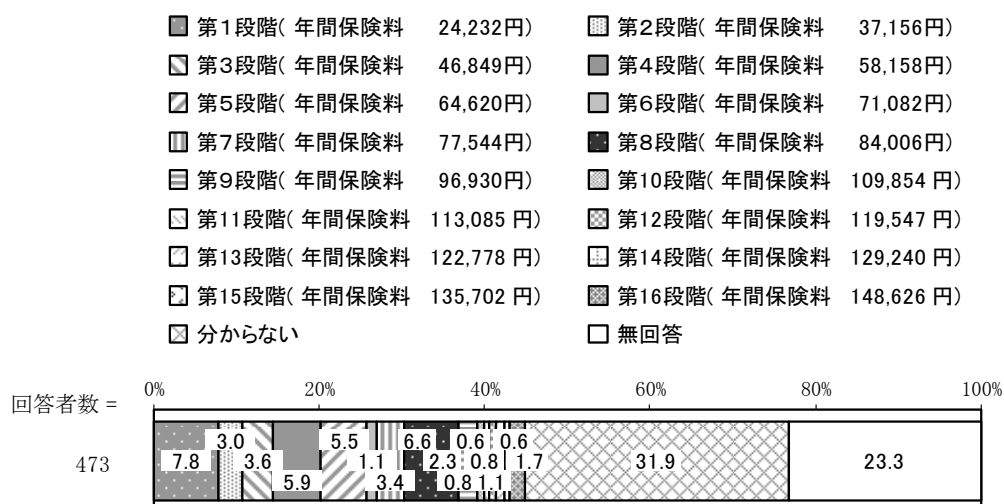
問 23 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量のバランスについて、どう思いますか。  
(回答は1つ)

「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 26.6%、「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が 12.7%となっています。



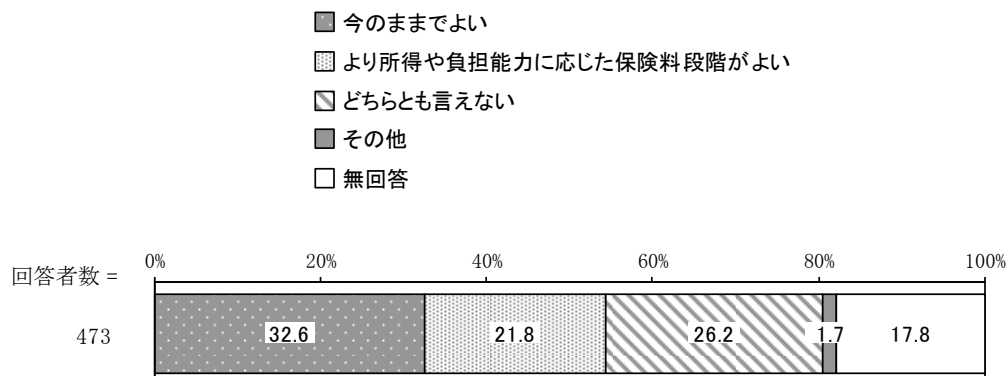
問 24 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(回答は1つ)

「分からない」を除くと、「第1段階(年間保険料 24,232円)」の割合が 7.8%と最も高く、次いで「第8段階(年間保険料 84,006円)」の割合が 6.6%となっています。



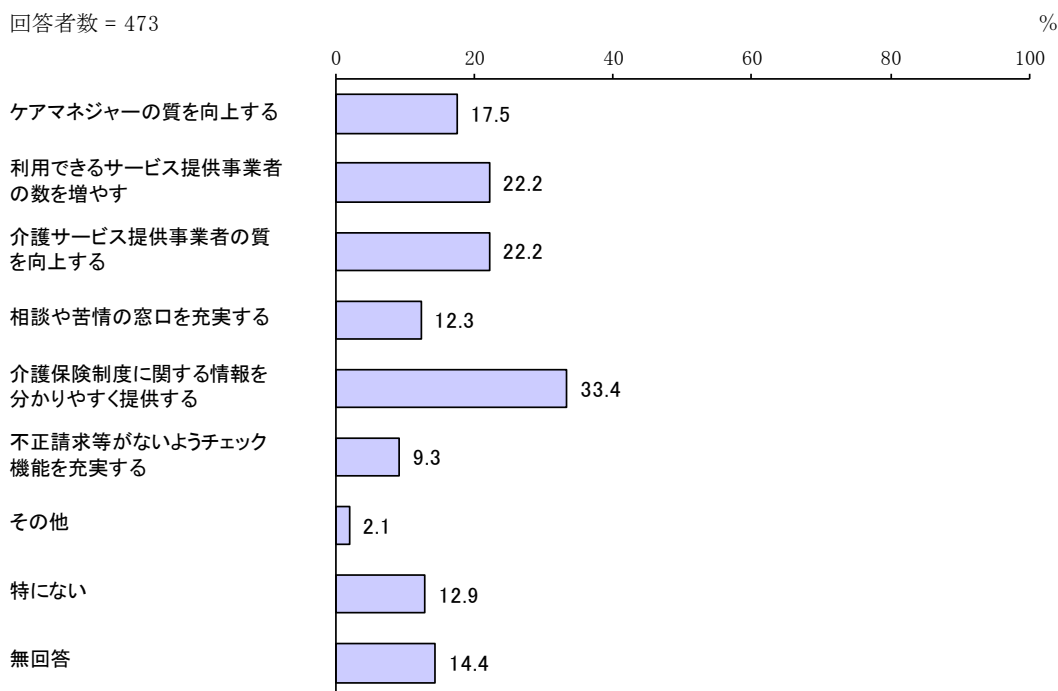
**問 25 現在の介護保険料の段階は、所得に応じた所得段階別の定額保険料となっていますが、これについてどう思いますか。（回答は1つ）**

「今のままでよい」の割合が32.6%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が26.2%、「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が21.8%となっています。



**問 26 介護保険制度のサービス等に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。（回答は2つまで）**

「介護保険制度に関する情報を分かりやすく提供する」の割合が33.4%と最も高く、次いで「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」、「介護サービス提供事業者の質を向上する」の割合が22.2%となっています。



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援2で「ケアマネジャーの質を向上する」の割合が、要介護5で「相談や苦情の窓口を充実する」「介護保険制度に関する情報を分かりやすく提供する」の割合が高くなっています。また、要介護3、要介護5で「介護サービス提供事業者の質を向上する」の割合が高くなっています。

単位：%

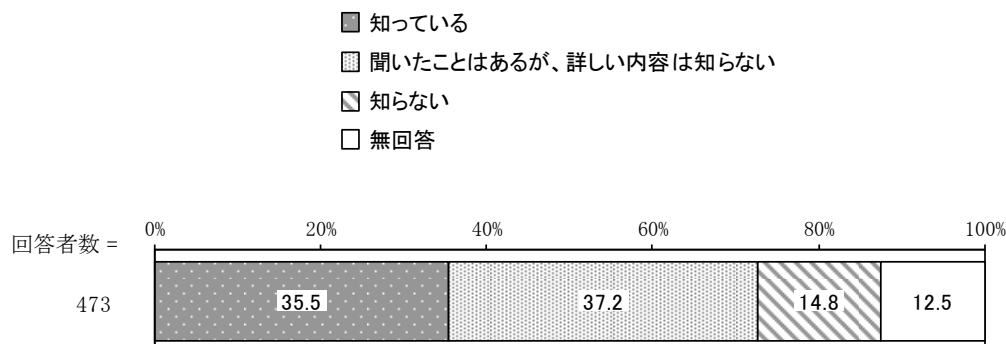
区分	回答者数 (件)	ケアマネジャーの 質を向上する	利用できるサービ ス提供事業者の 数を増やす	介護サービス提供 事業者の質を向上 する	相談や苦情の窓 口を充実する	介護保険制度に 関する情報を分か りやすく提供する	不正請求等が ないようチエック 機能を充実する	その他	特 に ない	無 回 答
要支援1	55	10.9	21.8	16.4	12.7	27.3	10.9	1.8	18.2	18.2
要支援2	61	27.9	23.0	16.4	14.8	34.4	9.8	1.6	8.2	14.8
要介護1	68	14.7	26.5	25.0	14.7	27.9	10.3	1.5	11.8	16.2
要介護2	117	19.7	21.4	23.9	8.5	41.0	12.0	4.3	10.3	8.5
要介護3	60	11.7	21.7	31.7	8.3	33.3	11.7	1.7	13.3	15.0
要介護4	52	23.1	19.2	21.2	13.5	38.5	7.7	1.9	15.4	9.6
要介護5	31	22.6	19.4	32.3	22.6	41.9	—	—	9.7	6.5
分からない	2	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—

## (5) 高齢者施策について

問 27 認知症等により、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約等を行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

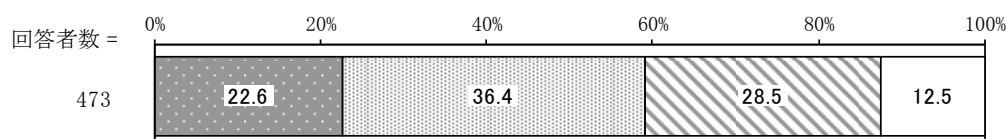
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が37.2%と最も高く、次いで「知っている」の割合が35.5%、「知らない」の割合が14.8%となっています。



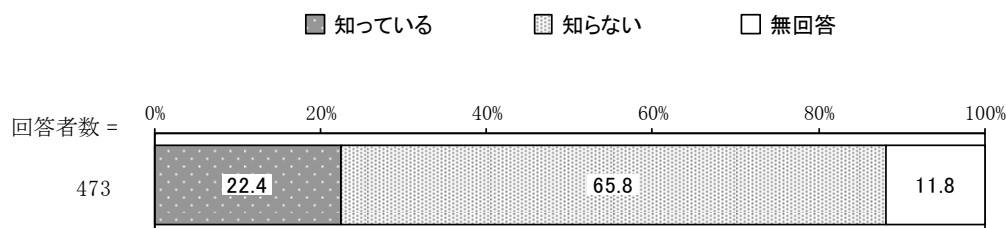
(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が36.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が28.5%、「知っている」の割合が22.6%となっています。



問 28 現在、厚木市では介護福祉課と権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は1つ）

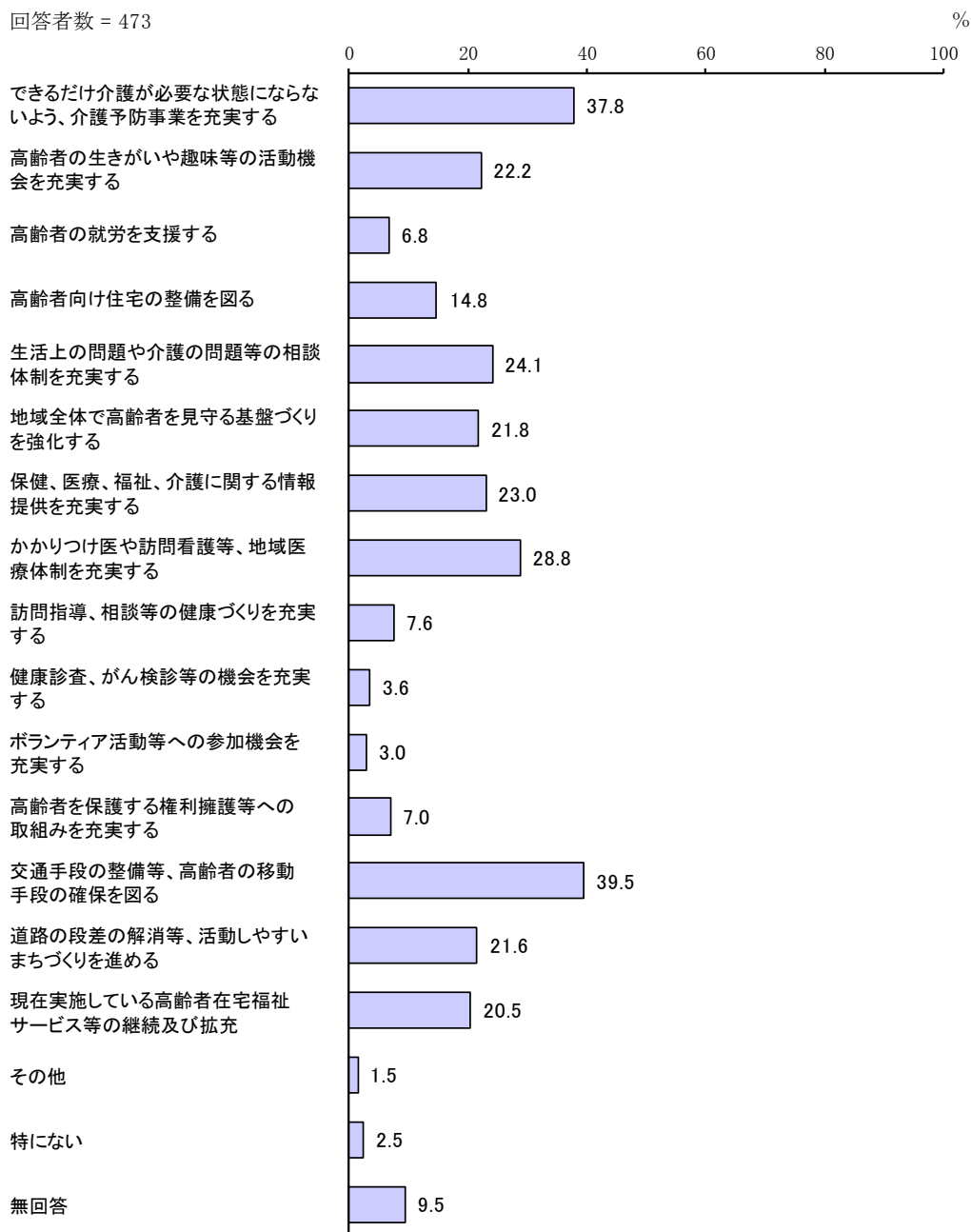
「知っている」の割合が22.4%、「知らない」の割合が65.8%となっています。





問 29 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。  
 (回答は4つまで)

「交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が 37.8%、「かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する」の割合が 28.8%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援1で「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が、要介護5で「保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する」「かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する」の割合が高くなっています。また、要支援1、要支援2で「高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する」の割合が高くなっています。

単位：%

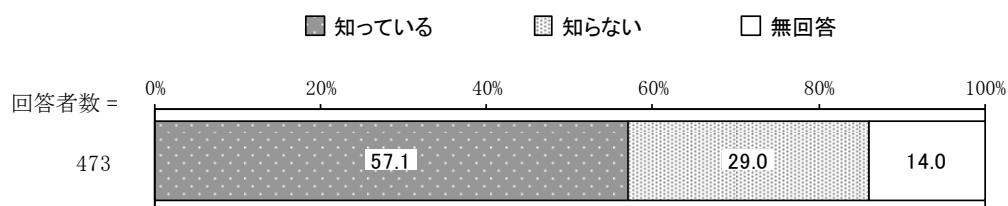
区分	回答者数(件)	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題等の相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談等の健康づくりを充実する
要支援1	55	60.0	32.7	7.3	5.5	20.0	32.7	12.7	12.7	14.5
要支援2	61	41.0	31.1	6.6	11.5	31.1	18.0	21.3	24.6	3.3
要介護1	68	39.7	22.1	5.9	16.2	17.6	20.6	19.1	26.5	8.8
要介護2	117	35.9	24.8	8.5	18.8	22.2	20.5	23.1	34.2	7.7
要介護3	60	28.3	13.3	5.0	15.0	25.0	30.0	20.0	33.3	1.7
要介護4	52	30.8	11.5	9.6	21.2	30.8	21.2	30.8	30.8	13.5
要介護5	31	32.3	25.8	6.5	16.1	32.3	12.9	54.8	38.7	9.7
分からない	2	100.0	—	—	—	50.0	—	—	50.0	—

区分	健康診査、がん検診等の機会を充実する	ボランティア活動等への参加機会を充実する	高齢者を保護する権利擁護等への取組みを充実する	交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る	道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める	現在実施している高齢者在宅福祉サービス等の継続及び拡充	その他	特になし	無回答
要支援1	7.3	5.5	10.9	30.9	27.3	10.9	—	3.6	7.3
要支援2	4.9	1.6	8.2	45.9	34.4	11.5	1.6	—	13.1
要介護1	2.9	2.9	2.9	38.2	17.6	23.5	2.9	2.9	13.2
要介護2	1.7	4.3	7.7	44.4	17.9	27.4	—	1.7	4.3
要介護3	3.3	3.3	8.3	45.0	21.7	20.0	1.7	6.7	11.7
要介護4	5.8	—	1.9	34.6	19.2	25.0	1.9	3.8	1.9
要介護5	—	3.2	3.2	45.2	19.4	22.6	6.5	—	3.2
分からない	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—

## (6) 地域包括ケアについて

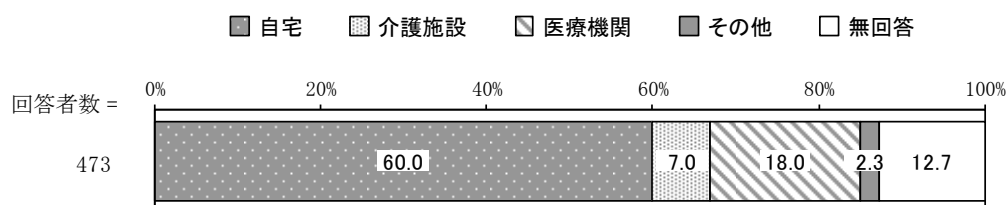
### 問 30 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が57.1%、「知らない」の割合が29.0%となっています。



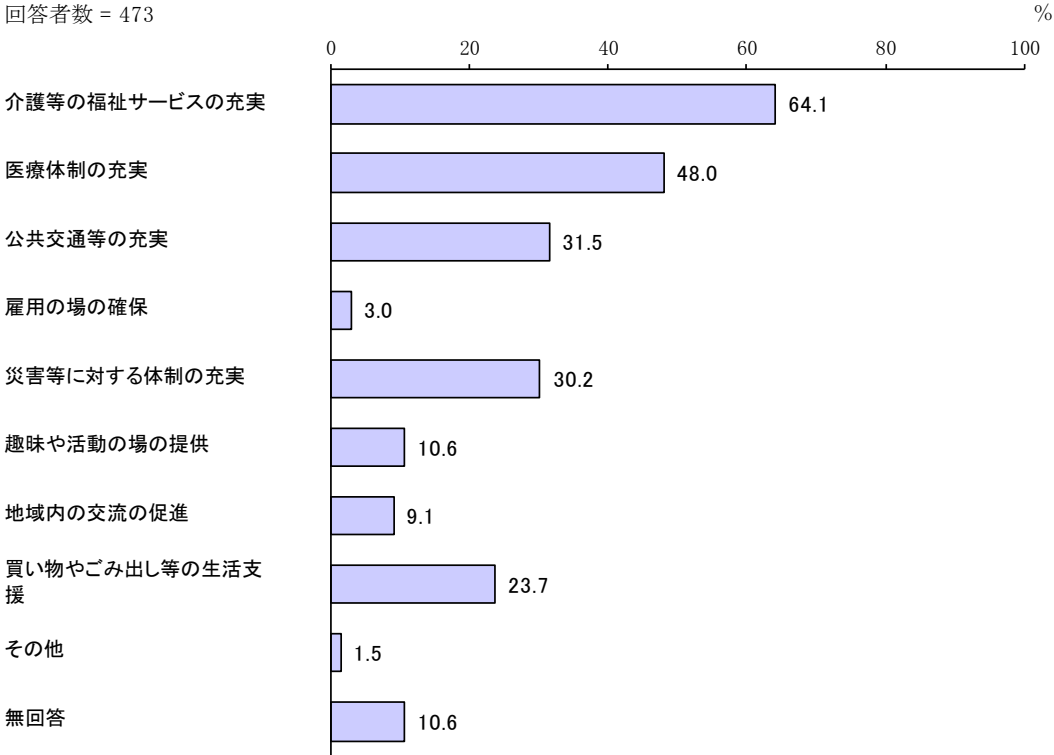
### 問 31 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)

「自宅」の割合が60.0%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が18.0%となっています。



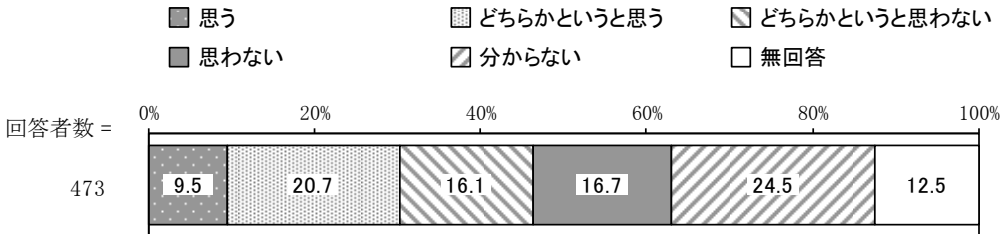
**問 32 高齢者が地域で安心して暮らしていけるようにするために行政にどのような取組を求めますか。(回答は3つまで)**

「介護等の福祉サービスの充実」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「医療体制の充実」の割合が 48.0%、「公共交通等の充実」の割合が 31.5%となっています。



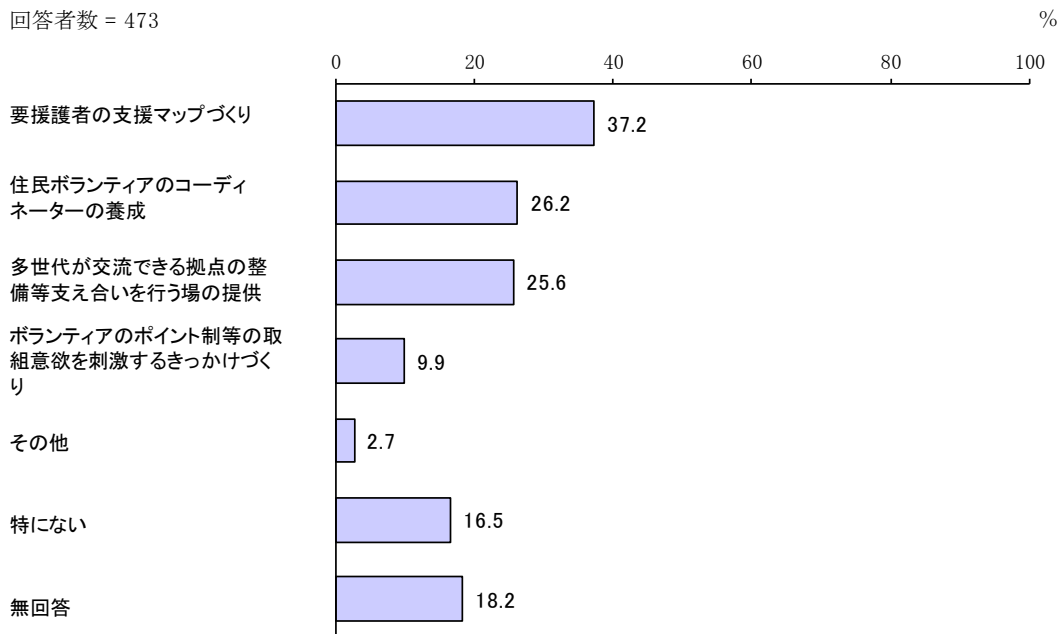
**問 33 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が 30.2%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 32.8%となっています。



**問 34 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。（回答は2つまで）**

「要援護者の支援マップづくり」の割合が37.2%と最も高く、次いで「住民ボランティアのコーディネーターの養成」の割合が26.2%、「多世代が交流できる拠点の整備等支え合いを行う場の提供」の割合が25.6%となっています。

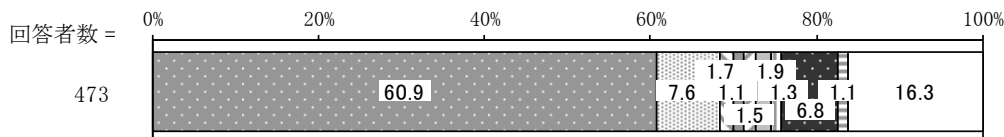


**(7) 今後の生活について**

**問 35 今後の生活についてどのようにお考えですか。（回答は1つ）**

「在宅での生活を続けたい」の割合が60.9%と最も高くなっています。

- 在宅での生活を続けたい
- ▨ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所したい
- ▩ 介護老人保健施設(老人保健施設)を利用したい
- 認知症高齢者のグループホームに入所したい
- ▨ ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい
- 有料老人ホームに入所したい
- ▨ サービス付き高齢者向け賃貸住宅に入居したい
- 分からない
- その他
- 無回答

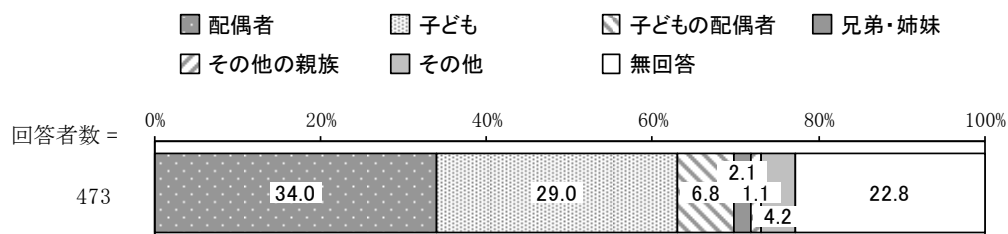


## (8) 主に介護をしている方について

問 36 令和元年11月1日現在、主に介護している方は、どなたですか。  
(それぞれ1つに回答)

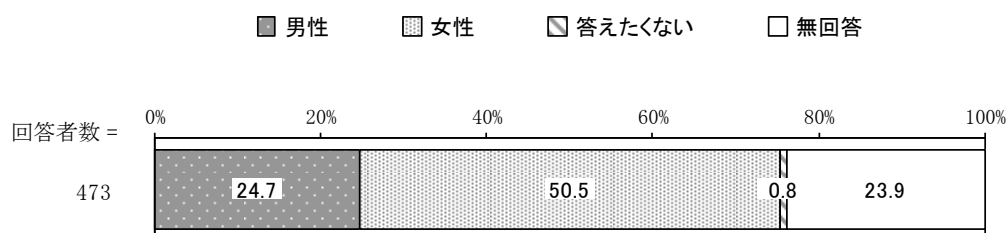
### 主な介護者

「配偶者」の割合が34.0%と最も高く、次いで「子ども」の割合が29.0%となっています。



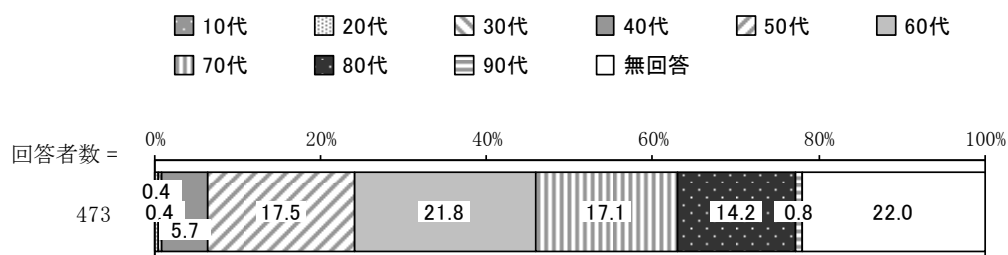
### 性別

「女性」の割合が50.5%と最も高く、次いで「男性」の割合が24.7%となっています。



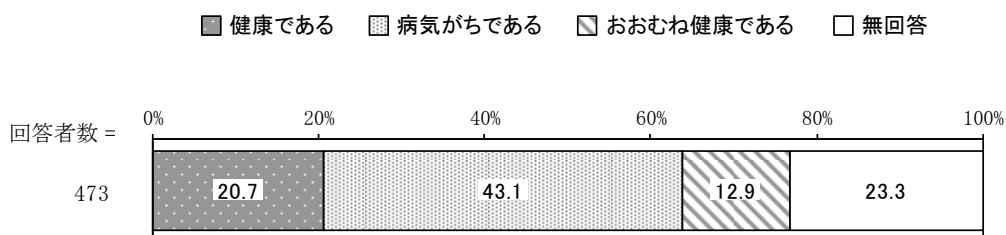
### 年齢

「60代」の割合が21.8%と最も高く、次いで「50代」の割合が17.5%、「70代」の割合が17.1%となっています。



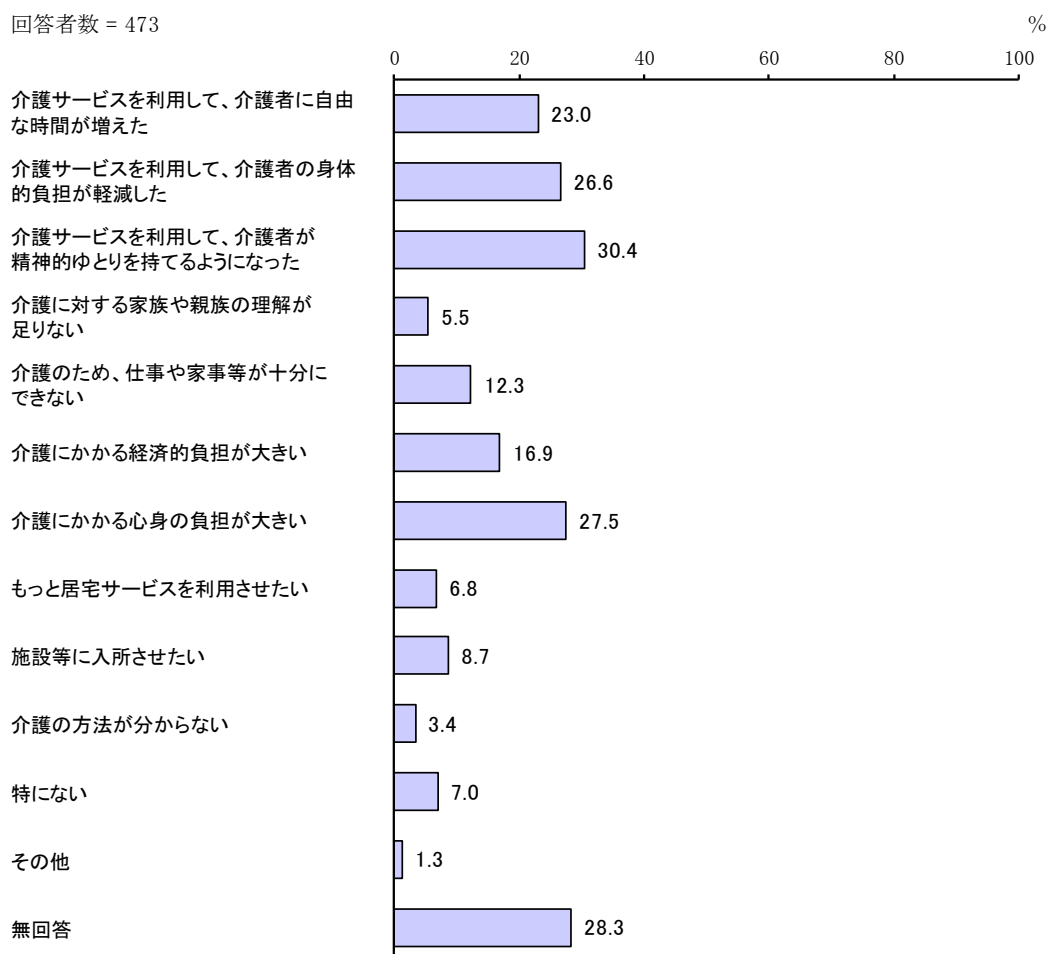
## 健康状態

「病気がちである」の割合が43.1%と最も高く、次いで「健康である」の割合が20.7%、「おおむね健康である」の割合が12.9%となっています。



## 問 37 主に介護している方が、介護をしている上で、特に感じていることは何ですか。(該当するものすべてに回答)

「介護サービスを利用して、介護者が精神的ゆとりを持てるようになった」の割合が30.4%と最も高く、次いで「介護にかかる心身の負担が大きい」の割合が27.5%、「介護サービスを利用して、介護者の身体的負担が軽減した」の割合が26.6%となっています。



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「介護サービスを利用して、介護者に自由な時間が増えた」「介護サービスを利用して、介護者の身体的負担が軽減した」「介護にかかる経済的負担が大きい」の割合が、要介護5で「介護のため、仕事や家事等が十分にできない」の割合が高くなっています。また、要介護3、要介護5で「介護にかかる心身の負担が大きい」の割合が高くなっています。

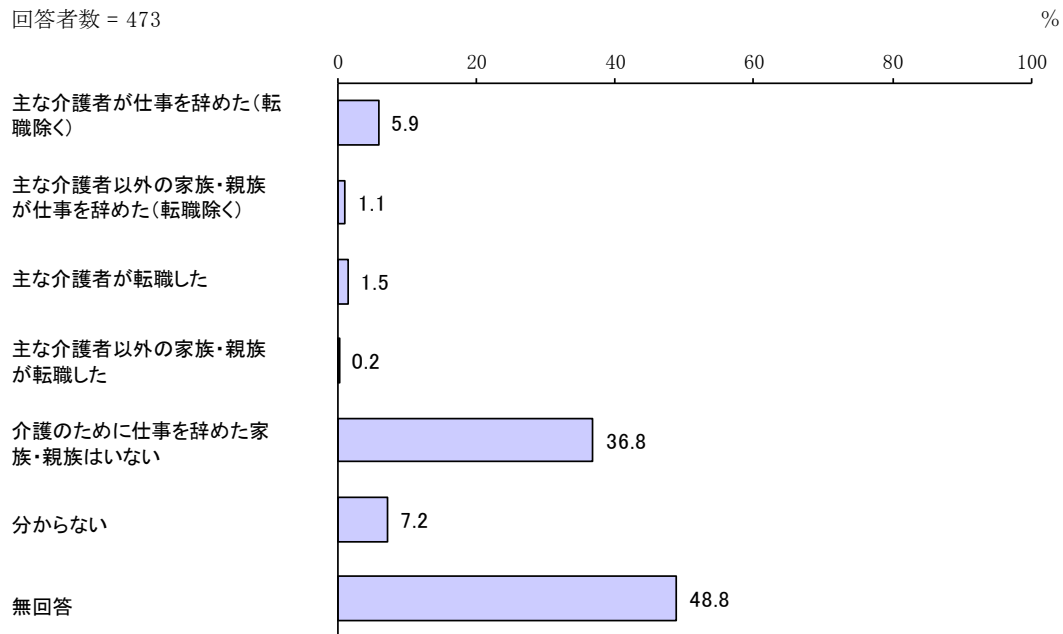
単位：％

区分	回答者数(件)	介護サービスを利用して、介護者に自由な時間が増えた	介護サービスを利用して、介護者の身体的負担が軽減した	介護サービスを利用して、介護者が精神的ゆとりを持てるようになった	介護に対する家族や親族の理解が足りない	介護のため、仕事や家事等が十分にできない	介護にかかる経済的負担が大きい	介護にかかる心身の負担が大きい	もっと居宅サービスを利用させたい	施設等に入所させたい	介護の方法が分からない	特にない	その他	無回答
要支援1	55	9.1	10.9	18.2	3.6	7.3	9.1	16.4	10.9	1.8	1.8	16.4	—	41.8
要支援2	61	13.1	6.6	18.0	4.9	6.6	4.9	8.2	6.6	3.3	1.6	3.3	—	55.7
要介護1	68	23.5	20.6	36.8	1.5	2.9	2.9	19.1	1.5	5.9	5.9	10.3	4.4	29.4
要介護2	117	27.4	32.5	37.6	5.1	12.0	19.7	29.9	9.4	12.0	5.1	7.7	0.9	17.9
要介護3	60	26.7	33.3	36.7	8.3	18.3	28.3	45.0	8.3	11.7	1.7	3.3	1.7	13.3
要介護4	52	36.5	46.2	34.6	7.7	17.3	38.5	42.3	1.9	17.3	3.8	5.8	1.9	19.2
要介護5	31	32.3	41.9	32.3	16.1	35.5	29.0	45.2	9.7	6.5	3.2	—	—	12.9
分からない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0



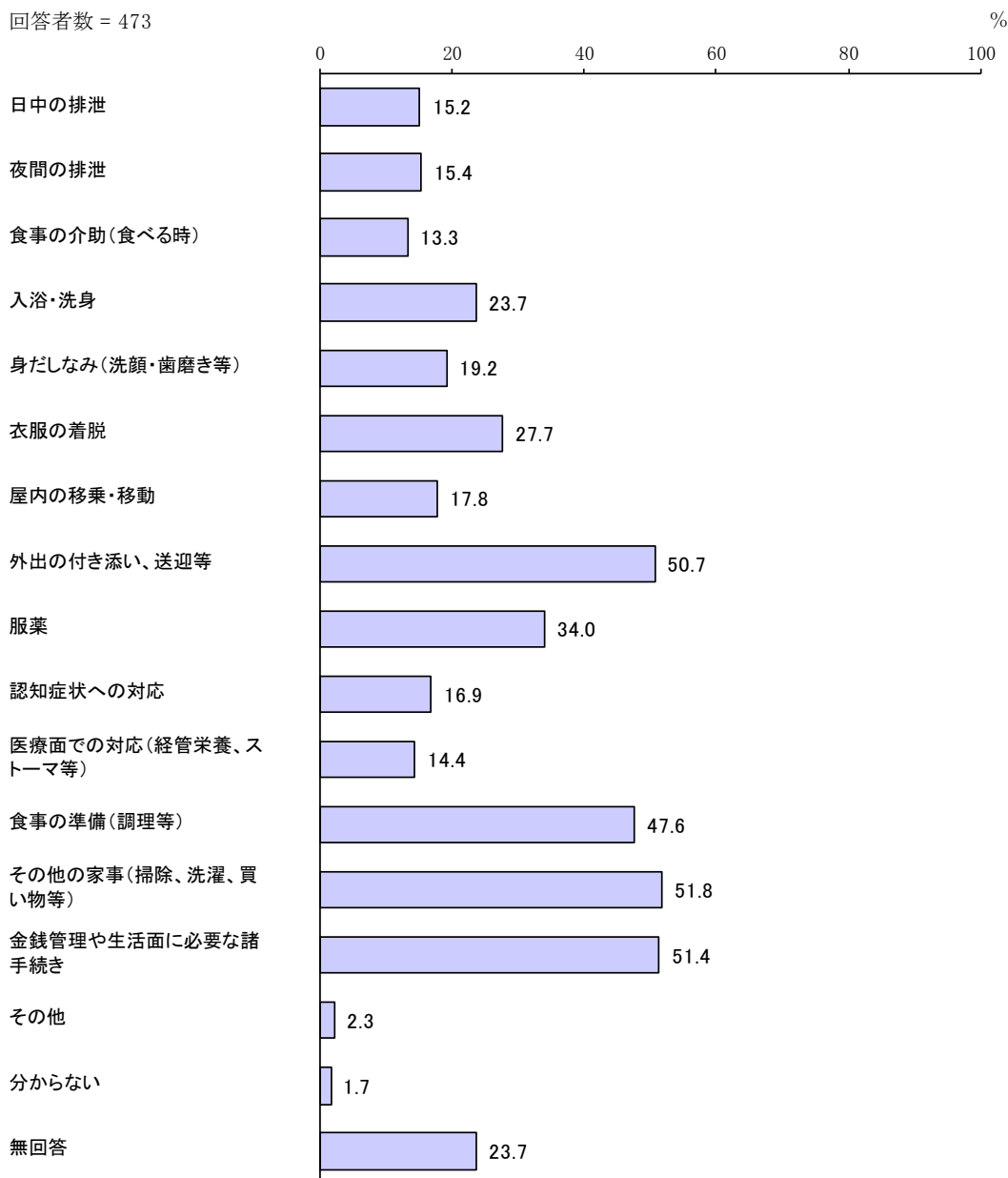
問 38 御家族や御親族の中で、御本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（該当するものすべてに回答）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が36.8%と最も高くなっています。



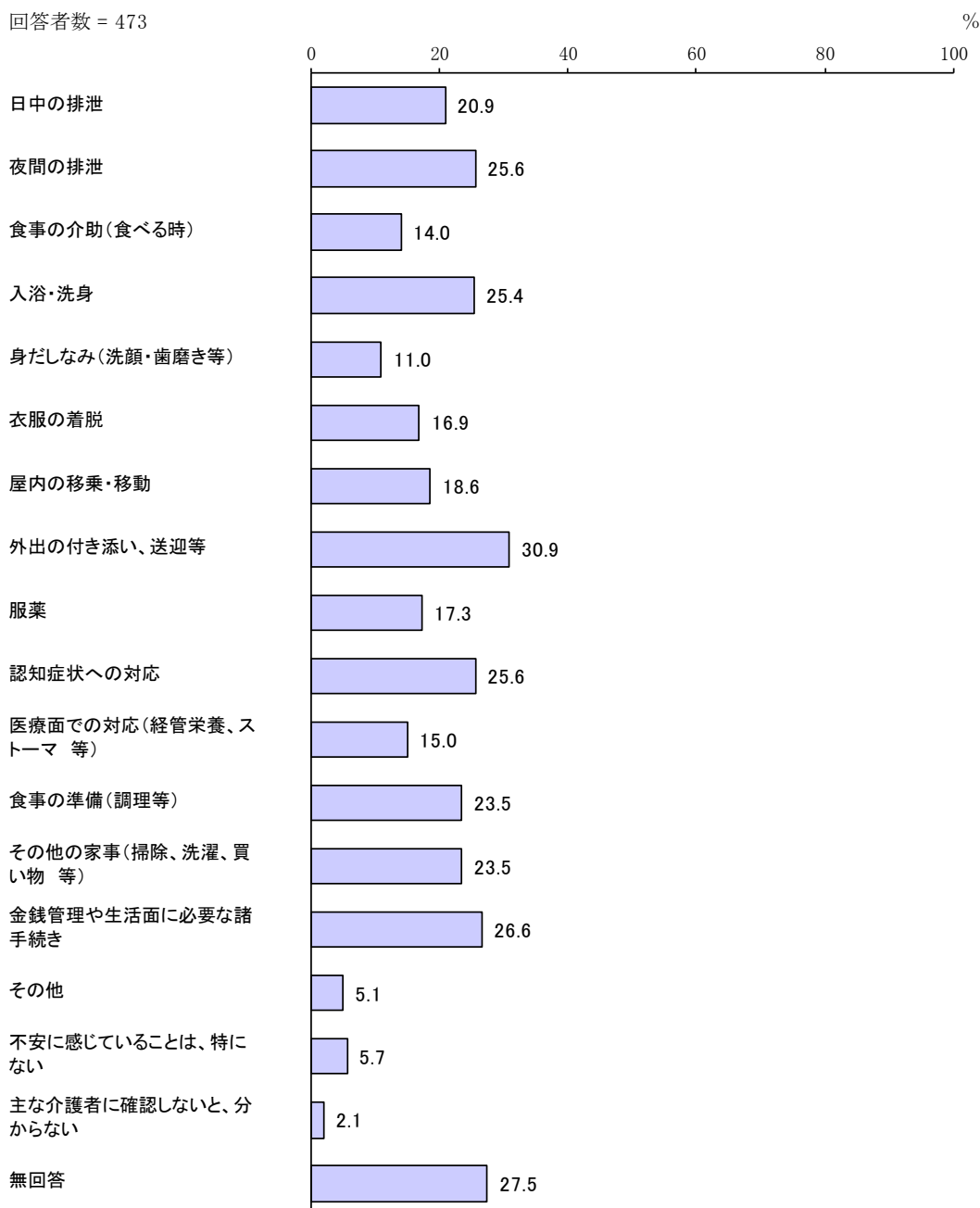
問 39 現在主な介護者の方が行っている介護等について、御回答ください。  
 (該当するものすべてに回答)

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 51.4%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 50.7%となっています。



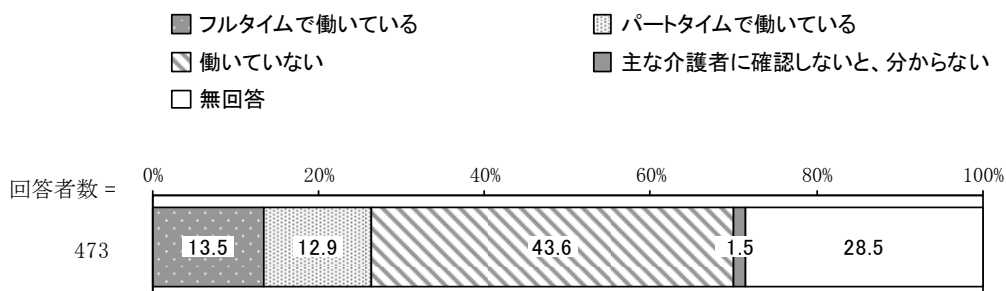
問 40 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、御回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。  
（該当するものすべてに回答）

「外出の付き添い、送迎等」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 26.6%、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」の割合が 25.6%となっています。



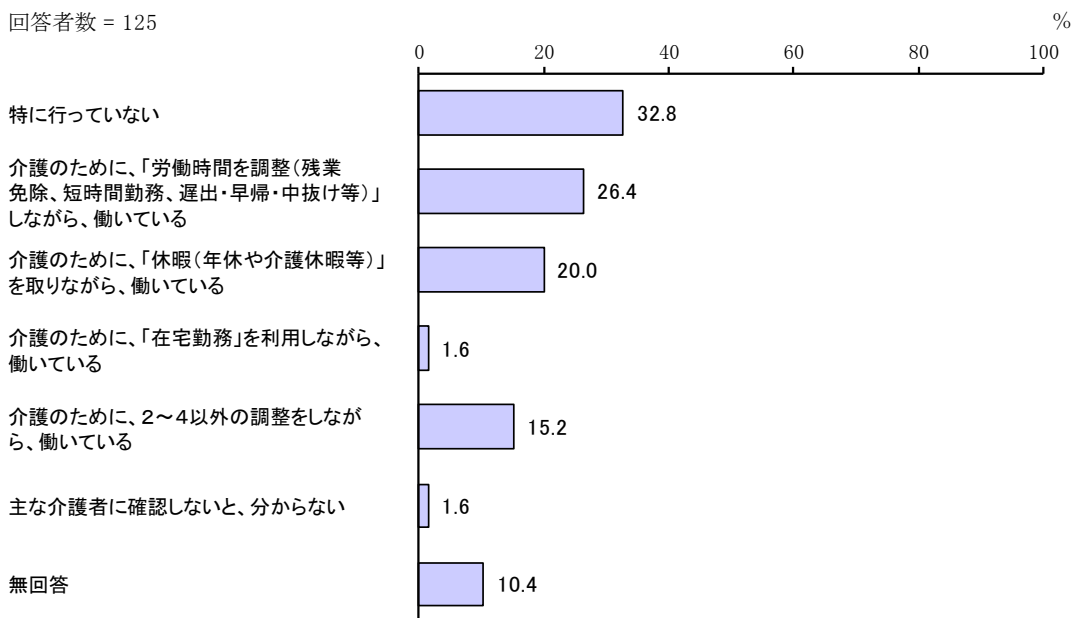
**問 41 主な介護者の方の現在の勤務形態について、御回答ください。(回答は1つ)**

「働いていない」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 13.5%、「パートタイムで働いている」の割合が 12.9%となっています。



**問 42 問 41 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(該当するものすべてに回答)**

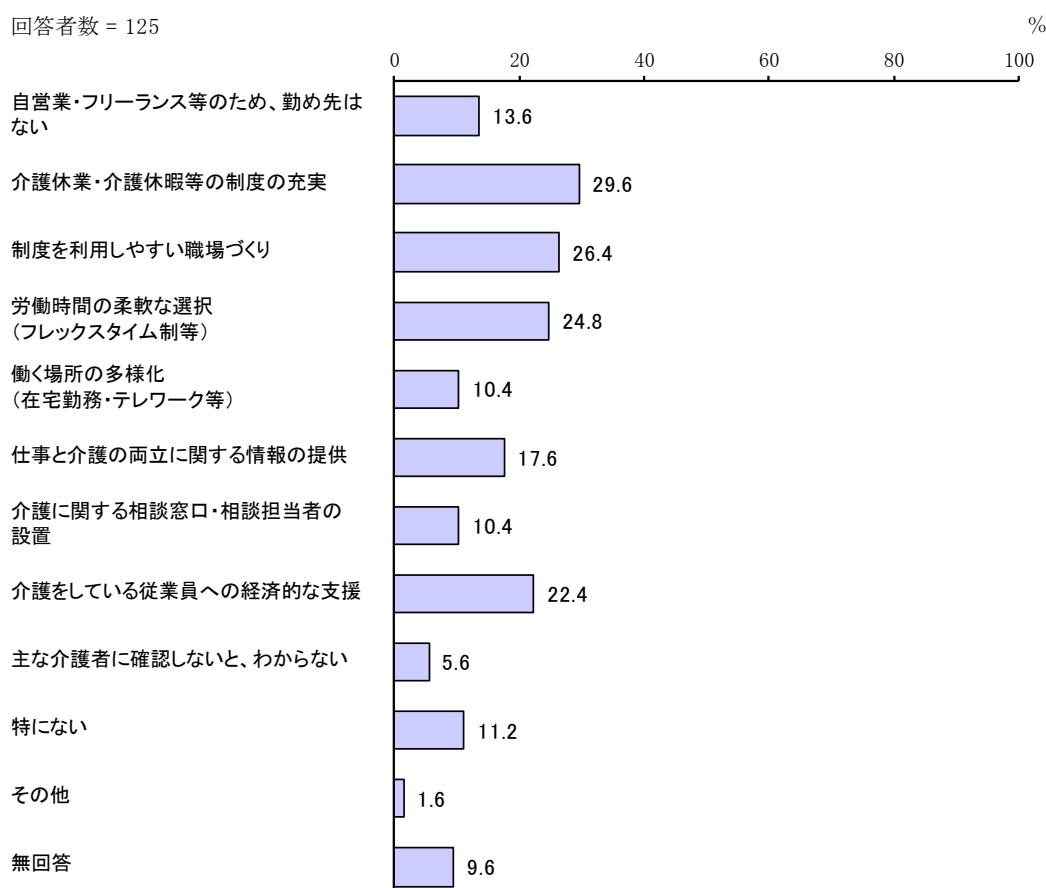
「特に行っていない」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」の割合が 26.4%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」の割合が 20.0%となっています。



問 43 問 41 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

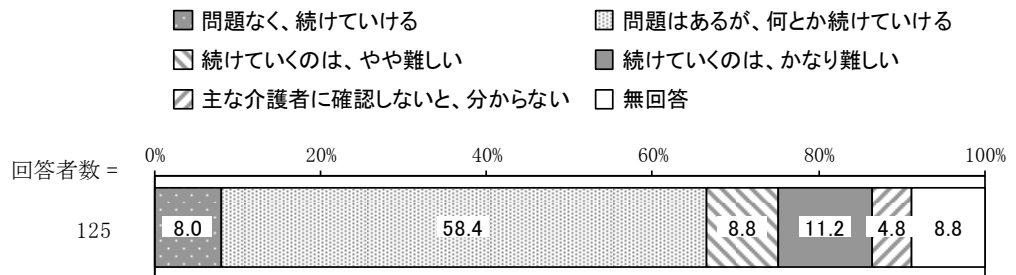
主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(該当するものすべてに回答)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 26.4%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」の割合が 24.8%となっています。



問 44 問 41 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。  
 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
 (回答は1つ)

「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた“続けていける”の割合が 66.4%、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた“難しい”の割合が 20.0%となっています。



## (9) 自由意見

### 1 福祉全般について

- ・同居する子がいると、ほとんど使えるサービスがない
- ・手続きが手間だけで、役に立つと思えるサービスがない
- ・特養が入居者を選び好む。入居時面談には中立の人間を同席させた方がよい
- ・民生委員は役に立たない。サービスの意味を理解していない
- ・厚木市独自の制度ができて日本全体のモデルケースになるとよいと思う(介護サービス従業者の所得を増やす、施設を増やす、ボランティアにも特典を設ける等)
- ・できるだけ自力で生活できるよう体力を消耗させないことが必要と自覚している
- ・共助のための仕組みづくりを進めてほしい
- ・介護の都合で、介護人の年休などを使用しないでよいシステムがあるとよい

### 2 介護保険制度について

- ・要介護3では施設入所は費用面で不可能だ。世帯を分離して、施設への入居を考えている

### 3 介護保険料やサービス利用者の負担について

- ・同サービスでも経済レベルによって支払額が異なるのは不公平だ。同サービスは同一料金として、必要なサービスを選ぶシステムにしてほしい。
- ・介護制度の充実化と実施方法、費用低減の方法と実施
- ・現在の保険料は妥当か。サービス利用者の負担が大きいのではないか
- ・介護サービスの充実は必要だが介護保険料は低い方がよい
- ・高齢者の税金を安くしてほしい
- ・保険の負担割合のランクが基準より上であるため、特養に入ると家族の経済的負担が大きい

### 4 要支援・要介護認定について

- ・認定レベル1と2では差が大きいと思っている
- ・介護認定の調査が、調査に来る人によって判断基準が異なるので改善してほしい
- ・市の介護認定が3年に延びた場合の変更は自己申告なのか
- ・私より元気な方が、より認定レベルが高いので、常々気になっている
- ・介護度が変わり、受けられる支援が減ったり、料金が高くなること等が生じる

### 5 居宅サービスについて

- ・在宅において、各サービスを受けたいが高い
- ・在宅サービスがきちんと提供されているかチェックするシステムも必要である
- ・通所介護やサービスを受けようにも順番待ちがあるので解消してほしい

### 6 施設サービスについて

- ・介護者が体調不良のときに利用できる施設等があればよい
- ・週3回の入浴が人手不足で週2回になったことがあり、改善してほしい
- ・入所者の家族がボランティアをする代わりに利用料金を軽減するシステムがよいと思った

- ・透析ができる施設が少ない。入所費用も高い
- ・介護施設では、車イスでの生活・移動だけでなく、リハビリ運動を入れてほしい
- ・介護施設が多くでき、あまり待たずに入所できることを望む
- ・介護度が低いと入所ができず、順番を待つ期間も長くなる
- ・特養が少なすぎる
- ・一律に2割との決まりではなく、特養に入れる仕組みを考えていただきたい
- ・高齢者が行きたくなるような魅力のあるデイサービスがあったらと思う

## 7 福祉サービスについて

- ・介護保険を利用している
- ・ケアマネジャーの交代や利用が新規になる都度、契約等が大変だ
- ・市役所からガン検診の通知がくるが、年齢を考慮して通知を送るべきだ
- ・週1回掃除に来てもらっているが、気を遣う。自由にお願ひできるとよい
- ・サービスを受ける側も意見を上申できる仕組みが必要と思う
- ・福祉用具が貸与され、お風呂に入る時に助かっている
- ・包括センターの配食サービスの打ち切りに不満を感じている
- ・高齢者に対して減額予算になっているのではないか

## 8 情報提供や相談の支援について

- ・市からの情報や、介護サービス支援を受けている方へのサービスが少ない
- ・介護福祉課窓口の対応の仕方が不親切である
- ・市の窓口の対応が悪く、不親切で事務的である
- ・先のことを相談できる公共機関はあるか。高齢福祉課では気軽に相談できるか
- ・公報等で福祉や介護制度の内容についての特集を出してほしい
- ・安心して相談できる人が必要だと思う
- ・障害認定の認定可能医師を教えてほしかったが、市からわからないと言われた

## 9 交通手段や外出支援について

- ・タクシーを利用することが多いが、小型バスは交通の支障となるため遠慮してほしい
- ・バスの本数を増やしてほしい
- ・病院に行くのに自家用車がないので、介護タクシーのことが知りたい
- ・災害時に安心して避難できる方法や場所(オムツ交換等ができる)を考えてほしい
- ・市立病院行きのシャトルバスのような、高齢者が安心して利用できる交通手段

## 10 介護者負担について

- ・介護者への社会的支援が更に必要になる。働き方や周囲の理解向上に関する支援が必要だ
- ・介護者が高齢になり、仕事がきつくなってくる
- ・介護者自身が病気にならないか不安だ
- ・福祉サービスに介護者の悩みを聞いてくれるものがあるとよい
- ・家族の将来のためにも、自宅介護ではなく、社会や施設での介護に重点を置いた体制づくりが必要だ



- ・介護者へのケアも必要だ
- ・介護者自身に持病や更年期障害があり、いらだつときがある

## 1 1 介護サービス事業者について

- ・介護サービス事業者の質の向上に力を入れてほしい
- ・悪質業者の取り締まりや介護者の質の向上に力を入れてほしい
- ・軽い運動を支援してくれる事業所がもう少しあるとよい
- ・重度の人向けの施設は充実しているので、軽度の人ができる施設があるとよい
- ・介護5の者がサービスを受けるとき、丁寧に面倒を見てもらえるか不安だ
- ・介護者に介護全般に関する実践教育をしてほしい
- ・ケアマネジャーが来ていないが給料はもらっているようだ

## 1 2 経済的状況について

- ・料金を県や市が補助して、少しでも安く利用できるようにしてほしい
- ・介護保険などの予算が減りそうな感じがするが、維持してほしい
- ・デイサービスを週2回以上利用したいので安くしてほしい
- ・年金暮らしなので介護の利用は金銭的に不安だ
- ・ホームに入ることになると、入所に必要な資金が全くなく不安だ
- ・この先介護度が上がり施設入所を考えた時、金銭面が不安だ
- ・胃ろうは食事の保険がきかないので市で補助できないか
- ・単に収入だけでなく、総合的に判断できるシステムをつくってほしい
- ・安くサービスを受けたい

## 1 3 医療について

- ・リハビリのおかげで要介護3から歩けるレベルまで回復した
- ・インシュリン注射等ができる施設で緊急に受け入れしてほしい
- ・指導や教育を受けたヘルパーさんが、インシュリン等の医療行為ができるようにならないか
- ・看護師事業所等の利用見直しを行い、利用者数が増えるような事業計画
- ・リハビリのできる施設を探しているが、老人の施設はどこも満員の状態だ
- ・今後高齢の方々が多くなると、訪問看護の需要が高まると思う
- ・完治せずに退院した場合、退所しなくてはならないので、治療できる施設の充実を望む
- ・身体の機能向上をしたい人向けの、質の高いリハビリ施設があるとよい

## 1 4 将来について

- ・現状のままで何年いられるか不安だ
- ・老化し、障害も進行していくと、家庭での介護が難しくなるのではないか
- ・今よりよくなることはないので日々不安だ
- ・この先どうなるかわからない
- ・毎日少しずつ歩き、歩けなくならないようにしたい
- ・妻が先立ったとき、夫が単身で生きていくビジョンが見えない

- ・体が不自由になっていく一方で不安を感じている
- ・介護者が倒れた際の被介護者のケアが心配である

## 15 市政について

- ・いつまでも自立して生活できるような、先を見越した政策を望む
- ・民生委員の制度をやめて、市がきめ細かく支援をすればよい
- ・役所の介護担当と家庭との連携がしっかりしていない
- ・ケアマネジャーの仕事の範囲を知りたい
- ・次期計画の策定とその実施に期待している
- ・民生委員等の訪問や介護についての説明の回数を増やしてはどうか
- ・時間と給料の無駄遣いだ
- ・プランが机上の空論だ
- ・「あつぎ元気プラン」の内容はどこまで市民に理解されているのか
- ・福祉医療サービスに従事している人が擁護される厚木市を目指してほしい

## 16 アンケートについて

- ・質問が多すぎる
- ・目が悪く、読むだけで疲れる
- ・もっと短い簡単な質問にしてほしい
- ・介護者の話が主で、ひとり暮らしであり回答に困った

## 17 その他

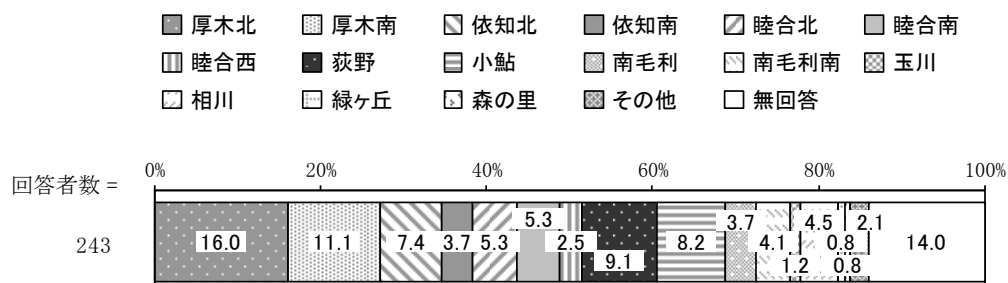
- ・持病で歩くのが難しくなってきたが、なるべく仕事をしたい
- ・2年前からホームに入所しており、満足している
- ・訪問看護師、ヘルパー、ケアマネジャーに助けられた
- ・就活中だ
- ・老人ホーム入所中であり、介護保険にて生活は成り立っている
- ・脳梗塞で倒れてからベッド生活だ
- ・ごみを集積所に持っていくのが大変だ。生ごみだけでも自宅前に出せるとよい
- ・入院をしたとき、厚木市でよかったと思った
- ・訪問看護等が一割負担で助かっている
- ・訪問看護が、看護師によって質に差があるのが気になる
- ・社会保障や各制度について気軽に相談できる窓口があるとよい
- ・老いてはじめて、心境を知る
- ・今のところ、介護用品を使い生活している
- ・災害時の障がい者の避難体制が整っていないので検討してほしい
- ・市内の飲食店などは障がい者に優しくない
- ・人にあまり迷惑をかけたくない気持ちでがんばっている。

## 6 介護保険未利用者実態調査

### (1) 回答者属性

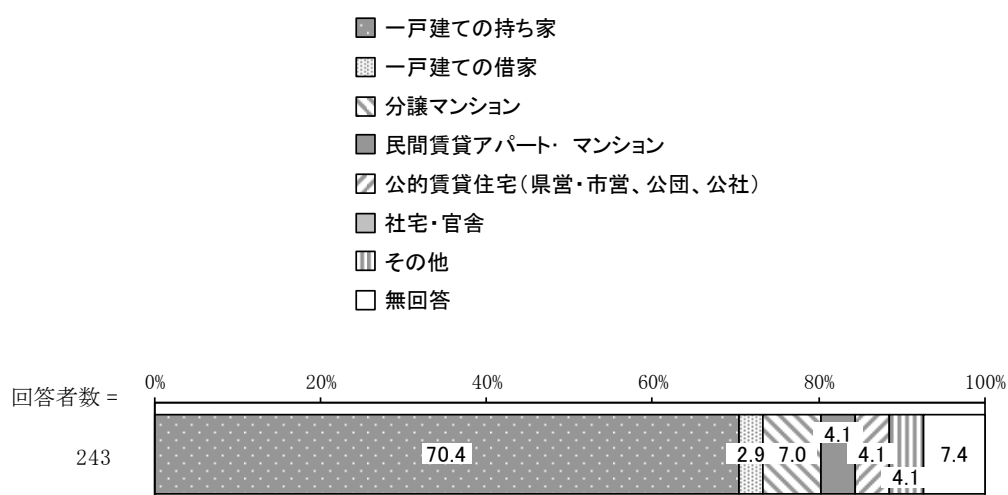
#### 問1 お住まいの地区はどこですか。(回答は1つ)

「厚木北」の割合が16.0%と最も高く、次いで「厚木南」の割合が11.1%となっています。



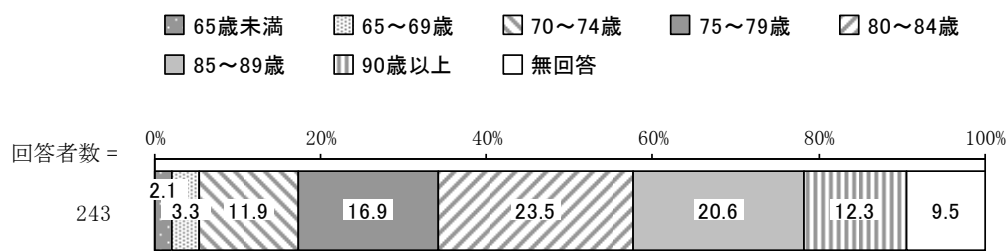
#### 問2 お住まいの状況はどれですか。(回答は1つ)

「一戸建ての持ち家」の割合が70.4%と最も高くなっています。



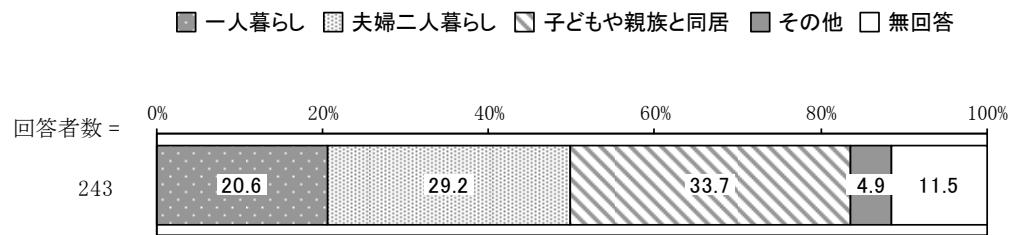
#### 問3 年齢はいくつですか。(回答は1つ)

「80～84歳」の割合が23.5%と最も高く、次いで「85～89歳」の割合が20.6%、「75～79歳」の割合が16.9%となっています。



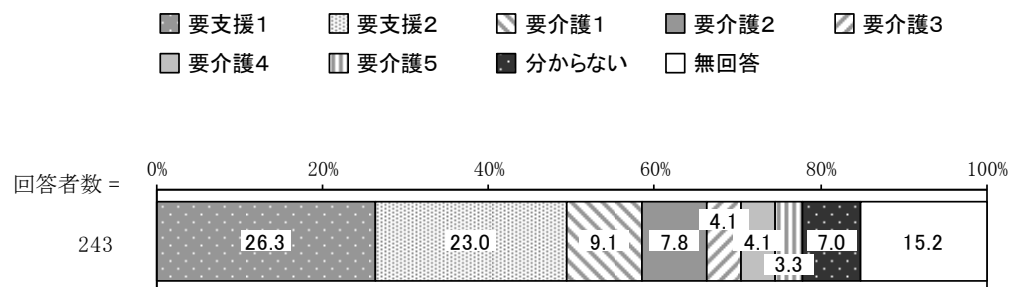
**問4 世帯構成はどれですか。(回答は1つ)**

「子どもや親族と同居」の割合が33.7%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が29.2%、「一人暮らし」の割合が20.6%となっています。



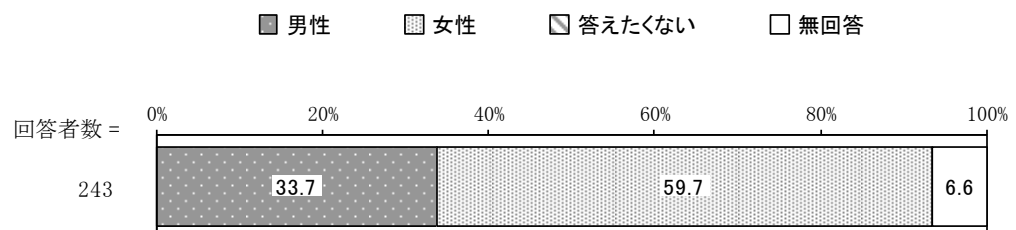
**問5 あなたの要介護（要支援）の介護度はどれですか。(回答は1つ)**

「要支援1」の割合が26.3%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が23.0%となっています。



**問6 御本人の性別について、御回答ください。(回答は1つ)**

「女性」の割合が59.7%と最も高く、次いで「男性」の割合が33.7%となっています。

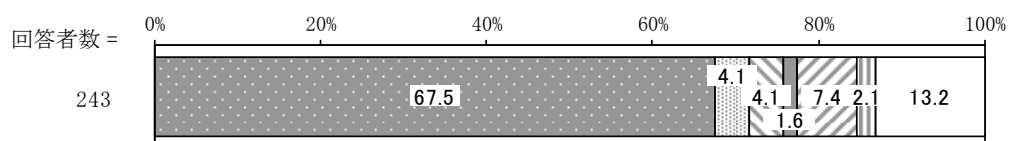


## (2) 生活の状況について

### 問7 世帯の主な収入は、何ですか。(回答は1つ)

「本人又は配偶者の年金収入」の割合が67.5%と最も高くなっています。

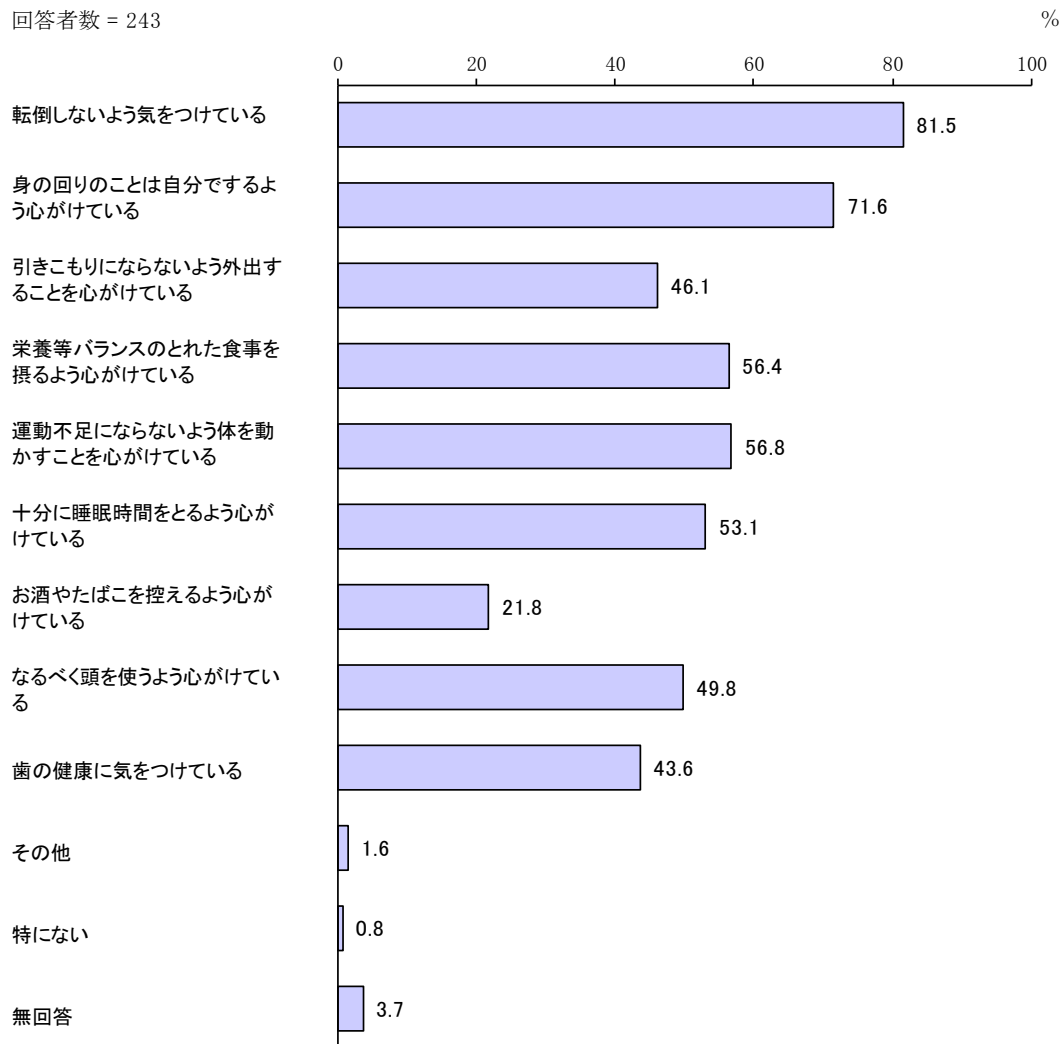
- 本人又は配偶者の年金収入
- 本人又は配偶者の給与、自営による収入等
- 家賃、地代、配当金等
- 預貯金や退職金
- 子どもや親族の収入(同居している人のみ)
- 子どもや親族等からの仕送り
- その他
- 無回答



問8 日頃から生活する上で、気をつけていることはありますか。(該当するものすべてに回答)

「転倒しないよう気をつけている」の割合が81.5%と最も高く、次いで「身の回りのことは自分でできるよう心がけている」の割合が71.6%、「運動不足にならないよう体を動かすことを心がけている」の割合が56.8%となっています。

回答者数 = 243



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援1で「転倒しないよう気をつけている」「身の回りのことは自分ですよう心がけている」「引きこもりにならないよう外出することを心がけている」「栄養等バランスのとれた食事を摂るよう心がけている」「運動不足にならないよう体を動かすことを心がけている」「十分に睡眠時間をとるよう心がけている」「なるべく頭を使うよう心がけている」「歯の健康に気をつけている」の割合が高くなっています。

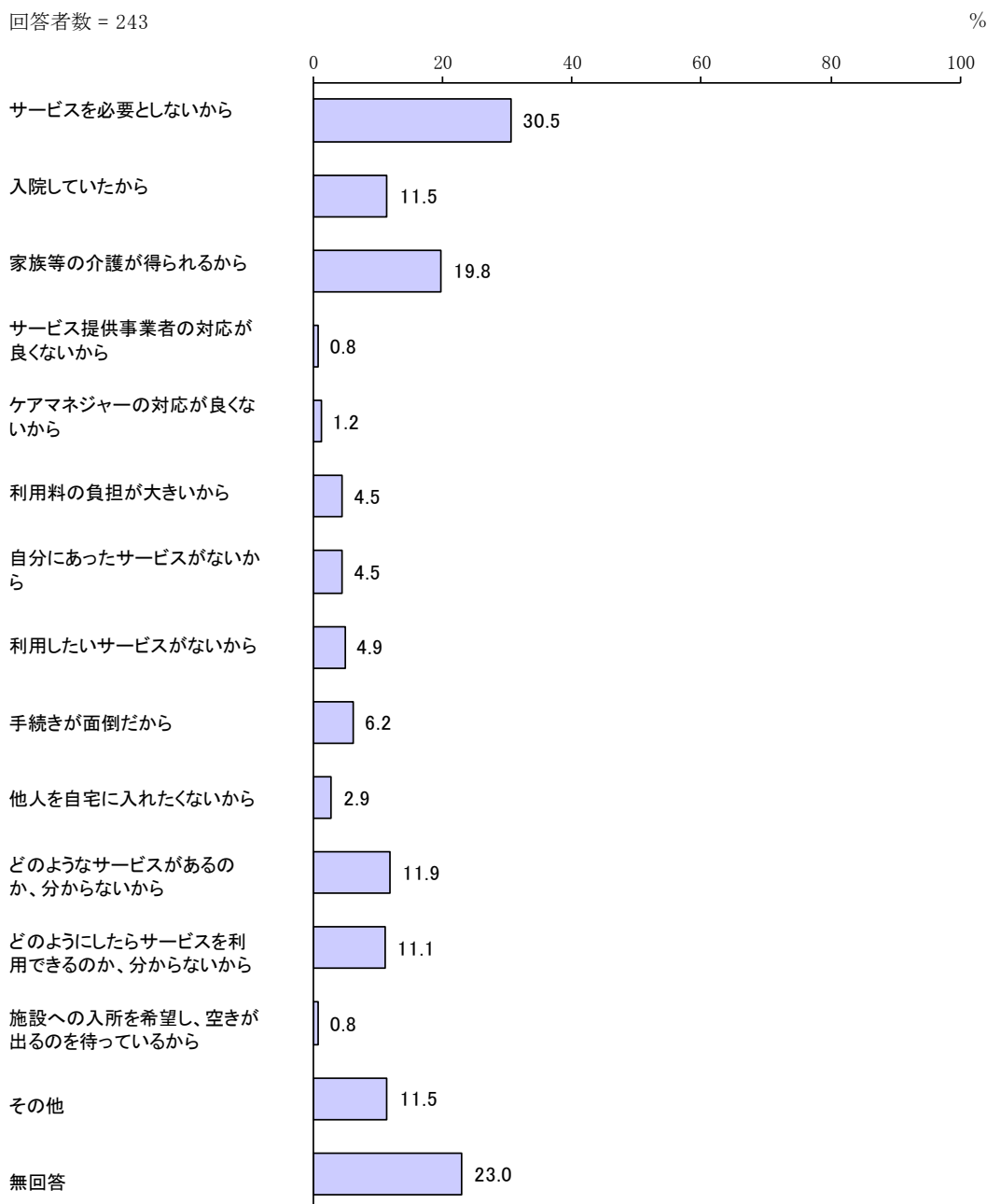
単位：％

区分	回答者数(件)	転倒しないよう気をつけている	身の回りのことは自分ですよう心がけている	引きこもりにならないよう外出することを心がけている	栄養等バランスのとれた食事を摂るよう心がけている	運動不足にならないよう体を動かすことを心がけている	十分に睡眠時間をとるよう心がけている	お酒やたばこを控えるよう心がけている	なるべく頭を使うよう心がけている	歯の健康に気をつけている	その他	特にない	無回答
要支援1	64	89.1	87.5	57.8	67.2	73.4	62.5	28.1	62.5	56.3	3.1	—	—
要支援2	56	87.5	71.4	48.2	62.5	57.1	55.4	21.4	53.6	48.2	1.8	1.8	—
要介護1	22	81.8	72.7	22.7	63.6	45.5	59.1	22.7	40.9	27.3	4.5	—	—
要介護2	19	73.7	63.2	31.6	47.4	52.6	47.4	21.1	42.1	36.8	—	—	—
要介護3	10	90.0	90.0	60.0	50.0	70.0	50.0	40.0	70.0	50.0	—	—	—
要介護4	10	80.0	50.0	10.0	50.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	—	10.0	10.0
要介護5	8	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	12.5	25.0	37.5	—	—	37.5
分からない	17	88.2	70.6	47.1	41.2	58.8	41.2	29.4	52.9	47.1	—	—	—

### (3) 介護保険サービスについて

問9 あなたは、令和元年7月と8月の2か月間は、抽出時点において、介護保険のサービスの利用がありませんでしたが、介護サービスを利用していない理由は何ですか。(該当するものすべてに回答)

「サービスを必要としないから」の割合が30.5%と最も高く、次いで「家族等の介護が得られるから」の割合が19.8%、「どのようなサービスがあるのか、分からないから」の割合が11.9%となっています。





【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護1で「家族等の介護が得られるから」の割合が、要支援2で「どのようなサービスがあるのか、分からないから」の割合が高くなっています。

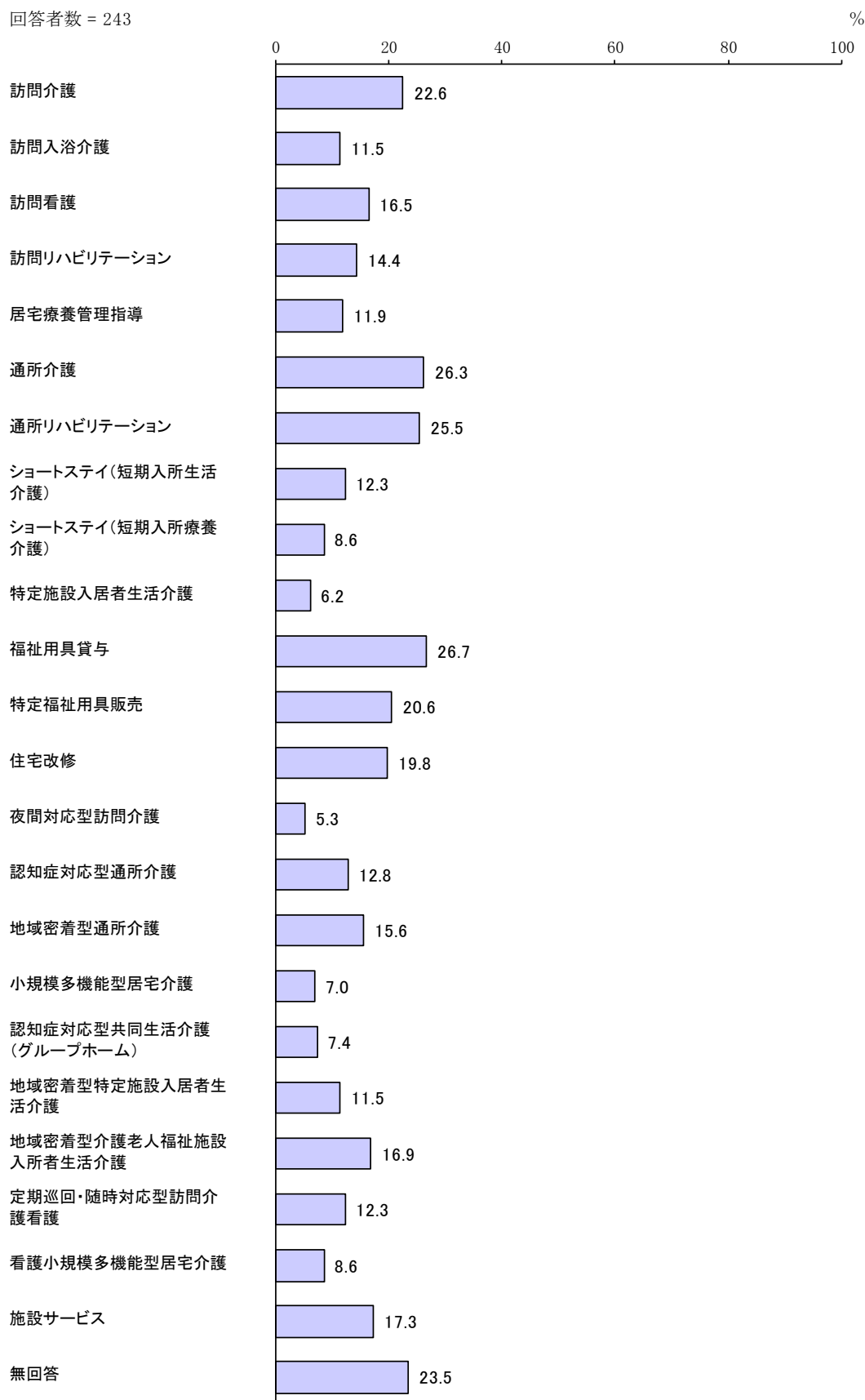
単位：％

区分	回答者数(件)	サービスを必要としないから	入院していたから	家族等の介護が得られるから	サービス提供事業者の対応が良くないから	ケアマネジャーの対応が良くないから	利用料の負担が大きいため	自分にあつたサービスがないから	利用したいサービスがないから	手続きが面倒だから	他人を自宅に入れたくないから	どのようなサービスがあるのか、分からないから	どのようなサービスを利用できるのか、分からないから	施設への入所を希望し、空きが出るのを待っているから	その他	無回答
要支援1	64	23.4	7.8	15.6	—	1.6	3.1	6.3	4.7	10.9	—	3.1	9.4	—	10.9	35.9
要支援2	56	28.6	5.4	26.8	1.8	3.6	8.9	7.1	7.1	7.1	3.6	19.6	10.7	—	10.7	25.0
要介護1	22	31.8	9.1	36.4	—	—	—	9.1	4.5	4.5	—	9.1	13.6	—	22.7	4.5
要介護2	19	21.1	10.5	31.6	—	—	—	—	5.3	5.3	10.5	10.5	5.3	—	15.8	15.8
要介護3	10	20.0	30.0	10.0	—	—	10.0	—	—	—	10.0	—	—	—	10.0	20.0
要介護4	10	40.0	40.0	30.0	—	—	—	—	—	—	—	—	10.0	—	—	10.0
要介護5	8	—	75.0	—	—	—	—	—	—	—	—	12.5	—	—	—	12.5
分からない	17	58.8	11.8	5.9	—	—	11.8	—	11.8	11.8	5.9	35.3	35.3	—	11.8	—

問 10 今後利用したい介護保険サービスは、次のうちどれですか。  
(該当するものすべてに回答)

「福祉用具貸与」の割合が26.7%と最も高く、次いで「通所介護」の割合が26.3%、「通所リハビリテーション」の割合が25.5%となっています。

回答者数 = 243



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2で「訪問入浴介護」「ショートステイ（短期入所生活介護）」「ショートステイ（短期入所療養介護）」「福祉用具貸与」「認知症対応型通所介護」「看護小規模多機能型居宅介護」「施設サービス」の割合が、要介護1で「居宅療養管理指導」の割合が、要支援1で「通所介護」の割合が高くなっています。また、要介護1、要介護2で「訪問看護」の割合が、要支援1、要支援2、要介護1で「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」の割合が高くなっています。

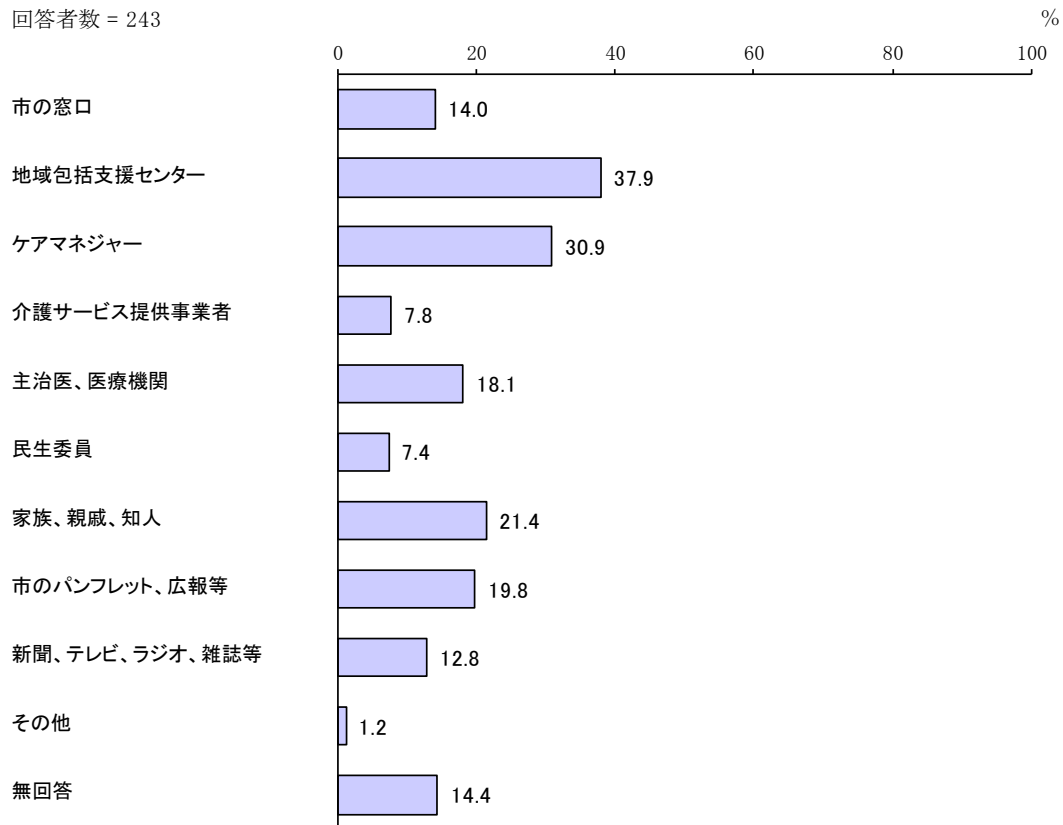
単位：％

区分	回答者数 (件)	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ(短期入所生活介護)	ショートステイ(短期入所療養介護)	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売
要支援1	64	25.0	4.7	12.5	10.9	7.8	31.3	28.1	7.8	3.1	3.1	14.1	15.6
要支援2	56	16.1	8.9	14.3	8.9	8.9	26.8	32.1	10.7	1.8	1.8	25.0	26.8
要介護1	22	18.2	13.6	27.3	18.2	22.7	27.3	31.8	18.2	9.1	9.1	27.3	13.6
要介護2	19	15.8	15.8	26.3	10.5	15.8	21.1	10.5	26.3	26.3	10.5	63.2	5.3
要介護3	10	10.0	—	20.0	40.0	—	30.0	50.0	—	10.0	—	60.0	20.0
要介護4	10	20.0	—	—	—	10.0	10.0	—	—	—	10.0	20.0	30.0
要介護5	8	62.5	50.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	37.5	50.0	37.5	62.5	50.0
分からない	17	52.9	29.4	17.6	41.2	29.4	23.5	23.5	17.6	17.6	5.9	23.5	23.5

区分	住宅改修	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	施設サービス	無回答
要支援1	17.2	4.7	14.1	10.9	6.3	3.1	4.7	15.6	10.9	7.8	9.4	29.7
要支援2	21.4	—	5.4	19.6	5.4	1.8	8.9	16.1	10.7	3.6	12.5	21.4
要介護1	18.2	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	18.2	13.6	4.5	18.2	9.1
要介護2	21.1	—	21.1	21.1	—	10.5	15.8	5.3	15.8	15.8	26.3	5.3
要介護3	20.0	10.0	—	10.0	10.0	—	10.0	20.0	—	20.0	—	10.0
要介護4	10.0	—	10.0	—	—	10.0	—	10.0	10.0	—	30.0	30.0
要介護5	50.0	37.5	37.5	12.5	25.0	12.5	25.0	50.0	37.5	25.0	50.0	25.0
分からない	17.6	11.8	23.5	23.5	11.8	17.6	17.6	23.5	23.5	11.8	29.4	29.4

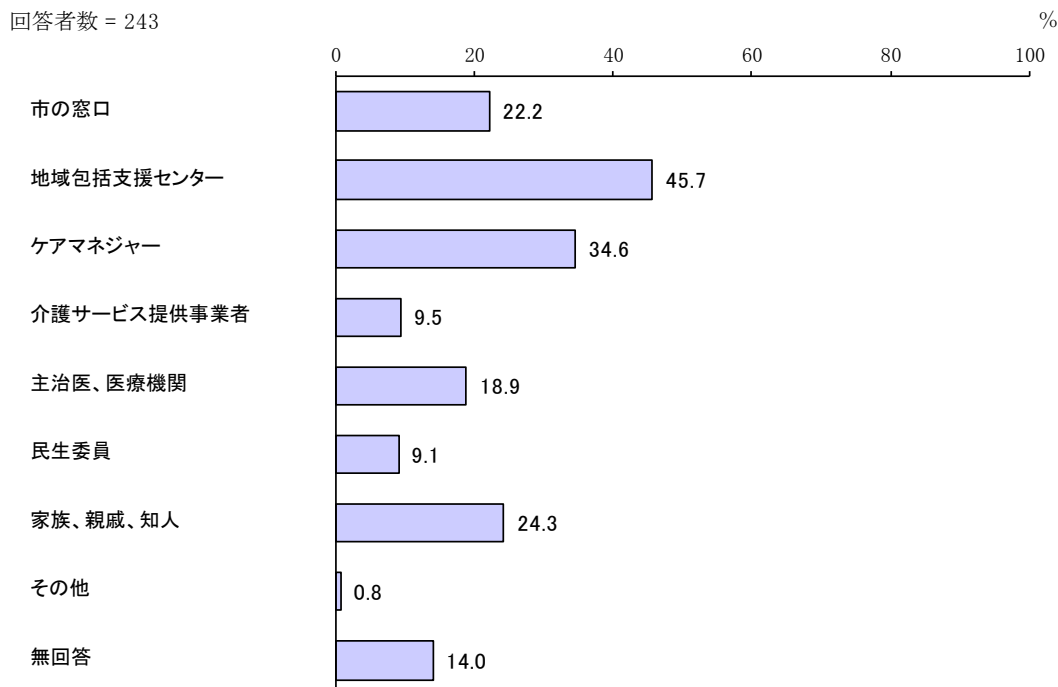
問 11 介護保険制度や高齢者に対するサービスに関する情報をどこから得ていますか。  
(該当するものすべてに回答)

「地域包括支援センター」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 30.9%、「家族、親戚、知人」の割合が 21.4%となっています。



問 12 介護保険制度や高齢者に対するサービス等について困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)

「地域包括支援センター」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 34.6%、「家族、親戚、知人」の割合が 24.3%となっています。



【介護度別】

介護度別で見ると、他に比べ、要介護2で「市の窓口」「ケアマネジャー」の割合が、要支援2で「家族、親戚、知人」の割合が高くなっています。

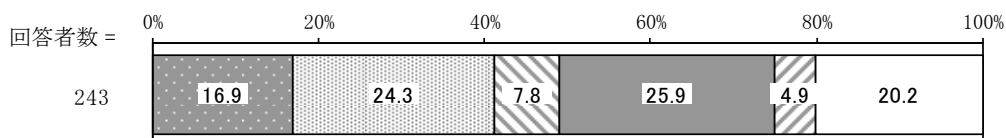
単位：%

区分	回答者数 (件)	市の窓 口	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	介 護 サ ー ビ ス 提 供 事 業 者	主 治 医 、 医 療 機 関	民 生 委 員	家 族 、 親 戚 、 知 人	そ の 他	無 回 答
要支援1	64	20.3	51.6	39.1	7.8	23.4	7.8	18.8	1.6	10.9
要支援2	56	10.7	50.0	28.6	10.7	14.3	10.7	30.4	1.8	12.5
要介護1	22	27.3	50.0	40.9	9.1	18.2	9.1	27.3	—	4.5
要介護2	19	42.1	47.4	63.2	15.8	10.5	10.5	26.3	—	5.3
要介護3	10	20.0	40.0	70.0	10.0	40.0	10.0	10.0	—	10.0
要介護4	10	20.0	30.0	30.0	10.0	40.0	—	50.0	—	—
要介護5	8	50.0	25.0	50.0	25.0	50.0	12.5	—	—	25.0
分からない	17	29.4	35.3	17.6	5.9	17.6	23.5	11.8	—	17.6

問 13 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量のバランスについて、どう思いますか。  
(回答は1つ)

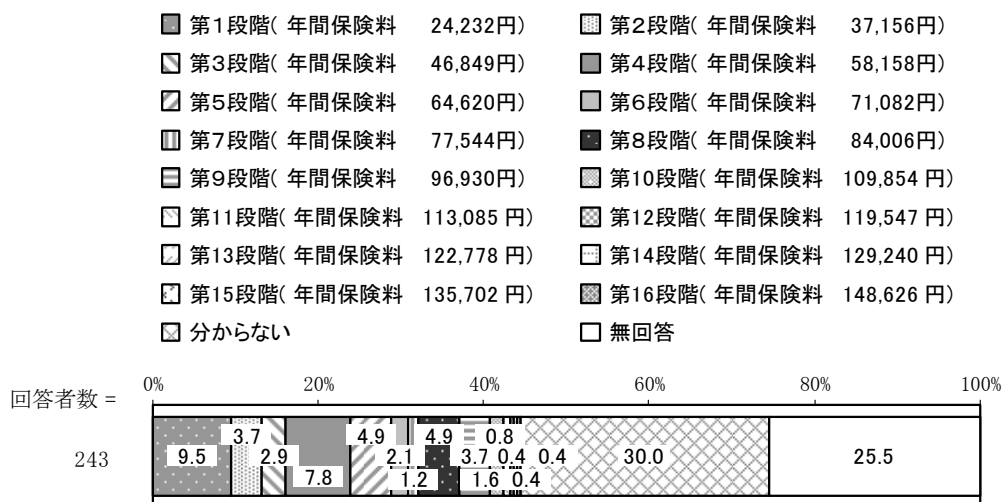
「どちらともいえない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 24.3%、「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が 16.9%となっています。

- 介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい
- 介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である
- 介護サービス量が充実しなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



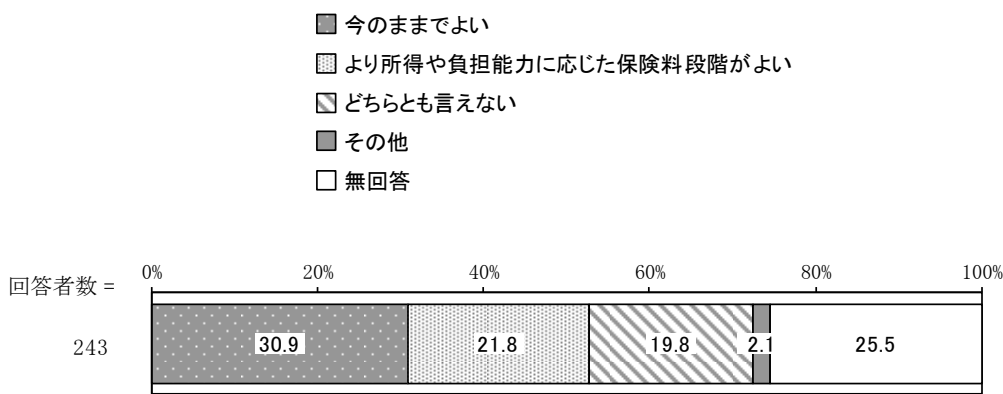
**問 14 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(回答は1つ)**

「分からない」を除くと、「第1段階(年間保険料 24,232円)」の割合が9.5%と最も高く、次いで「第4段階(年間保険料 58,158円)」の割合が7.8%となっています。



**問 15 現在の介護保険料の段階は、所得に応じた所得段階別の定額保険料となっていますが、これについてどう思いますか。(回答は1つ)**

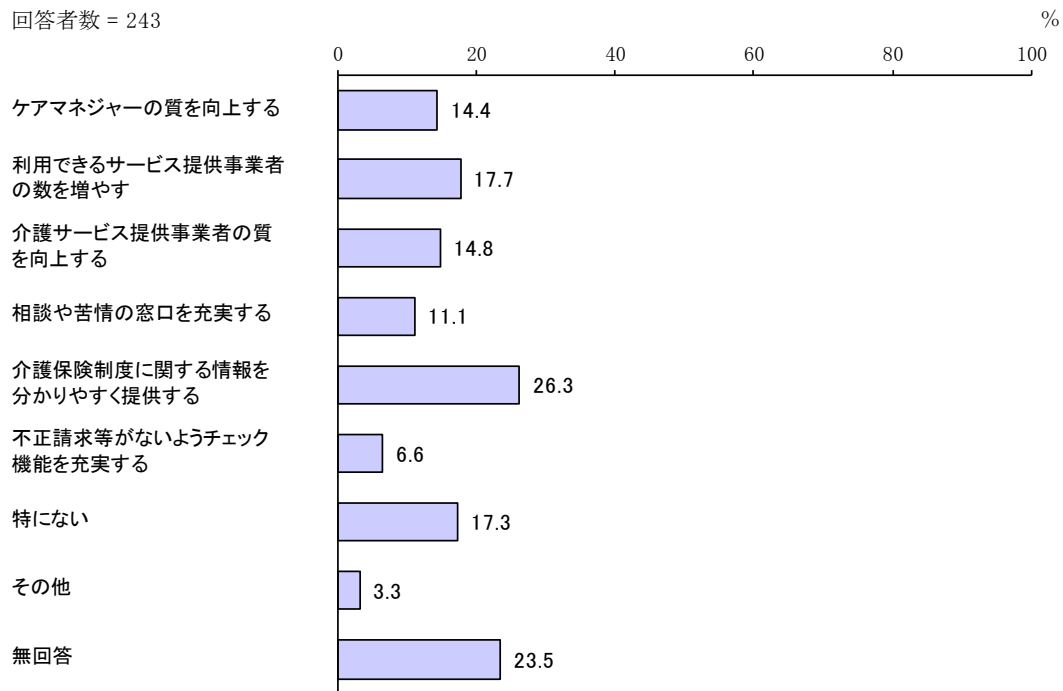
「今のままでよい」の割合が30.9%と最も高く、次いで「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が21.8%、「どちらとも言えない」の割合が19.8%となっています。



問 16 介護保険制度のサービス等に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。  
 (回答は2つまで)

「介護保険制度に関する情報を分かりやすく提供する」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」の割合が 17.7%、「特にない」の割合が 17.3%となっています。

回答者数 = 243



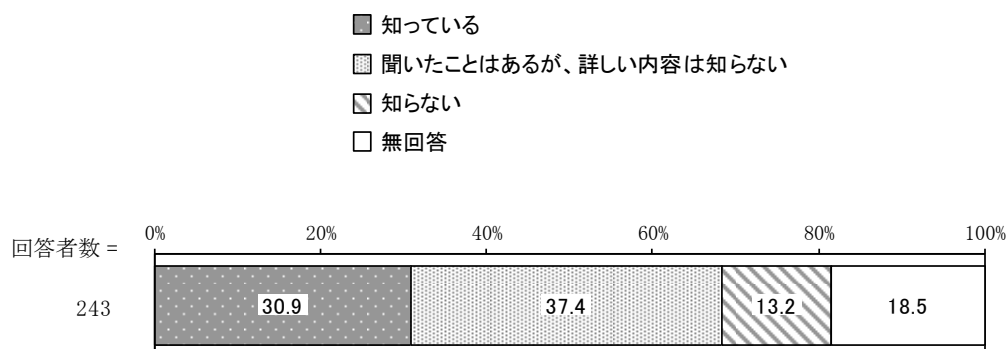


#### (4) 高齢者施策について

問 17 認知症等により、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約等を行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

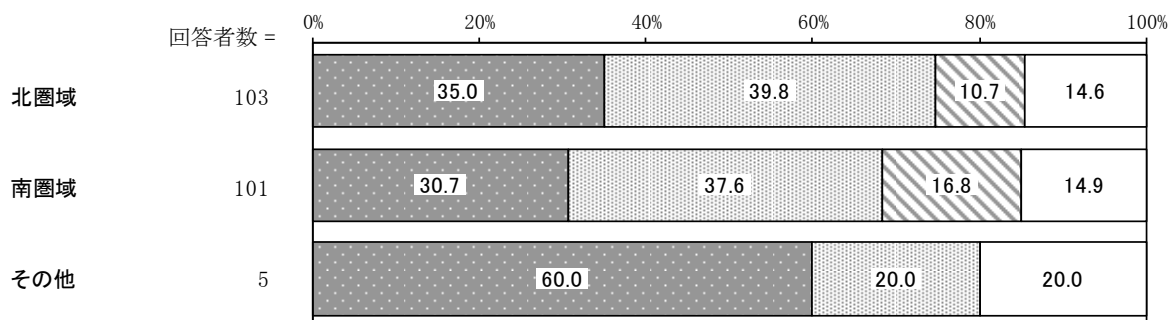
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が37.4%と最も高く、次いで「知っている」の割合が30.9%、「知らない」の割合が13.2%となっています。



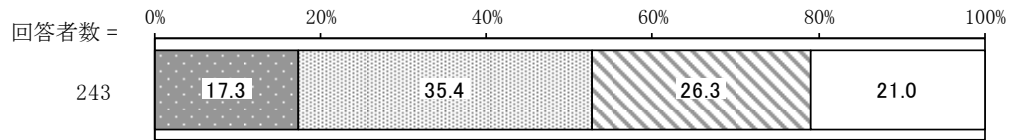
#### 【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、南圏域で「知らない」の割合が高くなっています。



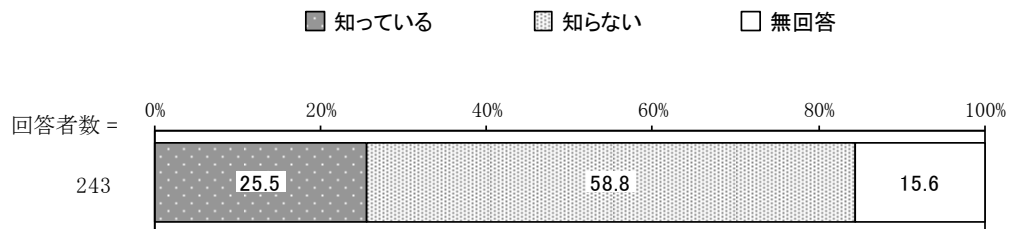
(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が35.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が26.3%、「知っている」の割合が17.3%となっています。



問 18 現在、厚木市では介護福祉課と権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は1つ）

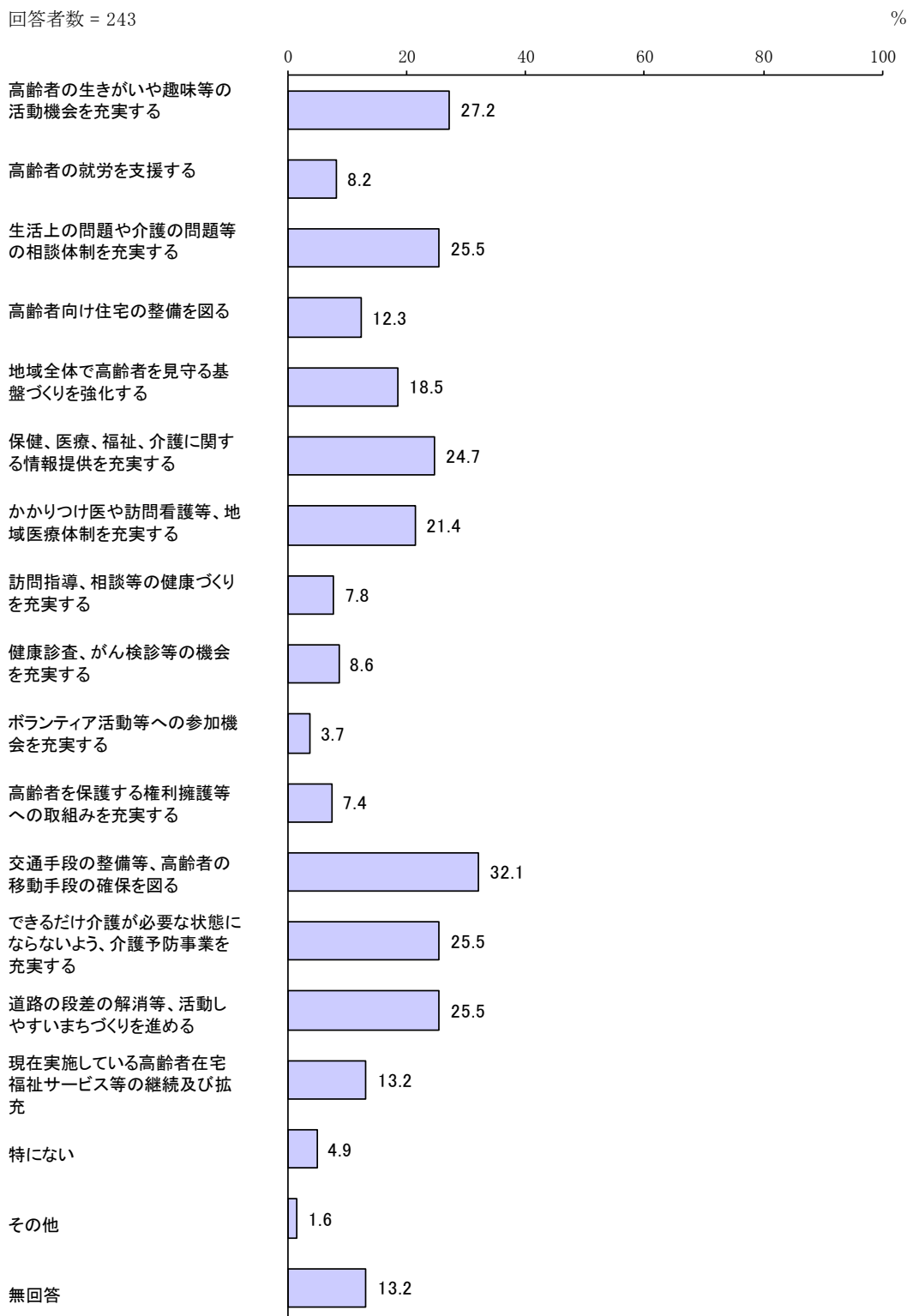
「知っている」の割合が25.5%、「知らない」の割合が58.8%となっています。



問 19 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。  
 (回答は4つまで)

「交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する」の割合が 27.2%、「生活上の問題や介護の問題等の相談体制を充実する」、「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」、「道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める」の割合が 25.5%となっています。

回答者数 = 243



【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、南圏域で「高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する」「高齢者向け住宅の整備を図る」「健康診査、がん検診等の機会を充実する」「道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める」の割合が、北圏域で「保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する」「かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する」「交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が高くなっています。

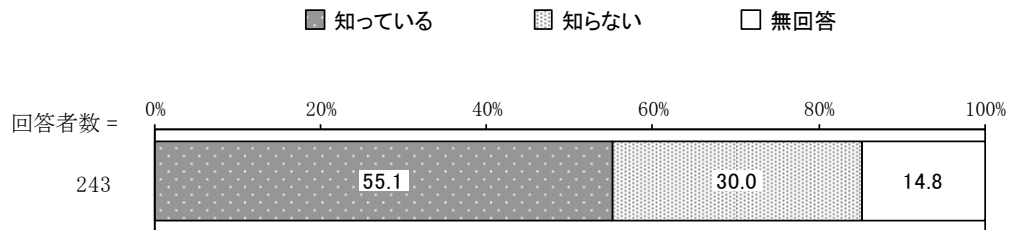
単位：％

区分	回答者数(件)	高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	生活上の問題や介護の問題等の相談体制を充実する	高齢者向け住宅の整備を図る	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談等の健康づくりを充実する	健康診査、がん検診等の機会を充実する	ボランティア活動等への参加機会を充実する	高齢者を保護する権利擁護等への取り組みを充実する	交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める	現在実施している高齢者在宅福祉サービス等の継続及び拡充	特になし	その他	無回答
北圏域	103	25.2	5.8	24.3	9.7	20.4	29.1	25.2	9.7	5.8	2.9	7.8	36.9	26.2	21.4	15.5	4.9	1.9	9.7
南圏域	101	34.7	7.9	28.7	16.8	18.8	21.8	15.8	5.0	10.9	5.0	5.9	30.7	25.7	33.7	14.9	5.0	1.0	11.9
その他	5	40.0	20.0	20.0	—	20.0	20.0	80.0	40.0	20.0	20.0	—	40.0	20.0	—	—	—	—	—

## (5) 地域包括ケアについて

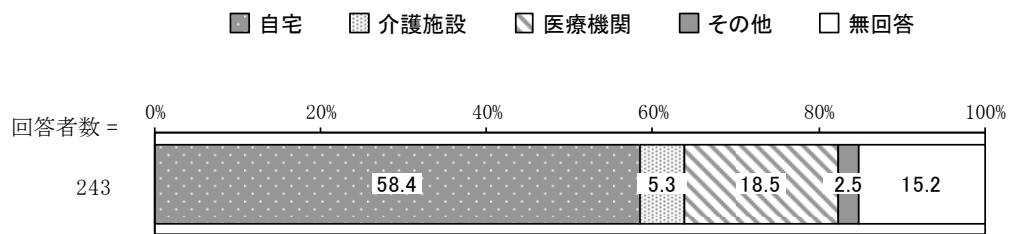
### 問 20 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が55.1%、「知らない」の割合が30.0%となっています。



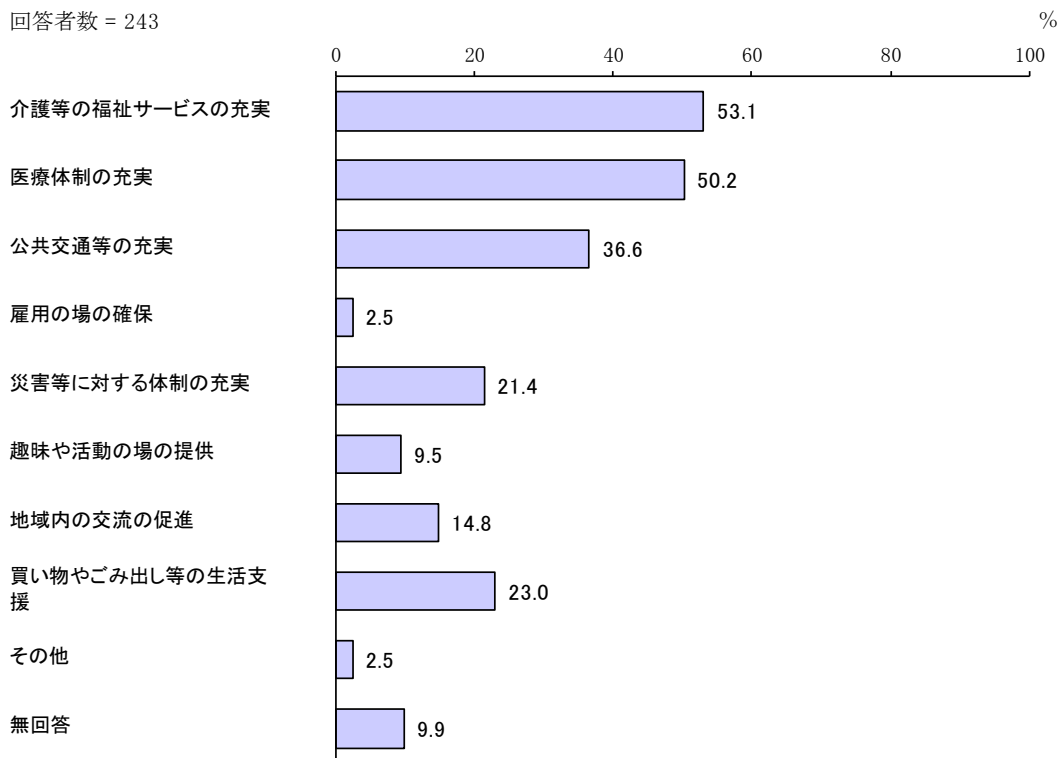
### 問 21 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)

「自宅」の割合が58.4%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が18.5%となっています。



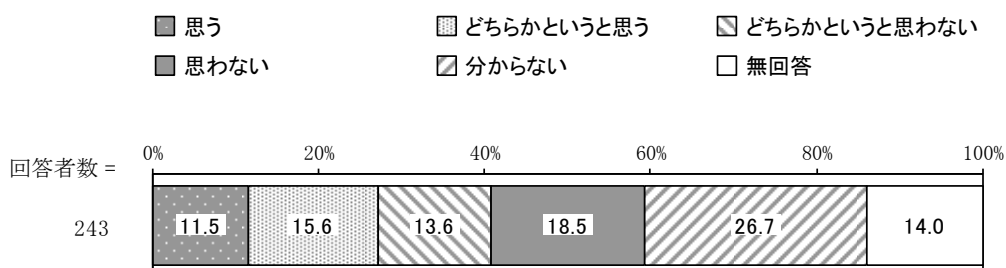
**問 22 高齢者が地域で安心して暮らしていけるようにするために行政にどのような取組を求めますか。(回答は3つまで)**

「介護等の福祉サービスの充実」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「医療体制の充実」の割合が 50.2%、「公共交通等の充実」の割合が 36.6%となっています。



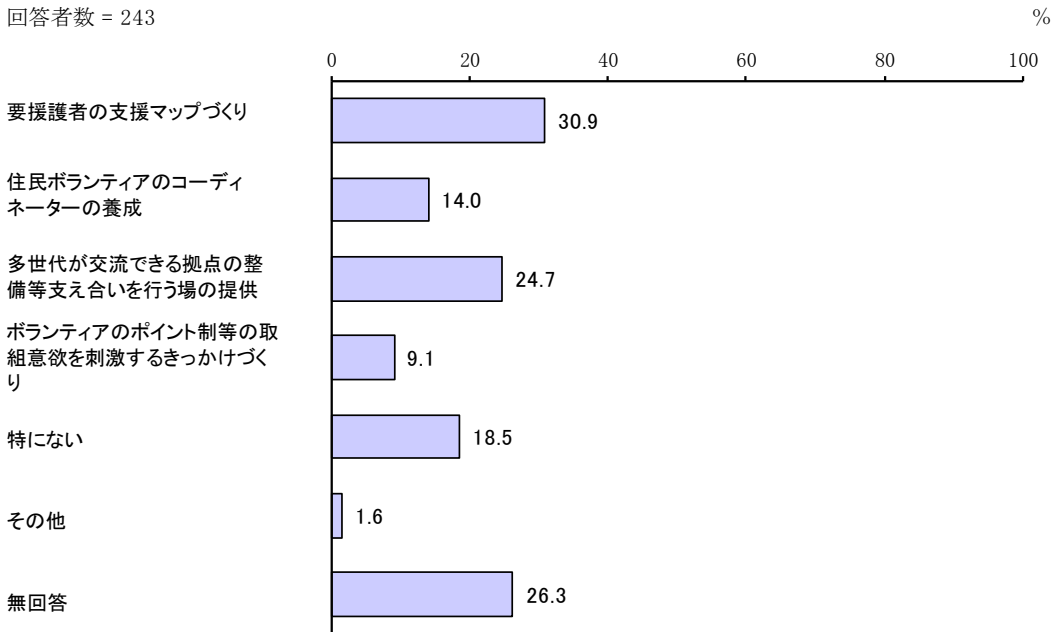
**問 23 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“思う”の割合が 27.1%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 32.1%となっています。



**問 24 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。（回答は2つまで）**

「要援護者の支援マップづくり」の割合が30.9%と最も高く、次いで「多世代が交流できる拠点の整備等支え合いを行う場の提供」の割合が24.7%、「特にない」の割合が18.5%となっています。

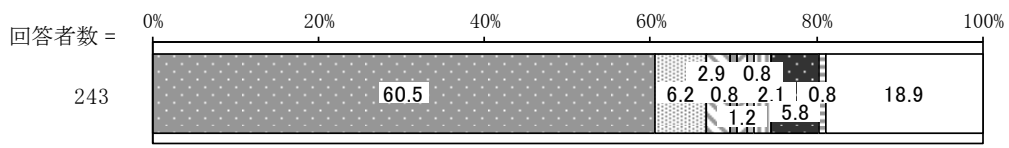


**(6) 今後の生活について**

**問 25 今後の生活についてどのようにお考えですか。（回答は1つ）**

「在宅での生活を続けたい」の割合が60.5%と最も高くなっています。

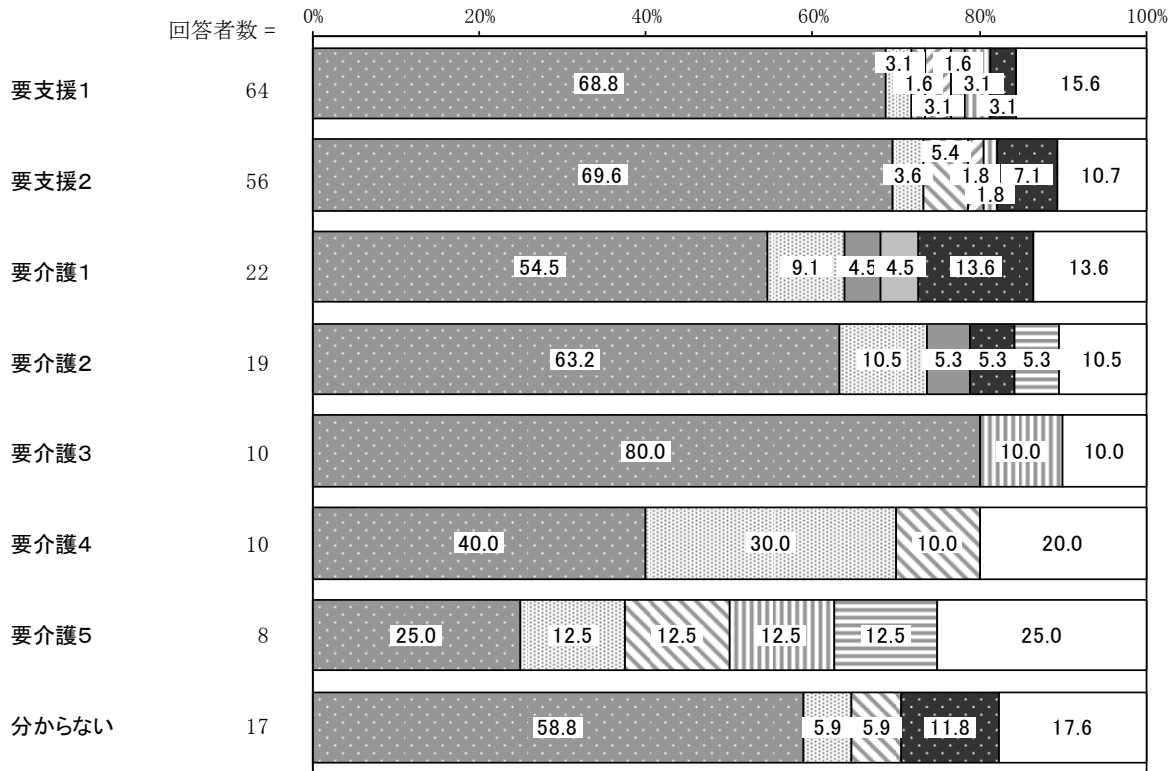
- 在宅での生活を続けたい
- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所したい
- 介護老人保健施設(老人保健施設)を利用したい
- 認知症高齢者のグループホームに入所したい
- ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい
- 有料老人ホームに入所したい
- サービス付き高齢者向け賃貸住宅に入居したい
- 分からない
- その他
- 無回答



**【介護度別】**

介護度別でみると、他に比べ、要支援1、要支援2で「在宅での生活を続けたい」の割合が高くなっています。

- 在宅での生活を続けたい
- ▨ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所したい
- ▧ 介護老人保健施設(老人保健施設)を利用したい
- 認知症高齢者のグループホームに入所したい
- ▩ ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい
- ▨ 有料老人ホームに入所したい
- ▩ サービス付き高齢者向け賃貸住宅に入居したい
- 分からない
- ▨ その他
- 無回答



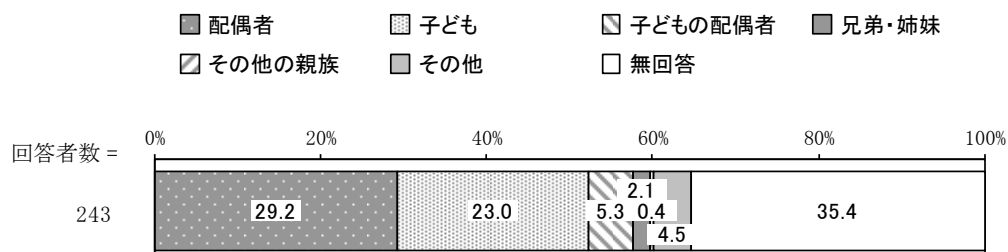


## (7) 主に介護をしている方について

問 26 令和元年11月1日現在、主に介護している方はどなたですか。  
(各項目に1つずつ回答)

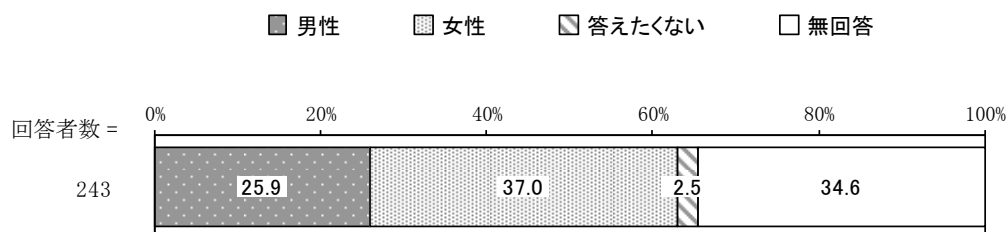
### 主な介護者

「配偶者」の割合が29.2%と最も高く、次いで「子ども」の割合が23.0%となっています。



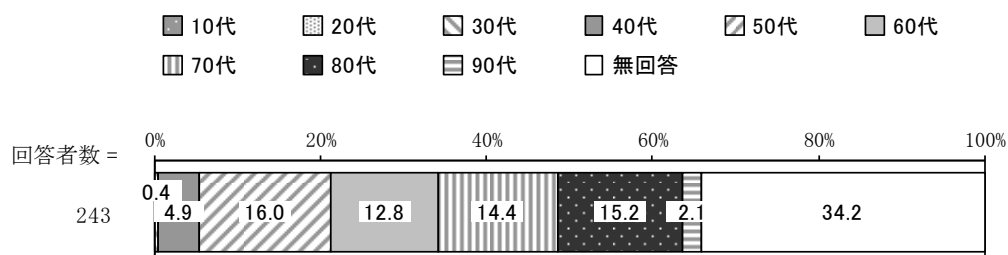
### 性別

「女性」の割合が37.0%と最も高く、次いで「男性」の割合が25.9%となっています。



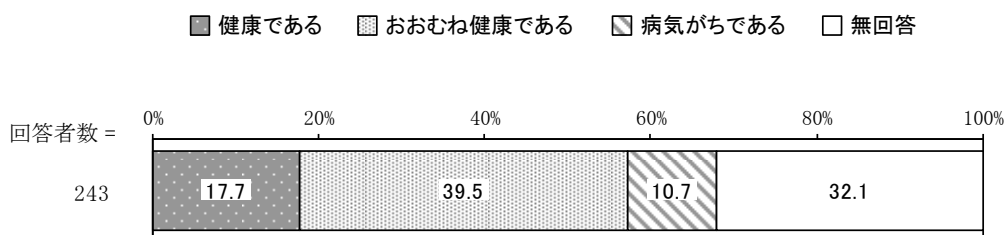
### 年齢

「50代」の割合が16.0%と最も高く、次いで「80代」の割合が15.2%、「70代」の割合が14.4%となっています。



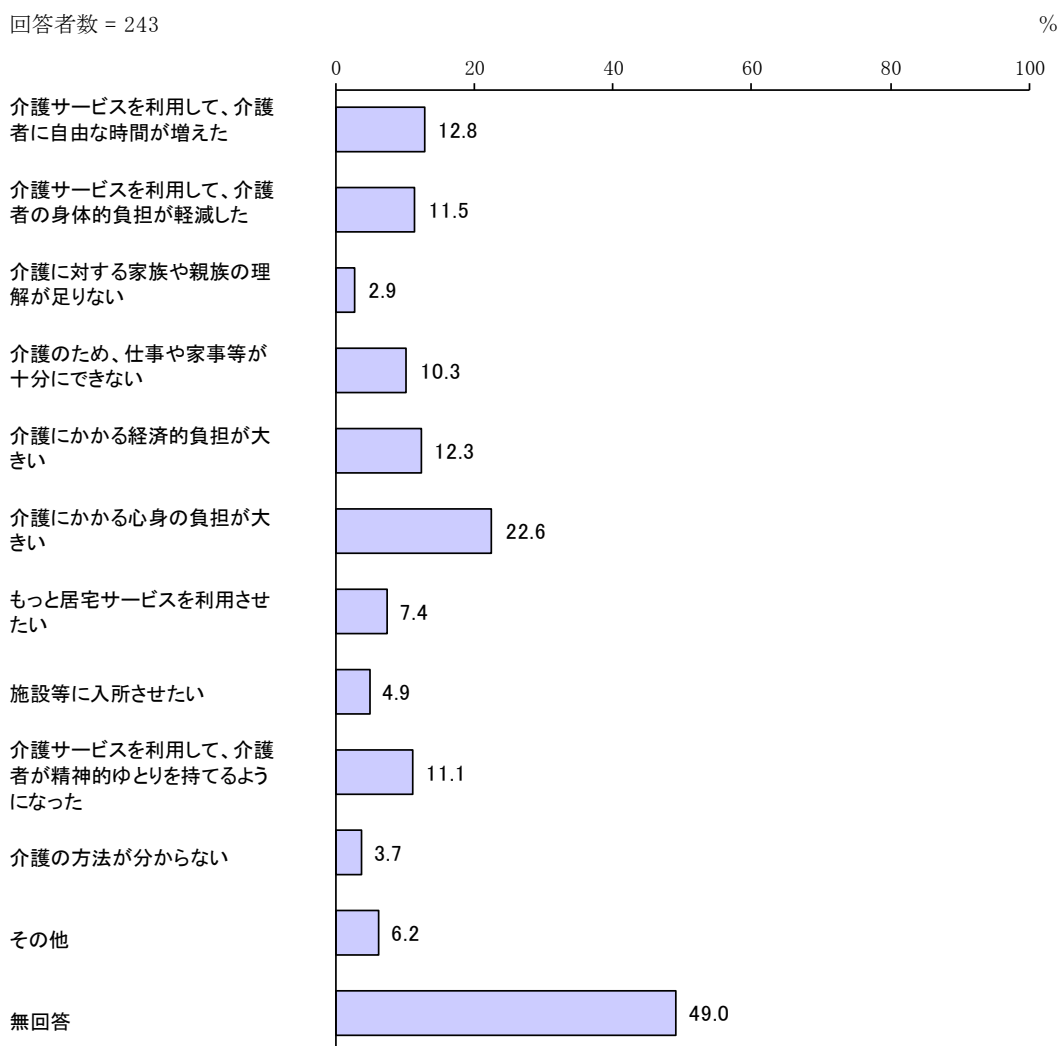
## 健康状態

「おおむね健康である」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「健康である」の割合が 17.7%、「病気がちである」の割合が 10.7%となっています。



## 問 27 主に介護している方が、介護をしている上で、特に感じていることは何ですか。 (該当するものすべてに回答)

「介護にかかる心身の負担が大きい」の割合が 22.6%と最も高く、次いで「介護サービスを利用して、介護者に自由な時間が増えた」の割合が 12.8%、「介護にかかる経済的負担が大きい」の割合が 12.3%となっています。



## 【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「介護にかかる経済的負担が大きい」「介護にかかる心身の負担が大きい」「施設等に入所させたい」の割合が高くなっています。また、要介護1で「介護に対する家族や親族の理解が足りない」「介護のため、仕事や家事等が十分にできない」の割合が、要介護2で「介護サービスを利用して、介護者に自由な時間が増えた」「介護サービスを利用して、介護者が精神的ゆとりを持てるようになった」の割合が高くなっています。

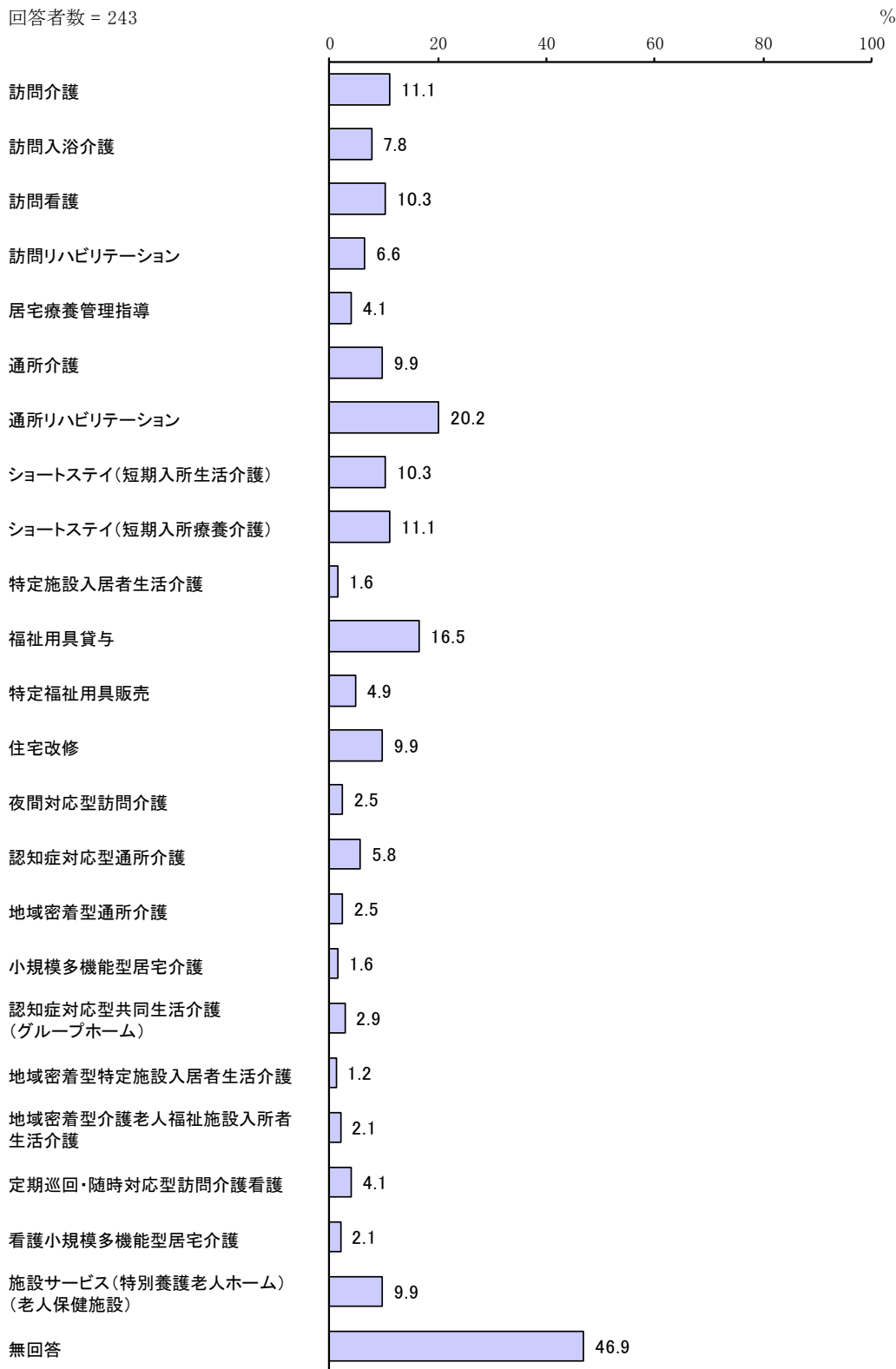
単位：％

区分	回答者数(件)	介護サービスを利用して、介護者に自由な時間が増えた	介護サービスを利用して、介護者の身体的負担が軽減した	介護サービスを利用して、介護者の身理的負担が軽減した	介護に対する家族や親族の理解が足りない	介護のため、仕事や家事等が十分にできない	介護にかかる経済的負担が大きい	介護にかかる心身の負担が大きい	もっと居宅サービスを利用させたい	施設等に入所させたい	介護サービスを利用して、介護者が精神的ゆとりを持てるようになった	介護の方法が分からない	その他	無回答
要支援1	64	10.9	10.9	—	4.7	7.8	12.5	9.4	1.6	14.1	1.6	7.8	56.3	
要支援2	56	10.7	12.5	3.6	10.7	12.5	26.8	5.4	1.8	12.5	1.8	5.4	46.4	
要介護1	22	18.2	—	13.6	31.8	13.6	36.4	13.6	9.1	9.1	13.6	13.6	18.2	
要介護2	19	26.3	21.1	—	5.3	5.3	26.3	—	15.8	21.1	10.5	10.5	21.1	
要介護3	10	20.0	—	—	10.0	10.0	30.0	10.0	—	10.0	—	—	60.0	
要介護4	10	—	20.0	—	10.0	40.0	70.0	10.0	40.0	10.0	—	—	10.0	
要介護5	8	25.0	37.5	—	50.0	37.5	37.5	12.5	—	25.0	—	—	37.5	
分からない	17	5.9	5.9	—	5.9	11.8	11.8	11.8	—	5.9	—	5.9	76.5	

問 28 あなた（介護者）が「利用させたい」と思う、介護サービスは何ですか。（各サービスの内容については、「問 10」を参照し、該当するものすべてに回答）

「通所リハビリテーション」の割合が 20.2%と最も高く、次いで「福祉用具貸与」の割合が 16.5%、「訪問介護」、「ショートステイ（短期入所療養介護）」の割合が 11.1%となっています。

回答者数 = 243



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護1、要介護2で「福祉用具貸与」の割合が、要介護2で「通所リハビリテーション」の割合が、要介護3で「施設サービス（特別養護老人ホーム）（老人保健施設）」の割合が高くなっています。また、要介護1で「ショートステイ（短期入所生活介護）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ（短期入所生活介護）	ショートステイ（短期入所療養介護）	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売
要支援1	64	9.4	4.7	9.4	6.3	3.1	6.3	17.2	6.3	6.3	1.6	10.9	7.8
要支援2	56	10.7	5.4	5.4	5.4	—	12.5	25.0	8.9	7.1	1.8	12.5	3.6
要介護1	22	22.7	18.2	18.2	4.5	4.5	22.7	27.3	18.2	22.7	—	18.2	—
要介護2	19	5.3	5.3	10.5	10.5	10.5	5.3	15.8	31.6	26.3	—	42.1	—
要介護3	10	10.0	—	—	10.0	10.0	10.0	40.0	—	10.0	—	40.0	—
要介護4	10	20.0	—	30.0	—	10.0	—	10.0	—	20.0	—	20.0	10.0
要介護5	8	37.5	37.5	50.0	12.5	12.5	—	25.0	12.5	25.0	—	25.0	12.5
分からない	17	11.8	17.6	—	17.6	5.9	11.8	11.8	17.6	11.8	—	17.6	5.9

区分	住宅改修	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	入居者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	施設入所者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	施設サービス（特別養護老人ホーム）（老人保健施設）	無回答
要支援1	7.8	—	4.7	1.6	—	—	—	1.6	3.1	—	4.7	51.6	
要支援2	10.7	3.6	3.6	5.4	1.8	—	3.6	3.6	3.6	3.6	7.1	57.1	
要介護1	9.1	4.5	9.1	—	—	9.1	—	4.5	13.6	—	18.2	18.2	
要介護2	10.5	—	10.5	—	—	15.8	—	—	—	—	15.8	26.3	
要介護3	10.0	—	—	10.0	—	—	—	—	—	10.0	—	50.0	
要介護4	10.0	—	10.0	—	—	—	—	—	—	—	40.0	20.0	
要介護5	25.0	25.0	12.5	—	12.5	12.5	—	—	—	12.5	12.5	37.5	
分からない	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	—	—	5.9	11.8	5.9	11.8	52.9	

## (8) 自由意見

### 1 福祉全般について

- ・現在受けている支援制度、通所リハビリはよいので続けたい

### 2 介護保険制度について

- ・要介護1から要支援に下がったが、様態が悪いのでもう少し上げてほしい
- ・要支援2だと車椅子を家庭に貸し出してもらえないので改善してほしい

### 3 公共交通機関、外出支援について

- ・生活用品の入手や医療通院のための移動手段が心配だ
- ・コミュニティバスなどがあるとよい

### 4 経済的状況について

- ・金銭的に厳しいので、サービスが少なくても支出が少ないほうがよい
- ・家族慰労金の増額を希望する
- ・紙おむつ代の援助をしてほしい
- ・デイサービス側の人数の都合で週1回しか利用できないが、2回分の金額を請求されているので改善してほしい
- ・年金収入は下がるが、役所が徴収する金額は上がるばかりだ

### 5 広報、相談窓口について

- ・行政からの通知などは、理解しやすい文面を希望する
- ・市役所などに相談に行く時間がないので仕事を休まなければならない

### 6 健康づくり、予防について

- ・デイサービスを利用して認知症を予防し、また、持病が悪化しないよう生活支援を受けている

### 7 地域活動について

- ・もう少し地域のふれ合いの場を充実した方がよい
- ・医院がなくなる予定であり、交通の便も悪い地域なので、医院をつくってほしい

### 8 施設サービスについて

- ・早くスムーズに施設に入れるよう施設の数や受け入れ体制を整えてほしい
- ・施設に慣れるまでは半日入所し、慣れてきたら全日入所に移行したい
- ・最初のうちは家族も同伴できるとよい
- ・施設の一日のカリキュラムに様々な趣味の教室があるとよい
- ・入所費用が高い
- ・入所施設の充実及び情報提供の推進が望まれる

## 9 在宅サービスについて

- ・本厚木駅周辺に機能訓練型デイサービス施設をつくってほしい
- ・デイサービスに行く日を増やしたい
- ・通所者が全員で昼食後に合唱する時間を設けてほしい
- ・通所リハビリテーションに通い始め、歩行時等の動作維持ができてきた

## 10 医療について

- ・夜間に容態が悪くなった時、ケアマネジャー等に連絡するのが大変
- ・ケアマネジャーとの定期的な連絡が必要だ
- ・ケアマネジャーの対応を今以上にきめ細やかにしてほしい

## 11 老々介護について

- ・夫婦共に高齢で、思うように行動できず困っている

## 12 今後の不安について

- ・子どもが独身で障がい者なので先を心配している
- ・施設に入所したいと言っているが、具体的な話をすると嫌がる
- ・今は自立しているが、認知症になった時は安い老人ホームに入りたい
- ・いつ介護が必要になるかわからないので、引き続き見守ってほしい
- ・介護対象者の将来に不安がある

## 13 アンケートについて

- ・項目が多すぎて、読むのが大変
- ・介護保険サービスを継続して利用しており、対象ではないので回答しなかった
- ・ポストに投函に行くのが大変だ

## 14 その他

- ・独居の人を定期訪問してほしい
- ・居宅からの緊急通報システムの充実化が望まれる
- ・耳に障がいがある
- ・病院、リハビリに通っているので、他のことはわからない
- ・現状では一人で十分に生活ができている
- ・子どもになるべく世話になりたくない
- ・年寄り面倒くさい
- ・認知症で通所介護を週3回お願いしている。日常生活がスムーズにできるようになるとよい
- ・一人暮らしなので、何かあった時のために、近所の人と声をかけ合っていきたい
- ・妻がよくなるまで介護したい
- ・今後、状況が変わったら入浴サービスを利用したい
- ・他市から引っ越してきた。ひき続き厚木市で介護サービスを利用している

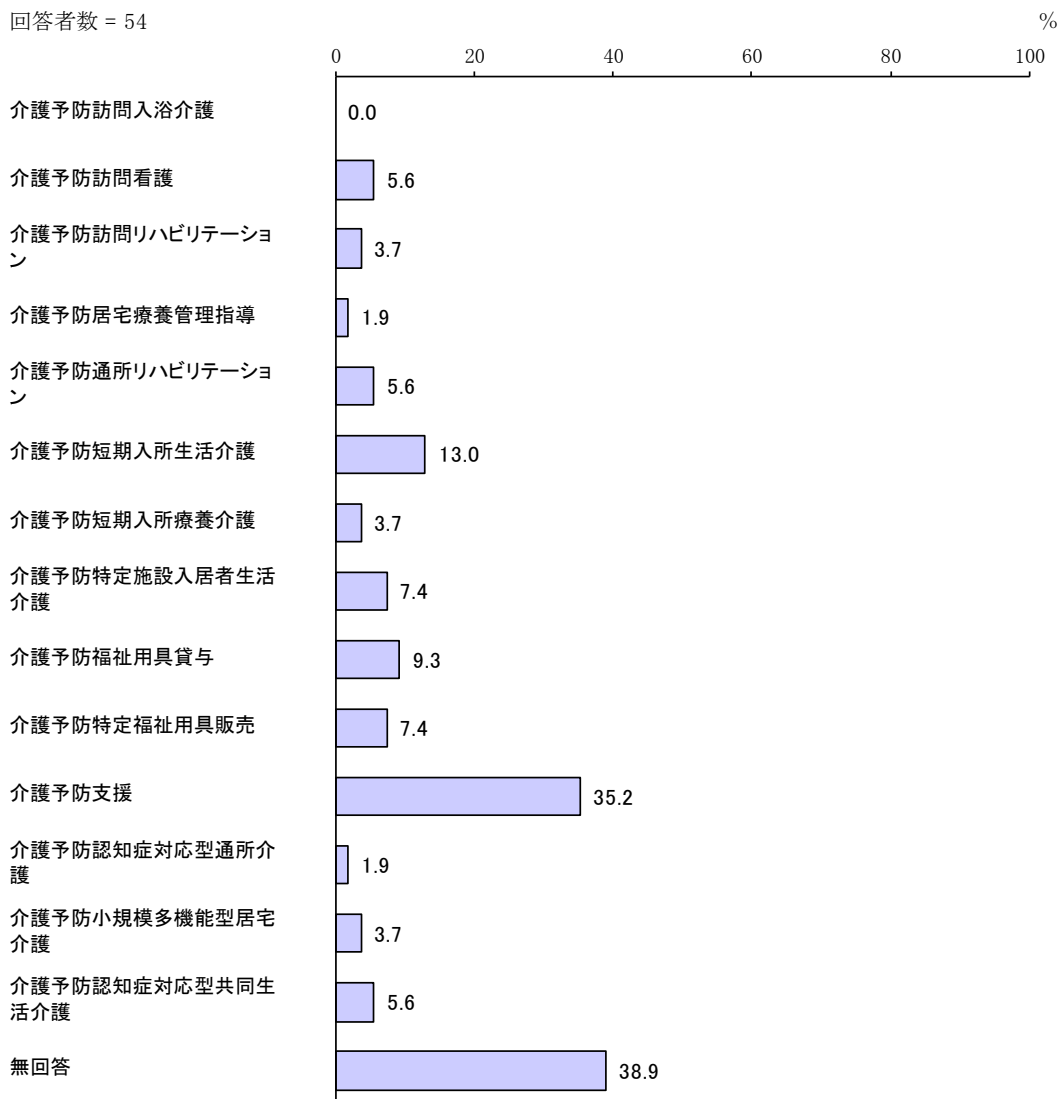
- ・ デイサービスを利用していたが、現在は作業所と整骨院を併用している
- ・ 厚木市は介護、福祉において、他の地域より充実していると思う
- ・ 福祉用具の貸し出しは助かっている
- ・ もっと明るく前向きな厚木市にしてほしい



## 7 介護保険指定事業者実態調査

### 問2 介護予防サービスについて、 (1) 現在提供しているサービス（該当するものすべてに回答）

「介護予防支援」の割合が35.2%と最も高く、次いで「介護予防短期入所生活介護」の割合が13.0%となっています。



## (2) 令和元年度のサービス利用者の見込み（それぞれ回答を1つ）

- 1 令和元年度の利用者の見込み 介護予防訪問入浴介護  
有効回答がありませんでした。
- 2 令和元年度の利用者の見込み 介護予防訪問看護  
「少ない」が2件となっています。「予定どおり」が1件となっています。
- 3 令和元年度の利用者の見込み 介護予防訪問リハビリテーション  
「予定どおり」、「非常に少ない」が1件となっています。
- 4 令和元年度の利用者の見込み 介護予防居宅療養管理指導  
「多い」が1件となっています。
- 5 令和元年度の利用者の見込み 介護予防通所リハビリテーション  
「予定どおり」が2件となっています。「少ない」が1件となっています。
- 6 令和元年度の利用者の見込み 介護予防短期入所生活介護  
「多い」、「少ない」、「非常に少ない」が2件となっています。
- 7 令和元年度の利用者の見込み 介護予防短期入所療養介護  
「多い」、「予定どおり」が1件となっています。
- 8 令和元年度の利用者の見込み 介護予防特定施設入居者生活介護  
「予定どおり」、「少ない」が2件となっています。

9 令和元年度の利用者の見込み 介護予防福祉用具貸与

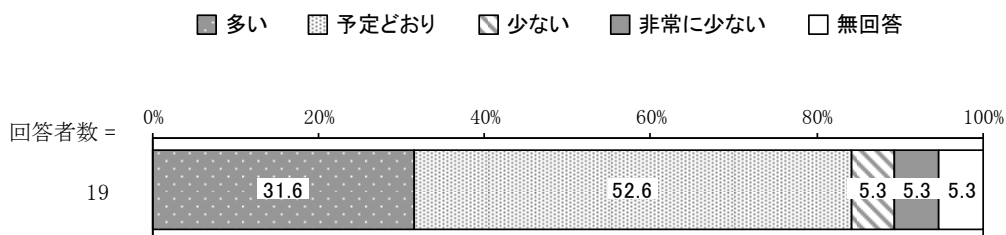
「予定どおり」が5件となっています。

10 令和元年度の利用者の見込み 介護予防特定福祉用具販売

「予定どおり」が4件となっています。

11 令和元年度の利用者の見込み 介護予防支援

「予定どおり」の割合が52.6%と最も高く、次いで「多い」の割合が31.6%となっています。



12 令和元年度の利用者の見込み 介護予防認知症対応型通所介護

「予定どおり」が1件となっています。

13 令和元年度の利用者の見込み 介護予防小規模多機能型居宅介護

「予定どおり」、「少ない」が1件となっています。

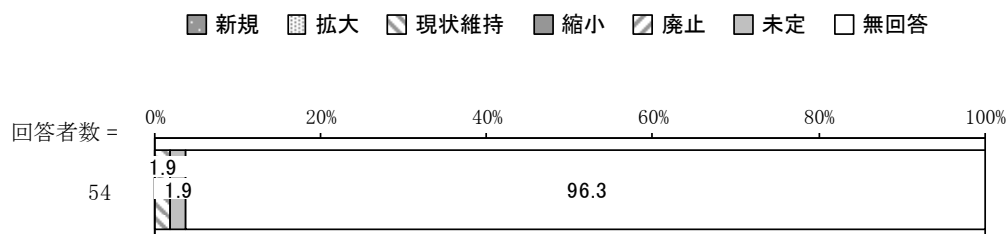
14 令和元年度の利用者の見込み 介護予防認知症対応型共同生活介護

「予定どおり」が2件となっています。「非常に少ない」が1件となっています。

(3) 現在、提供中のサービスも含め、今後の予定を選んでください。  
(それぞれ回答を1つ)

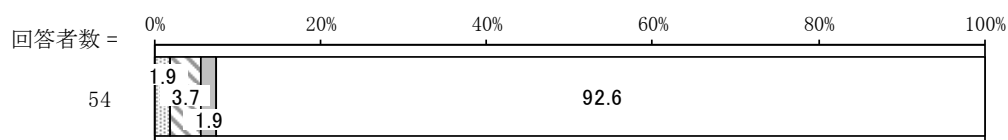
1 今後の予定 介護予防訪問入浴介護

「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



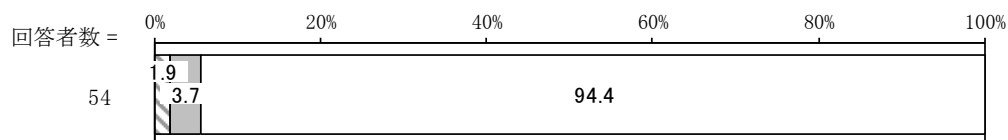
2 今後の予定 介護予防訪問看護

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



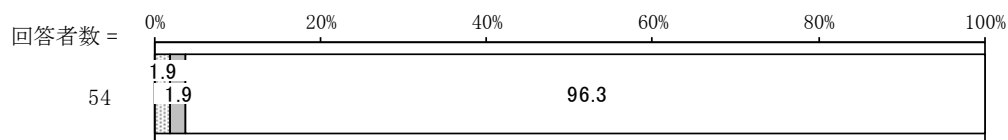
3 今後の予定 介護予防訪問リハビリテーション

「未定」の割合が3.7%と最も高くなっています。



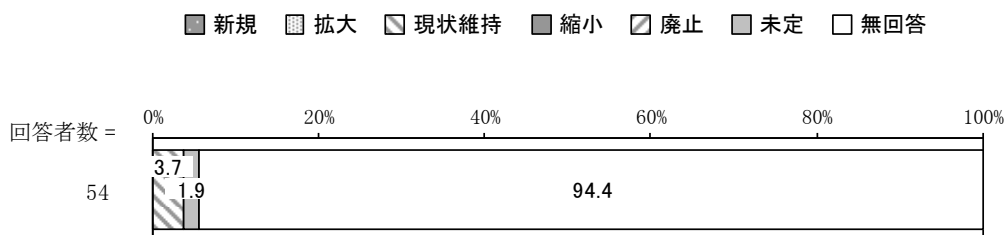
4 今後の予定 介護予防居宅療養管理指導

「拡大」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



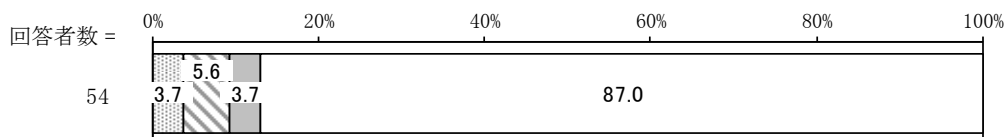
5 今後の予定 介護予防通所リハビリテーション

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



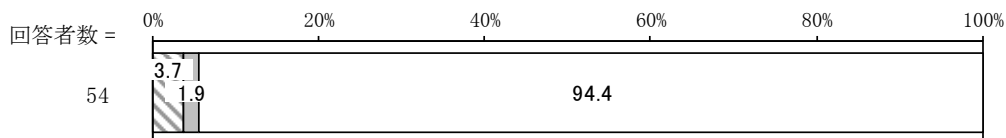
6 今後の予定 介護予防短期入所生活介護

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



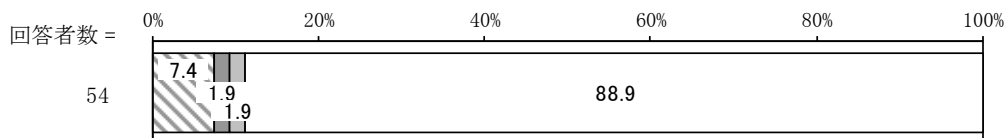
7 今後の予定 介護予防短期入所療養介護

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



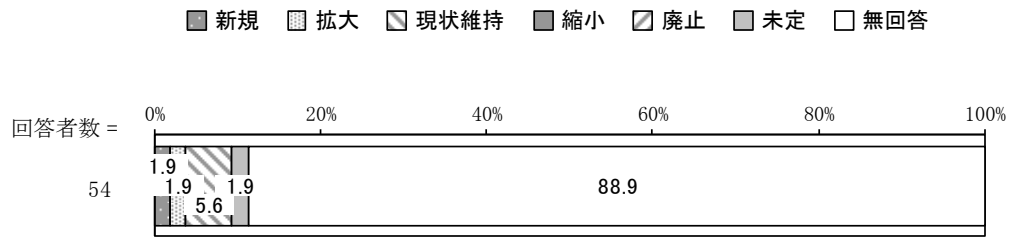
8 今後の予定 介護予防特定施設入居者生活介護

「現状維持」の割合が7.4%と最も高くなっています。



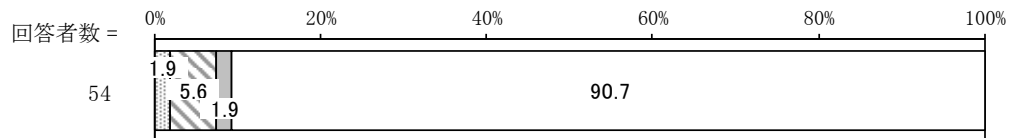
9 今後の予定 介護予防福祉用具貸与

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



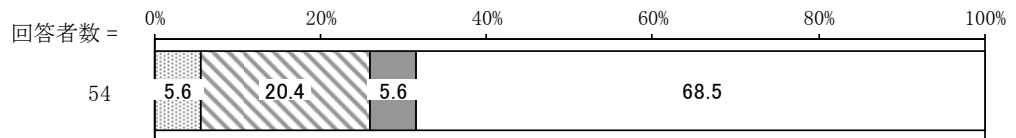
10 今後の予定 介護予防特定福祉用具販売

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



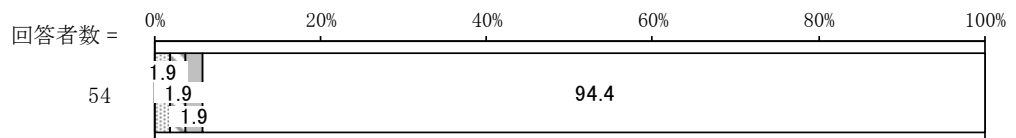
11 今後の予定 介護予防支援

「現状維持」の割合が20.4%と最も高くなっています。



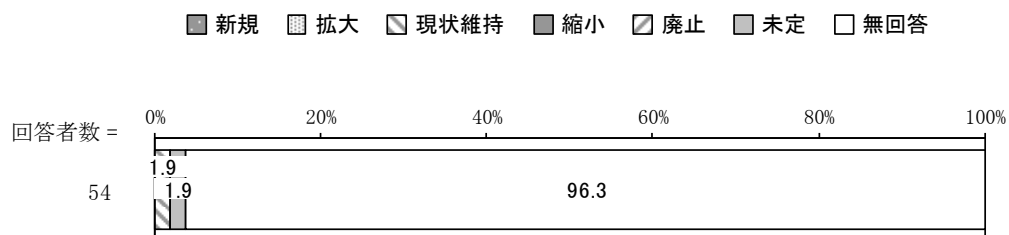
12 今後の予定 介護予防認知症対応型通所介護

「拡大」、「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



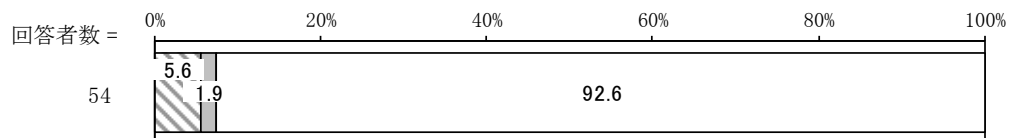
### 13 今後の予定 介護予防小規模多機能型居宅介護

「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



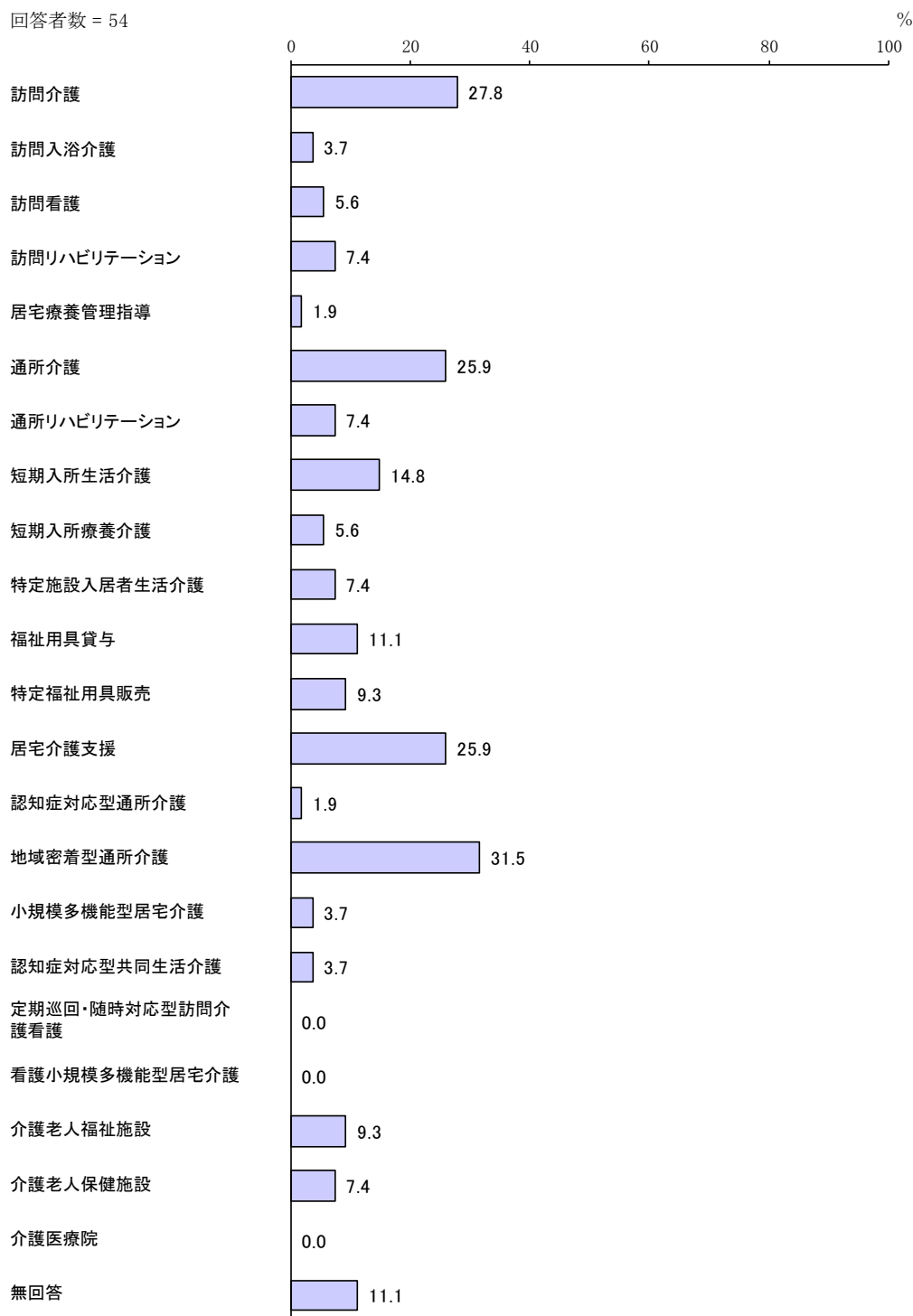
### 14 介護予防認知症対応型共同生活介護

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



問3 介護サービスについて、  
 (1) 現在提供しているサービス (該当するものすべてに回答)

「地域密着型通所介護」の割合が31.5%と最も高く、次いで「訪問介護」の割合が27.8%、「通所介護」、「居宅介護支援」の割合が25.9%となっています。

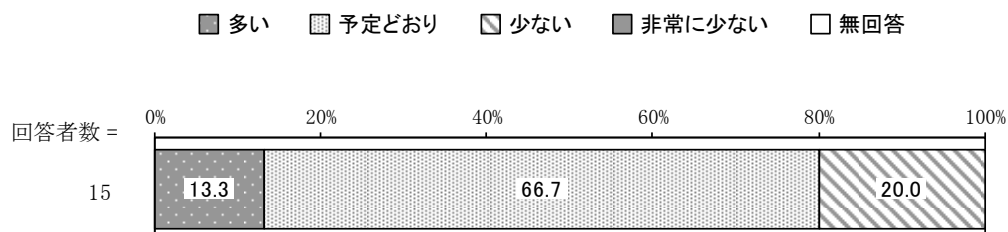




## (2) 令和元年度のサービス利用者の見込み（それぞれ回答を1つ）

### 1 令和元年度の利用者の見込み 訪問介護

「予定どおり」の割合が66.7%と最も高く、次いで「少ない」の割合が20.0%、「多い」の割合が13.3%となっています。



### 2 令和元年度の利用者の見込み 訪問入浴介護

「予定どおり」、「少ない」が1件となっています。

### 3 令和元年度の利用者の見込み 訪問看護

「少ない」が2件となっています。「予定どおり」が1件となっています。

### 4 令和元年度の利用者の見込み 訪問リハビリテーション

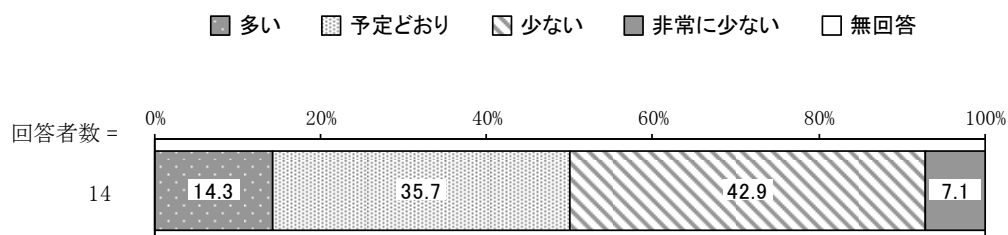
「少ない」が3件となっています。「非常に少ない」が1件となっています。

### 5 令和元年度の利用者の見込み 居宅療養管理指導

「多い」が1件となっています。

## 6 令和元年度の利用者の見込み 通所介護

「少ない」の割合が42.9%と最も高く、次いで「予定どおり」の割合が35.7%、「多い」の割合が14.3%となっています。



## 7 令和元年度の利用者の見込み 通所リハビリテーション

「予定どおり」が3件となっています。「少ない」が1件となっています。

## 8 令和元年度の利用者の見込み 短期入所生活介護

「予定どおり」、「少ない」が3件となっています。「多い」、「非常に少ない」が1件となっています。

## 9 令和元年度の利用者の見込み 短期入所療養介護

「予定どおり」が2件となっています。「非常に少ない」が1件となっています。

## 10 令和元年度の利用者の見込み 特定施設入居者生活介護

「予定どおり」が3件となっています。「少ない」が1件となっています。

## 11 令和元年度の利用者の見込み 福祉用具貸与

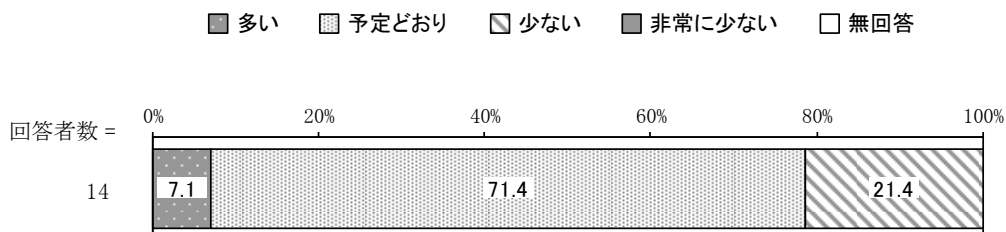
「予定どおり」が6件となっています。

12 令和元年度の利用者の見込み 特定福祉用具販売

「予定どおり」が4件となっています。「少ない」が1件となっています。

13 令和元年度の利用者の見込み 居宅介護支援

「予定どおり」の割合が71.4%と最も高く、次いで「少ない」の割合が21.4%となっています。



14 令和元年度の利用者の見込み 夜間対応型訪問介護

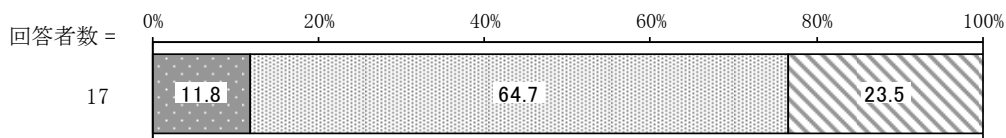
有効回答がありませんでした。

15 令和元年度の利用者の見込み 認知症対応型通所介護

「予定どおり」が1件となっています。

16 令和元年度の利用者の見込み 地域密着型通所介護

「予定どおり」の割合が64.7%と最も高く、次いで「少ない」の割合が23.5%、「多い」の割合が11.8%となっています。



17 令和元年度の利用者の見込み 小規模多機能型居宅介護

「予定どおり」が2件となっています。

18 令和元年度の利用者の見込み 認知症対応型共同生活介護

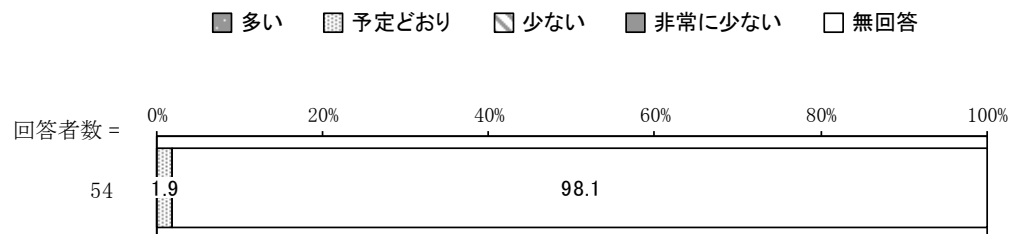
「多い」、「予定どおり」が1件となっています。

19 令和元年度の利用者の見込み 地域密着型特定施設入居者生活介護

有効回答がありませんでした。

20 令和元年度の利用者の見込み 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

「予定どおり」の割合が1.9%と最も高くなっています。



21 令和元年度の利用者の見込み 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

有効回答がありませんでした。

22 令和元年度の利用者の見込み 看護小規模多機能型居宅介護

有効回答がありませんでした。

23 令和元年度の利用者の見込み 介護老人福祉施設

「予定どおり」が3件となっています。「少ない」が2件となっています。

## 24 令和元年度の利用者の見込み 介護老人保健施設

「予定どおり」が3件となっています。「少ない」が1件となっています。

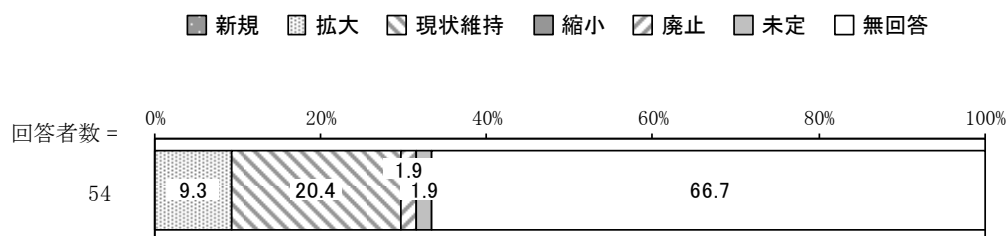
## 25 令和元年度の利用者の見込み 介護医療院

有効回答がありませんでした。

(3) 現在、提供中のサービスを含め、今後の予定を選んでください。  
(それぞれ回答を1つ)

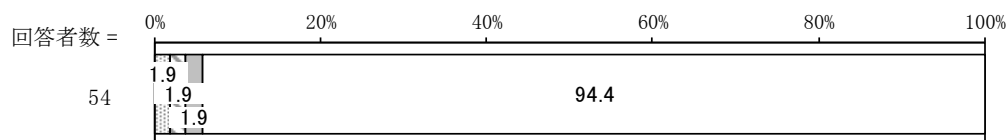
### 1 今後の予定 訪問介護

「現状維持」の割合が20.4%と最も高くなっています。



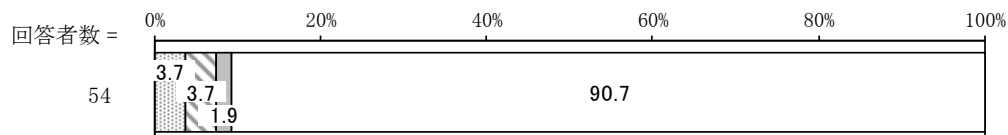
### 2 今後の予定 訪問入浴介護

「拡大」、「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



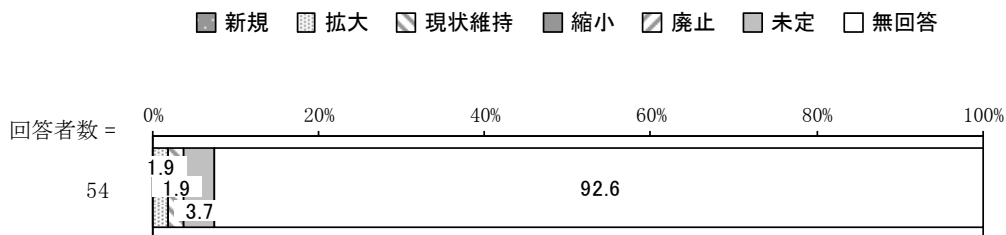
### 3 今後の予定 訪問看護

「拡大」、「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



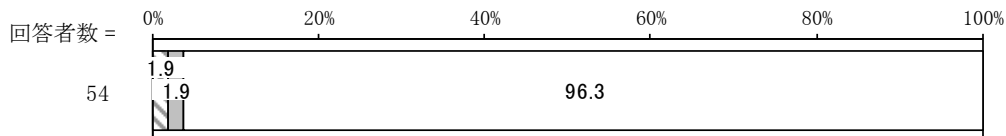
#### 4 今後の予定 訪問リハビリテーション

「未定」の割合が3.7%と最も高くなっています。



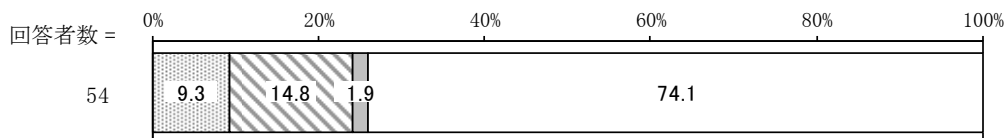
#### 5 今後の予定 居宅療養管理指導

「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



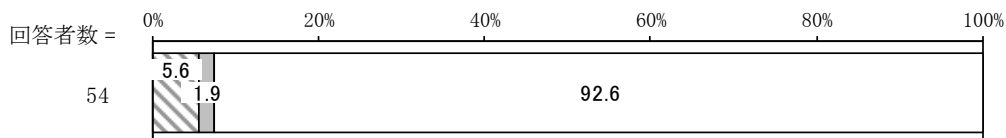
#### 6 今後の予定 通所介護

「現状維持」の割合が14.8%と最も高くなっています。



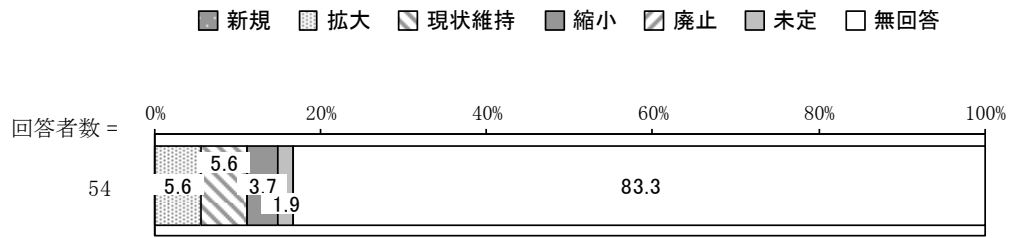
#### 7 今後の予定 通所リハビリテーション

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



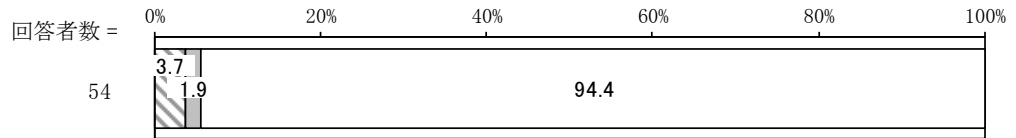
8 今後の予定 短期入所生活介護

「拡大」、「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



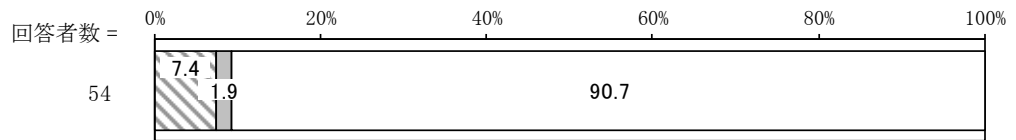
9 今後の予定 短期入所療養介護

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



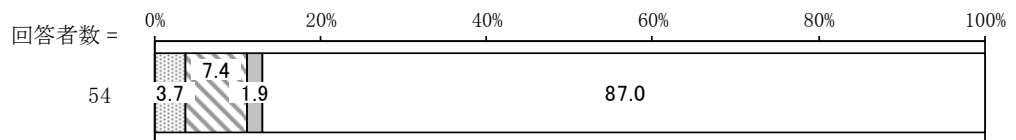
10 今後の予定 特定施設入居者生活介護

「現状維持」の割合が7.4%と最も高くなっています。



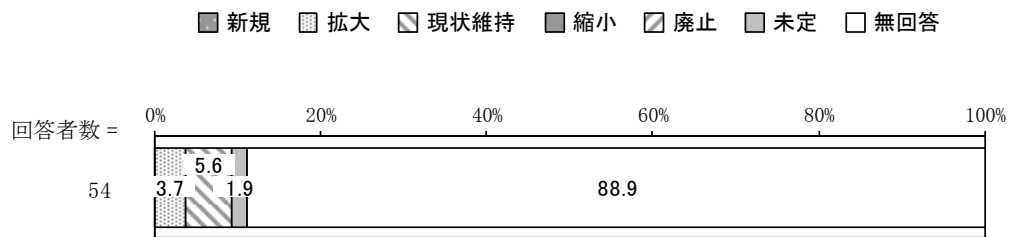
11 今後の予定 福祉用具貸与

「現状維持」の割合が7.4%と最も高くなっています。



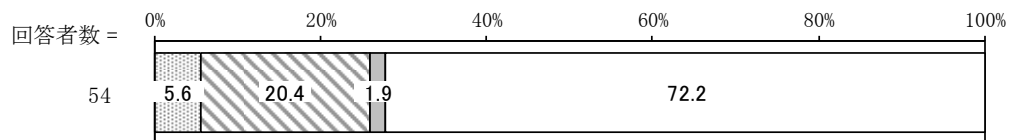
12 今後の予定 特定福祉用具販売

「現状維持」の割合が5.6%と最も高くなっています。



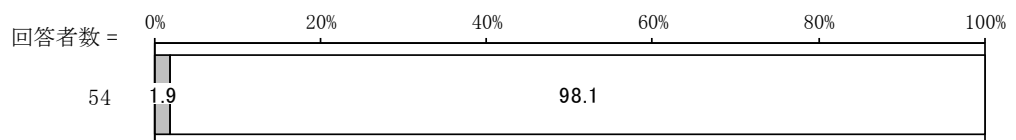
13 今後の予定 居宅介護支援

「現状維持」の割合が20.4%と最も高くなっています。



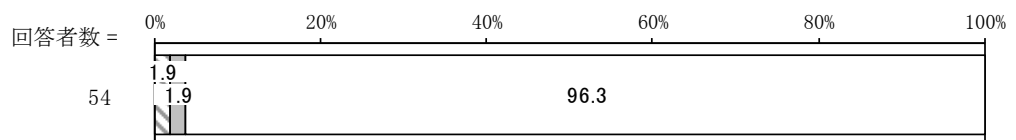
14 今後の予定 夜間対応型訪問介護

「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



15 今後の予定 認知症対応型通所介護

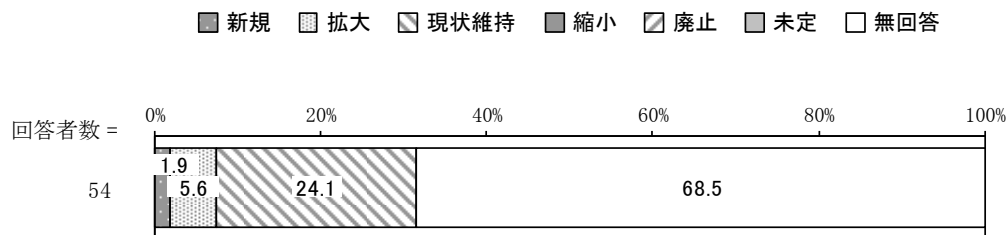
「現状維持」、「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。





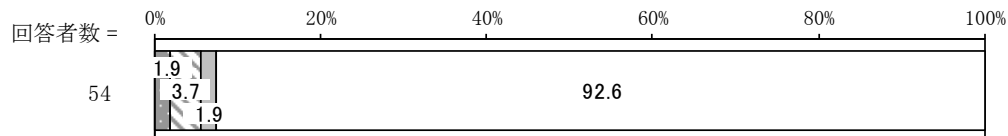
16 今後の予定 地域密着型通所介護

「現状維持」の割合が24.1%と最も高くなっています。



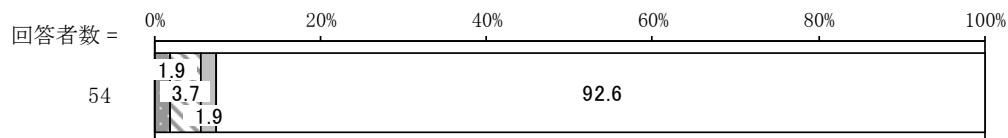
17 今後の予定 小規模多機能型居宅介護

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



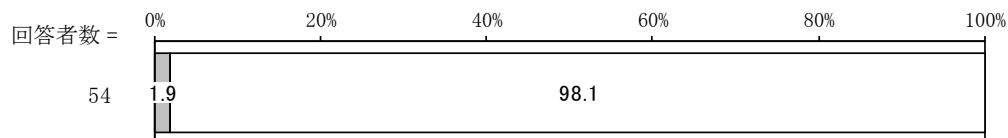
18 今後の予定 認知症対応型共同生活介護

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



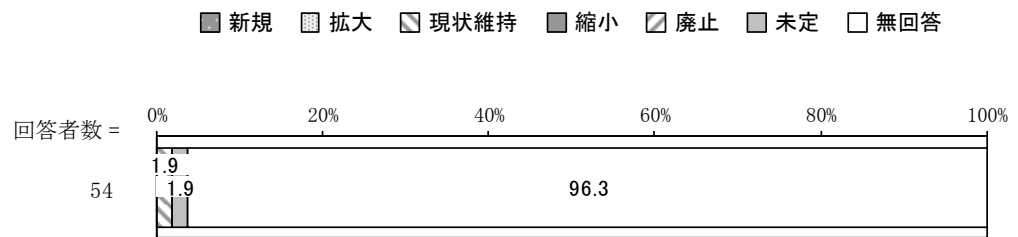
19 今後の予定 地域密着型特定施設入居者生活介護

「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



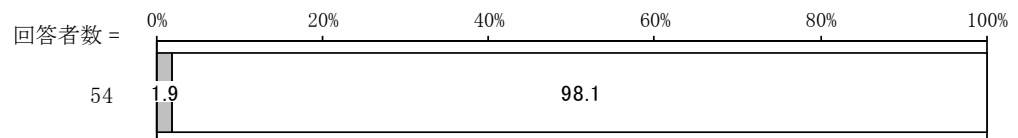
20 今後の予定 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

「現状維持」、 「未定」 の割合が 1.9%と最も高くなっています。



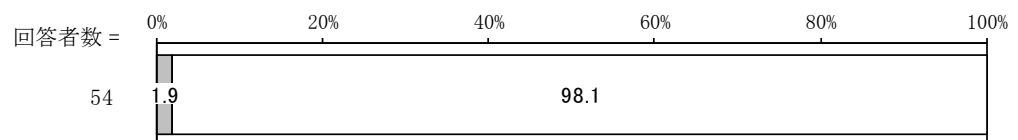
21 今後の予定 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「未定」 の割合が 1.9%と最も高くなっています。



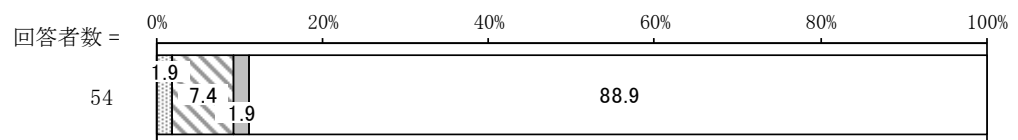
22 今後の予定 看護小規模多機能型居宅介護

「未定」 の割合が 1.9%と最も高くなっています。



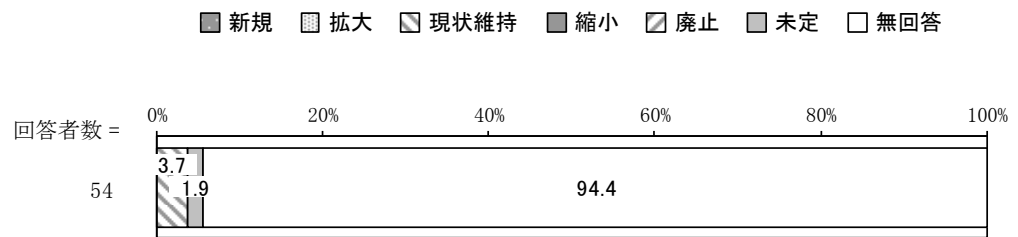
23 今後の予定 介護老人福祉施設

「現状維持」 の割合が 7.4%と最も高くなっています。



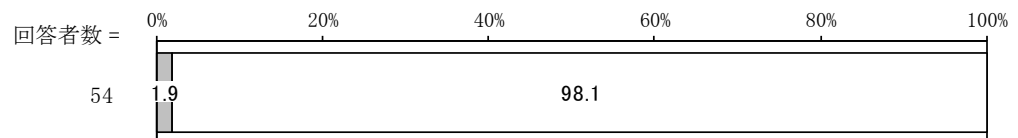
## 24 今後の予定 介護老人保健施設

「現状維持」の割合が3.7%と最も高くなっています。



## 25 今後の予定 介護医療院

「未定」の割合が1.9%と最も高くなっています。



問4 厚木市内で、サービス提供量が不足していると思うサービスはありますか。  
(該当するものすべてに回答)

介護予防サービス

「訪問介護」の割合が22.2%と最も高く、次いで「訪問リハビリテーション」、「居宅介護支援」の割合が13.0%となっています。



## 介護サービス

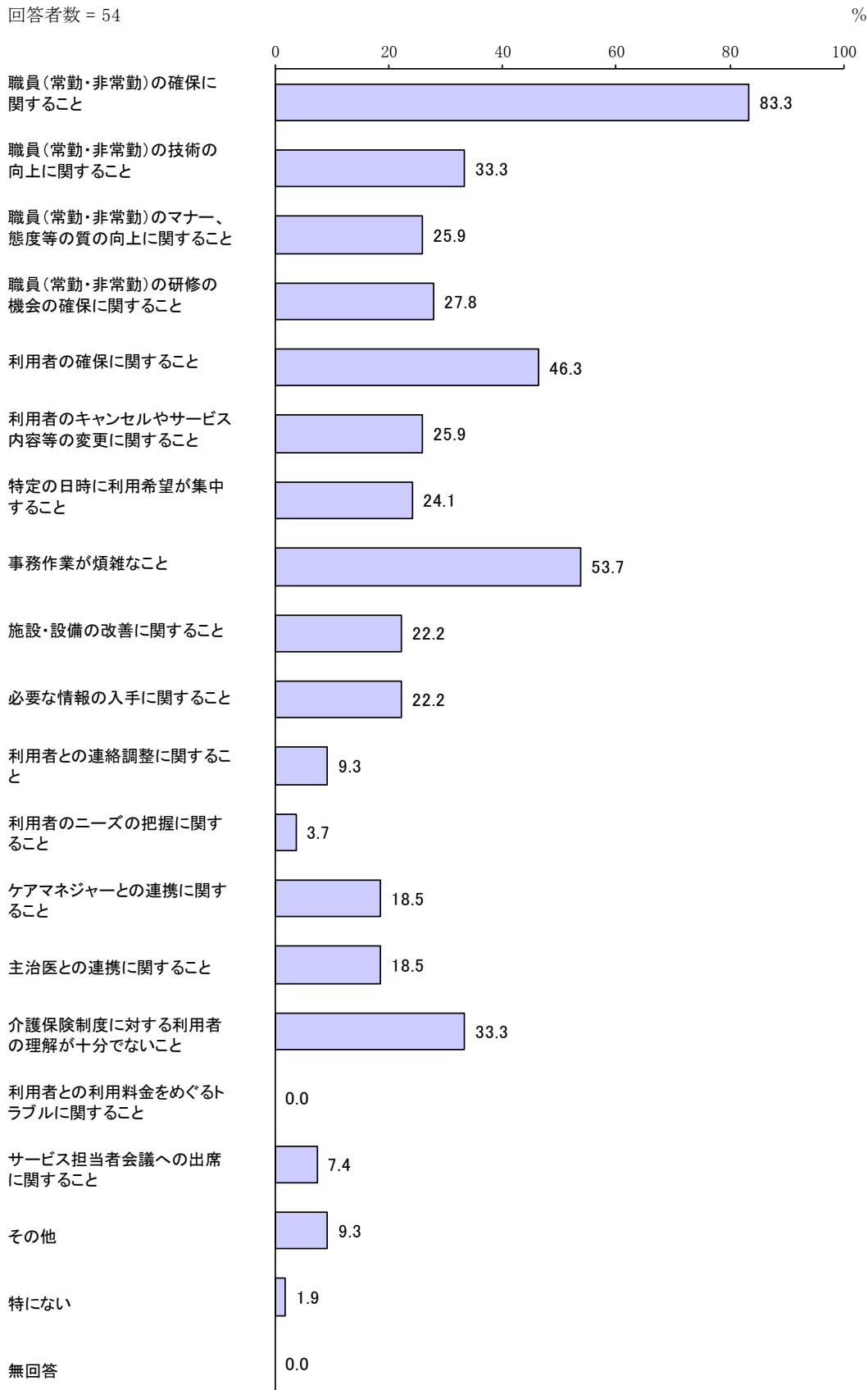
「訪問介護」の割合が18.5%と最も高く、次いで「認知症対応型共同生活介護」の割合が16.7%、「認知症対応型通所介護」の割合が13.0%となっています。

回答者数 = 54



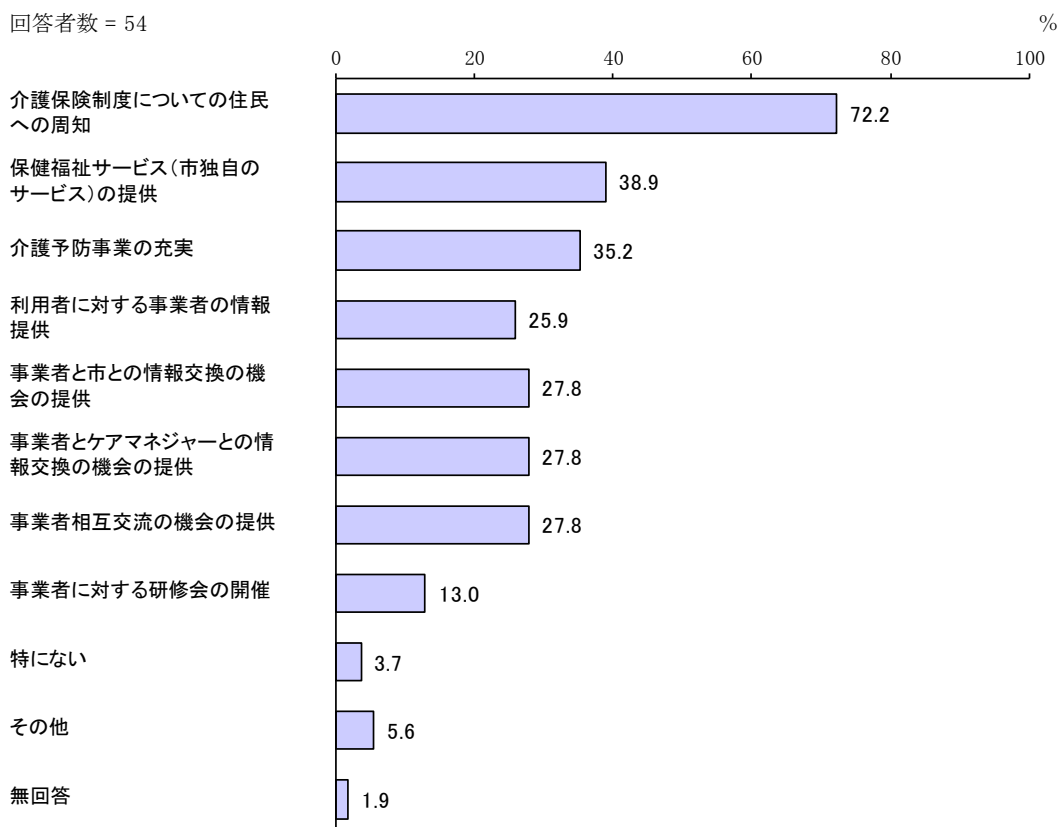
問5 事業運営上、課題や困っていることはありますか。(該当するものすべてに回答)

「職員（常勤・非常勤）の確保に関すること」の割合が83.3%と最も高く、次いで「事務作業が煩雑なこと」の割合が53.7%、「利用者の確保に関すること」の割合が46.3%となっています。



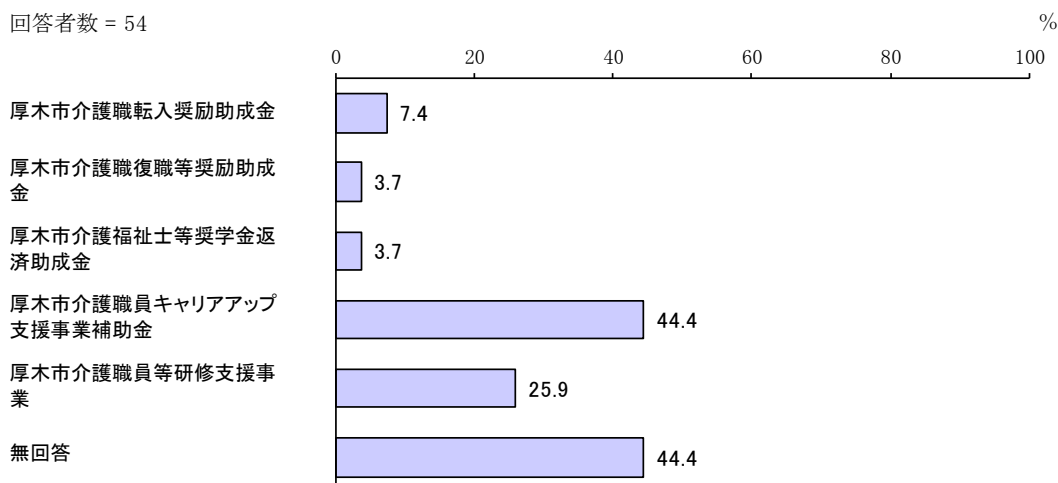
**問6 介護保険制度を円滑に推進するために、どのようなことが必要と思いますか。**  
(該当するものすべてに回答)

「介護保険制度についての住民への周知」の割合が72.2%と最も高く、次いで「保健福祉サービス(市独自のサービス)の提供」の割合が38.9%、「介護予防事業の充実」の割合が35.2%となっています。



**問7 厚木市では、人材確保対策事業として、次の事業を実施していますが、貴法人の事業所又は従業員で当該事業を利用したことはありますか。**  
(利用したすべてに回答)

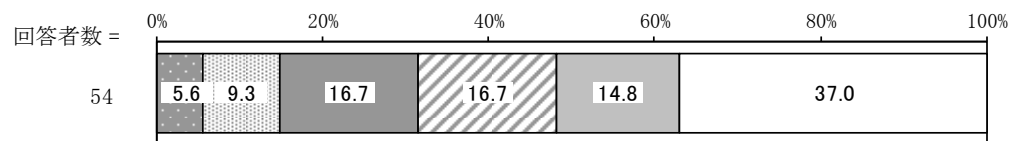
「厚木市介護職員キャリアアップ支援事業補助金」の割合が44.4%と最も高く、次いで「厚木市介護職員等研修支援事業」の割合が25.9%となっています。



問8 事業所の人材確保に最も有効であると考えられる事業は、次のうちどれですか。  
(1つ選択)

「厚木市介護職員キャリアアップ支援事業補助金」、「厚木市介護職員等研修支援事業」の割合が16.7%と最も高く、次いで「その他の事業」の割合が14.8%となっています。

- 厚木市介護職転入奨励助成金
- ▨ 厚木市介護職復職等奨励助成金
- 厚木市介護福祉士等奨学金返済助成金
- 厚木市介護職員キャリアアップ支援事業補助金
- ▨ 厚木市介護職員等研修支援事業
- その他の事業
- 無回答

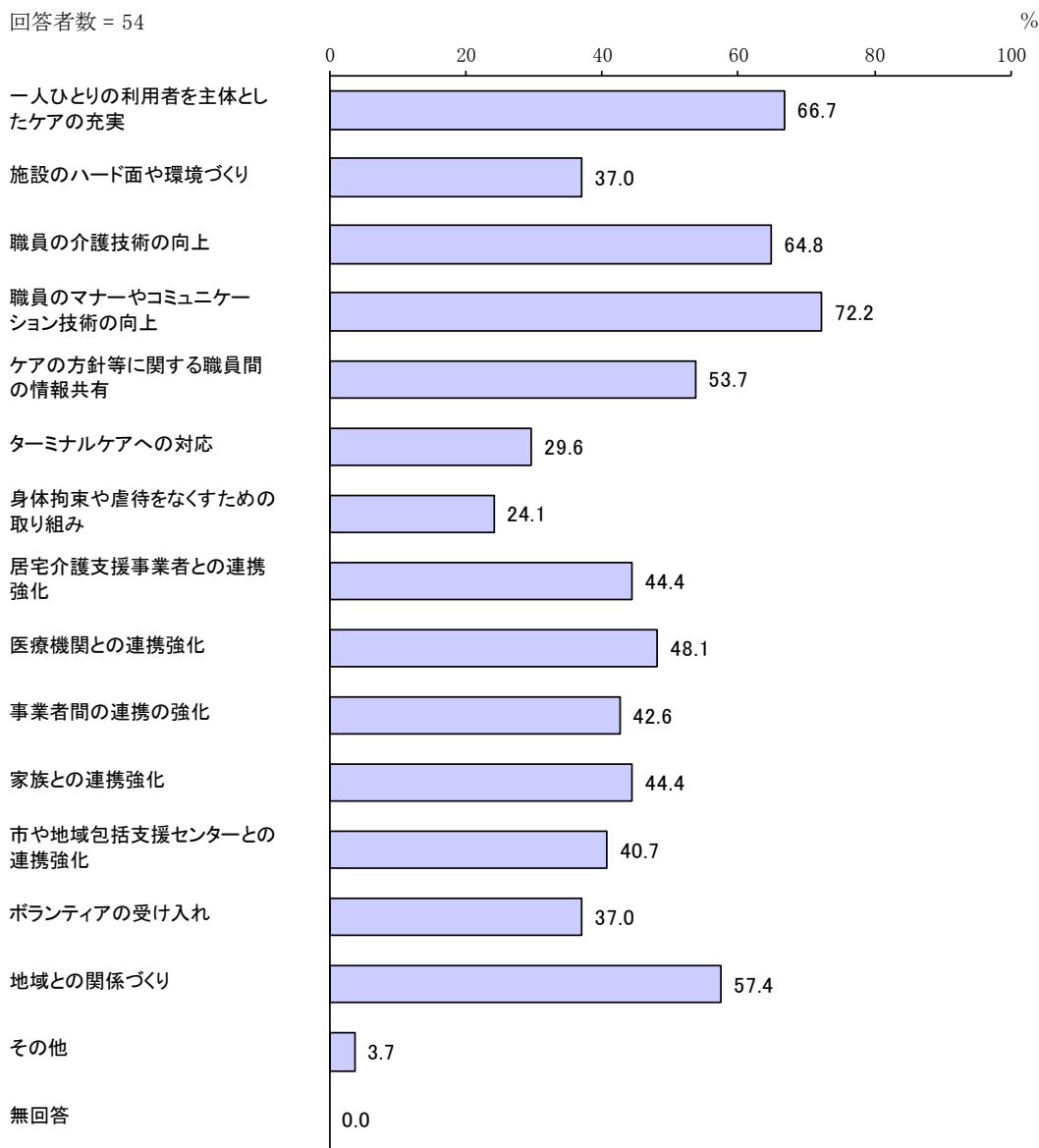




問9 より質の高い介護サービスを提供するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（該当するものすべてに回答）

「職員のマナーやコミュニケーション技術の向上」の割合が72.2%と最も高く、次いで「一人ひとりの利用者を主体としたケアの充実」の割合が66.7%、「職員の介護技術の向上」の割合が64.8%となっています。

回答者数 = 54



## ○自由意見

### 1 事業運営について

- ・現状収支がぎりぎりなので基準緩和策がほしい(利用者が一人の際職員は二人配置でよい、利用者が三人の際は介福配直なしでよい、送迎車両購入補助等)
- ・事業所が過多気味なのが人材確保を難しくしている要因の1つなのではないか
- ・現行制度では赤字を免れないこと、利用者側の意識が低いことにより、今回、訪問介護が廃止になった。訪問介護に限らず、全国一律ではない地域の実態に即した形にしたり、サービス内容や利用者の負担見直しをしなければ、制度としての継続が財政的にも供給量としても厳しいと思う
- ・大規模の訪問看護事業所にしたいが、人の確保や運営継続が難しく、看とり件数や特別管理加算の該当者も少なく、加算料金もとりにくい
- ・少人数で頑張っている訪問看護を評価してもらえない
- ・地域包括支援センターと地域自治会との連携強化を図り、自治会の相談トラブル調整を行える専門職グループを充実してほしい
- ・予防のため利用し長年、元気に生活している方がいる。生活のリズムを整える面もあるので続けてほしい

### 2 介護職員の待遇について

- ・厚木市独自の介護職員に対する処遇改善策があるとよい

### 3 人材確保について

- ・どの事業者も人手不足で困っている。初任者研修を開催することで仕事の内容もわかり、求職者の増加につながると思う
- ・看護師の地元就職のバックアップになるような制度があるとよい
- ・どの業種においても人材確保が困難な情勢にある点を理解し、対策してほしい

### 4 サービス提供について

- ・要介護にならないよう生活を維持することが介護予防や生きる気力につながる。この段階の支援を充実させることが大切のように思う
- ・人手不足のまま施設だけが増えると、労働条件の悪化、質の低下につながってしまう。既存の施設をフル活用するイメージで事業を進めた方がよいように思う
- ・訪問介護でヘルパーが行えること行えないことの具体的な事例集があるとよい
- ・自立支援について、厚木市の見解が知りたい
- ・介護保険の処遇改善加算に該当しない事業(居宅介護支援、介護予防、居宅介護等)に対して厚木市独自の補助を行ってほしい
- ・介護予後支援とは何か。介護予防、日常生活支援総合事業はあてはまるのか

## 5 その他

- ・ 介護・医療業界の新規参入がない。税金を上げるしかないと思う
- ・ 事業や施設の整備ではなく、整理も今後の計画策定に取り入れてはどうか
- ・ 社会福祉協議会や医療法人一辺倒の地域包括支援センターではなく、幅広い法人に門戸を開いてはどうか
- ・ 一部のケアマネジャーは中立でない。特に特養経営の居宅サービスは、その会社の関連企業にしか仕事を回さない。もっと風通しがよくなるようにした方が、全体的に活性化すると思う
- ・ 資格取得だけでなく、技術力向上に資する研修費の助成をお願いしたい